JRC AIR-EDGE PHONE 保証書

持込修理

型番	AH-J3003S
★お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げ日より1年間
★お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号（　　）　－
★販売店	店名・住所・電話番号

★印のついた欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書や本体、卓上充電器の警告表示などの注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。修理の際には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理とさせていただきます。
   イ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障や損傷
   ロ. お買い上げ後の輸送、落下、水濡れなどによる故障や損傷
   ハ. 公害や火災、地震、雷、風水害、その他の天災地変など、あるいは異常電圧、指定外の電源（電圧、周波数）使用等による故障や損傷
   ニ. 本製品に接続した当社指定以外の機器および消耗品（電池パック等）に起因する故障や損傷
   ホ. 本書のご提示がない場合
   ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   ト. 消耗部品（電池）などが消耗し取り替えを要する場合
   チ. 電池の液漏れによる故障、損傷
3. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

日本無線株式会社
〒160-8328　東京都新宿区西新宿6丁目10番1号　日土地西新宿ビル
電話（JRCサポートセンター）：0570-003899（一般加入電話・公衆電話から）
03-3345-5563（AIR-EDGE PHONE・携帯電話から）

製造元：JRC 日本無線株式會社
〒160-8328　東京都新宿区西新宿6丁目10番1号　日土地西新宿ビル
ホームページアドレス：http://www.jrc.co.jp/

本取扱説明書の内容は2006年4月現在のものです。

7ZPAN0137B
2006.04　第1.2版

JRC AIR-EDGE PHONE　AH-J3003S　取扱説明書

WILLCOM

AH-J3003S
取扱説明書

JRC 日本無線株式會社

はじめに

このたびは、AIR-EDGE PHONE「AH-J3003S」を
お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、AH-J3003Sを正しく効果的にお使いくださいますようお願いいたします。

ご使用にあたって

●できるだけ電波の強いところでご使用ください。本電話機は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱い所およびサービスエリア外ではご使用になれません。見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本あるいは5本表示されている場合で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
●公共の場所、人の多い場所や静かな場所では、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
●繁華街など人通りの多いところでは、通行の妨げにならないところでご使用ください。
●オートバイや車などが近くを通ると、雑音が入ることがあります。
●一般の電話機、テレビ、ラジオなどをお使いになっている近くでご使用になると、雑音などの影響を与えることがあります。
●電気製品やOA機器などの近くでご使用になると、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
●電子レンジをご使用のときは電磁波の影響を受けやすく、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
●本電話機は電波を使用している関係上、第三者に傍受される場合がまったくないとはいえませんが、デジタル信号を使用した秘話機能をサポートしております。
●お客様自身で本電話機に登録された内容は、別にメモをとるなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本製品は株式会社アクセスのCompact NetFront®およびAVE-TCP®を搭載しています。
Copyright ©1988-2000 ACCESS CO., LTD.
●お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用いただくことをご承諾するものとします。
ご利用にあたり株式会社ウィルコム、日本無線株式会社および別に掲載した認証会社は、万一何らかの損害が発生したとしても責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
認証会社：Verisign, Inc. RSA Data Security, Inc. Entrust.net

不要となりました電話機本体、電池、および卓上充電器は、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。

公衆サービスについて

本電話機をAIR-EDGE PHONEとして利用するには、ウィルコムと契約する必要があります。契約申し込みをされるときには、契約事務手数料がかかります。また、契約申込後は、毎月の基本料金と通話料がかかります。詳しくは、下記ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

以下のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください

●ご契約内容（加入・変更・引越等）
●基本料金・通話料等
●オプションサービス
●サービスエリア
●電話機の紛失
●その他、通信サービスについて

■ウィルコムサービスセンター
受付時間（日・祝日を除く）：9:00〜21:00
AIR-EDGE PHONEから
局番なしの116（無料）
一般加入電話・公衆電話から
0120-921-156（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます）

■ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口
受付時間（日・祝日も受付）：9:00〜21:00
AIR-EDGE PHONEから
局番なしの157（無料）
一般加入電話・公衆電話から
0120-921-157（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます）

※ホームページアドレス　**http://www.willcom-inc.com/**

●コース変更／住所変更等はインターネット上のサービスセンター（Pic@nic）でも受付けております。ウィルコム沖縄ご契約のお客様は「ご利用料金等の照会」のみご利用いただけます。
https://picnic.willcom-inc.com/

AIR-EDGE PHONE（エアエッジフォン）とは
AIR-EDGEのデータ通信サービスに対応し、さらにブラウザ機能を搭載した、Webページにアクセスできる電話機です。

CLUB AIR-EDGE（クラブエアエッジ）とは
ウィルコムが提供する、AIR-EDGE対応端末向けのメールおよびオフィシャルポータルサイトの総称です。

目次

4 メールを利用する

5 データ通信を行う

6 便利な使いかた

7 その他

8 困ったときは

本書の見かた

本書では、以下のように操作方法について説明しています。

1
お使いになる前に

安全上のご注意─必ずお守りください

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

表示	内容
⚠危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

記号	内容	記号	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。		
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	接触禁止	触れてはいけないことを示す記号です。
強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。
注意	注意を示します。		

［免責事項について］
●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害について、当社はその責任を負えない場合もございますのであらかじめご了承ください。
●本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、通話・録音・通信などの機会を逃した為に生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社はその責任を負えない場合もございますのであらかじめご了承ください。
●接続機器（パソコンなど）との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社はその責任を負えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

電話機本体、電池パック、卓上充電器の取扱いについて（共通）

⚠危険

 強制

本電話機に使用する電池パックおよび卓上充電器は、指定のものをご使用ください。

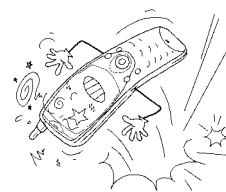
下記指定以外のものを使用した場合は、電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
・電池パック　NBB-9310
・卓上充電器　NBA-9310A

⚠警告

 禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

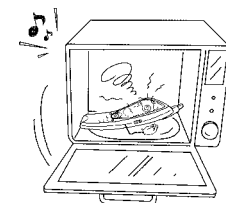
電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

 禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発の恐れがある場所では、使用しないでください。

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、火災・爆発の原因となります。

 禁止

電子レンジなどの加熱調理器に、電池パック、本体、卓上充電器を入れないでください。特に水没したときなど、濡れたときに電子レンジで加熱するようなことは絶対にやめてください。

電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火や、本体、卓上充電器の発熱、発煙、発火や故障の原因となります。

安全上のご注意—必ずお守りください〈つづき〉

電話機本体、電池パック、卓上充電器の取扱いについて（共通）〈つづき〉

⚠ 注意

強制 **子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。**

けがなどの原因となります。

禁止 **湿気やほこりの多い場所や高温となる場所には保管しないでください。**

火災や故障の原因となることがあります。

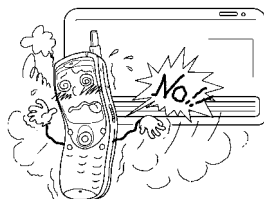
禁止 **ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。**

落下して、けがなどの原因となります。

強制 **乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んだり、けがなどの原因になります。

禁止 **直射日光の強い場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所での使用、放置はしないでください。**

電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火、機器の変形、故障の原因となります。

注意 **本電話機は周囲の環境による電波障害や受信状態によって通話ができなくなる場合があります。**

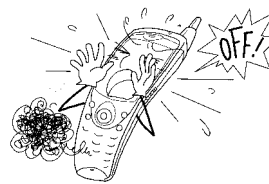
電話機本体の取扱いについて

⚠ 警告

強制 **ハンズフリーモードやスピーカモードを使用して通話する際は、必ず本電話機を耳から離して使用してください。**

難聴になる可能性があります。

強制 **本電話機より煙がでたり、異臭がするときは、直ちに電源を切ってください。**

そのままご使用になると、火災の原因になります。修理ご相談窓口にご連絡ください。

禁止 **アンテナ、ストラップなどを持って本電話機を振り回さないでください。**

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

強制 **航空機など、使用を禁止された区域では、本電話機の電源を切ってください。**

電子機器に影響をおよぼす場合があります。

強制 **高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは、本電話機の電源を切ってください。**

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

＊ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、心臓ペースメーカ、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。心臓ペースメーカ、その他医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

安全上のご注意―必ずお守りください〈つづき〉

電話機本体の取扱いについて〈つづき〉

強制

屋外で使用中に雷が発生した場合は、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

強制

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

禁止

医用電気機器（心臓ペースメーカ等）などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

本機を医用電気機器などの近くで使用すると、電波の影響で医用電気機器などの誤動作や故障の原因となる恐れがあります。

強制

満員電車の中など混雑した場所や近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる場合は、本電話機の電源を切るようにしてください。

電波が心臓ペースメーカの作動に影響を与える場合があります。

禁止

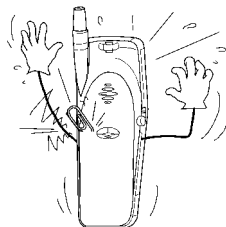
自動車や自転車等を運転中に使用しないでください。

安全走行を損ない、事故の原因となります。車や自転車を安全なところに停車させてからご使用ください。

禁止

本電話機のすき間などに金属や異物を差し込まないでください。

感電や故障の原因になります。

分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、けがなどの事故または故障の原因になります。

強制

病院内でのご利用にあたっては、必ず各医療機関の指示に従ってください。

医療用電気機器に影響をおよぼす場合があります。

禁止

人の多い場所では、使用しないでください。

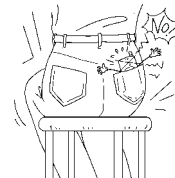
アンテナが人に当たり、けがの原因となります。

⚠ 注意

禁止

ズボンやスカートの後ろポケットに本電話機を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、鞄の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。

破損や故障の原因となります。

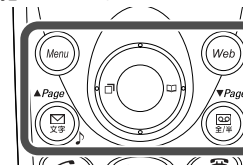
注意

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。

安全走行を損なう原因となります。

強制

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

図に示したボタン部分にはクロムメッキを施しています。

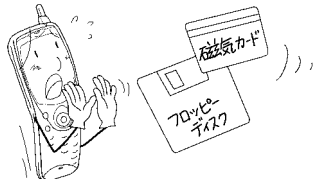
禁止

本電話機を胸ポケットに入れたまま屈まないでください。

本電話機が落下して、故障あるいは人に当たり怪我の原因となることがあります。

安全上のご注意—必ずお守りください〈つづき〉

電話機本体の取扱いについて〈つづき〉

磁気カードなどを本機に近づけないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

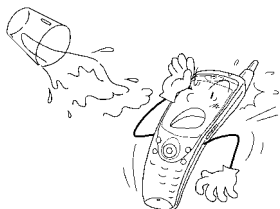
本電話機に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください。

ころんだり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

注意

建築構造やアンテナの取付位置により、通話ができない場合や通話範囲が狭くなったり、雑音が入ったり通話が途切れる場合があります。また、設置後において電波状態の変化により使用できなくなることがあります。

本電話機を濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が本機の内部に入ると、発熱、感電、故障などの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

強制

本電話機はオフィスシステムの主通信網と併用して使用されるように設計されています。電波障害や電池消耗の影響を受けますので、必ず補助的なものとしてご使用ください。

電話機だけでは重要な連絡が取れなくなる場合があります。

外部からの電気雑音の影響を受けて、通話中に雑音が入ったり、通話ができなくなることがあります。このようなときはしばらく待つか、本電話機を雑音源から遠ざけてください。

雑音源としては、テレビ・ラジオ・パソコン・ファクシミリ・ワープロ・複写機などのAV・OA機器および自動車、オートバイなどがあります。

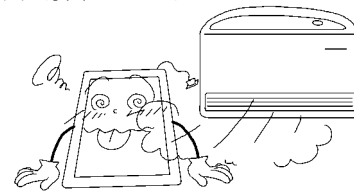
電池パックの取扱いについて

■電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

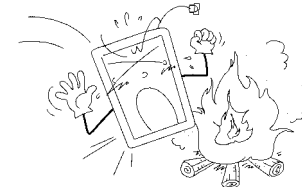
⚠ 危険

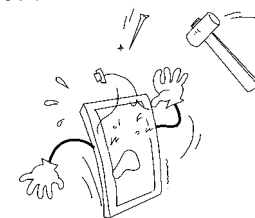
電池パックは火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所での使用、放置はしないでください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

電池パックを本電話機に接続するときに、うまく接続できない場合は、無理に接続しないでください。また、電池パックのコネクタの向きを確かめてから接続してください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

絶対に火の中に投げ入れたり、加熱しないでください。

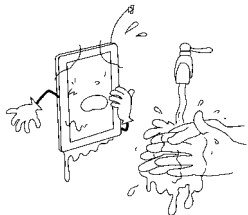
爆発の危険があります。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

安全上のご注意―必ずお守りください〈つづき〉

電池パックの取扱いについて〈つづき〉

強制

電池パックの内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に障害を起す原因となります。

接触禁止

電池パックの内部の液が漏れだした場合は、絶対に素手で触れないでください。

素手でさわると、やけどをする場合があります。万一、目にはいった場合は、失明のおそれがありますので、きれいな水で洗い落として、直ちに医師の治療をうけてください。

水ぬれ禁止

水やペットの尿などで電池パックを濡らさないでください。

電池パックの発熱や感電、故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

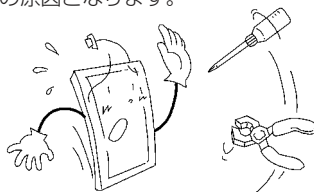
禁止

電池パックのコネクタのプラス（＋）とマイナス（－）を針金などの金属類などで接続しないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

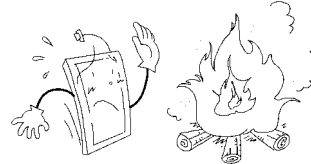
分解禁止

分解、改造をしないでください。また、直接ハンダ付けしないでください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠ 警告

強制

電池パックが液漏れしたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。

液漏れした溶解液に引火し、発火、破裂の原因となります。

禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

禁止

電池パックの使用中、充電中、保管時に、本体からの異臭、本体の発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、本体から取りはずし、使用しないでください。

電池パックの液漏れや、発熱、破裂、発火の原因となります。

ぬれ手禁止

濡れた手で電池パックを交換しないでください。

発火や故障の原因となります。

⚠ 注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火、環境破壊の原因となることがあります。不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

強制

電池パックの充電温度範囲は10℃～40℃です。

この温度範囲以外で充電すると、液漏れや発熱の原因となったり、電池パックの性能や寿命を低下させることがあります。

安全上のご注意—必ずお守りください〈つづき〉

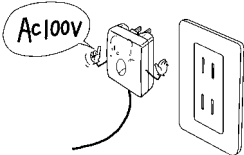
卓上充電器の取扱いについて

⚠ 警告

強制

卓上充電器には必ずAC100Vを使用してください。

誤った電圧で使用すると火災、故障の原因となります。

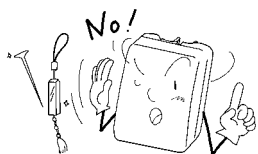
強制

ACプラグについたほこりは、拭き取ってください。

火災の原因になります。

強制

卓上充電器のACプラグをコンセントに差し込む時は、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。

感電、ショート、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、卓上充電器を落としたり、破損したりしたときは、すぐにACプラグを電源コンセントから抜いてください。

そのまま使用されると、火災、感電の原因となりますので、お買い上げになった販売店等へご連絡ください。

禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。

感電の原因となります。

禁止

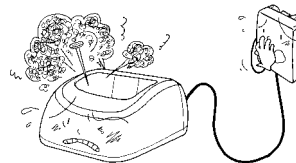
充電中は卓上充電器を安定した場所においてください。また、卓上充電器を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

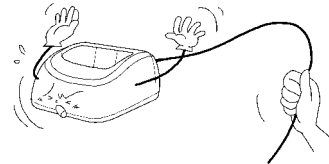
禁止

コンセントにつながれた状態で充電端子を絶対にショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

故障、けが、感電、火災の原因となります。

禁止

コードなどを持って卓上充電器を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

コードが傷んだら使用しないでください。

感電、火災、故障の原因となります。

禁止

コードを、無理に曲げたり、束ねたりして傷つけないでください。

故障や感電、火災の原因となります。

禁止

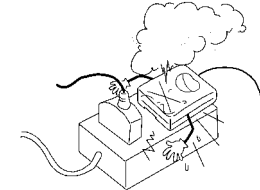
卓上充電器の隙間などに金属や異物を差し込まないでください。

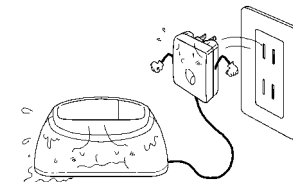
感電や故障の原因となります。

禁止

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。

発熱、火災の原因になります。

電源プラグを抜く

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから卓上充電器のACプラグを抜いてください。

感電、発熱、火災の原因になります。

安全上のご注意—必ずお守りください〈つづき〉

卓上充電器の取扱いについて〈つづき〉

電源プラグを抜く

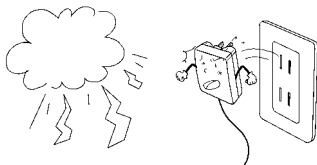
卓上充電器から煙が出たり、異臭がするときは、すぐに卓上充電器のACプラグを電源コンセントから抜いて安全な場所に移動してください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険です。絶対におやめください。お買い上げ販売店にご連絡ください。

電源プラグを抜く

近くに雷が発生した場合は、安全のため、すぐに電源コンセントから卓上充電器のACプラグを抜いてください。

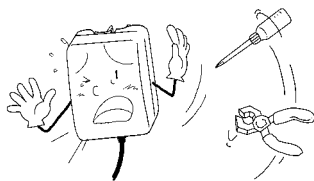
火災、感電、故障の原因となります。

電源プラグを抜く

充電終了後は卓上充電器のACプラグをコンセントから抜いてください。

火災、故障の原因となります。

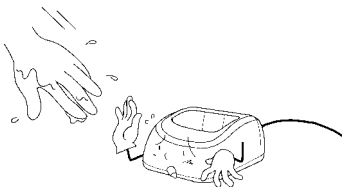
分解、改造はしないでください。

感電、火災、故障の原因となります。

水ぬれ禁止

卓上充電器や卓上充電器のACプラグを濡らさないでください。

電池パックの発熱や感電、故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

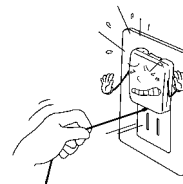
濡れた手で卓上充電器、卓上充電器のACプラグやコンセントに触れないでください。

感電の原因となります。

⚠ 注意

お手入れの際は、コンセントから抜いて、行ってください。

感電の原因となります。

卓上充電器のACプラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張らず、ケース全体を持って抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

発熱、発火、破裂の原因となることがあります。

卓上充電器に乗らないでください。＜特に、小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください＞

ころんだり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

卓上充電器のコードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。

感電や火災の原因となります。

取扱い上のお願い

■はじめに

この製品は総務省の技術基準に適合しています。製品に貼り付けてある銘板をはがさないでください。

製品を分解して改造することは法律により禁止されています。不法に改造を加えてご使用になると、法律により罰せられることがあります。

■共通のお願い

本電話機に無理な力がかかるような場所に置かないでください。

多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

水につけたりしないでください。

おふろの中や水の中につけたりしないでください。また、できるだけ雨などの水滴がかからないようにしてください。故障の原因となり保証の対象外となります。

汗や水がついたときにはすぐに拭いてください。

汗をかいた手でさわったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。汗が内部に侵入し故障の原因になります。汗や水がついたときにはすぐに乾いた布で拭いてください。

お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。

濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。

本体の充電端子や卓上充電器の端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露し、内部が腐蝕し故障の原因となります。

■電話機本体についてのお願い

極端な高温、低温はさけてください。

温度は0℃～40℃、湿度は35%～85%の範囲でお使いください。

一般の電話機やテレビ､ラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。

電子レンジをご使用のときには…。

電磁波の影響で雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。

お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。

ディスプレイやケースを硬い布などで強くこすると、傷がつく場合があります。お取扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で行ってください。

また、ディスプレイに水滴や汚れが付着したまま放置すると、染みになったりしますので、すみやかに拭き取るようにしてください。

お客様ご自身で本電話機に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

万一登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■電池パックについてのお願い

充電は、適正な周囲温度（10℃～40℃）の場所で行ってください。

初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化の具合により異なります。

直射日光があたらず、風通しのよい涼しい場所に保管してください。

長時間使用しないときは、使いきった状態で、本電話機から外して保管してください。

電池パックは消耗品です。

使用状態によっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。

不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

■卓上充電器についてのお願い

次のような場所では充電しないでください。

周囲の温度が10℃以下または40℃以上になるところ
湿気、ほこり、振動の多い場所（誤動作の原因となります。）
一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く（ラジオなどに雑音が入ることがあります。）

充電中、卓上充電器が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

抜け防止機構のあるコンセントを使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

お使いになる前に
取扱い上のお願い

利用できるサービス

■利用できる各種サービス

警察（110）
消防・救急（119）
海上保安庁（118）
NTT災害用伝言ダイヤル（171）※1
時報（117）
天気予報（177）
番号案内（104）
国際電話※2
ポケットベル呼出
フリーダイヤル※3

※1　詳しくはNTTにお問い合わせください。
※2　海外へ発信する場合は、各国際電話事業者へのお申し込みが必要です。（☞7-56ページ）
※3　携帯・PHS OK または PHS OK が表示されている番号に電話をかけることができます。

◎警察（110）、消防・救急（119）、海上保安庁（118）にかける際のご注意

1.移動しながらの通報は、通話中に電話が切れてしまうことがありますので、いったん止まったうえで通報してください。
2.PHSからの通報であることを伝えてください。
3.通報後、警察・消防・海上保安庁からの問合せのために呼び出しをすることがありますので、電源を切ったり、移動したりしないでください。

◎番号案内（104）について

ご利用料金は距離、時間帯に関係なく一電話番号につき120円（税込126円）となります。

■利用できないサービス

電報（115）
コレクトコール（106）
ダイヤルQ2
伝言ダイヤル

セットの確認

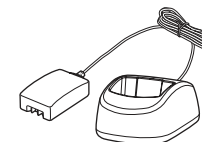
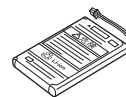
お買い上げいただいたときに次のものが揃っているかどうかをご確認ください。

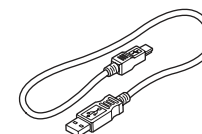
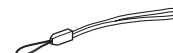
●電話機　AH-J3003S（1台）

●電話機用電池蓋（1個）

付属品

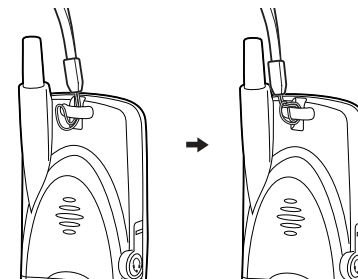
●電池パック　NBB-9310（1個）

●卓上充電器　NBA-9310A（1台）

●ハンドストラップ（1本）

●USBケーブル（A to Mini-B）（1本）

●取扱説明書（1部：本書）
●CD-ROM（1枚）

※足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった際には、お買い上げの販売店までお申し出ください。

■ハンドストラップの取り付けかた

図のようにハンドストラップを取り付けます。電話機から外れないことを確認してご使用ください。

本電話機の特長

Web機能
ブラウザ機能でインターネットに接続し、いろいろなWebページを見ることができます。

Eメール
センターを介し、インターネット経由でEメールの送受信ができます。

ライトメール
ライトメール機能をもった端末との間で、センターを介さずに直接、全角45文字までの文字や絵文字をやりとりすることができます。

文字切替表示
メールの本文やWebページ画面などを表示するときの文字サイズを、3段階に切り替えることができます。

グループ通話機能
グループ通話機能に対応した、他の電話機との間で、トランシーバ通話することができます。

電話帳転送
データ転送機能をもった電話機との間で、電話帳に登録した内容や、ブックマークを転送することができます。

データ通信
USBケーブルでパソコンと接続し、1xパケット方式や64kPIAFSなどの通信方式でデータ通信することができます。

アンテナサーチ
より電波の強い基地局を探して接続することで、常に良好な状態で通話することができます。

電話帳
よく電話をかける相手の電話番号や、メールアドレスを登録できます。それぞれにマークをつけてわかりやすくすることができます。

オートサイレント
あらかじめ設定した時間帯だけ、着信音を鳴らないようにしたり、バイブレータでお知らせするように設定することができます。

feelsound対応
PCM音源を搭載し、175音色32和音のリアルでクリアな着信音を再生できます。

発番号非通知ガード
発信者番号を通知せずにかけてきた電話に対し、着信せずにメッセージで応答することができます。

スケジュール
電子手帳のように、カレンダーを表示させたりスケジュールを入力することができます。指定した日時にメロディやバイブレータでお知らせすることができます。

目覚まし
曜日ごとに、設定した時刻にアラーム音やメロディを鳴らすことができます。

留守録、メモ録音、通話録音
「留守録」を設定しておくと、電話に出られないときにかかってきた電話にメッセージで応答し、相手の伝言を録音できます。また、待ち受け中にメモのかわりに自分の声を録音したり、通話中の相手の声を録音できます。

安全運転モード
自動車の運転中など電話に出られないとき、応答せずに、かけてきた相手にメッセージを流します。

デジタルカメラ機能
市販の超小型デジタルカメラユニット、「HC-D01」を接続して画像を撮影できます。撮影した画像はEメールに添付して送ったり、待ち受け画面の壁紙として使用することができます。

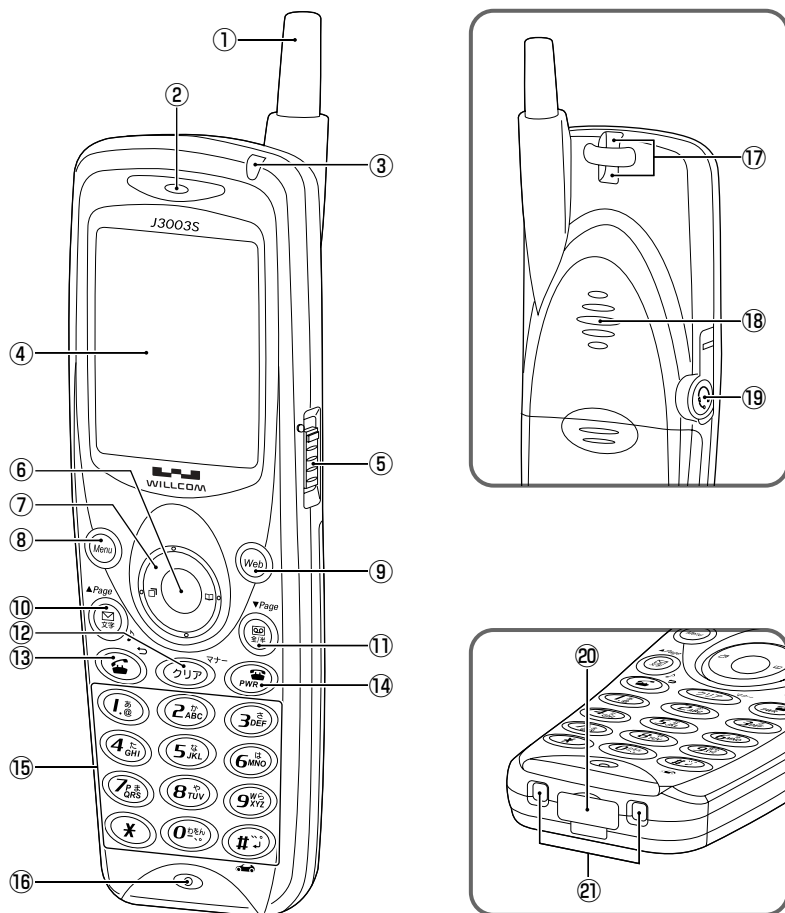
USB接続
パソコンとUSBケーブルで接続し、データ通信を行ったり、ファイルを転送したり、充電することができます。

着信LED
電話の着信やメールの着信など、それぞれ違った色でお知らせすることができます。

国際ローミング
別途、国際ローミングサービスをお申し込みになると、本電話機が台湾やタイでも使えるようになります。

マイメニュー
よく使う機能やブックマークを登録しておき、簡単な操作で機能を呼び出したり、Webページにアクセスすることができます。

電卓
10桁までの四則演算ができます。

各部の名前

① **アンテナ**
よりよい条件で電話をかけたり受けたりするためにはアンテナを完全に伸ばしきってください。

② **受話口（レシーバ）**

③ **着信ランプ**
着信があったときなどに点滅してお知らせします。

④ **ディスプレイ**

⑤ **キーロックスイッチ**
キーロック設定／解除するときに使用します。（☞6-38ページ）

⑥ ◯ **決定ボタン**
マイメニュー（☞2-114ページ）を表示するときや、画面に表示された項目を確定するときなどに押します。また、ソフトキーとして画面下部に表示された機能を実行します。（☞1-26ページ）

⑦ ◎
画面に「⇕」や「◈」などが表示されているときに、矢印の方向へ押すことで操作することができます。また、それぞれのボタンには次のような機能があります。

- ◎リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモを表示させるときに押します。
- ◎電話帳を表示させるときに押します。
- ◎文字入力で漢字やカタカナに変換するときに押します。また、受話音量や着信音量を調節します。
- ◎文字入力で漢字に変換するときに押します。また、受話音量や着信音量を調節します。

⑧ Ⓜ **Menuボタン**
メニューを表示するときに押します。また、ソフトキーとして画面下部に表示された機能を実行します。（☞1-26ページ）

⑨ Ⓦ **Webボタン**
Webメニューを表示するときに押します。また、ソフトキーとして画面下部に表示された機能を実行します。（☞1-26ページ）

⑩ ✉
メールメニューを表示するときに押します。また、入力する文字の種類を切り替えるときなどに押します。

⑪ ⊡
録音再生メニューを表示するときに押します。また、入力する文字の種類や全角と半角を切り替えるときなどに押します。

⑫ クリア
入力した電話番号や文字を消去するときや、操作中に前の画面に戻るときに押します。またマナーモードを設定するときに押します。

⑬ ☎
電話をかけたり受けたりするときに押します。また、ハンズフリー機能、スピーカ機能を利用するときに押します。

⑭ PWR
通話を終了するときや、電源を入／切するとき、また着信音を停止させるときに押します。

⑮ **ダイヤルボタン**
電話番号や文字を入力するときに押します。また、項目を選択する画面で、項目の前に番号が表示されているときに押すことで、項目を選択・決定することができます。（☞1-29ページ）

⑯ **送話口（マイク）**

⑰ **ストラップ取り付け穴**

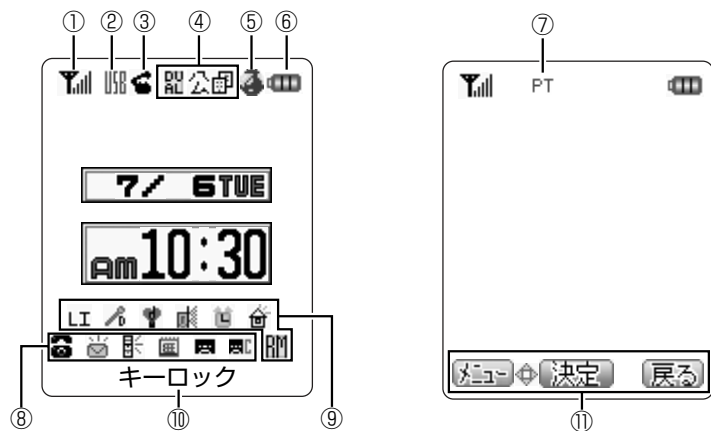
⑱ **スピーカ**

⑲ **イヤホンマイク端子**
市販のイヤホンマイクやデジタルカメラユニットを接続します。

⑳ **USB端子**
USBケーブルでパソコンと接続できます。

㉑ **充電端子**

※ボタンの機能は代表的な機能を説明しています。

ディスプレイの見かた

① 電波の受信状態の目安を表示します。（☞1-30ページ）

② USBケーブルでパソコンなどと接続されているときに点灯します。（☞5-19ページ）

③ 呼び出し中、通話中に点灯します。（☞2-2ページ）

④ 公衆モード、グループモードなどの待受モードと、発信可能なモードを表示します。（☞1-38ページ）

⑤ Webページの取得中やEメールの送受信中に表示されます。（☞3-14ページ）
SSL通信中に点灯します。（☞3-64ページ）

⑥ 電池残量の目安を表示します。（☞1-36ページ）充電中は または と表示されます。（☞1-35、6-8ページ）

⑦ PT ／ ／ ／ ／
データ通信中に、通信種別を表示します。（☞5-22ページ）

⑧ 不在着信があったことや、未読のメールがあることなどの情報をお知らせします。マイメニューでこれらのアイコンを選択して、対応する機能を実行することもできます。

- 不在着信があったときに点灯します。（☞2-15ページ）
- 不在着信（データ着信）があったときに点灯します。（☞5-24ページ）
- 新着メールがあるときに点灯します。（☞4-41、4-45ページ）
- 未読メールがあるときに点灯します。（☞4-41、4-45ページ）
- センターにEメールがあるときに点灯します。（☞4-42ページ）
- 本電話機のメモリがいっぱいでEメールを受信できなかったときに点灯します。（☞4-42、4-44ページ）
- 未確認のスケジュールがあるときに点灯します。（☞6-44ページ）
- 未再生の録音データがあるときに点灯します。（☞2-19、2-92、2-110ページ）
- 留守番電話センターにメッセージがあるときに点灯します。（☞7-53ページ）

⑨ 電話機の設定状態などを表示します。

- LI 位置情報通知機能を設定しているときに点灯します。（☞7-36ページ）
- ダイヤルロック設定中に点灯します。（☞6-36ページ）
- マナーモード設定中に点灯します。（☞2-101ページ）
- 着信音量OFF設定中に点灯します。（☞2-98ページ）
- バイブレータの設定中に点灯します。（☞2-100ページ）
- 目覚ましの設定中に点灯します。（☞6-53ページ）
- 留守録の設定中に点灯します。録音件数がいっぱいのときは と表示されます。（☞2-91ページ）
- 安全運転モードの設定中に点灯します。（☞2-103ページ）
- RM ローミングモード設定中に点灯します。（☞7-41ページ）

⑩ キーロック中に表示されます。（☞6-38ページ）

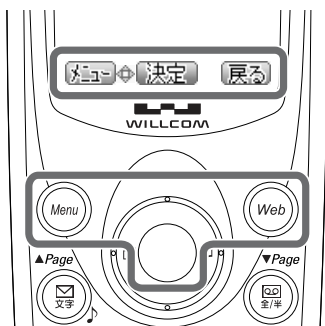
⑪ ガイダンス表示
Menu ◯ Web ボタンで操作することのできる機能を表しています。（☞1-26ページ）
ボタンを操作できる方向を、 、 、 のように表示します。

基本的なボタンの使いかた

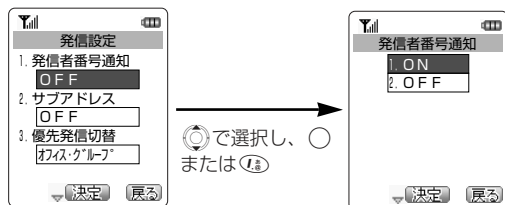
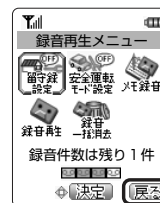
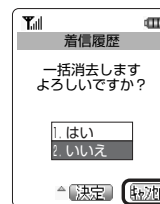
■ガイダンス表示

ディスプレイ下部に表示されるガイダンスは、Menu（Menuボタン）◯（決定ボタン）Web（Webボタン）に対応します。対応するボタンを押して操作を行います。
下の図のような場合、それぞれのボタンの機能は次のようになります。

Menu（Menuボタン）：メニュー
◯（決定ボタン）：決定
Web（Webボタン）：戻る

本書では、ボタンのあとに、対応するガイダンスを（決定）のように表記しています。

画面に「◈」や「⇕」などが表示されているときに、矢印の方向へ◎ボタンを操作することができます。
本書ではボタンを、操作する方向に合わせ◎、◎のように表記しています。

■項目の選択

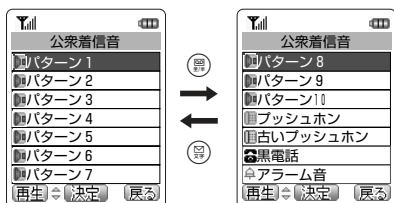
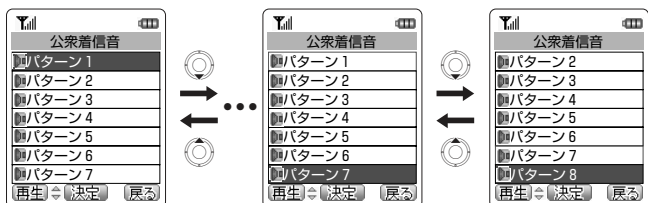
画面に表示された項目を選択するには、◎で選択し◯（決定）を押して確定する方法と、項目の前に表示されている番号のダイヤルボタンを押して選択・確定する方法があります。

■前の画面に戻る

画面に「戻る」が表示されているときにWeb（戻る）またはクリアを押すと、1つ前の画面に戻ります。

画面に「ｷｬﾝｾﾙ」が表示されているときにWeb（ｷｬﾝｾﾙ）を押すと、操作をキャンセルして、1つ前の画面に戻ります。

■待ち受け画面に戻る

PWRを押すと、登録や設定をキャンセルし、待ち受け画面に戻ります。
※通話中に操作を行う場合は、PWRを押すと通話が切れてしまうため、操作を終了するときはWeb（戻る）またはクリアを押してください。

基本的なボタンの使いかた〈つづき〉

■スクロール

画面に項目を表示しきれないときは、◎を押して、画面を上下にスクロールすることができます。◎を約1秒以上押し続けると高速スクロールとなります。
◎または◎を押して、1画面分スクロールすることもできます。

メニュー操作のしかた

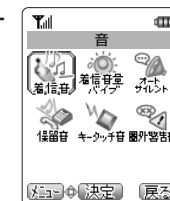
各機能を呼び出すには、メニューアイコンを選択する方法と、ダイヤルボタンを押す方法があります。
本書での操作説明は、主に番号を押す方法で説明しています。

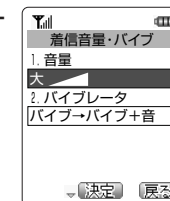
<例>メニュー62 着信音量・バイブを選ぶ場合

1 ◎（Menuボタン）を押す

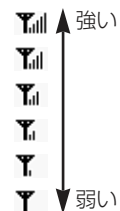
メニュー画面が表示されます。
ダイヤルボタンの番号が、メニューアイコンに対応しています。

2 ◎を押してアイコンを選択し、◯（決定）を押す
または
アイコンに対応したダイヤルボタン（6）を押す

選択したアイコンに含まれるメニューアイコンが表示されます。

3 ◎を押してアイコンを選択し、◯（決定）を押す
または
アイコンに対応したダイヤルボタン（2）を押す

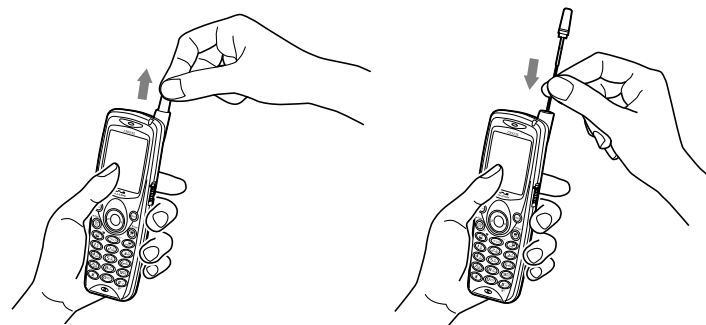
選択したメニューが表示されます。

上手にお使いいただくために

電波の受信状態の確認

ディスプレイには公衆基地局などのアンテナから受信している電波の状態が表示されます。
電波が強いほど通話に適しています。
や の表示のときは電波が弱く、電話をかけたり受けたりすることやデータ通信ができないときがあります。電波の強い場所へ移動してご使用ください。

待受モードを、公衆＋オフィスのデュアルモードに設定しているときは、公衆基地局と事業所用コードレスシステムに設置されたアンテナからの電波の受信状態を のように表示します。

アンテナを伸ばす

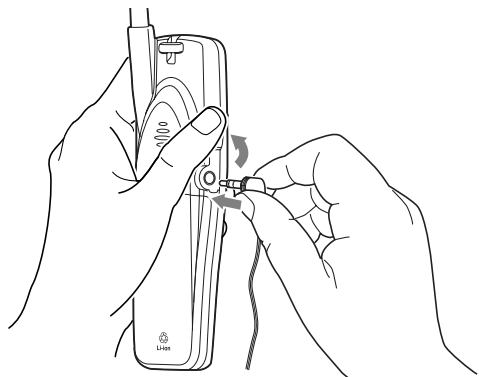
本電話機は、アンテナを収納していても電話をかけたり、受けたりすることはできますが、よりよい条件で電話をするためにアンテナを伸ばしてご利用ください。

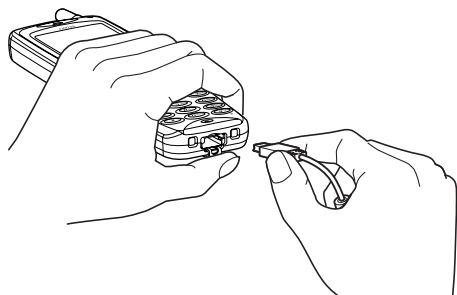
●アンテナを伸ばすときは、“カチッ”と音がするまで十分に引き上げてください。
●アンテナを収納するときはアンテナの根本を持ってまっすぐに下ろしてください。
　アンテナを曲げた状態で無理に収納しようとすると変形や破損の原因になります。

ご注意

●携帯するときは、必ずアンテナを収納してください。
●アンテナに無理な力を加えないでください。アンテナが破損する原因となります。

上手にお使いいただくために〈つづき〉

イヤホンマイク端子の使いかた

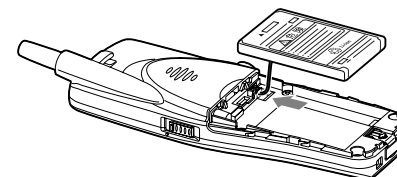
イヤホンマイク端子には、市販のイヤホンマイク（φ2.5mm、3極）を接続してご利用いただけます。接続ケーブルは完全に装着してください。
・スイッチ付イヤホンマイクには対応しておりません。故障または誤動作の恐れがありますのでご使用にならないでください。

USB端子の使いかた

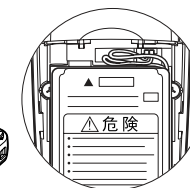
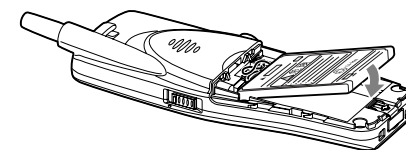
USB端子のカバーを外し、カバーを押さえて、USBケーブルのコネクタを本電話機のUSB端子にまっすぐ差し込んでください。
USBケーブルを抜くときは、差し込むときと同じようにUSB端子のカバーを押さえて、まっすぐに抜いてください。

充電のしかた

電池パックを入れる／外す

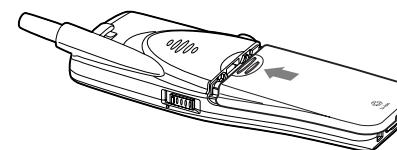
電池パックを入れる

1 電池パックのコネクタを接続する

コネクタの向きを合わせて、最後まで確実に差し込みます。

2 電池パックを収納する

電池パックを矢印の方向へ差し込みます。

コードを上図のように収納してください。

3 電池蓋を取り付ける

①電池蓋を図の位置に置き、本電話機と水平にする
②電池蓋の中央部を指で押さえながら、電池蓋をスライドさせ“カチッ”と音がするまで押し込む
③電池蓋と本体に大きな隙間がないことを確認する

ご注意

●電池蓋はゆるみのないようにしっかりと閉めてください。ゆるみがあると、振動で電池蓋が外れて電池パックが飛び出したりする原因となることがあります。

充電のしかた〈つづき〉

電池パックを外す

電池パックを交換するときは、電池パックを外す作業が必要になります。
電池パックは消耗品です。使用頻度によりますが、1年程度ご利用になれます。
十分に充電しても使用時間が短いときは電池パックの寿命です。新しい電池パックと交換してください。ご購入の際は、お買い上げの販売店で、指定の電池パック（NBB-9310）をお求めください。

1 電源が入っているときは、PWRを約2秒以上押して電源を切る

必ず電源を切ってください。

2 電池蓋を外す

電池蓋を本体下方向にスライドさせてから、持ち上げて外してください。

3 電池パックを外す

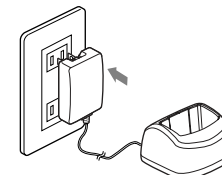
コネクタを外すときは、コネクタ近くのコードを持って軽く引き抜いてください。

4 新しい電池パックを取り付け、充電する（☞1-33ページ）

■使用済み電池パックについて

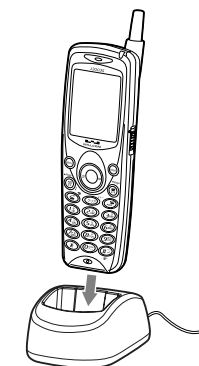
電池パックにはリチウムイオン電池を使用しています。環境保護のため、交換して不要となった電池パックは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちください。その際、ショートによる液漏れ、発熱、発火の恐れがあるため、必ずコネクタ部にテープを貼るなどの絶縁処理を行ってください。

卓上充電器で充電する

1 卓上充電器のACプラグを電源コンセント（AC100V）に差し込む

2 本電話機を卓上充電器に置く

着信ランプが赤色に点灯し、ディスプレイに「（充電中マーク）」が点灯します。
充電が完了すると着信ランプが消灯し、「（充電中マーク）」の表示が「（電池マーク）」に変わります。

充電時間

約2.5時間
着信ランプが消灯するまで充電してください。

お知らせ

- 本電話機の電源の入／切に関係なく充電できます。
- ご利用にならないときは、常に卓上充電器に置いて充電することをおすすめします。充電完了後、そのまま続けて充電しても支障はありません。（充電中は、本電話機、卓上充電器の一部が多少熱くなりますが、充電によるもので支障はありません。）
- 初めてご利用になるときや、電池パックを交換したときは、最初に着信ランプが消灯するまで充電してください。お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。
- 充電完了後に本電話機を取り外したあと、すぐに卓上充電器に戻すと、いったん着信ランプが赤色に点灯することがありますが、異常ではありません。
- 本電話機を卓上充電器に逆向きに置かないでください。充電できません。
- 電池残量が少なくなったら、必ず充電してください。
- 充電端子が汚れていると、正しく充電を行うことができません。ときどき充電端子を乾いた布でふいてきれいにしておいてください。
- 本電話機と電源の入ったパソコンをUSBケーブルで接続し、充電することもできます。（☞6-8ページ）
- PWRを押しても電源が入らないなど電池を完全に使い切った状態では、充電開始直後約2分ほどは着信ランプが点灯せず、またディスプレイに「充電中」が表示されませんが、故障ではありません。

充電のしかた〈つづき〉

■電池残量の確認

充電時以外はディスプレイに表示される電池マークで確認できます。（表示は目安です。）

十分にあります。
まだあります。
少なくなりました。充電してください。

電池がなくなったときの表示

“ピーピーピー”という警告音が鳴り、右のような画面が表示されます。
通話中に電池がなくなったときは、警告音が鳴ってから約1分後に再度警告音が鳴り、通話が切れます。

■電池の使用可能時間の目安

充電のしかたや電池の劣化度、使用環境によって以下の表の時間は変動します。

待受／通話モード	連続通話時間	待ち受け時間※
公衆モード	約6.5時間	約500時間

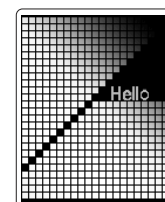
※省電力モード「ON」設定時

オフィスモード、グループモード、電話帳転送モードおよびデュアルモードでの待ち受け時間は、公衆モードでの待ち受け時間より短くなります。

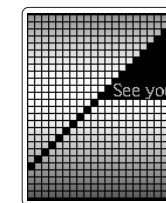
電源を入れる／切る

■電源を入れる

1 PWRを約1秒以上押す

アニメーションが表示され、待ち受け画面が表示されます。

■電源を切る

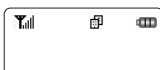
1 PWRを約2秒以上押す

アニメーションが表示され、電源が切れます。

利用するモードを選ぶ

本電話機で利用する待受／通話モードを選択します。

待受モードについて

公衆モード
　公衆基地局（アンテナ）があるサービスエリアで、AIR-EDGE PHONE（エアエッジフォン）として使います。

オフィスモード
　事業所用コードレスシステムの子機として使います。

グループモード
　グループモード対応電話機同士で、トランシーバとして使います。

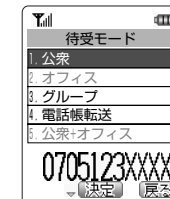
電話帳転送モード
　グループモード対応電話機同士で、電話帳データやブックマークを送受信します。

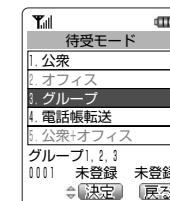
公衆＋オフィスモード（デュアルモード）
　公衆モードとオフィスモードの2つのモードで同時に待ち受けます。

公衆＋グループモード（デュアルモード）
　公衆モードとグループモードの2つのモードで同時に待ち受けます。

オフィスモードおよび、公衆＋オフィスのデュアルモードで使うには、本電話機に対応した事業所用コードレスシステムが設置された環境で、本電話機が登録されている必要があります。
グループモードおよび、公衆＋グループのデュアルモードでグループ通話やグループ電話帳転送を行うには、本電話機1台に加えて、グループモードに対応した端末1台以上が必要です。

待受モードを切り替える［メニュー81］

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）8 1と押す

2 ◎を押して、利用したい待受モードを選択する

設定できない待受モードは選択することができません。

3 ○（決定）を押す

設定したことをお知らせするメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

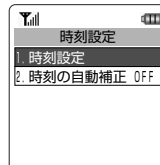
●以下のモードは、登録されているときのみ選択することができます。
　・オフィスモード／公衆＋オフィスモード：オフィス登録（☞7-2ページ）
　・グループモード／公衆＋グループモード／電話帳転送モード：グループ登録（☞7-10ページ）
●通話中は、待受モードの変更はできません。

日付・時刻を設定する［メニュー99］

ディスプレイに表示する日付と時刻を設定します。
また、ネットワーク側から時刻情報を受信し、自動的に時刻を補正することもできます。

日付・時刻を設定する

設定できる範囲は、2002年1月1日0時0分から2099年12月31日23時59分までです。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して「1.時刻設定」を選択し、（決定）を押す

年月日を入力する画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで年月日と時刻を入力する

年は西暦の下2桁を入力します。
1桁の数字を入力するときは、先頭に0をつけて、「01」のように入力してください。

▶**年月日または時刻を修正するには**
①を押して、修正したい箇所にカーソルを移動する
②ダイヤルボタンで正しい年月日または時刻を入力する

4 （決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、設定した日付・時刻が待ち受け画面に表示されるようになります。

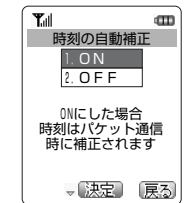
お知らせ

- ●お買い上げ時は「2004年01月01日00時00分」に設定されています。
- ●現在の時刻を正しく設定しておかないと、リダイヤル／着信履歴やメールなどの日時も正しく表示されません。
- ●設定した時刻は、電池を交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池を外すか、空の状態で放置すると、リセットされることがあります。その場合は、再度時刻設定を行ってください。
- ●時計の精度は、1か月に±60秒程度です（25℃常温の条件時）。

時刻の自動補正を設定する

パケット通信開始時に、ネットワーク側から受信した時刻情報をもとに本電話機の時刻を自動的に補正します。正しい時刻より進めたり遅らせたりして使用する場合には、本機能を「OFF」に設定してください。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して「2.時刻の自動補正」を選択し、（決定）を押す

3 を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、（決定）を押す

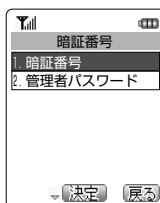
「設定しました」と表示され、時刻の自動補正が設定されます。

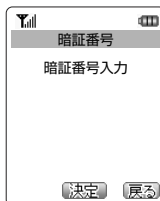
お知らせ

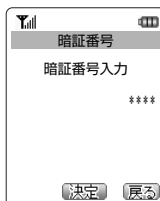
- ●お買い上げ時は「ON」に設定されています。
- ●ネットワーク側の時刻と電話機の時刻に30秒以上のずれがあった場合に自動補正されます。そのため「ON」に設定し、パケット通信を行っても30秒程度の誤差が生じる場合があります。
- ●音声通話やPIAFSでの通信時には自動補正されません。

暗証番号を設定する［メニュー96］

ダイヤルロック、オートロック、電話帳ロックを設定／解除するときには暗証番号の入力が必要です。
暗証番号は、1〜6桁の数字で設定します。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

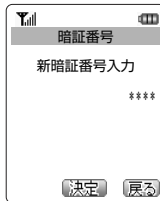
1 待ち受け画面で（Menuボタン）9 6と押す

2 を押して「1.暗証番号」を選択し、◯（決定）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで現在の暗証番号を入力する

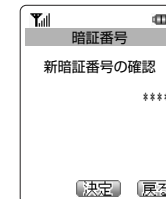
入力した番号は「＊」と表示されます。

4 ◯（決定）を押す

暗証番号が間違っているときは、「暗証番号が違います」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

5 ダイヤルボタンで新しい暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

6 ◯（決定）を押す

7 確認のため、もう一度新しい暗証番号をダイヤルボタンで入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

8 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、新しい暗証番号に設定されます。

▶確認の暗証番号が間違っていたとき

エラー音が鳴り、入力した暗証番号が消えます。
もう一度、手順7に従って、手順5で入力した新しい暗証番号を入力してください。

お知らせ

●設定した暗証番号をお忘れになったときは、電話機本体とウィルコム契約申込書の控え、または契約されたご本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をご準備のうえ、修理ご相談窓口（☞8-7ページ）へお申し出ください。
●管理者パスワードについては、7-74を参照してください。

2
基本的な使いかた

電話をかける（発信）

■電話をかける前に

ディスプレイが、次のようになっていることを確認してください。

●「圏外」が表示されていない。
「圏外」が表示されているときは、電波が届いていないためご利用になれません。
電波状態が良好な場所に移動してください。(☞1-30ページ)

●電池残量がある。(☞1-36ページ)

電話をかける

一般電話に電話をかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。電話番号は32桁までダイヤルできます。

1 アンテナをのばす

2 ダイヤルボタンで相手の電話番号を入力する

入力した電話番号が表示されます。

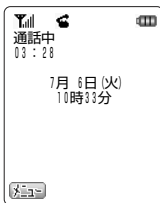
▶**電話番号を修正するには**

最後の1桁を消す:クリアを押す
すべての桁を消す:クリアを約1秒以上押す

3 ☎を押す

「☎」が点灯し、相手が電話に出ると通話ができます。
通話時間が表示されます。

▶**回線が混んでいてつながらないとき**

“ツーツーツー”という話中音が聞こえます。(ディスプレイに「おかけなおしください」と表示されることや、「電波の届かない場所におられるか、電源が入っていないためかかりません」などのアナウンスが流れることもあります。)

4 通話が終了したら、PWRを押す

「☎」が消灯し、通話が終了します。

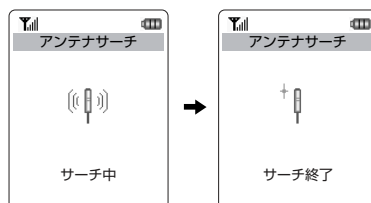
お知らせ

●電話番号の入力中に◎を押すと、カーソルが表示され、選択した番号を修正することができます。
●☎を押してからダイヤルしても電話をかけることができます。このとき、ダイヤルしてから約5秒後に発信を行いますので、相手とつながるまでに多少時間がかかります。
●通話時間の表示は目安です。通話料金の請求とは一致しないことがあります。
●サービスエリア内でも、屋内や車の中、ビルの谷間、地下街やトンネルの中などでは電波が弱くなりますので、聞き取りにくくなったり、途切れたりする場合があります。
●移動しながら通話していると、一時的に通話が途切れることがあります。これは通話中の公衆基地局より電波の強い公衆基地局へ回線が自動的に切り替わる(ハンドオーバ)のときに起こります。故障ではありません。
●移動中にサービスエリア外に出てしまうと通話が切れます。切れる寸前に“ピッピッ･･･”という圏外警告音でお知らせするように設定することもできます。「圏外警告音［メニュー66］」(☞6-12ページ)

アンテナサーチについて

公衆モードの待ち受け中や通話中に、より電波の強い公衆基地局を選択して利用することができます。このアンテナサーチを行うことによって、さらに安定したクリアな通話ができます。

1 待ち受け画面で を約1秒以上押す

より強い公衆基地局を自動的に探しだします。完了すると完了音が鳴り、「サーチ終了」というメッセージが表示されます。

お知らせ

- ●キータッチ音を「OFF」に設定しているときは、完了音は鳴りません。
- ●アンテナサーチを行っても、状態が変わらないことがあります。
- ●アンテナサーチを行っても、電波の状態が弱い場所など、周囲の環境によっては、うまくサーチできずに圏外になることがあります。
- ●アンテナサーチは、公衆モードでのみご利用いただけます。
- ●ハンズフリー／スピーカ機能の利用中はアンテナサーチは利用できません。

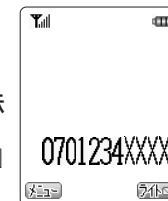
通話ごとに発信者番号の通知／非通知を設定する

電話をかけるときに、簡単な操作で発信者番号の通知、非通知を変更することができます。

1 ダイヤルボタンで相手の電話番号を入力する

入力した電話番号が表示されます。

▶リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモから電話番号を表示させるには

「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモから電話をかける」(☞2-7ページ)

2 （メニュー）を押す

3 を押して「2.184」または「3.186」を選択し、（決定）を押す

発信者番号を通知しないで電話をかけるときは「2.184」を、発信者番号を通知して電話をかけるときは「3.186」を選択します。
電話番号の前に、「184」または「186」が入力されます。

4 を押す

相手に電話がかかります。

お知らせ

- ●本電話機の発信者番号通知設定が「ON」に設定されていても、電話番号の先頭に「184」を入力して電話をかけると、相手には発信者番号を通知しないで電話をかけることができます。
  また、発信者番号通知設定が「OFF」に設定されていても、電話番号の先頭に「186」を入力して電話をかけると、相手に発信者番号を通知して電話をかけることができます。
  「発信者番号通知［メニュー85］」(☞6-21ページ)

ダイヤルメモを利用する

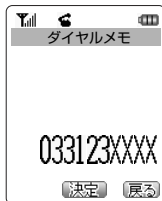
通話中に32桁までの電話番号や数字のメモを取ることができます。記録できる件数は2件までです。

1 通話中にMenu（メニュー）を押す

通話中メニューが表示されます。

2 ◎を押してダイヤルメモを選択し、◯（決定）を押す

3 ダイヤルボタンで電話番号などを入力する

▶**番号を修正するには**
最後の1桁を消す:クリアを押す
すべての桁を消す:クリアを約1秒以上押す

4 ◯（決定）を押す

完了音が鳴り、「登録しました」というメッセージが表示され、ダイヤルメモが登録されます。

お知らせ

●ダイヤルメモが2件登録されている状態で新しいメモを入力すると、古い方のメモが削除されます。

リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける

電話をかけた相手や、発信者番号を通知して電話をかけてきた相手の電話番号は、自動的に記憶されます。記憶されている内容を表示させて確認したり、電話をかけたりすることができます。また、ダイヤルメモを使用して電話をかけることもできます。

記憶される内容

リダイヤル（発信記録）

以前かけた電話番号を日付、時刻とともに記憶しています。32桁までの電話番号を最新のものから30件まで記憶しています。

着信履歴

応答記録
発信者番号通知を設定している相手からの電話に応答したとき、日付、時刻とともに相手の電話番号を32桁まで記憶しています。相手から発信者番号が通知されない場合は、電話番号のかわりに非通知理由（☞2-15ページ）が記憶されます。不在着信記録と合計して最新のものから30件まで記憶しています。

不在着信記録
発信者番号通知を設定している相手からの電話に応答しなかったときには、日付、時刻とともに相手の電話番号を32桁まで記憶しています。相手から発信者番号が通知されない場合は、電話番号のかわりに非通知理由（☞2-15ページ）が記憶されます。応答記録と合計して最新のものから30件まで記憶しています。

ダイヤルメモ

通話中に32桁までの電話番号や数字のメモを取ることができます。記録できる件数は2件までです。
「ダイヤルメモを利用する」（☞2-6ページ）

お知らせ

●リダイヤル、着信履歴、ダイヤルメモの内容は、電池パックを交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池パックを外すか、空の状態で放置した場合には、消失することがあります。
万一、登録した内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●リダイヤル、着信履歴のデータがそれぞれ30件を超えた場合は、最も古いデータから削除されます。
●記憶されているリダイヤル、着信履歴、ダイヤルメモの電話番号は、電話帳に登録することができます。（☞2-65ページ）

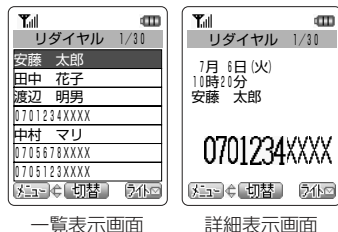
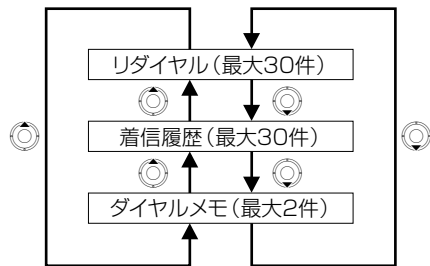
リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける

1 待ち受け画面で を押す

最後にかけた電話番号が「リダイヤル1」として表示されます。

▶**着信履歴を表示させるには**
リダイヤルの表示中に を押す

▶**一覧表示と詳細表示を切り替えるには**
◯（切替）を押す

一覧表示画面　詳細表示画面

2 を押して、相手の名前や電話番号を選択する

3 を押す

相手に電話がかかります。

お知らせ

●電話帳に登録されている相手の記録は、名前が表示されます。
●リダイヤル、ダイヤルメモ表示中に を押すと「着信履歴1」を表示します。
●通話中に上記の手順1～2の操作を行うと、リダイヤル、着信履歴、ダイヤルメモの内容を表示できます。

リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモの内容を消去する

リダイヤル、着信履歴、ダイヤルメモの内容を1件ずつ、または一括で消去することができます。一括消去では、リダイヤルの表示中はリダイヤルを、着信履歴の表示中は着信履歴を、ダイヤルメモの表示中はダイヤルメモをそれぞれ一括消去します。

1 待ち受け画面で を押す

もっとも最近にかけた電話番号が「リダイヤル1」として表示されます。

▶**着信履歴を表示するには**
待ち受け画面から を2回押す

▶**一覧表示と詳細表示を切り替えるには**
◯（切替）を押す

一覧表示画面　詳細表示画面

2 を押して、消去したいリダイヤル、着信履歴またはダイヤルメモを選択する

▶**リダイヤルを一括消去するとき**
リダイヤルのいずれか1つを選択する

▶**着信履歴を一括消去するとき**
着信履歴のいずれか1つを選択する

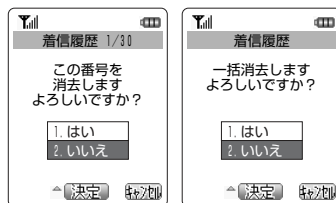
▶**ダイヤルメモを一括消去するとき**
ダイヤルメモのいずれか1つを選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して、「8.個別消去」または「9.一括消去」を選択する

次ページへつづく

5 ◯（決定）を押す

消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

個別消去の場合

一括消去の場合

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択した内容が消去されます。

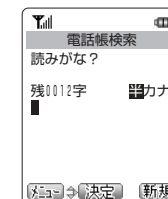
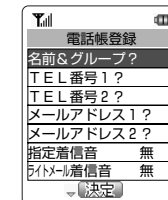
ポーズダイヤルを利用する

自宅の留守番電話を操作する際の暗証番号や、プッシュホンサービスで利用する番号を「P」以降に入力すると、簡単に操作ができます。また、ポーズダイヤルを利用した電話番号をあらかじめ電話帳に登録しておくこともできます。

ポーズダイヤルを登録する

1 待ち受け画面で◎を押す

電話帳検索画面が表示されます。

2 Web（新規）を押す

電話帳登録画面が表示されます。

3 ◎を押して「TEL番号1？」を選択し、◯（決定）を押す

4 ダイヤルボタンで利用先の電話番号を入力する

一般電話の電話番号を登録するときには、必ず市外局番から入力してください。

▶電話番号を修正するには
最後の1桁を消す:クリアを押す
すべての桁を消す:クリアを約1秒以上押す

次ページへつづく

5 Menu（メニュー）を押す

6 ◎を押して「5.ポーズ」を選択し、◯（決定）を押す

画面に「P」が表示されます

7 ダイヤルボタンで暗証番号などを入力する

8 ◯（決定）を押す

9 「TEL番号1」の分類マークを設定する

「電話番号を入力する」の手順3以降（☞2-61ページ）

10 必要に応じて、第2電話番号、名前、メールアドレス、着信音を設定する

「電話帳に登録する」（☞2-57ページ）の手順3〜6

11 設定した項目を登録する

「電話帳に登録する」（☞2-58ページ）の手順7以降

ポーズダイヤルを利用する

1 電話帳から利用先の電話番号を検索する

「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

2 ☎を押す

3 利用先とつながったら、もう一度☎を押す

「P」以降の番号が、トーン信号で送信されます。

お知らせ

●電話番号をダイヤルして電話をかけるときでも、電話番号を入力中にMenu（メニュー）を押し、「5.ポーズ」を選択することで、ポーズダイヤルが利用できます。

電話を受ける（着信）

かかってきた電話を受けます。

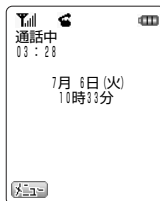
1 着信音が鳴る

相手の発信者番号が通知されてきたときは、ディスプレイに電話番号が表示されます。
着信LED（☞6-17ページ）の設定に従い、着信ランプが点滅します。

▶相手の電話番号を電話帳に登録しているとき
名前が表示されます。

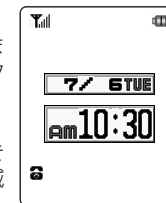
2 アンテナをのばす

3 を押す

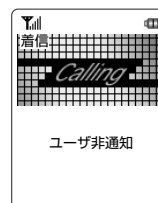
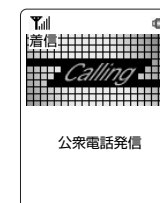
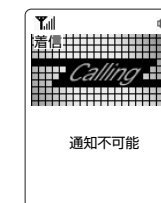
「」が点灯し、相手と通話できます。
通話時間が表示されます。

4 通話が終わったら、を押す

「」が消灯し、通話が終了します。

■電話に出ないと

電話に出なかったときは、待ち受け画面に「」が表示されます。（USBケーブルでパソコンと接続されていない状態でデータ着信があった場合は「」が表示されます。）
「」は、着信履歴を確認すると消灯します。
リマインダー（☞6-19ページ）を「ON」に設定しているときは、着信ランプが点滅します。いずれかのボタンを押すと点滅は停止します。

■相手の発信者番号が通知されないとき

相手から発信者番号が通知されてこないときは、通知されない理由により、次のように非通知理由がディスプレイに表示されます。

●相手が発信者番号非通知に設定しているとき

●公衆電話からの発信のとき

●国際電話などで発信者番号が通知できないとき

お知らせ

●画面に「」（アンテナマーク）が点灯しているときのみ、電話を受けられます。
●着信の通知方法をバイブレータに設定している場合は、振動によって電話がかかってきたことをお知らせします。
●着信音が鳴っても、すぐに電話に出られないときには、を押して着信音を止めることができます。また、バイブレータの振動も同様に止めることができます。
●エニーキーアンサー（☞6-29ページ）を「ON」に設定すると、、以外であればどのボタンを押しても電話に出ることができます。
●待ち受け画面に表示される「」や「」は、電池パックを外すと消灯する場合があります。

通話中の操作

保留にする

通話を一時的に中断したいときに保留にします。保留中は、相手に保留音が流れ、こちらの音声は聞こえません。

1 通話中に(保留)を押す

設定している保留音が相手に流れます。

2 保留を解除するときは、(保留)または(通話)を押す

保留が解除され、通話に戻ります。

お知らせ

●保留音はプリセットメロディとダウンロードメロディから選択できます。「保留音の種類を変える［メニュー64］」（☞2-107ページ）
●オフィスモードでは、オフィスシステム（PBX）の保留音が流れます。
●保留は、グループモードではご利用いただけません。

受話／スピーカ音量を調節する

通話中に受話音量やスピーカ音量を変えることができます。

1 通話中に(方向キー)を押す

受話音量の調節画面が表示されます。
(方向キー)を押すごとに、音量が1段階ずつ変更されます。
約3秒以上操作をしないと、自動的に通話画面に戻ります。

お知らせ

●通話を終了しても、設定した受話音量は次に変更するまで変わりません。
●通話録音中（☞2-18ページ）は、受話音量やスピーカ音量を変えることはできません。

通話録音を利用する

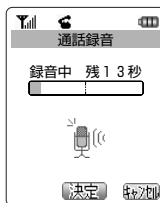
通話相手の声を録音する

通話相手の声を録音できます。録音できるのは最大で4件、1件につき16秒までです。

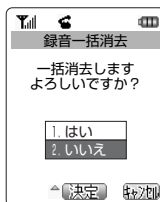
1 通話中に㊫を押す

“ピピッ”という音が鳴り、相手の声を録音し始めます。16秒たつと“ピピッ”と音が鳴り、自動的に録音が終了します。

▶録音を途中で完了させるには
◯（決定）を押す

▶録音を中止するには
Ⓦ（キャンセル）を押す

■すでに録音件数が4件あった場合
「録音件数がいっぱいです」というメッセージが表示されたあと、録音の一括消去確認画面が表示されます。

▶通話録音をするとき
◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す
録音件数が空になりますので、このあと通話録音の操作をやり直してください。

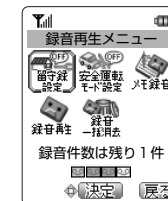
▶通話録音を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す
通話中画面に戻ります。

お知らせ

- ●録音の開始や終了の完了音は、相手には聞こえません。
- ●キータッチ音（☞6-11ページ）が「OFF」のときは、録音の開始や終了の完了音は鳴りません。
- ●通話録音できる件数は、自作応答メッセージ（☞2-86ページ）、留守録音（☞2-91ページ）、およびメモ録音（☞2-108ページ）と合計して4件までです。
- ●目覚まし音や電池残量警報音は、通話録音終了後に作動します。
- ●録音中に電池が外されたときは、それまでの録音内容は消去されます。すでに録音されている内容は消去されません。

通話録音を再生する

1 待ち受け画面で㊫を押す

録音再生メニュー画面が表示されます。

●録音件数表示
- （青）　：自作応答メッセージ
- （黄）　：録音あり
- （色なし）：録音なし

2 ◎を押して［録音再生］を選択し、◯（決定）を押す

録音再生一覧画面が表示されます。
未再生の録音データには「✉」が表示されます。

3 ◎を押して、再生したい通話録音を選択する

4 ◯（決定）を押す

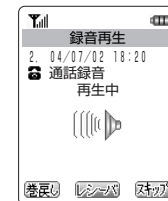
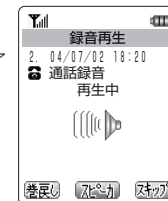
“ピー”という音が鳴り、録音が再生されます。また、再生が終了すると、“ピー”という音が鳴ります。

▶音量を調節するには
◎を押す

▶再生を終了するには
Ⓦ（スキップ）を押す

▶最初から再生するには
Ⓜ（巻戻し）を押す

▶スピーカモードに切り替えるには
再生中に◯（スピーカ）を押す
元に戻すには◯（レシーバ）を押す

次ページへつづく▶

お知らせ

●録音再生一覧画面では、登録されている通話録音、留守録音（☞2-91ページ）、およびメモ録音（☞2-108ページ）が、新しく録音された順に表示されます。
●目覚まし音やスケジュールアラーム音、または電池残量警報音は、通話録音の再生終了後に作動します。

通話録音した内容を消去する

1 録音再生一覧画面で、◎を押して消去したい通話録音を選択する

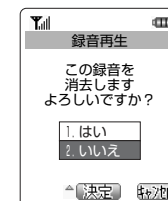
「通話録音を再生する」（☞2-19ページ）の手順1～2

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.個別消去」を選択し、○（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択した通話録音が消去されます。

お知らせ

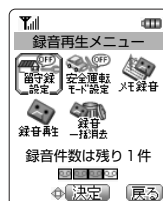
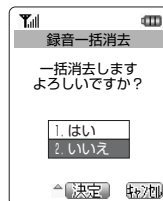
●通話録音のほかに、留守録音やメモ録音も消去できます。
●電源を切っても録音内容は消去されません。

録音した内容を一括消去する

通話録音の他に、留守録音やメモ録音があるときは、すべての録音内容が消去されます。

1 待ち受け画面で（録音キー）を押す

●録音件数表示
（青）　：自作応答メッセージ
（黄）　：録音あり
（色なし）：録音なし

2 （ナビキー）を押して（録音一括消去）を選択し、◯（決定）を押す

3 （ナビキー）を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
（ナビキー）を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

通話録音や留守録音、およびメモ録音がすべて消去されます。

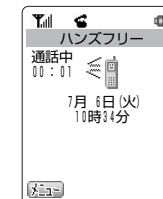
お知らせ

●自作応答メッセージが録音されている状態で、録音内容の一括消去を行っても、自作応答メッセージは消去されません。
●録音件数が0件のときは、一括消去を行うことはできません。

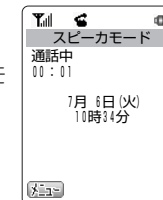
ハンズフリー／スピーカ機能を利用する

ハンズフリー機能を利用すると、本電話機を手に持たずに通話ができます。
また、スピーカ機能を利用すると通話相手の音声をスピーカで聞くことができます。

1 通話中に（ハンズフリーキー）を約1秒以上押す

ハンズフリーモードになります。

▶**スピーカモードにするには**
ハンズフリーモードのときに（ハンズフリーキー）を押す
このあと、（ハンズフリーキー）を押すごとに、ハンズフリーモードとスピーカモードが切り替わります。

▶**音量を調節するには**
（ナビキー）を押す

▶**通常の通話に戻るには**
（ハンズフリーキー）を約1秒以上押す

お知らせ

●通常の通話からハンズフリーモードに切り替わると､受話音量の設定が「小」になります。
●ハンズフリーモードとスピーカモードを切り替えても、音量の設定は変更されません。
●ハンズフリー／スピーカ機能の利用中にも、通話を保留にできます。（☞2-16ページ）

文字入力のしかた

電話帳やメールの文章作成などで文字を入力します。全角の漢字·ひらがな·カタカナ·英字·数字、半角のカタカナ·英字·数字などを入力できます。

入力する文字の種類を切り替える

本電話機の文字入力方式には、ひらがな·英字·数字を入力して、変換してから文字を確定する「かな漢字変換入力」と、カタカナ·英字·数字を直接入力する「直接入力」があります。文字入力中は、ディスプレイに入力モードが表示されます。

◎入力する文字の種類を切り替えるには

かな入力モード・直接入力で文字入力中に（文字）を押す

または

かな漢字変換入力で文字入力中に（変/半）を押す

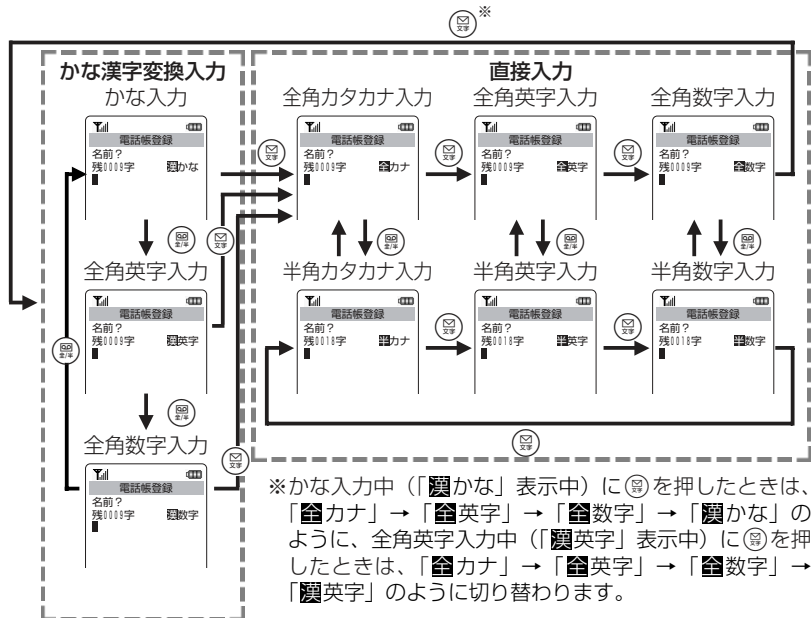
文字入力モードは下図のように切り替わります。

※機能により、選択できる文字入力モードは異なります。

◎全角入力／半角入力を切り替えるには

直接入力で文字入力中に（変/半）を押す

文字の全角／半角が切り替わります。

※かな入力中（「漢かな」表示中）に（文字）を押したときは、「全カナ」→「全英字」→「全数字」→「漢かな」のように、全角英字入力中（「漢英字」表示中）に（文字）を押したときは、「全カナ」→「全英字」→「全数字」→「漢英字」のように切り替わります。

お知らせ

- ●文字の入力中は、入力可能な残りの文字数が「残0009字」のように表示されます。残り文字数の表示は、現在の入力モードが全角か半角かによって変化します。
- ●Eメールの作成時は、半角のカタカナは入力できません。文字の変換や貼り付け、定型文からの入力などで半角カタカナを入力した場合は、全角のカタカナに置き換えられます。

文字入力のしかた〈つづき〉

■入力ボタン一覧表

かな漢字変換入力

ボタン	かな入力（全角）	英字入力（全角）	数字入力（全角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	無効	1
2	かきくけこ	ａｂｃＡＢＣ	2
3	さしすせそ	ｄｅｆＤＥＦ	3
4	たちつてとっ	ｇｈｉＧＨＩ	4
5	なにぬねの	ｊｋｌＪＫＬ	5
6	はひふへほ	ｍｎｏＭＮＯ	6
7	まみむめも	ｐｑｒｓＰＱＲＳ	7
8	やゆよゃゅょ	ｔｕｖＴＵＶ	8
9	らりるれろ	ｗｘｙｚＷＸＹＺ	9
0	わをんー、。	無効	0
*	記号入力モードへの切り替え		＊
#	゛゜※1　改行（約1秒以上）	改行（約1秒以上）	＃　改行（約1秒以上）
文字	入力モードの切り替え、変換候補一覧表示中のページ切り替え（前候補） 全角カタカナ変換（文字入力直後、または変換中）		
全/半	入力モードの切り替え、変換候補一覧表示中のページ切り替え（次候補） 漢字変換中のひらがな変換		
クリア	文字の削除		
Menu	大文字／小文字の切り替え※2		
☎	入力文字の逆順切替え		無効
▲	カーソルの上移動、前候補（漢字変換中） 全カタカナ変換（文字入力直後、または半カナ変換中）		
▼	カーソルの下移動、改行（文末にカーソルがある場合） 漢字変換（文字入力直後）、次候補（漢字変換中） 半カタカナ変換（全カナ変換中）		
◀	カーソルの左移動 指定文節の長さを1つ短くする（漢字変換中）		
▶	カーソルの右移動 指定文節の長さを1つ長くする（漢字変換中）		

※1　濁点、半濁点のつけられる文字を入力した直後に使用できます。
※2　入力中の該当文字のみ切り替え可能です。■で示した文字を切り替えることができます。

直接入力

ボタン	カタカナ入力（全角／半角）	英字入力（全角／半角）	数字入力（全角／半角）
1	アイウエオァィゥェォ	. @ / − _ : ~※1	1
2	カキクケコ	ａｂｃＡＢＣ	2
3	サシスセソ	ｄｅｆＤＥＦ	3
4	タチツテトッ	ｇｈｉＧＨＩ	4
5	ナニヌネノ	ｊｋｌＪＫＬ	5
6	ハヒフヘホ	ｍｎｏＭＮＯ	6
7	マミムメモ	ｐｑｒｓＰＱＲＳ	7
8	ヤユヨャュョ	ｔｕｖＴＵＶ	8
9	ラリルレロ	ｗｘｙｚＷＸＹＺ	9
0	ワヲンー、。スペース	スペース※4	0
*	記号入力モードへの切り替え		＊
#	゛゜※2　改行（約1秒以上）	改行（約1秒以上）	＃　改行（約1秒以上）
文字	入力モードの切り替え		
全/半	全角／半角の切り替え		
クリア	文字の削除		
Menu	大文字／小文字の切り替え※3		
☎	入力文字の逆順切替え		無効
▲	カーソルの上移動		
▼	カーソルの下移動、改行（文末にカーソルがある場合）		
◀	カーソルの左移動		
▶	カーソルの右移動		

※1　半角入力のみ。全角入力時は無効です。
※2　濁点、半濁点のつけられる文字を入力した直後に使用できます。半角入力時は1文字として入力されます。
※3　入力中の該当文字のみ切り替え可能です。■で示した文字を切り替えることができます。
※4　スペースの入力が有効な機能のときのみ使用できます。

文字を入力する

漢字を入力するには、ひらがなで入力してから変換をします。漢字変換前のひらがなは、一度に最大32文字まで入力できます。
長い文字列を入力したときは、複数の文節に区切られて変換されますので、それぞれ文字（漢字･ひらがな･カタカナ）を選択して入力します。

●ボタンを押す回数によって、表示される文字が切り替わります。

例えば、かな入力モードで[1]を押すと、あ→い→う→え→お→ぁ→…と切り替わります。
「入力ボタン一覧表」（☞2-26ページ）

●入力したい文字が表示されたら、次に入力したい文字が含まれているボタンを押します。

次に入力したい文字が直前に入力したボタンに含まれているときは、[▶]を押して、カーソルを移動してから入力します。
例えば、「あい」と入力したいとき、[1]を押して画面に「あ」を表示したら、[▶]を押してカーソルを移動させ、そのあと、[1]を2回押して「い」を表示します。

●文字に濁点（゛）や半濁点（゜）をつけるには、つけたい文字を入力したあと[#]を押します。

例えば、画面に「へ」を表示中に[#]を1回押すと「べ」、もう一度、[#]を押すと、「ぺ」と表示されます。

●入力中の文章を改行するには[▼]を押します。

すでに入力した文章の途中に改行を入力するには、[◆]を押して改行したい位置にカーソルを移動し、[#]を約1秒以上押します。機能によっては改行することができません。

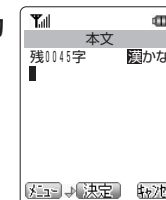
●文字を逆順に切り替えるには[☎]を押します。

例えば、[2]を押して「か」と入力したあと[☎]を押すと、こ→け→く→き→か…と切り替わります。

●大文字／小文字を切り替えるには[Menu]（[大/小]）を押します。

小さい「ゃ」や「っ」などや、英字の大文字／小文字を切り替えるには、文字を入力したあと[Menu]（[大/小]）を押します。

■「駅で」と入力する場合の操作例（ライトメールの本文作成の場合）

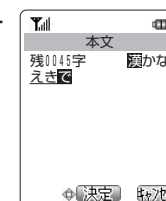
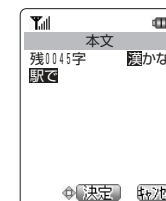
1 文字入力中に[文字]を繰り返し押して、かな漢字入力モードを選択する

2 [1]を4回、[2]を2回、[4]を4回、[#]を1回押す

「えきで」と画面に入力され、入力中の文字に下線が表示されます。

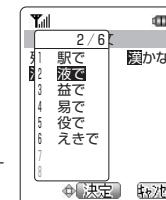
本文
残0045字　漢かな
えきで
決定　キャンセル

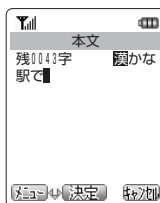
▶文字を修正するには
「文字を消去、挿入する」（☞2-32ページ）
▶ひらがなのまま確定するには
[●]（[決定]）を押す
▶カタカナに変換するには
[▲]または[文字]を押す
カタカナに変換したあとは、[▲]を押すと半角カタカナに変換します。

3 [▼]を押して、漢字に変換する

本文
残0045字　漢かな
駅で
決定　キャンセル

▶漢字への変換を取り消すには
[Web]（[キャンセル]）または[クリア]を押す
ひらがなに戻ります。
▶最初の変換で確定するには
手順5に進む
▶変換範囲をカタカナにするには
[文字]を押す
カタカナに変換したあとは、[▲]を押すと半角カタカナに変換します。

4 [◆]を押して、変換候補を選択する

変換候補の一覧が表示されます。

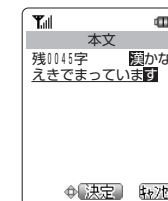
▶変換したい漢字が表示されないとき
[◀▶]を押して、変換範囲を変更する
変換範囲を変更しても変換したい文字が表示されないときは、一度文字を消去して、他の読みで入力してください。

次ページへつづく▶

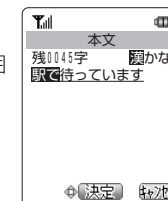
文字入力のしかた〈つづき〉

5 ◯（決定）を押す

「駅で」が確定されます。

■連文節を一括変換する

変換する文字列が長いときは、「駅で」「待っています」のように文節に区切って変換されます。

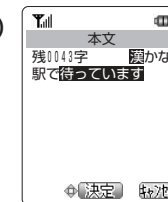
1 ダイヤルボタンを押して、「えきでまっています」と入力する

2 ◎を押して、漢字に変換する

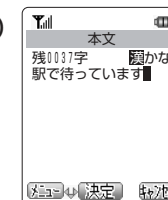
入力したい文字に変換されなかったときは、◎を押して変換範囲を変更することもできます。

3 ◎を押して入力したい漢字を選択し、◯（決定）を押す

「駅で」が確定されます。

▶変換された文字列をすべて確定するとき

◯（決定）を約1秒以上押す

変換中の文字がすべて確定されます。

4 ◎を押して入力したい漢字を選択し、◯（決定）を押す

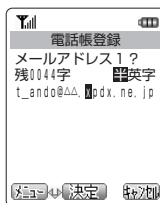
「待っています」が確定されます。

お知らせ

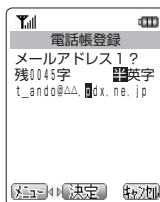
●手順3のあとに、◯（決定）を押すかわりにダイヤルボタンを押すと、変換した文字が確定され、次の文字が入力されます。

文字を消去、挿入する

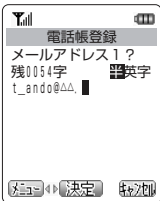
文章の編集中に、文字を消去したり、文字を挿入することができます。

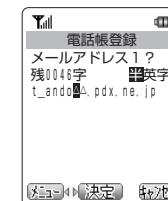
文字を消去する

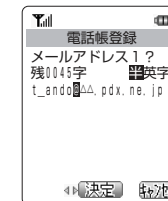
1 文字入力中にを押して、消去したい文字にカーソルを移動する

2 クリアを押す

カーソル上に文字がないときは、カーソルの1つ前の文字が消去されます。

▶文字列すべてを消去するとき

クリアを約1秒以上押す

カーソル上の文字以降の文字列がすべて消去されます。

文字を挿入する

1 文字入力中にを押して、文字を挿入したい位置にカーソルを移動する

2 文字を入力する

カーソル上の文字の前に、入力した文字が挿入されます。

お知らせ

- ●カーソルの位置が編集中の文章の最後尾にあるときにを押すと、半角スペースを入力してカーソルが右に移動します。
- ●編集中の文章の最後尾がスペースで、そのスペースにカーソルがあたっているときは、を押すとスペースが消去されます。

絵文字や記号を入力する

絵文字を入力する

1 文字入力中に Menu（メニュー）を押す

2 ◎を押して「1.絵文字」を選択し、◯（決定）を押す

絵文字一覧が表示されます。
絵文字には、対応しているウィルコムの電話機に送信することができる絵文字と、一般の携帯電話向けWebサイトを閲覧するときに入力可能な、Web入力用絵文字があります。

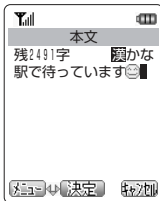
▶絵文字とWeb入力用絵文字を切り替えるには
(記号)または(記号)を押す

3 ◎を押して、入力したい絵文字を選択する

4 ◯（決定）を押す

選択した絵文字が入力されます。

▶続けて絵文字を入力するとき
Menu（入力）を押す
選択した絵文字が入力され、引き続き絵文字一覧が表示されます。

絵文字

Web入力用絵文字

お知らせ

- ●入力モード（☞2-24ページ）が半角入力のみのときは、絵文字は入力できません。
- ●文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
- ●絵文字を入力することができるのは、Eメールおよびライトメールの本文、スケジュールの件名・内容・場所、電話帳の名前およびグループ名、署名、定型文、ブックマークのタイトルおよびフォルダのタイトル、画面メモのタイトルです。
- ●絵文字は、対応しているウィルコムの電話機以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されないことがあります。
- ●Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字入力が必要な際ご利用ください。

文字入力のしかた〈つづき〉

記号を入力する

1 文字入力中に㊊を押す

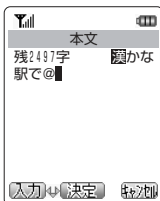
画面下部に全角記号が表示されます。

▶**半角記号を入力するには**
㊊を2回押す

2 ◎を押して、入力したい記号を選択する

3 ○（決定）を押す

選択した記号が入力されます。

▶**続けて記号を入力するとき**
Menu（入力）を押す
選択した記号が入力され、引き続き画面下部に記号が表示されます。

入力できる記号は次の通りです。

全角記号

．	＠	／	ー	＿	，	：	？	！
；	＊	＃	”	￥	＄	％	＆	＋
＝	’	～	＾	｜	‘	（	）	＜
＞	［	］	｛	｝	「	」	・	

半角記号

.	@	/	-	_	,	:	?	!
;	*	#	"	¥	$	%	&	+
=	'	~	^	|	`	(	)	<
>	[	]	{	}	｢	｣	･	

お知らせ

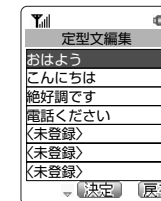
●数字入力モードで㊊を押すと、画面に「＊」が入力され、記号入力および区点コード入力を行うことはできません。
●機能によっては入力できない記号があります。

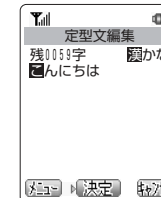
定型文を入力する

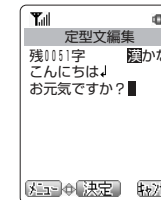
自作定型文を作成／編集する

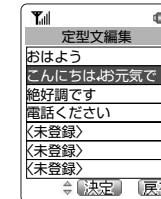
メールなどでよく使う文章を自作定型文として登録しておくと、入力の手間を省くことができます。自作定型文は20件まで、1件につき全角64文字（半角128文字）まで登録できます。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）⑨①と押す

定型文が一覧表示されます。
未登録の定型文は「〈未登録〉」と表示されます。

2 ◎を押して作成／編集したい定型文を選択し、○（決定）を押す

定型文の作成／編集画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで文字を入力する

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

4 ○（決定）を押す

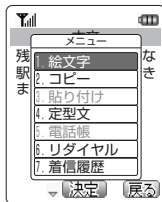
定型文が作成／編集されます。

お知らせ

●定型文の内容は、電池パックを交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池パックを外すか、空の状態で放置した場合には、消失することがあります。
万一、登録した内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

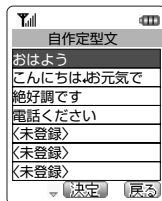
定型文を入力する

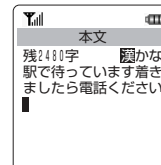
文字入力中に定型文を入力します。定型文は自作定型文のほか、ビジネス・簡単URL・顔文字から選択できます。

■自作定型文を入力する

1 文字入力中に Menu （メニュー）を押す

2 ◎を押して「4.定型文」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して定型文のカテゴリを選択し、◯（決定）を押す

自作定型文の一覧が表示されます。

4 ◎を押して、定型文を選択し、◯（決定）を押す

選択した定型文が入力されます。

■定型文一覧

ビジネス

いつもお世話になっております。	折り返し連絡させて頂きます。	道が混んでおります。
お疲れ様です。	ご連絡をお待ちしております。	直行します。
おはようございます。	お伺いさせていただきます。	直帰します。
承知しました。	只今、会議中です。	今から帰ります。
ありがとうございます。	表題の件につきましては	OKです！
宜しくお願い致します。	今、電車に乗っております。	Thank you!
申し訳ありません。	電車が遅れております。	

簡単URL

@pdx.ne.jp	.ac.jp
.pdx.ne.jp	.or.jp
@ezweb.ne.jp	.jp
@docomo.ne.jp	.com
.vodafone.ne.jp	.tw
.co.jp	http://
.ne.jp	https://

顔文字

(^_^)	m(_ _)m	(^^;)
(^o^)	(T_T)	(^^ゞ
(^.^)	(;_;)	(;^_^A
＞^_^＜	(＞_＜)	V(^o^)
)^o^(	(+_+)	φ(..)
(^3^)	(*_*)	＼(^o^)／
(^O^)	(@_@)	(?_?)
(^▽^)	(^-^)/~	(*^.^*)
(⌒o⌒)	(^^ /""	(・_・)
(¬ー¬)	(^^/~~	(~_~)

お知らせ

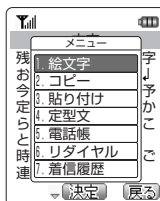
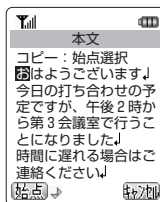
●半角のみ入力可能な機能では、自作定型文を入力できません。
●定型文が1件も登録されていないときは、自作定型文を入力することができません。

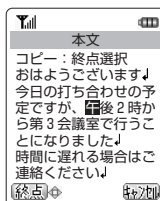
文章をコピー／貼り付けする

文章をコピーします。コピーした文章は、必要なときに貼り付けることができるので、同じ文章を入力する手間が省けます。コピーできる文章は、全角256文字（半角512文字）までです。

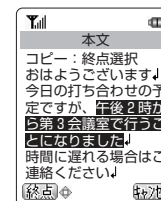
文章をコピーする

編集中の文章をコピーします。また受信メール・送信メールの内容をコピーすることもできます。「メールの文字をコピーする」（☞4-71ページ）

1 文字入力中に Menu（メニュー）を押す

2 ◎を押して「2.コピー」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、コピーしたい文字列の先頭にカーソルを移動し、Menu（始点）を押す

「始点」の表示が「終点」に変わります。

4 ◎を押して、コピーしたい文字列の最後の文字にカーソルを移動する

始点から終点までの文字列が反転表示されます。

5 Menu（終点）を押す

「コピーしました」というメッセージが表示され、文字列がコピーされます。

お知らせ

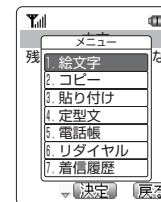
- ●コピーしようとする文字列の選択範囲が全角256文字（半角512文字）を超えるときは、エラー音が鳴り、それ以上選択範囲を広げることはできません。

文章を貼り付ける

1 文字入力中に◎を押して、コピーした文字列を貼り付けたい位置にカーソルを移動する

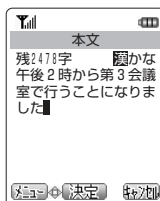
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「3.貼り付け」を選択する

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

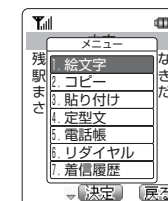
カーソル上の文字の前に、コピーした文章が貼り付けられます。

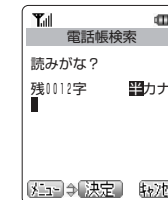
お知らせ

●文字列がコピーされていないときは使用できません。

電話番号、メールアドレス、ブックマークを入力する

電話番号、メールアドレスを入力する

電話帳に登録されている電話番号やメールアドレス、または名前を文章に入力することができます。

1 文字入力中にMenu（メニュー）を押す

2 ◎を押して「5.電話帳」を選択し、◯（決定）を押す

電話帳検索画面が表示されます。

3 入力したい電話番号やメールアドレス、または名前を検索して、◯（決定）を押す

電話帳詳細画面が表示されます。

「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

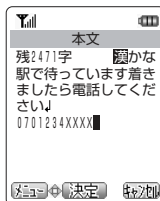
4 ◎を押して、入力したい電話番号やメールアドレス、または名前を選択する

次ページへつづく

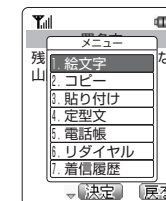
5 ◯（決定）を押す

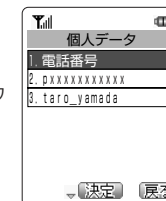
選択した電話番号やメールアドレス、または名前が入力されます。

お知らせ

●電話帳が登録されていないときや、電話帳ロックを設定しているときは利用できません。

個人データを入力する

本電話機に登録されている自分の電話番号、メールアドレスを文章に入力することができます。

1 文字入力中に Menu（メニュー）を押す

2 ◎を押して「9.個人データ」を選択し、◯（決定）を押す

「電話番号」と、オンラインサインアップで取得したメールアカウントおよび設定したメールアカウントが表示されます。

3 ◎を押して「1.電話番号」またはメールアカウントを選択し、◯（決定）を押す

▶「1.電話番号」を選択したとき

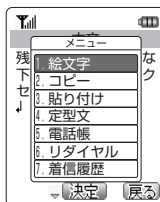
公衆モードの電話番号が入力されます。

▶メールアカウントを選択したとき

選択したメールアカウントのメールアドレスが入力されます。

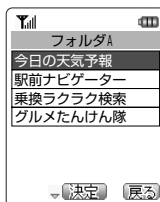
ブックマークを入力する

ブックマークに登録されているURLを文章に入力することができます。

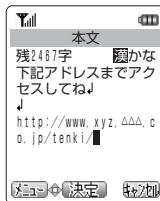
1 文字入力中に（メニュー）を押す

2 を押して「8.ブックマーク」を選択し、（決定）を押す

ブックマークフォルダの一覧が表示されます。

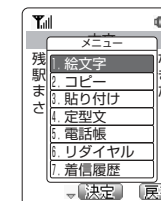
3 を押して入力したいブックマークが登録されているフォルダを選択し、（決定）を押す

フォルダ内のブックマークが一覧表示されます。

4 を押して、入力したいブックマークを選択する

5 （決定）を押す

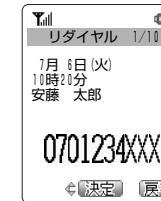
選択したブックマークのURLが入力されます。

リダイヤル、着信番号を入力する

リダイヤル、着信履歴、またはダイヤルメモに記録されている電話番号を文章に入力することができます。

1 文字入力中に（メニュー）を押す

2 を押して「6.リダイヤル」を選択し、（決定）を押す

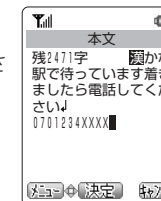
リダイヤルの画面が表示されます。

▶**着信履歴を表示させるには**

を押して「7.着信履歴」を選択し、（決定）を押す
着信履歴の画面が表示されます。

3 を押して、入力したい電話番号を選択する

またはを押し続けると、着信履歴やダイヤルメモが表示されます。

4 （決定）を押す

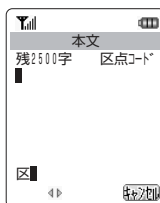
選択したリダイヤルや着信履歴、ダイヤルメモの電話番号が入力されます。

お知らせ

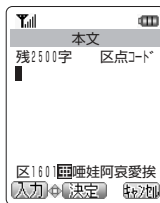
● リダイヤル、着信履歴、ダイヤルメモに電話番号が記録されていないときは利用できません。

区点コードで入力する

変換されにくい漢字や記号などを、区点コードで入力することができます。
「区点コード表」（☞8-10ページ）

1 文字入力中に ＊ を3回押す

＊ を押すごとに、全角記号→半角記号→区点コードの順に切り替わり、画面下部にカーソルが表示されます。

2 ダイヤルボタンで区点コードを入力する

入力したコード以降の漢字が表示されます。

3 ◎ を押して、入力したい文字を選択する

4 ○（決定）を押す

選択した文字が入力されます。

▶続けて区点コードから入力するとき
Menu（入力）を押す
選択した文字が入力され、引き続き画面下部に区点コードの文字が表示されます。

お知らせ

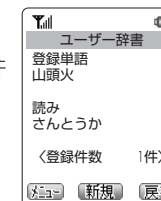
●数字入力モードで ＊ を押すと、画面に「＊」が入力され、記号入力および区点コード入力を行うことはできません。

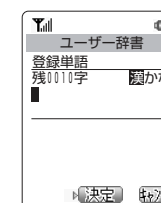
ユーザー辞書によく使う語句を登録する［メニュー92］

よく使う語句をユーザー辞書に登録します。
変換に手間のかかる語句などを登録しておくと、登録した読みを入力することで簡単に入力することができます。
ユーザー辞書には、最大100件までの単語を登録することができます。1件につき単語と読みをそれぞれ全角10文字（半角20文字）まで登録することができます。

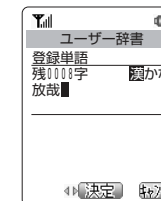
ユーザー辞書に登録する

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）9 2 と押す

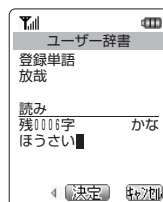
登録がある場合は、1件目の登録内容が表示されます。登録が1件もない場合は、手順2の新規登録画面が表示されます。

2 ○（新規）を押す

新規登録画面が表示されます。

3 登録する単語や語句を入力する

漢字やカタカナなど、変換後の単語や語句を入力します。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

5 登録する単語や語句の読みを入力する

好みの読み方を入力します。

6 ◯（決定）を押す

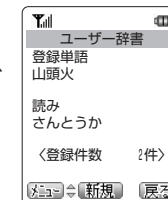
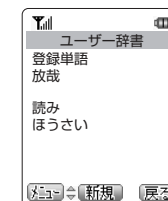
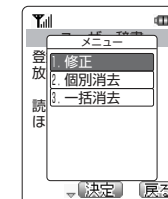
単語や語句が登録されます。

お知らせ

●ユーザー辞書の内容は、電池パックを交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池パックを外すか、空の状態で放置した場合には、消失することがあります。
　万一、登録した内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●登録件数や、メモリがいっぱいのときは、新たに単語や語句を登録できません。登録されている登録単語のなかから、不要なものを消去してください。（☞2-52ページ）

登録した語句を修正する

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）9 2と押す

1件目に登録されている語句と、その読みが表示されます。また、登録されている件数が表示されます。

2 ◎を押して、修正したい語句を選択する

3 Menu（メニュー）を押す

4 ◎を押して「1.修正」を選択し、◯（決定）を押す

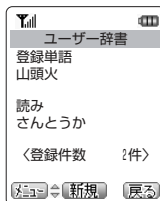
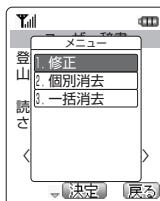
5 登録内容を修正する

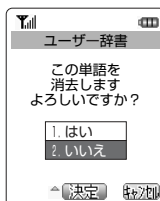
「ユーザー辞書に登録する［メニュー92］」（☞2-49ページ）の手順3以降

文字入力のしかた〈つづき〉

登録した語句を個別消去する

1 消去したい語句を表示させる

「登録した語句を修正する」（☞2-51ページ）の手順1～2

2 Menu（メニュー）を押す

3 を押して「2.個別消去」を選択し、○（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 を押して、「1.はい」を選択する

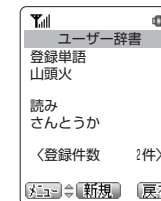
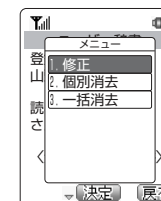
▶個別消去を中止するには

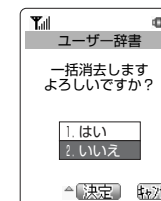
を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

登録されている単語や語句が消去されます。

登録した語句を一括消去する

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）9 2と押す

2 Menu（メニュー）を押す

3 を押して「3.一括消去」を選択し、○（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき

を押して、「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

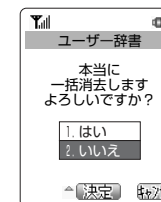
もう一度、消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

次ページへつづく

文字入力のしかた〈つづき〉

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、登録した語句がすべて消去されます。

電話帳を利用する

よく電話をかける相手の電話番号などを電話帳に登録しておくことができます。
登録件数は最大で1000件です。

■グループで通話の相手を分類できる

ビジネスや友人など、電話帳に登録する通話の相手を10グループに分類して管理できます。

■電話帳1件につき2つの電話番号を登録できる

電話帳1件の登録につき、TEL番号1とTEL番号2の2つの電話番号が登録できます。

■電話帳1件につき2つのメールアドレスを登録できる

電話帳1件の登録につき、メールアドレス1とメールアドレス2の2つのメールアドレスが登録できます。

■マークで電話番号を分類できる

PHSや会社の電話など、相手の電話番号にマークをつけて分類できます。また、お気に入りのお店などにも、種類に応じてマークをつけることができます。
マークの種類は次の通りです。

- ：指定なし
- ：家
- ：AIR-EDGE PHONE／PHS
- ：携帯電話
- ：会社
- ：FAX
- ：ハート
- ：店
- ：飲み屋
- ：レストラン
- ：その他

ご注意

●登録した内容は、故障、修理の際、または静電気や電気的ノイズの影響などで消えてしまうことがあります。大切な内容は必ず、メモや住所録に控えておいてください。

着信者表示機能

発信者番号を通知している相手から電話がかかってきたときに、その電話番号が電話帳に登録されていると、登録されている相手の名前をディスプレイに表示します。

指定着信音機能

特定の電話帳データに着信メロディを登録しておくと、着信時の呼び出し音の種類でだれから電話がかかってきたのかを知ることができます。
この機能は、電話帳に登録している相手が発信者番号を通知しているときにご利用いただけます。

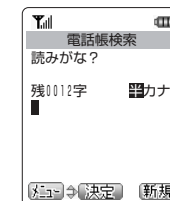
ピクチャー表示機能

特定の電話帳データにピクチャー登録をしておくと、着信時に登録した画像が表示され、だれから電話がかかってきたのかを知ることができます。
この機能は、電話帳に登録している相手が発信者番号を通知しているときにご利用いただけます。

電話帳シークレット機能

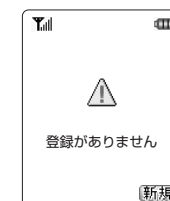
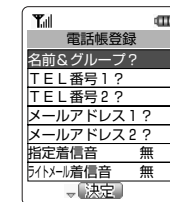
電話帳データのシークレット設定を「ON」にし、メニュー32の電話帳シークレットを「表示しない」に設定すると、電話帳データを表示しないようにすることができます。通常の発信時や着信時の画面にも名前が表示されません。また、シークレット設定を「ON」にして登録した相手に電話をかけても、リダイヤルに記録が残らないようになります。

電話帳に登録する

1 待ち受け画面で◎を押す

電話帳検索画面が表示されます。

名前検索画面の場合

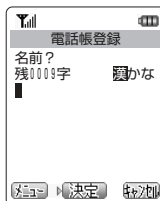
初めて電話帳に登録するときは右の画面が表示されますが、手順2に進んで電話帳への登録を行うことができます。

2 Web（新規）を押す

電話帳登録画面が表示されます。

3 ◎を押して、入力したい項目を選択する

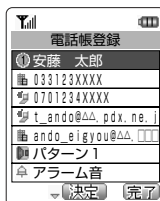
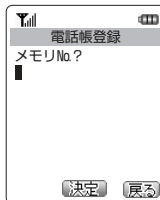
どの項目からでも入力できますが、「TEL番号2」、「メールアドレス2」は、「TEL番号1」、「メールアドレス1」が入力されていないと入力することはできません。また、「TEL番号1」か「メールアドレス1」のいずれかの項目を入力しないと電話帳に登録することができません。

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

入力したい項目の編集画面が表示されます。

5 項目を入力する

▶「名前＆グループ」を入力するとき
☞2-60ページ
▶「TEL番号1」、「TEL番号2」を入力するとき
☞2-61ページ
▶「メールアドレス1」、「メールアドレス2」を入力するとき
☞2-62ページ
▶「指定着信音」、「ライトメール着信音」を登録するとき
☞2-63ページ
▶「ピクチャー」を登録するとき
☞2-64ページ
▶「シークレット」を設定するとき
☞2-64ページ

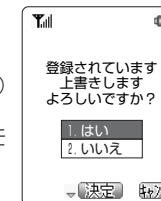
6 必要に応じて手順3～5を繰り返し、各項目を入力する

7 Web（完了）を押す

8 ダイヤルボタンでメモリNo.を入力する

「000」～「999」の3桁の数字を入力します。

▶自動でメモリNo.を登録するとき
メモリNo.を入力せずに、手順9へ進みます。
メモリNo.010以降の空いている一番小さいメモリNo.に登録されます。

9 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、電話帳に新規登録されます。

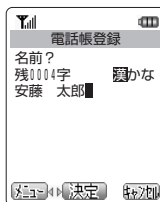
▶すでに登録済みのメモリNo.を入力したとき
上書きしてよいかどうかを確認する画面が表示されます。
上書きをしてよいときは、◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押します。
「2.いいえ」を選択したときは、もう一度ダイヤルボタンでメモリNo.を入力します。

お知らせ

- ●ダイヤルロックが設定されているときには、電話帳登録はできません。
- ●相手の名前を入力せずに電話帳登録を行ったときは、自動的に「グループ1」へ登録されます。
- ●他の人に電話帳を利用されたくないときは、電話帳ロック（☞6-5ページ）を設定します。電話帳ロックを設定しておくと、暗証番号を入力しないと電話帳機能が使えないようになります。
- ●登録件数がいっぱいのときは、電話帳に登録できません。まず、登録されている電話帳のなかから不要なものを消去してください。「電話帳の登録内容を消去する」（☞2-79ページ）
- ●よく電話をかける相手をメモリNo.の「000」から「009」に設定しておくと、ツータッチダイヤル（☞2-76ページ）やスリータッチダイヤル（☞2-77ページ）で、簡単に電話をかけることができます。

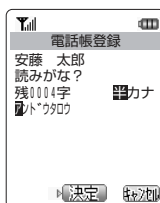
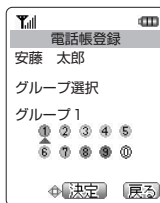
■名前とグループを入力する

名前は全角9文字（半角18文字）まで、読みがなは半角で12文字まで入力できます。また、グループ名は変更することができます。（☞2-81ページ）

1 名前を入力する

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

2 ◯（決定）を押す

入力した名前の読みが表示されます。

▶名前の読みを修正するには
①(クリア)を押す
②ダイヤルボタンで正しい読みを入力する

3 ◯（決定）を押す

4 (↕)または(1)〜(0)を押して、登録したいグループを選択する

5 ◯（決定）を押す

入力した名前やグループが電話帳登録画面に表示されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

■電話番号を入力する

電話帳1件につき、電話番号を2つまで登録できます。また、電話番号は32桁まで入力することができます。
「TEL番号1」と「TEL番号2」の入力方法は同じですが、「TEL番号2」は、「TEL番号1」が入力されていないと入力することができません。

1 ダイヤルボタンで電話番号を入力する

▶ハイフン「-」を入力するには
①(Menu)（メニュー）を押す
②(↕)を押して「6.区切り表示」を選択し、◯（決定）を押す

▶電話番号を修正するには
①(↕)を押して、修正したい番号にカーソルを移動する
②(クリア)で番号を消去し、ダイヤルボタンで正しい番号を入力する

2 ◯（決定）を押す

3 (↕)を押して、設定したい分類マークを選択する

▶分類マークをつけないとき
(↕)を押して、「□」を選択する

4 ◯（決定）を押す

入力した電話番号や選択した分類マークが電話帳登録画面に表示されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

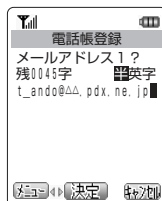
お知らせ

● 「070」から始まる電話番号を入力すると、手順2の画面で「」が自動的に選択されています。また、「090」や「080」から始まる電話番号を入力すると、手順2の画面で「」が自動的に選択されています。

■メールアドレスを入力する

電話帳１件につき、メールアドレスを2つまで登録できます。メールアドレスは1件に半角64文字まで入力することができます。
「メールアドレス1」と「メールアドレス2」の入力方法は同じですが、「メールアドレス2」は、「メールアドレス1」が入力されていないと入力することができません。

1 ダイヤルボタンでメールアドレスを入力する

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

2 ○（決定）を押す

3 ◎を押して、設定したい分類マークを選択する

▶**分類マークをつけないとき**
◎を押して、「□」を選択する

4 ○（決定）を押す

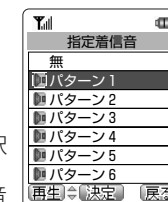
入力したメールアドレスや選択した分類マークが電話帳登録画面に表示されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

■指定着信音／ライトメール着信音を登録する

指定着信音を登録すると、登録した相手から電話がかかってきたときに、ここで設定した着信音が鳴ります。また、ライトメール着信音を登録すると、登録した相手からメールが届いたときに、ここで設定した着信音が鳴ります。
設定できる着信音は、本電話機に初めから用意されているパターン13種類、アラーム2種類、プリセットメロディ5種類、音声4種類、またはダウンロードした受信メロディ最大10種類です。
登録できる着信音の種類については、「着信音やアラームの種類を変える［メニュー61］」（☞2-105ページ）をご覧ください。

1 ◎を押して、着信音を選択する

▶**選択した着信音を聞くには**
Menu（再生）を押す
選択した着信音が再生されます。
○（停止）を押すと、着信音の再生を停止し、着信音の選択画面に戻ります。
Web（戻る）または クリア を押すと、着信音を再生したまま着信音の選択画面に戻ります。

▶**指定着信音／ライトメール着信音を解除するには**
「無」を選択する

2 ○（決定）を押す

選択した指定着信音が登録されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

■ピクチャーを登録する

ピクチャーを登録すると、電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、ここで指定した画像が表示されます。
登録できるのは、本電話機にあらかじめ登録されている画像（2件）、カメラ撮影した画像およびダウンロードした画像です。

1 を押して、設定したい画像を選択する

▶画像の内容を確認するには
（表示）を押す
選択中の画面が表示されます。
を押して前後の画面を表示することもできます。
（戻る）またはを押すと、画像の一覧に戻ります。

▶ピクチャーを解除するには
「無」を選択する

2 ◯（決定）を押す

選択した画像がピクチャーとして登録されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

■シークレットを設定する

特に他人に知られたくない電話帳のデータをシークレットに設定しておくことができます。この設定をしておくと、メニュー32の電話帳シークレットを「表示しない」に設定したときに表示されなくなります。

1 を押して、「1.ON」を選択する

▶シークレット設定を解除するとき
「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

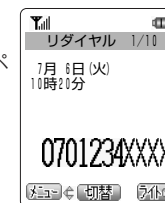
2 ◯（決定）を押す

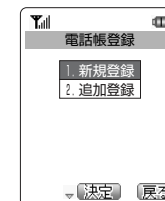
電話帳データが、シークレット設定されます。
「電話帳に登録する」の手順6（☞2-58ページ）へ進みます。

リダイヤルや着信履歴から電話番号を登録する

リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモの電話番号を電話帳に登録することができます。登録方法には、名前を新しく入力して登録する新規登録と、すでに登録されている電話帳に追加して登録する追加登録があります。

1 登録したい電話番号を表示させる

「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける」（☞2-8ページ）の手順1～2

2 （メニュー）を押す

3 を押して「1.電話帳登録」を選択し、◯（決定）を押す

4 を押して、「1.新規登録」または「2.追加登録」を選択する

▶新規登録するとき
☞2-67ページ

▶追加登録するとき
☞2-68ページ

次ページへつづく

お知らせ

●待ち受け画面で電話番号を入力した状態から電話帳登録をすることができます。このときは、番号を入力したあと Menu（メニュー）を押し、◎を押して「1.電話帳登録」を選択し、◯（決定）を押します。以降の操作は、手順4以降と同じです。

■新規登録するとき

「リダイヤルや着信履歴から電話番号を登録する」（☞2-65ページ）の続きです。

1 ◯（決定）を押す

電話帳登録の画面が表示されます。あらかじめ、選択した電話番号が入力されています。

2 電話帳に登録をする

「電話番号を入力する」（☞2-61ページ）の手順2以降

電話帳を利用する〈つづき〉

■追加登録するとき

「リダイヤルや着信履歴から電話番号を登録する」（☞2-65ページ）の続きです。

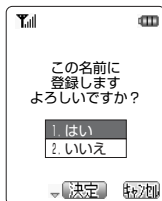
1 ◯（決定）を押す

名前検索画面の場合

電話帳検索画面が表示されます。
前回使用した検索方法に設定されています。
「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

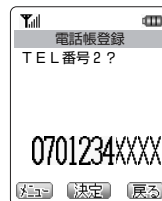
2 電話帳を検索し、登録したい名前を選択する

名前検索、グループ検索、マーク検索、メモリNo.検索から、登録したい名前を検索します。「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

3 ◯（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶追加登録を中止するとき
◎を押して、「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

登録する電話番号が表示されます。

6 電話帳登録をする

「電話番号を入力する」（☞2-61ページ）の手順2以降

お知らせ

●電話番号を追加登録する際、すでに電話番号を2つ登録済みのデータを選択したときは、「登録されています　上書きします　よろしいですか？」と表示されます。「はい」を選択して◯（決定）を押すと、2つの番号のうちどちらに上書きするかを選択する画面が表示されます。

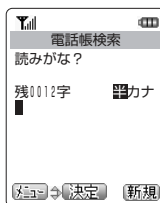
基本的な使いかた
電話帳を利用する

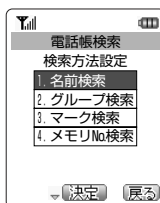
電話帳を利用して電話をかける

電話帳の登録内容は、次の4つの方法で検索できます。
- 名前検索　☞2-71ページ
- グループ検索　☞2-73ページ
- マーク検索　☞2-74ページ
- メモリNo.検索　☞2-75ページ

■検索方法を選択する
電話帳を呼び出し、お好みの検索方法に切り替えます。

1 待ち受け画面で ◎ を押す

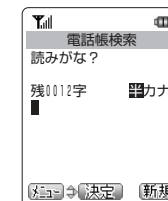
前回使用した検索機能の画面が表示されます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎ を押して「4.検索方法設定」を選択し、〇（決定）を押す

4 ◎ を押して検索方法を選択し、〇（決定）を押す

選択した検索方法に切り替わります。

名前で検索して電話をかける

1 待ち受け画面で ◎ を押して検索画面を表示させ、「名前検索」に切り替える

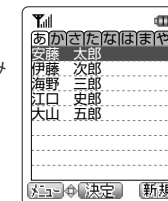
「検索方法を選択する」（☞2-70ページ）

2 検索する名前の読みがなを入力する

入力する読みがなは、すべてを入力しなくても構いません。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

3 〇（決定）を押す

電話帳の登録内容が、50音順に一覧表示されます。入力した読みがなに一致した名前が選択されています。
◎ を押して50音の行を切り替えることができます。

4 ◎ を押して相手の名前を選択し、〇（決定）を押す

次ページへつづく

5 ◎を押して電話番号を選択し、☎を押す

相手に電話がかかります。

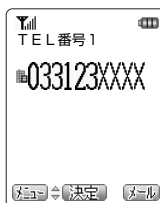
▶Eメールを送信するには

◎を押して「メールアドレス1」または「メールアドレス2」を選択し、Ⓦ（メール）を押す
「Eメールを作成送信する」（☞4-8ページ）

▶ライトメールを送信するには

◎を押して「TEL番号1」または「TEL番号2」を選択し、Ⓦ（メール）を押す
「ライトメールを作成送信する」（☞4-22ページ）

■登録内容を確認するには

長いメールアドレスや電話番号は、下記の手順で表示させることができます。
①Ⓜ（メニュー）を押す
②「1.詳細」を選択し、◯（決定）を押す
◎を押すと、メールアドレスなどの各項目の内容を表示します。
ⓒを押すと、詳細画面に戻ります。

お知らせ

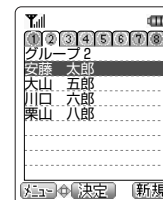
- ●手順4で◯（決定）を押さずに、☎を押しても、相手に電話をかけることができます。電話番号を2つ登録しているときには、TEL番号1に電話がかかります。
- ●50音順の一覧画面で、ダイヤルボタンを押して50音の行を切り替えることができます。ダイヤルボタンに書かれているひらがなが50音の行に対応しています。Ⓧは「A」（アルファベット）に、Ⓘは「etc」に対応しています。
- ●オフィスモードのときには、手順4で番号を選択し、◯（決定）を押した後、Ⓢを押すだけで、登録されている外線発信番号（☞7-5ページ）を自動的につけることができます。もう一度Ⓢを押すと、外線発信番号は消えます。
- ●待受モードが「公衆＋オフィス」に設定されている場合は、外線発信するとき、手順4で番号を選択し、Ⓢを押すと、その発信に限り現在の優先発信モードを切り替えて発信できます。「発信するモードを一時的に切り替える」（☞7-7ページ）

グループで検索して電話をかける

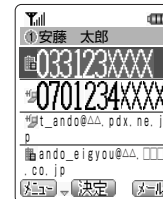
1 待ち受け画面で◎を押して、検索画面を表示させ、「グループ検索」に切り替える

「検索方法を選択する」（☞2-70ページ）
グループに登録されている名前が表示されます。

2 ◎を押して、グループ番号を選択する

◎を押すごとに表示されるグループが切り替わります。

3 ◎を押して、相手の名前を選択する

4 ◯（決定）を押す

詳細画面が表示されます。

5 ◎を押して電話番号を選択し、☎を押す

相手に電話がかかります。

お知らせ

- ●グループ別の一覧画面で、グループ番号に対応するダイヤルボタンを押して表示するグループを切り替えることができます。

電話帳を利用する〈つづき〉

分類マークで検索して電話をかける

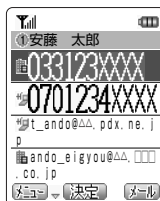
1 待ち受け画面でを押して、検索画面を表示させ、「マーク検索」に切り替える

「検索方法を選択する」(☞2-70ページ)

2 を押して、分類マークを選択する

を押すごとに分類が切り替わります。

▶**分類マークなしで登録した電話番号やメールアドレスを検索するには**
を押して、「□」マークを選択する

3 を押して、相手の名前を選択する

4 ○(決定)を押す

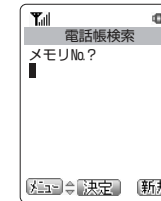
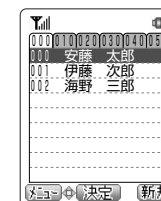
詳細画面が表示されます。

5 を押して電話番号を選択し、を押す

相手に電話がかかります。

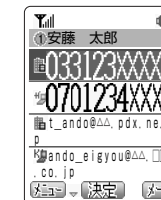
メモリNo.で検索して電話をかける

1 待ち受け画面でを押して、検索画面を表示させ、「メモリNo.検索」に切り替える

「検索方法を選択する」(☞2-70ページ)

2 ダイヤルボタンで3桁のメモリNo.を入力する

3 を押して、相手の名前を選択する

を押すごとに、「000」～「990」を移動表示します。

4 ○(決定)を押す

詳細画面が表示されます。

5 を押して電話番号を選択し、を押す

相手に電話がかかります。

ツータッチダイヤルで電話をかける

メモリNo.の下1桁を入力して、メモリNo.000～009に登録した相手のTEL番号1へ簡単に電話をかけることができます。

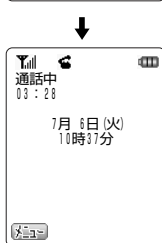
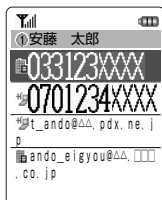
1 ダイヤルボタンでメモリNo.の下1桁を入力する

例）メモリNo.009の相手に電話をかけるとき

2 （通話キー）を押す

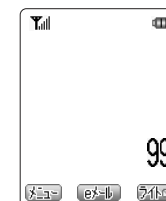
TEL番号1に電話がかかります。
相手が電話に出ると通話ができます。

▶**ライトメールを作成するとき**
（Web）（ライト）を押す
TEL番号１を宛先にしたライトメール作成画面が表示されます。
本文を入力し、ライトメールを送信することができます。
「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）

▶**Eメールを作成するとき**
◯（eメール）を押す
メールアドレス１を宛先にしたEメール作成画面が表示されます。
タイトル、本文を入力し、Eメールを送信することができます。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

お知らせ
●ツータッチダイヤルは公衆モードでのみご利用いただけます。

スリータッチダイヤルで電話をかける

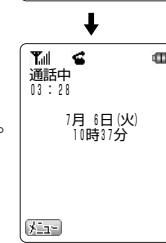
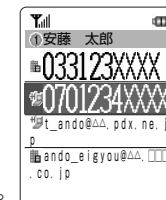
メモリNo.の下1桁を2回入力して、メモリNo.000～009に登録した相手のTEL番号2へ簡単に電話をかけることができます。

1 ダイヤルボタンでメモリNo.の下1桁を2回入力する

例）メモリNo.009の相手に電話をかけるとき

2 （通話キー）を押す

TEL番号2に電話がかかります。
相手が電話に出ると通話ができます。

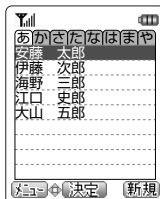
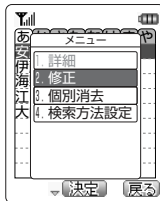
▶**ライトメールを作成するとき**
（Web）（ライト）を押す
TEL番号2を宛先にしたライトメール作成画面が表示されます。
本文を入力し、ライトメールを送信することができます。
「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）

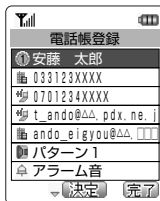
▶**Eメールを作成するとき**
◯（eメール）を押す
メールアドレス2を宛先にしたEメール作成画面が表示されます。
タイトル、本文を入力し、Eメールを送信することができます。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

お知らせ
●スリータッチダイヤルは公衆モードでのみご利用いただけます。
●TEL番号2やメールアドレス2が登録されていないときは使用できません。

電話帳の登録内容を修正する

電話帳に登録された電話番号やメールアドレスなどの各項目を修正することができます。

1 修正したい電話帳データを表示させる

電話帳の一覧表示の他、詳細表示、各登録内容の詳細表示画面からも操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

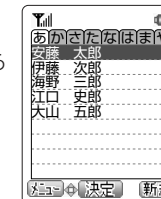
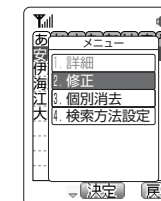
3 ◎を押して「2.修正」を選択し、◯（決定）を押す

4 修正したい項目を選択し、登録内容を修正する

「電話帳に登録する」（☞2-57ページ）の手順3以降

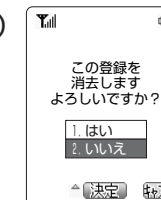
電話帳の登録内容を消去する

電話帳の登録内容を個別消去する

電話帳の登録内容を1件ずつ消去できます。

1 消去したい電話帳データを表示させる

電話帳の一覧表示の他、詳細表示、各登録内容の詳細表示画面からも操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

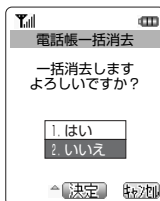
3 ◎を押して「3.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

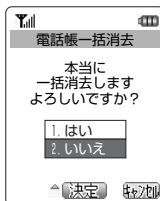
▶個別消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、選択した登録内容が消去されます。

電話帳の登録内容を一括消去する

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
を押して「2.いいえ」を選択し、（決定）を押す

3 （決定）を押す

4 を押して、「1.はい」を選択する

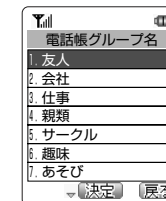
▶一括消去を中止するとき
を押して「2.いいえ」を選択し、（決定）を押す

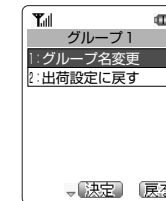
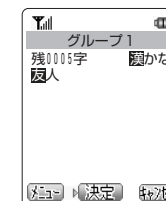
5 （決定）を押す

メッセージが表示され、すべての電話帳データが消去されます。

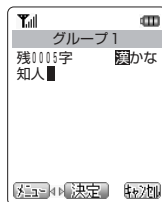
電話帳のグループ名を変更する［メニュー34］

電話帳のグループ名を変更することができます。電話帳のグループ名は、全角7文字（半角14文字）まで入力できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して、変更したいグループ名を選択する

3 （決定）を押す

4 を押して「1.グループ名変更」を選択し、（決定）を押す

次ページへつづく

5 ダイヤルボタンで新しいグループ名を入力する

「文字入力のしかた」(☞2-24ページ)

6 ◯(決定)を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、グループ名が変更されます。

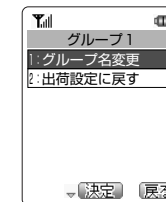
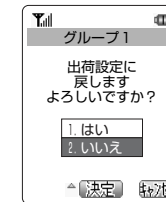
お知らせ

●お買い上げ時のグループ名は「グループ1」〜「グループ0」に設定されています。

■電話帳のグループ名をお買い上げ時の状態に戻すとき

1 待ち受け画面でⓂ(Menuボタン)③④と押す

2 ◎を押して、設定を戻したいグループ名を選択する

3 ◯(決定)を押す

4 ◎を押して「2.出荷設定に戻す」を選択し、◯(決定)を押す

5 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶操作を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯(決定)を押す

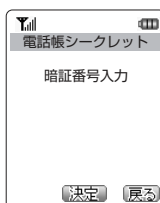
6 ◯(決定)を押す

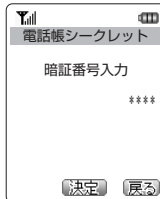
「設定しました」というメッセージが表示され、グループ名がお買い上げ時の状態に戻ります。

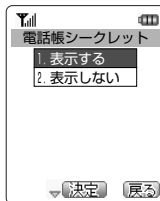
電話帳シークレットを設定する［メニュー32］

シークレット設定した電話帳データを表示するかどうかを設定することができます。
電話帳シークレット機能を「表示しない」に設定した場合、シークレット設定した電話帳データは電話帳を検索しても表示されません。また、シークレット設定した電話番号から電話がかかってきたときには「ユーザ非通知」と表示され、相手の名前や電話番号は表示されません。
電話帳シークレットの設定を変更するには、暗証番号の入力が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。暗証番号は変更することができます。「暗証番号を設定する［メニュー96］」（☞1-42ページ）

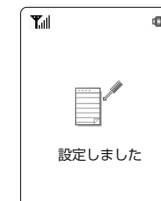
1 待ち受け画面で(Menuボタン)③②と押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

3 ○（決定）を押す

電話帳シークレットの設定画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.表示する」または「2.表示しない」を選択する

5 ○（決定）を押す

メッセージが表示され、設定が完了します。

お知らせ

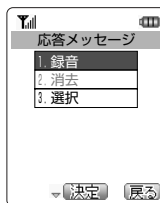
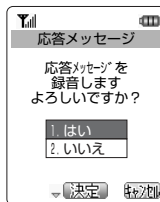
●お買い上げ時は「表示しない」に設定されています。
●本機能の設定にかかわらず、シークレット設定が「ON」で電話帳に登録されている電話番号への発信は、リダイヤルには記録されません。
●電話帳シークレットを「表示しない」に設定した場合でも、指定着信音を設定している相手から電話がかかってきたときは、設定した着信音が鳴ります。
●電話帳シークレット機能を「表示しない」に設定した場合、シークレット設定した相手からかかってきた電話の着信履歴は「ユーザ非通知」と表示されます。このとき、電話帳シークレット機能を「表示する」に設定することで、相手の名前と電話番号を確認することができます。
●電話帳シークレット機能を「表示しない」に設定した場合、シークレット設定した相手からのEメールやライトメールを受信したときは、受信メール一覧に表示されず、待ち受け画面には新着メールや未読メールがあることを表すアイコンも表示されません。

留守録を設定する

会議中や映画館の中など、電話に出られないときには「留守録」をご利用いただくと便利です。
電話がかかってくると留守録応答メッセージが流れ、相手からのメッセージを1件につき最長16秒、最大4件まで録音できます。
ご利用いただける留守録応答メッセージには、「ただいま電話に出られません。ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください」という固定応答メッセージと、ご自分の声を録音する自作応答メッセージがあります。どちらかを選択して留守録応答メッセージとして相手に流します。
留守録設定時に着信があると、留守録応答メッセージ再生中にバイブレータが振動し、再生後に録音が開始されます。

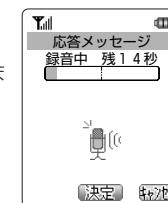
留守録応答メッセージを録音する［メニュー56］

自作応答メッセージを利用するときは、あらかじめ応答メッセージを録音しておく必要があります。自作応答メッセージは最長16秒まで録音できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）5 6と押す

2 を押して「1.録音」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、「1.はい」を選択する

▶**録音を中止するとき**
を押して、「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

“ピー”という音が鳴り、自作応答メッセージの録音が開始されます。

5 送話口に向かって、応答メッセージを吹き込む

16秒たつと“ピー”という音が鳴り、自動的に録音が終了します。

▶**録音を途中で完了させるには**
◯（決定）を押す

▶**録音を中止するには**
（ｷｬﾝｾﾙ）を押す

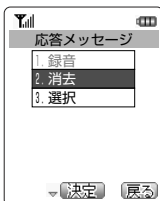
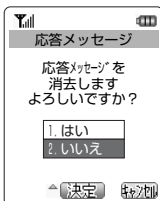
お知らせ

- 通話録音（☞2-18ページ）、留守録音（☞2-91ページ）、およびメモ録音（☞2-108ページ）が、すでに合計4件録音されている場合は、自作応答メッセージを録音できません。不要な録音を消去してから自作応答メッセージを録音してください。
- 自作応答メッセージを録音できる件数は、1件のみです。すでに自作応答メッセージが録音されているときは、自作応答メッセージを消去してから録音してください。
- 自作応答メッセージを録音中に着信があったときは、初めから録音をやり直してください。
- 目覚まし音やスケジュールアラーム音、および電池残量警報音は、自作応答メッセージ録音終了後に作動します。
- 録音中に電池が外されたときは、それまでの録音内容は消去されます。すでに録音されている内容は消去されません。
- 自作応答メッセージは、オフィスモード、グループモードでも録音できます。
- 留守録は本電話機自体の機能です。ウィルコムの提供する留守番電話サービスとは異なります。

留守録を設定する〈つづき〉

留守録応答メッセージを消去する［メニュー56］

自作応答メッセージを消去できます。自作応答メッセージを変更するには、現在の自作応答メッセージを消去したあとに、新しい自作応答メッセージを録音します。

1 待ち受け画面で(Menuボタン)(5)(6)と押す

2 を押して「2.消去」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、「1.はい」を選択する

▶**消去を中止するとき**
を押して、「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、自作応答メッセージが消去されます。

▶**新しい自作応答メッセージを録音するとき**
「留守録応答メッセージを録音する」（☞2-86ページ）の手順2以降

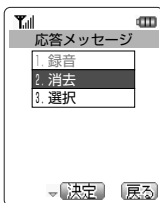
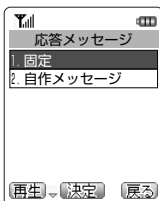
お知らせ

●自作応答メッセージで留守録を設定しているときに自作応答メッセージを消去したときは、留守録応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。留守録設定は解除されません。また、新たに自作応答メッセージを録音しても、留守録応答メッセージの設定は固定応答メッセージのままとなります。
●電源を切っても、自作応答メッセージの内容は消去されません。
●自作応答メッセージは、オフィスモード、グループモードでも消去できます。

基本的な使いかた 留守録を設定する

留守録応答メッセージを選択する［メニュー56］

留守録応答メッセージを固定応答メッセージにするか、自作応答メッセージにするかを選択します。自作応答メッセージを選択するときは、あらかじめ自作応答メッセージを録音しておく必要があります。(☞2-86ページ)

1 待ち受け画面で(Menuボタン)5 6と押す

2 を押して「3.選択」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、「1.固定」または「2.自作メッセージ」を選択する

▶**留守録応答メッセージの内容を確認するとき**
（再生）を押す
再生が終了すると、メッセージを選択する画面に戻ります。途中で停止させるには（キャンセル）を押します。

4 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、選択した応答メッセージが留守録応答メッセージとして設定されます。

お知らせ

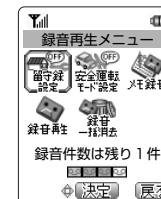
●お買い上げ時は「固定」に設定されています。
●自作応答メッセージが録音されていない場合は、手順3で「2.自作応答メッセージ」を選択することはできません。

留守録を設定／解除する

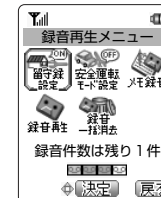
電話をかけてきた相手のメッセージを、1件につき最長16秒、最大4件まで録音できます。録音件数がいっぱいのときにかかってきた5件目の電話は、通常の着信となり録音できません。
留守録設定時に着信があると、留守録応答メッセージ再生中にバイブレータが振動し、再生後に録音が開始されます。

1 待ち受け画面でを押す

録音再生メニューが表示されます。

●**録音件数表示**
（青）　：自作応答メッセージ
（黄）　：録音あり
（色なし）：録音なし

2 を押してを選択し、◯（決定）を押す

留守録が設定されます。
◯（決定）を押すごとに留守録の設定／解除が切り替わります。
留守録の設定中は、待ち受け画面に「」が点灯します。

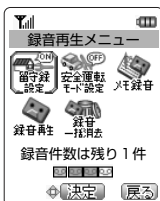
●**留守録設定メニューアイコンの表示**
：留守録設定中
：留守録解除

お知らせ

●待ち受け画面でを約1秒以上押すことで、留守録を設定／解除することもできます。
●着信中、留守録応答メッセージ再生中、または相手のメッセージを録音中に、を押して電話に出ることができます。録音中のときは、途中までの伝言が1件分として録音されます。着信履歴には、応答記録として記録されます。
●電源を切っても留守録の設定は解除されません。
●留守録を設定しているときに安全運転モードを設定すると、留守録の設定は解除されます。安全運転モードを解除すると、留守録設定に戻ります。
●留守録音できる件数は、自作応答メッセージ（☞2-86ページ）、通話録音（☞2-18ページ）およびメモ録音（☞2-108ページ）と合計して4件までです。
●着信中にを押して一時的に留守録応答にすることができます。ただし、録音件数がいっぱいのときは通常の着信となります。

録音されたメッセージを再生／消去する

メッセージが録音されると、待ち受け画面に「 」が表示されます。「 」の表示は、未再生の留守録音・音声メモ・通話録音を再生すると消灯します。

録音されたメッセージを再生する

1 待ち受け画面でを押す

録音再生メニューが表示されます。

●録音件数表示
- （青）　：自作応答メッセージ
- （黄）　：録音あり
- （色なし）：録音なし

2 を押して を選択し、◯（決定）を押す

録音再生一覧画面が表示されます。
未再生の録音データには「 」が表示されます。

3 を押して、再生したい留守録音を選択する

4 ◯（決定）を押す

“ピー”という音が鳴り、留守録音が再生されます。再生が終了すると“ピー”という音が鳴り、録音再生一覧画面に戻ります。

▶**音量を調節するには**
を押す
▶**再生を終了するには**
（スキップ）を押す
▶**最初から再生するには**
（巻戻し）を押す
▶**スピーカモードに切り替えるには**
再生中に◯（スピーカ）を押す
元に戻すには◯（レシーバ）を押す

お知らせ

●録音再生一覧画面では、登録されている留守録音、通話録音（☞2-18ページ）、またはメモ録音（☞2-108ページ）が、新しく録音された順に表示されます。
●手順3で一覧から留守録音を選択した状態でを押すと、発信者番号を通知して録音メッセージを入れた方に電話をかけられます。通話終了後は待ち受け画面に戻ります。
●目覚まし音やスケジュールアラーム音、または電池残量警報音は、留守録音の再生終了後に作動します。
●留守録音は、オフィスモード、グループモードでも再生できます。

留守録を設定する〈つづき〉

録音されたメッセージを消去する

1 録音再生一覧画面を表示させる

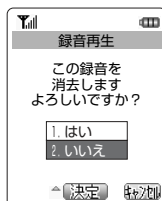
「録音されたメッセージを再生する」（☞2-92ページ）の手順1〜2

2 ◎を押して消去したい留守録音を選択し、Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

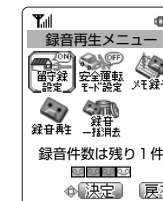
▶**消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択した留守録音が消去されます。

お知らせ

●留守録音の他に、通話録音やメモ録音も消去できます。
●電源を切っても録音内容は消去されません。
●オフィスモード、グループモードでも留守録音を消去できます。

録音内容を一括消去する

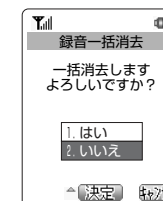
留守録音された内容をすべて消去します。留守録音の他に、通話録音やメモ録音があるときは、すべての録音内容が消去されます。

1 待ち受け画面で録音を押す

●録音件数表示
（青）：自作応答メッセージ
（黄）：録音あり
（色なし）：録音なし

2 ◎を押して 録音一括消去 を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、留守録音や通話録音、およびメモ録音がすべて消去されます。

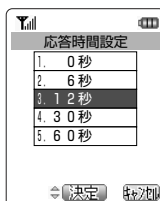
お知らせ

●自作応答メッセージが録音されている状態で、録音内容の一括消去を行っても、自作応答メッセージは消去されません。
●録音件数が0件のときは、一括消去を行うことはできません。
●オフィスモード、グループモードでも録音内容を一括消去できます。

留守録を設定する〈つづき〉

留守録応答時間を設定する［メニュー57］

着信があってから応答メッセージが流れるまでの時間を、0秒、6秒、12秒、30秒、60秒のいずれかに設定することができます。

1 待ち受け画面で(Menuボタン)と押す

2 を押して、留守録応答時間を選択する

3 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、留守録応答時間が設定されます。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「12秒」に設定されています。
- ●留守録応答時間を「0秒」に設定すると、電話がかかってきたときに着信音やバイブレータで通知せずに応答メッセージを流します。
- ●留守録応答時間は、オフィスモード、グループモードでも変更できます。
- ●留守録とウィルコムの留守番電話サービスの両方を利用しているときは、留守録の応答時間と留守番電話センター呼出時間の短く設定されている方が優先されます。

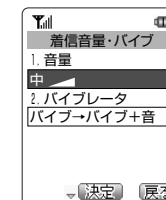
音を調整する

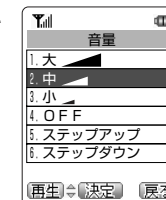
着信音量／バイブレータを設定する［メニュー62］

着信音量を調節できます。また、着信音に加えてバイブレータでお知らせするように設定することもできます。設定のしかたは、メニューから設定する方法と、で設定する方法があります。

着信音量を設定する

■メニューから着信音量を設定する

1 待ち受け画面で(Menuボタン)と押す

2 を押して「1.音量」を選択し、◯（決定）を押す

音量を選択する画面が表示されます。

3 を押して、着信音量を選択する

▶**着信音量を1段階大きくするには**
を1回押す

▶**着信音量を1段階小さくするには**
を1回押す

▶**着信音量を確認するには**
（再生）を押す
現在設定中の待受モードでの着信音が鳴ります。
（停止）を押すと、再生を停止します。

4 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、着信音量が設定されます。

音を調整する〈つづき〉

■◎で着信音量を設定する

1 待ち受け画面で◎を押す

音量を選択する画面が表示されます。

2 ◎を押して、着信音量を選択する

◎を押すごとに、着信音量が変更されます。

▶着信音量を確認するには

Menu（動作）を押す
現在設定中の待受モードでの着信音が鳴ります。
Menu（停止）を押すと、再生を停止します。

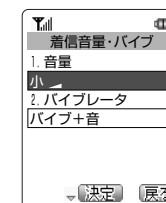
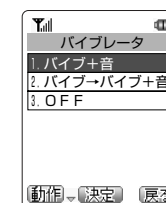
お知らせ

- ●着信音量を「OFF」に設定しているとき、待ち受け画面には「OFF」が点灯します。
- ●イヤホンマイクを接続しているとき、着信音はイヤホンから鳴ります。スピーカからは鳴りません。
- ●イヤホンマイクを接続しているとき、◎を押すと受話音量が変更されます。
- ●お買い上げ時は「中」に設定されています。

バイブレータを設定する

バイブレータのON/OFFを設定します。設定のしかたは、メニューから設定する方法と、◎で設定する方法の2通りがあります。

■メニューからバイブレータを設定する

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）6 2と押す

2 ◎を押して「2.バイブレータ」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して「1.バイブ+音」または「2.バイブ→バイブ+音」を選択する

「1.バイブ+音」に設定すると、着信を振動と着信音でお知らせをします。また、「2.バイブ→バイブ+音」に設定すると、10秒間振動のみでお知らせしたあと、振動に加えて着信音でお知らせします。

▶バイブレータをOFFにするとき

◎を押して「3.OFF」を選択し、○（決定）を押す

▶選択したバイブレータの動作を確認するには

Menu（動作）を押す
Menu（停止）を押すと、動作が止まります。

4 ○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、バイブレータが設定されます。

■でバイブレータを設定する

1 待ち受け画面でを押す

2 ◯（バイブ）を押して、バイブレータONにする

◯（バイブ）を押すごとに、バイブレータの「ON」、「OFF」が切り替わります。

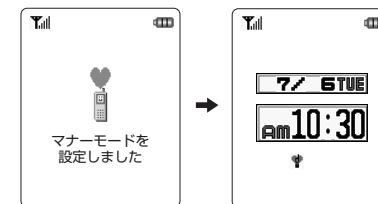
お知らせ

●バイブレータを「ON」に設定すると、着信音が鳴ると同時に振動します。バイブレータのみにしたい場合は着信音量を「OFF」に設定してください。
●バイブレータを「ON」に設定しているとき、待ち受け画面には「」が点灯します。
●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

マナーモードを利用する

マナーモードを設定すると、着信音やスケジュールのアラーム音、目覚まし音を鳴らさずに、バイブレータでお知らせします。キータッチ音や確認音なども鳴らなくなります。

1 待ち受け画面でクリアを約1秒以上押す

メッセージが表示され、マナーモードが設定されます。待ち受け画面に「」が点灯します。

▶マナーモードを解除するには

手順1を繰り返す
メッセージが表示され、完了音が鳴り、マナーモードが解除されます。

お知らせ

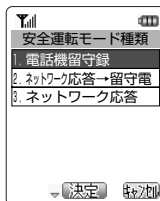
●マナーモードの設定中は、着信音選択、着信音量選択、バイブレータ選択、キータッチ音の設定を行うことができません。

安全運転モードを利用する

車の運転中や電車の中で電話に出られないときに安全運転モードに設定しておくと、電話がかかってきても、着信音やバイブレータなどは動作せず、応答メッセージが相手に流れます。
安全運転モードには、本電話機から電話に出られないことをお伝えする電話機応答と、ウィルコムのネットワークから電話に出られないことをお伝えするネットワーク応答があります。
留守番電話サービス（☞7-53ページ）をご利用の場合は、留守番電話センターでメッセージをお預りすることもできます。

安全運転モードを選択する

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）5 8 と押す

安全運転モードの種類が表示されます。

2 ◎を押して、設定したい安全運転モードを選択する

▶「1.電話機留守録」を選択したとき
応答メッセージが流れ、相手のメッセージを録音します。
応答メッセージ：「ただいま移動中のため電話に出られません。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください」

▶「2.ネットワーク応答→留守電」を選択したとき
応答メッセージが流れ、相手のメッセージを録音します。
応答メッセージ：「ただいま運転中のため留守番電話センターでメッセージをお預かりいたします。発信音のあとに60秒以内でメッセージを録音してください」

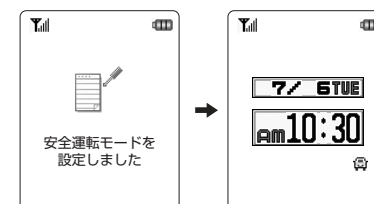
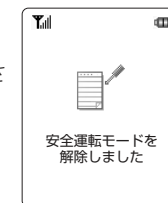
▶「3.ネットワーク応答」を選択したとき
応答メッセージのみが流れ、電話が切れます。
応答メッセージ：「ただいま運転中のため電話に出ることができません。しばらくたってからおかけなおしください」

3 ○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、選択した安全運転モードが利用できるようになります。

安全運転モードを設定する

1 待ち受け画面で # を約1秒以上押す

メッセージが表示され、安全運転モードが設定されます。待ち受け画面に「🚗」が点灯します。

▶安全運転モードを解除するには
手順1を繰り返す
完了音が鳴り、メッセージが表示され、安全運転モードが解除されます。待ち受け画面の「🚗」が消灯します。

お知らせ

- グループモードでは、安全運転モードを利用することができません。
- 「ネットワーク応答→留守電」に設定して留守番電話サービスをご利用になるには、ウィルコムへのお申し込みが必要です。

■電話がかかってきたとき

ライトメール受信やEメール自動受信は、通常どおり行われます。ただし、着信動作はせずに、ディスプレイの表示のみとなります。

▶「電話機留守録」を選択しているとき
応答メッセージ再生中に相手が電話を切ったときは､待ち受け画面に「 」が点灯します。
応答メッセージ再生中に を押すと、通話ができます。
相手がメッセージを録音した場合は、待ち受け画面に「 」が点灯します。

▶「ネットワーク応答→留守電」を選択しているとき
着信後、待ち受け画面には「 」が点灯します。相手がメッセージを録音したときは「 」が点灯します。

▶「ネットワーク応答」を選択しているとき
着信後、待ち受け画面には「 」が点灯します。

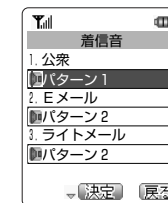
お知らせ

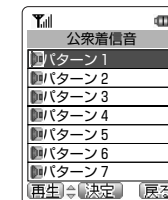
- ●相手に流れる応答メッセージは、固定メッセージです。変更はできません。
- ●安全運転モードは、録音件数や留守録設定に関係なく設定できます。
- ●安全運転モードで「電話機留守録」を設定中で、録音件数がいっぱいのときは、相手に「ただいま移動中のため電話に出られません。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。」という応答メッセージが流れ、電話が切れます。
- ●留守録を設定しているときに安全運転モードを設定すると、留守録の設定は一時的に解除されます。安全運転モードを解除すると、留守録の設定が有効になります。
- ●目覚まし音やスケジュールのアラーム音、または電池残量警報音は、応答終了後に作動します。
- ●電源を切っても安全運転モードの設定は解除されません。

着信音やアラームの種類を変える［メニュー61］

各待受モードでの着信音、Eメール着信音、ライトメール着信音、スケジュールアラーム音、目覚まし音の種類を設定できます。オフィスモードでは、外線、内線、専用線からの着信を個別に設定できます。
設定できる着信音の種類は、本電話機に初めから用意されているパターン13種類、アラーム2種類、プリセットメロディ5種類、音声4種類、OFF（無音）と、ダウンロードしたメロディ最大10件です。

1 待ち受け画面で （Menuボタン） と押す

現在の設定が表示されます。

2 を押して、設定する待受モードや機能を選択し、（決定）を押す

着信音一覧画面が表示されます。

3 を押して、着信音を選択する

▶**選択した着信音を確認するには**
（再生）を押す
（停止）を押すと、再生が終了します。

4 （決定）を押す

着信音が設定され、設定したことをお知らせしたあと、手順1の画面に戻ります。

着信音一覧

種　別	表　示	曲　名
無音	OFF	——
パターン（13種類）	パターン1〜10	——
	プッシュホン	——
	古いプッシュホン	——
	黒電話	——
アラーム（2種類）	アラーム音	——
	目覚ましベル	——
プリセットメロディ（5種類）	カルミナ・ブラーナ	カルミナ・ブラーナ
	ｶﾙﾒﾝ 3幕への間奏曲	カルメン 第3幕への間奏曲
	スカボロー・フェア	スカボロー・フェア
	ＳＯＵＮＤ１	SOUND1
	ＳＯＵＮＤ２	SOUND2
音声（4種類）	女性『電話です』	——
	女性『メールです』	——
	女性『おはよう』	——
	女性『時間です』	——

上記の表の他、ダウンロードしたメロディを選択することができます。

●お買い上げ時に設定されている着信音は次の通りです。

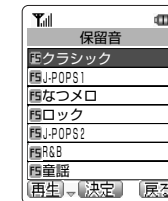
公衆着信音	パターン1
Eメール着信音	パターン2
ライトメール着信音	女性『メールです』
スケジュールアラーム音	アラーム音
目覚まし音	目覚ましベル
オフィス外線着信音	パターン3
オフィス内線着信音	パターン4
オフィス専用線着信音	パターン5
グループ着信音	パターン9

お知らせ

●電話帳で指定着信音を設定している相手から電話がかかってきたときは、指定着信音の設定が優先されます。

保留音の種類を変える［メニュー64］

保留音の種類を変更できます。本電話機に初めから用意されているプリセットメロディ5種類（☞2-106ページ）と、ダウンロードメロディ最大10種類の中から選択できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）6 4と押す

2 を押して、保留音を選択する

▶**選択した保留音を確認するには**

（再生）を押す

◯（停止）を押すと、再生が終了します。

3 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、保留音が設定されます。

お知らせ

●お買い上げ時は「スカボロー・フェア」に設定されています。
●オフィスモードでは、オフィスシステムの保留音が流れます。

メモ録音を利用する

待ち受け中に音声を録音できます。録音できるのは、1件につき最長16秒、最大4件までです。

メモ録音をする

1 待ち受け画面で を押す

録音再生メニューが表示されます。

●録音件数表示
（青）　：自作応答メッセージ
（黄）　：録音あり
（色なし）：録音なし

2 を押して を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、「1.はい」を選択する

▶**メモ録音を中止するとき**
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

"ピー"という音が鳴り、メモ録音が開始されます。

5 送話口に向かって録音したい内容を話す

16秒たつと "ピー" という音が鳴り、自動的に録音が終了します。

▶**録音を途中で完了させるには**
◯（決定）を押す

▶**録音を中止するには**
（キャンセル）を押す

お知らせ

●メモ録音できる件数は、自作応答メッセージ（☞2-86ページ）、通話録音（☞2-18ページ）および留守録音（☞2-91ページ）と合計して4件までです。
●録音件数がいっぱいのときは、メモ録音を行うことができません。不要な録音データを消去してから、メモ録音をやりなおしてください。「メモ録音を消去する」（☞2-112ページ）「録音した内容を一括消去する」（☞2-113ページ）
●目覚まし音やスケジュールアラーム音、電池残量警報音は、メモ録音終了後に作動します。
●メモ録音中に着信があったときは、着信までの内容が1件分として録音されます。
●録音中に電池が外されたときは、それまでの録音内容は消去されます。すでに録音されている内容は消去されません。

メモ録音を再生する

1 待ち受け画面でを押す

録音再生メニューが表示されます。

●録音件数表示

（青）　：自作応答メッセージ
（黄）　：録音あり
（色なし）：録音なし

2 を押してを選択し、◯（決定）を押す

録音再生一覧画面が表示されます。
未再生の録音データには「」が表示されます。

3 を押して、再生したいメモ録音を選択する

4 ◯（決定）を押す

"ピー" という音が鳴り、メモ録音が再生されます。また、再生が終了すると、 "ピー" という音が鳴ります。

▶**音量を調節するには**
を押す

▶**再生を終了するには**
（スキップ）を押す

▶**最初から再生するには**
（巻戻し）を押す

▶**スピーカモードに切り替えるには**
再生中に◯（スピーカ）を押す
元に戻すには◯（レシーバ）を押す

お知らせ

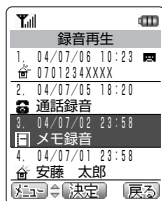
●録音再生一覧画面では、メモ録音、通話録音（☞2-18ページ）、または留守録音（☞2-91ページ）が、新しく録音された順に表示されます。

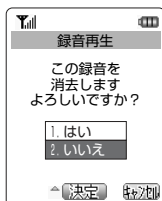
●目覚まし音やスケジュールアラーム音、または電池残量警報音は、メモ録音再生後に作動します。

メモ録音を消去する

1 録音再生一覧画面を表示させ、◎を押して、消去したいメモ録音を選択する

「メモ録音を再生する」（☞2-110ページ）の手順1〜3

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.個別消去」を選択し、○（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

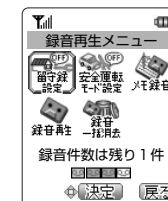
「消去しました」というメッセージが表示され、選択したメモ録音が消去されます。

お知らせ

- ●メモ録音の他に、通話録音や留守録音も消去できます。
- ●電源を切っても録音内容は消去されません。

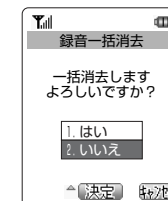
録音した内容を一括消去する

メモ録音の他に、通話録音や留守録音があるときは、すべての録音内容が消去されます。自作応答メッセージは消去されません。

1 待ち受け画面で録音キーを押す

録音再生メニュー画面が表示されます。

●録音件数表示

- （青）　：自作応答メッセージ
- （黄）　：録音あり
- （色なし）：録音なし

2 ◎を押して録音一括消去アイコンを選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

4 ○（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、メモ録音や通話録音、留守録音がすべて消去されます。

お知らせ

- ●録音件数が0件のときは、一括消去を行うことはできません。

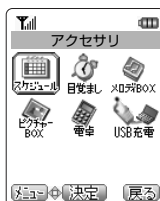
マイメニューを利用する

よく利用するメニューやブックマークなどをマイメニューに登録すると、手早く操作を行うことができます。
また、不在着信や新着メール、未再生の留守録などがあるときには、マイメニューからアイコンを選択し、対応する操作を簡単に行うことができます。

マイメニューに登録する

メニューやブックマークを最大9件まで登録することができます。
ブックマークを登録する操作は、「マイメニューにブックマークを登録する」（☞3-47ページ）をご覧ください。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）を押す

2 を押して、登録したいメニューが含まれているアイコンを選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、登録したいメニューを選択する

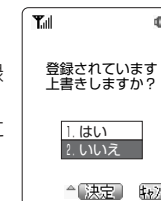
4 （メニュー）を押す

5 ◯（決定）を押す

6 を押して、登録したい場所を選択する

7 ◯（決定）を押す

「登録しました」というメッセージが表示され、選択したメニューが登録されます。

▶**すでに登録済みの場所に登録しようとしたとき**
上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。
「1.はい」を選択して◯（決定）を押すと、上書きして登録します。
「2.いいえ」を選択して◯（決定）を押すと、直前の画面に戻ります。

お知らせ

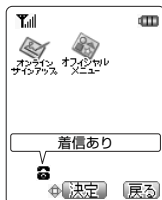
●お買い上げ時、マイメニューには、オンラインサインアップ、オフィシャルメニューが登録されています。

マイメニューから操作する

マイメニューに登録したメニューやブックマークを選択します。
待ち受け画面に、不在着信や新着メール、未再生の留守録などをお知らせするアイコンが表示されているときは、そのアイコンを選択して、対応する機能が実行されるようになります。

- ：不在着信があったとき（音声着信）
- ：不在着信があったとき（データ着信）
- ：新着メールがあるとき
- ：未読メールがあるとき
- ：センターにEメールがあるとき
- ：メモリがいっぱいでEメールを受信できなかったとき
- ：未確認のスケジュールがあるとき
- ：未再生の録音データがあるとき
- ：留守番電話センターに新しいメッセージがあるとき

1 待ち受け画面で◯（決定ボタン）を押す

マイメニュー画面が表示されます。
不在着信などがあるときは、待ち受け画面の最下行に表示されているアイコンが選択できます。

2 ◎を押して、目的のアイコンを選択する

ブックマークアイコンが選択されているときは、ブックマークのURLが表示されます。

3 ◯（決定）を押す

▶メニューを選択したとき
選択したメニューが呼び出されます。

▶ブックマークを選択したとき
ブックマークのURLに接続を開始します。

▶機能アイコンを選択したとき
選択したアイコンに対応した機能が実行されます。

- ：着信履歴を表示します。（☞2-8ページ）
- ：受信メールの最新の1件を表示します。（☞4-46ページ）
- ：センターに接続し、メールを受信します。（☞4-42ページ）
- ：メモリ残量を表示します。（☞4-73ページ）
- ：未確認のスケジュールを表示します。（☞6-45ページ）
- ：録音再生一覧を表示します。（☞2-19、2-92、2-110ページ）
- ：留守番電話センターに接続します。（☞7-54ページ）

お知らせ

●不在着信などがなく、マイメニューが1件も登録されていないときに◯（決定ボタン）を押した場合、「マイメニューは登録されていません」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

マイメニューから消去する

個別消去する

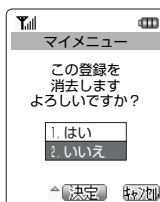
登録されているメニューやブックマークを、1件ずつ消去します。

1 待ち受け画面で◯（決定ボタン）を押す

マイメニュー画面が表示されます。

2 を押して、消去したいメニューやブックマークを選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して「1.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

5 を押して「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

6 ◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択した項目が消去されます。

マイメニューを利用する〈つづき〉

一括消去する

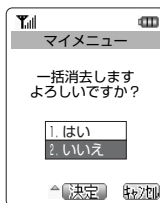
登録されているメニューやブックマークを、すべて消去します。

1 待ち受け画面で◯（決定ボタン）を押す

マイメニュー画面が表示されます。

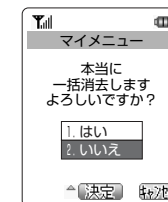
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「2.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して「1.はい」を選択する

▶**消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

もう一度、消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して「1.はい」を選択する

▶**消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

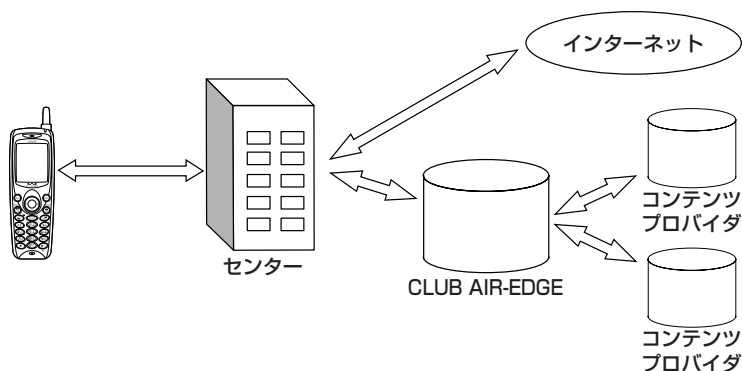
7 ◯（決定）を押す

「一括消去しました」というメッセージが表示され、マイメニューに登録した内容がすべて消去されます。

3
Webを利用する

Webの利用について

Web機能について

本電話機は、Compact HTMLに対応したWebブラウザ（Webページ閲覧ソフト）を搭載しています。お買い上げ後すぐにインターネットに接続し、携帯電話向けにつくられたWebページを見ることができます。
また、画像をダウンロードして待ち受け画面に壁紙として設定したり、メロディをダウンロードして着信音として使うこともできます。
さらにウィルコムのCLUB AIR-EDGEにアクセスすることで、AIR-EDGE PHONE向けに作られた、さまざまなWebページにアクセスすることができます。
また、お客様が現在契約しているプロバイダを利用してインターネットにアクセスすることもできます。（☞3-66ページ）

■画像について

本電話機でダウンロードして表示できる画像データの形式はGIF、JPEG、BMP、PNGの4種類です。
これらの画像データの形式はインターネット上で一般的に使われている形式です。
ダウンロードした画像データは、待ち受け画面の壁紙として利用できます。（☞6-63ページ）

お知らせ

●対応している形式の画像データであっても表示できないものもあります。
●画像のサイズが大きく、ディスプレイの表示幅（128ドット）を超える場合は、ディスプレイの表示領域に合わせて縮小して表示されます。このため、本来の画像とイメージが異なる場合があります。

■メロディについて

本電話機では、32和音feelsoundとMIDI（SMFフォーマット0/SMFフォーマット1）の再生・ダウンロードに対応しています。
ダウンロードしたメロディデータは、着信音として利用できます。（☞2-105ページ）

お知らせ

●MIDIの形式によっては正しく再生できないものもあります。
●一般のプロバイダをご利用になるときには、別途プロバイダとの契約が必要です。
●一般のプロバイダをご利用になるときの、ダイヤルアップの設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。
●本書に記載されているWebページの画面は表示例です。実際の表示画面とは異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご注意

●インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ないでそのまま、あるいは改変して販売したり、再配布することはできません。
●インターネット上のコンテンツサービスやWebページからダウンロードした画像ファイルは、本電話機のディスプレイの能力により、画像のファイルの持つ色数を完全に表示できない場合があります。
●本電話機に保存されている画像、メロディ、画面メモや、ブックマークなどの登録内容は、電池パックを交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池パックを外すか、空の状態で放置した場合には、消失することがあります。また、故障、修理、その他取扱いの不注意によっても消失する場合があります。万一、保存されている内容や登録した内容が消失した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
なお、下記OS搭載のパソコンをお持ちの場合は、専用のファイル転送ユーティリティをご利用いただくことにより、画像、メロディをパソコンに転送し、保管することができます。詳しくは、専用のファイル転送ユーティリティの取扱説明書をご覧ください。
・Windows 2000（Professional）　・Windows XP（Professional／Home Edition）
・Windows Me
・Mac OS 9（v9.2〜v9.2.2）
・Mac OS X（v10.1.5〜v10.4.1、v10.4.3〜v10.4.5）
なお、著作権で保護されたメロディや画像は本電話機からパソコンに転送することはできません。
また、ブックマークの管理には「H"問屋」をご利用いただけます。
専用のファイル転送ユーティリティ、H"問屋は付属のCD-ROMに収められています。
●本電話機をパソコンと接続してパソコンでデータ通信を行っている最中は、電話機単体でのインターネットへの接続はできません。
●電話機単体でインターネットに接続している最中は、本電話機をパソコンと接続してのパソコンでのデータ通信はできません。

Webの利用について〈つづき〉

用語の説明

●ホームページ
Webサーバと呼ばれるコンピューター上にある、本のようにひとまとまりに公開されているWebページの集まり、またはそのWebページが置いてある場所のことです。Webサイトの入り口であるトップページと、Webサイトを構成する複数のWebページ、画像ファイル、音楽ファイルなどから構成されています。

●URL
インターネット上に存在するホームページの場所を示すもので、Webサーバと呼ばれるコンピューターの名前にあたるものです。これを入力して目的のWebページにアクセスします。

●リンク
Webページ内に表示されている、他のWebページへのジャンプ先です。リンクを選択して、他のWebページにジャンプすることができます。

●ブックマーク
本の「しおり」のようなWebブラウザの機能で、何度もアクセスするWebページのアドレス（URL）を記録しておくことができます。
本電話機では簡単な操作で、このブックマークを使って目的のWebページにアクセスできるので、URLを入力したりリンクをたどっていく手間を省くことができます。

●キャッシュ
Webブラウザは、Webページを構成する一連のWebページ、画像ファイル、音楽ファイルなどを、Webページからキャッシュと呼ばれるメモリに読み込んで表示しています。
他のページに移動したあとで、直前のページに戻りたいときなどに、あらためてWebページから読み込む必要がないので画面の表示が速くなります。

●ダウンロード
インターネットを通じて、Webページなどから画像やメロディなどのデータを読み込むことを意味します。

●SSL
インターネット上で情報を暗号化して送り受けするしくみのことです。
プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。
SSLを使うと、インターネット上で送ったお客様の個人情報などを、第三者に不正に入手されるのを防ぐことができます。

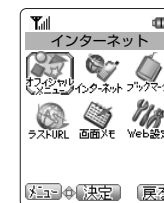
●SSL証明書
SSLを使ってプライバシーなどに関わる情報を、安全にやりとりできるように保護されているWebページの安全性を保証する電子的な証明書のことです。
保護されているWebページにアクセスしようとしたときには、まずWebページの持っている証明書や、本電話機が持っている証明書が有効かどうかの確認が行われます。証明書が有効なときには、お客様の個人情報などを、そのWebページに安全に送ることができます。

Webメニューの基本操作

Webメニューを表示する

CLUB AIR-EDGEや、インターネット上のWebページへの接続、その他のブラウザ機能の操作はWebメニューから行います。

1 待ち受け画面で（Webボタン）を押す

（Menuボタン）を押して表示させることもできます。

オフィシャルメニュー
ウィルコムのCLUB AIR-EDGEに接続します。（☞3-15ページ）

インターネット
URLを入力して、インターネットに接続します。（☞3-16ページ）

ブックマーク
お気に入りのWebページなどのURLを登録することで、簡単にサイトに接続することができます。（☞3-37ページ）

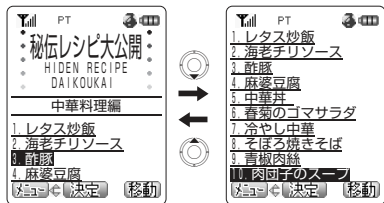
ラストURL
一番最後に表示したWebページに接続します。（☞3-52ページ）

画面メモ
保存したページの内容を表示します。（☞3-53ページ）

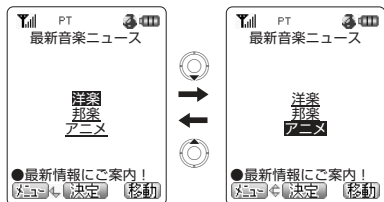
Web設定
Webページなどに接続する際の設定を行います。（☞3-59ページ）

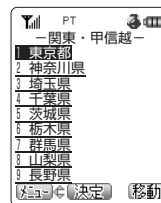
Webページ表示中の基本操作

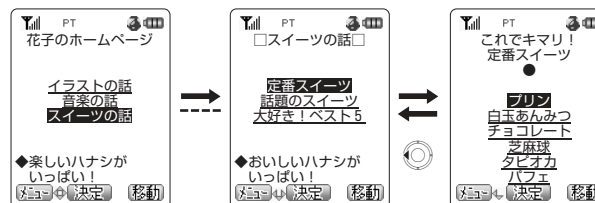
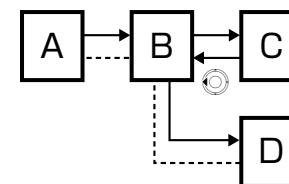
表示範囲の移動（スクロール）

ページに続きがあり、画面に収まらないときは◎を押して表示させます。◎を約1秒以上押し続けると高速スクロールとなります。
◎または◎を押して、1画面ごとにスクロールすることもできます。

リンク先や項目を選択する（フォーカス）

表示したWebページの画面で下線が表示されているときは、◎を押して選択することができます。選択されている項目は反転表示（フォーカス）されています。◯（決定）を押すとリンク先のWebページを表示することができます。

1 Webページ表示中に◎を押す

アクセスキーで移動する

リンク先を表す項目の先頭に番号が表示されているときは、その数字のダイヤルボタンを押すことで、そのリンク先に進むことができます。
※一部ご利用になれないWebページがあります。

前後のページを表示する

表示したWebページ画面の履歴（キャッシュ）が最新のものから10件分記憶されます。◎を押すことで、すでに表示したWebページ画面を表示させることができます。

右のように、A→B→Cの順番に画面を表示させ、◎を押してBに戻ったあとDを表示させたときは、Cの履歴は消去され、A—B—Dの経路の履歴が記憶されます。

→ 表示の順番
----- 記憶される履歴

お知らせ

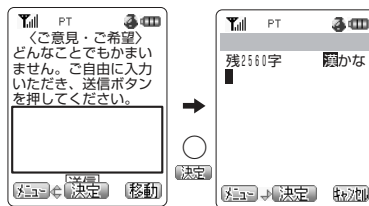
●Webページ画面の履歴が10件を超えたときは、古いものから順に上書きされます。

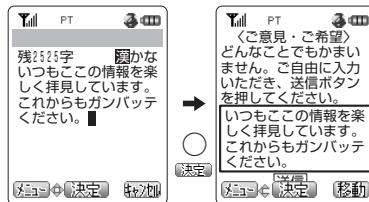
Webページでの入力と選択

■テキストボックス

テキストボックスに文字を入力します。

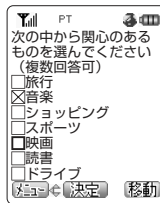
1 ◎を押して目的のテキストボックスにフォーカスを移動し、○（決定）を押す

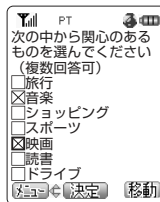
フォーカスされているテキストボックスは太枠で囲まれます。

2 文字を入力し、○（決定）を押す

テキストボックスに文字が入力されます。
パスワードなどを入力するときは「＊＊＊＊」と表示されることもあります。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

■チェックボックス

チェックボックスの表示を「☒」の状態にして、項目を選択します。複数の項目を選択できます。

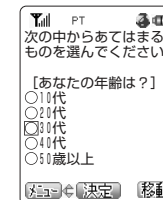
1 ◎を押して、目的の項目のチェックボックスにフォーカスを移動する

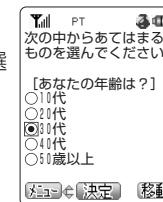
フォーカスされているチェックボックスは太枠で囲まれます。

2 ○（決定）を押す

チェックボックスの表示が「☒」の状態になり、項目が選択されます。
項目の選択を取り消すには、もう一度同じ操作を繰り返します。

■ラジオボタン

ラジオボタンの表示を「◉」の状態にして、選択肢の中から項目を1つ選択します。

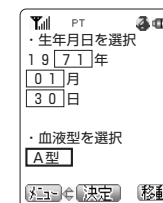
1 ◎を押して、目的の項目のラジオボタンにフォーカスを移動する

フォーカスされているラジオボタンは四角で囲まれます。

2 ○（決定）を押す

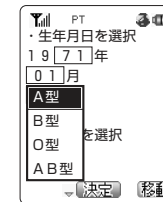
ラジオボタンの表示が「○」から「◉」の状態になり、項目が選択されます。

■プルダウンメニュー

プルダウンメニュー（引き下げ形式の項目）から項目を1つ選択します。

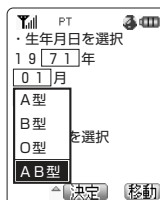
1 ◎を押して、目的のプルダウンメニューにフォーカスを移動する

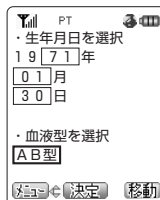
フォーカスされているプルダウンメニューは太枠で囲まれます。

2 ○（決定）を押す

プルダウンメニューが開きます。

次ページへつづく

Webメニューの基本操作〈つづき〉

3 ◎を押して、項目を選択する

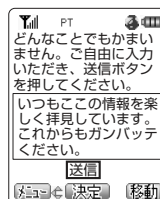
選択した項目が反転表示されます。

4 ◯（決定）を押す

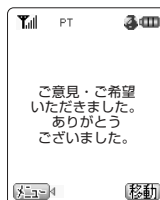
項目が選択されます。

お知らせ

- 一度にすべての項目が表示されないときがあります。そのときは◎を押すと、項目一覧がスクロール表示されます。
- 複数の項目を選択できるプルダウンメニューでは、◯（決定）を押すごとに項目の選択／選択解除を繰り返します。

■ボタン

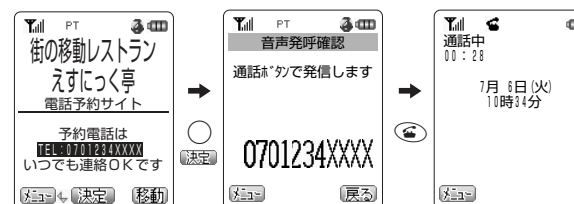
1 ◎を押して、目的のボタンにフォーカスを移動する

フォーカスされているボタンは太枠で囲まれます。

2 ◯（決定）を押す

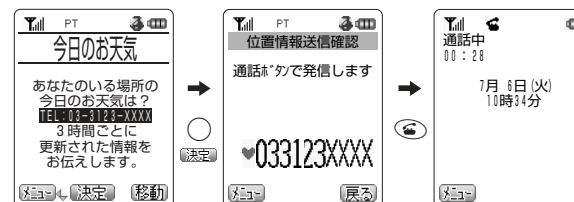
ボタンに割り当てられた機能が実行されます。

アクセス機能

Webページ画面やメールに、電話番号／メールアドレス／URLが表示されているときは、その画面から電話をかけたり、メールの送信や、Webページを表示することができます。

■Phone to機能

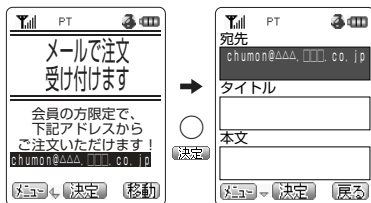
◎を押して電話番号を選択し、◯（決定）を押すと、選択された電話番号に電話をかけることができます。

通話終了後は、元のWebページの表示に戻ります。

■位置情報付きPhone to機能

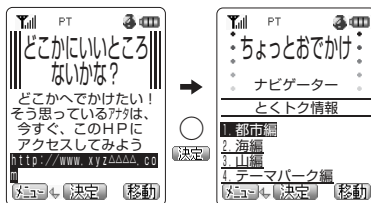
位置情報コンテンツで、電話番号を選択し、◯（決定）を押すと、選択した電話番号に本電話機の位置情報を付加して電話をかけることができます。
位置情報を利用した音声サービスを利用することができます。

位置情報付きPhone to機能を利用するには、あらかじめ位置情報通知機能を「ON」に設定する必要があります。（☞7-31ページ）

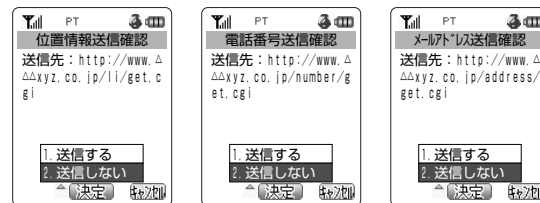
Webメニューの基本操作〈つづき〉

■Mail to機能

◎を押してメールアドレスまたは電話番号を選択し、◯（決定）を押すと、選択された宛先にEメールやライトメールを送ることができます。

Eメール送信後は、元のWebページの表示に戻ります。

■Web to機能

◎を押してURLを選択し、◯（決定）を押すと、選択されたURLのWebページを表示させることができます。

端末情報の通知

Webページによっては、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスを利用するサービスを提供しています。Webページの表示中に、コンテンツプロバイダより位置情報、電話番号、メールアドレスの要求があった場合、本電話機では情報を送信するかどうか確認する画面を表示します。「1.送信する」を選択し、◯（決定）を押すと情報が送信されます。

お知らせ

- ●端末情報は送出される前に必ず確認画面が表示されます。
- ●送出する端末情報は、インターネットを経由してコンテンツプロバイダに送られるため、場合によっては第三者に知られてしまう可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ●Phone to機能での発信時に圏外となっているときは、圏外発信警告音が鳴り発信できません。

Webメニューの基本操作〈つづき〉

Web接続と表示の終了

Webページへの接続を終了するには(PWR)を押します。

1 Webページ表示中に(PWR)を押す

回線が切断され、通信種別アイコン（「PT」など）が消灯します。切断後も直前に見ていたページと、本電話機が記憶しているページを表示させることができます。Webページ画面を終了させるには、もう一度(PWR)を押します。

CLUB AIR-EDGEに接続する

ウィルコムの提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」に接続します。

1 Webメニューから◎を押して[オフィシャル]を選択し、◯（決定）を押す

CLUB AIR-EDGEへの接続が開始されます。

お知らせ

- ●ブックマーク（☞3-37ページ）のフォルダAに登録がないときは、(Web)（Webボタン）を約1秒以上押すことでも接続することができます。
- ●オフィスモードでは、CLUB AIR-EDGEに接続することができません。

インターネットに接続する

インターネット上のWebページに、URLを入力して接続します。過去に入力したURLの履歴から接続することもできます。

URLを入力して接続する

1 Webメニューから◎を押して[インターネット]を選択し、○（決定）を押す

URL選択画面が表示されます。以前Webページに接続した際に入力したURLの履歴が10件まで表示されています。（お買い上げ時にはURLの履歴がないため表示されません。）「URLの入力履歴から接続する」（☞3-18ページ）

2 ◎を押して「〈URL入力〉」を選択し、○（決定）を押す

以前Webページに接続した際に、最後に表示したURLが表示されています。

3 ◎を押してURLの入力ボックスを選択し、○（決定）を押す

URLを編集する画面が表示されます。

4 URLを入力し、○（決定）を押す

URLは「http://」を含めて半角で200文字まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ◎を押して「OK」を選択し、○（決定）を押す

入力したURLのページに接続が開始されます。

お知らせ

●URL編集画面で、最初の文字が「http://」「https://」以外の文字で始まるとエラーとなり、編集のやり直しになります。
●Compact HTML対応のWebページ以外は正しく表示されない場合があります。
●ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」（☞7-58ページ）
●受信したデータが1ページの最大サイズを超えた場合は、データの受信を中断してエラーメッセージを表示します。

URLの入力履歴から接続する

過去に入力して接続したWebページのURLの履歴から接続します。履歴は10件まで保存されています。

1 Webメニューから を押して を選択し、◯（決定）を押す

URL選択画面が表示されます。

2 を押して、接続するURLを選択する

3 ◯（決定）を押す

4 を押して「OK」を選択し、◯（決定）を押す

選択したURLのWebページに接続を開始します。

お知らせ

- ●最後に入力して接続したURLは「<URL入力>」からも呼び出せます。
- ●URL履歴は新しいものから1～9、0の順に保存されています。10件を超える履歴は古い順から上書きされます。
- ●ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」（☞7-58ページ）

URLの入力履歴を消去する

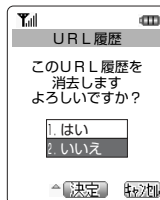
URLの入力履歴は1件ずつ、または一括で消去できます。

URLの入力履歴を個別消去する

1 URL選択画面を表示させる

「URLの入力履歴から接続する」（☞3-18ページ）の手順1

2 ◎を押して消去したい入力履歴を選択し、Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.個別消去」を選択し、○（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択、○（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択した入力履歴が消去されます。

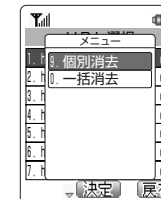
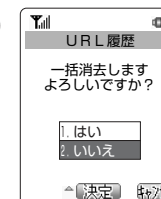
▶消去を中止するとき

◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

URLの入力履歴を一括消去する

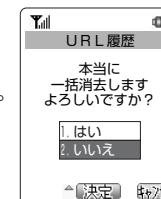
1 URL選択画面を表示させる

「URLの入力履歴から接続する」（☞3-18ページ）の手順1

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「0.一括消去」を選択し、○（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.はい」を選択、○（決定）を押す

もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

▶一括消去を中止するとき

◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ◎を押して、「1.はい」を選択、○（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、すべての入力履歴が消去されます。

Webページ表示中の機能

画面メモを保存する

気に入ったWebページがあったら、Webページの内容をまるごと本電話機に保存できます。保存したWebページは、インターネットに接続せずに、待ち受け状態でいつでも何度でも見ることができます。画面メモは最大で20件まで保存することができます。
「画面メモを利用する」（☞3-53ページ）

1 Webページ表示中に（メニュー）を押す

2 を押して「1.画面メモ」を選択し、◯（決定）を押す

画面メモが保存され、メッセージが表示されたあとWebページ表示画面に戻ります。

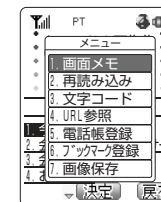
▶保存件数がいっぱいのとき
エラー音とともに「件数オーバーです　保存できません」というメッセージが表示され、保存することができません。

お知らせ

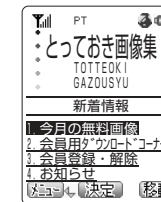
- ●保存しようとしているWebページと同じWebページがすでに登録されていても、上書きされずに新たに保存されます。
- ●作成者の意図などにより、Webページを画面メモとして保存できないWebページがあります。
- ●画面メモの保存件数に空きがあるときでも、Eメール、画像、メロディとの合計メモリ使用量がいっぱいの場合は「メモリ不足です　保存できません」と表示され、画面メモを保存することができません。不要なデータを消去してから保存してください。「メモリ使用状況を確認する」（☞4-73ページ）

表示中のWebページを再読み込みする

表示しているWebページの情報を再取得し、内容を更新します。Webページの情報が正常に受信できなかったときなどに行います。

1 Webページ表示中に（メニュー）を押す

2 を押して、「2.再読み込み」を選択する

3 ◯（決定）を押す

Webページ情報を取得し、表示中のWebページが更新されます。

お知らせ

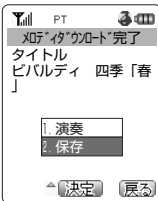
- ●Webページ表示中にを押すことでも、再読み込みを行うことができます。

メロディをダウンロードする

Webページからメロディをダウンロードし、本電話機に保存することができます。メロディは最大で10件まで保存することができます。

1 Webページ表示中に、◎を押してダウンロードしたいメロディを選択する

2 ○（決定）を押す

メロディのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとダウンロード完了画面が表示されます。

3 ◎を押して「2.保存」を選択し、○（決定）を押す

メロディが保存され、「保存しました」というメッセージが表示されたあと、ダウンロード完了画面に戻ります。
ダウンロードを行う前のWebページ表示に戻るには、Web（戻る）を押します。

▶**保存件数がいっぱいのとき**
エラー音とともに「件数オーバーです　保存できません」というメッセージが表示され、保存することができません。

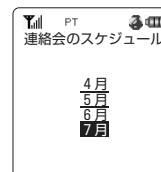
▶**メロディを演奏して確認するとき**
◎を押して「1.演奏」を選択し、○（決定）を押す
メロディが演奏されます。メロディの演奏を停止するにはMenu（停止）、演奏前の画面に戻るにはWeb（戻る）を押します。

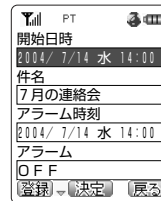
お知らせ

- ●Webページの表示中に再生されるメロディは保存することができません。
- ●作成者の意図などにより、メロディを保存できないWebページがあります。
- ●メロディの保存件数に空きがあるときでも、Eメール、画面メモ、画像との合計メモリ使用量がいっぱいの場合は「メモリ不足です　保存できません」と表示され、メロディを保存することができません。不要なデータを消去してから保存してください。「メモリ使用状況を確認する」（☞4-73ページ）
- ●ダウンロードしたメロディは正しく演奏されない場合があります。
- ●ダウンロードしたメロディの編集などはできません。
- ●メロディは本電話機独自のファイル名で保存されます。

スケジュールをダウンロードする

WebページからvCalendar形式のスケジュールデータをダウンロードし、本電話機に保存することができます。スケジュールは100件まで保存することができます。保存したスケジュールは、メニュー41のスケジュールで確認することができます。
「スケジュールの内容を表示する」（☞6-45ページ）

1 Webページ表示中に、◎を押してダウンロードしたいスケジュールを選択する

2 ○（決定）を押す

スケジュールデータのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとスケジュールの内容が表示されます。

3 Menu（登録）を押す

スケジュールが保存され、「登録しました」というメッセージが表示されたあと、ダウンロードを行う前のWebページ表示画面に戻ります。

▶**保存件数がいっぱいのとき**
「スケジュールがいっぱいです」というメッセージが表示され、保存することができません。

文字コードを変更する

表示しているWebページの文字が正しく表示されないときに、文字コードを切り替えて表示します。

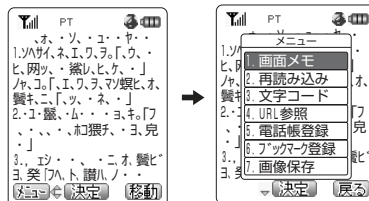
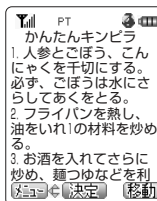
文字コードとは？
コンピュータで文字を扱うために文字に割り当てられたコードです。コンピュータは、このコードを文字に変換して、ディスプレイに表示しています。コードの割り当ての規格には、シフトJIS、EUC、JISコードなどいくつかの種類があります。
本電話機は、シフトJIS、EUC、JISコードに対応しています。本電話機でWebページを表示するときは、Webページがどの規格の文字コードで作成されているかを自動的に判断して、規格に従って文字を変換します。文字コード変更機能は、文字コードの自動判断がうまく働かなかったときに、コードを切り替えて、Webページの文字を変換しなおす機能です。

1 Webページ表示中に(Menu)（メニュー）を押す

2 (方向キー)を押して、「3.文字コード」を選択する

3 ○（決定）を押す

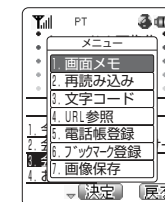
文字が変換しなおされます。

かんたんキンピラ
1. 人参とごぼう、こんにゃくを千切にする。必ず、ごぼうは水にさらしてあくをとる。
2. フライパンを熱し、油をいれ1の材料を炒める。
3. お酒を入れてさらに炒め、麺つゆなどを利
メニュー 決定 移動

お知らせ

●本操作を行うごとにシフトJIS、EUC、JISコードを切り替えます。3回操作を繰り返すと、最初に表示していた文字コードに戻ります。

表示中のWebページのURLを表示する

表示中のページのタイトルとURLを表示します。

1 Webページ表示中に(Menu)（メニュー）を押す

2 (方向キー)を押して、「4.URL参照」を選択する

3 ○（決定）を押す

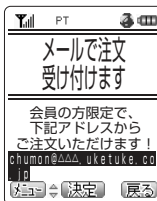
表示中のWebページのURLが表示されます。
1画面に表示しきれないときは、(方向キー)を押して続きを表示させることができます。
(Web)（戻る）を押すと、元のWebページの表示に戻ります。

お知らせ

●読み込み中のWebページのURLは表示することができません。
●URL参照ではURLの編集はできません。

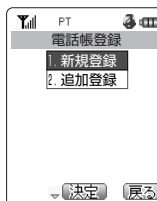
表示中のWebページの電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する

電話番号やメールアドレスがフォーカスされているときに、その番号またはメールアドレスを電話帳に登録することができます。

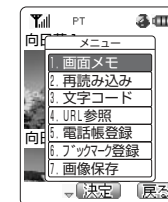
1 Webページ表示中に◎を押して、電話番号またはメールアドレスを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「5.電話帳登録」を選択する

4 ○（決定）を押す

選択した電話番号またはメールアドレスを新規登録するか、登録済みの電話帳データに追加登録するかを選択する画面が表示されます。
「新規登録するとき」（☞2-67ページ）
「追加登録するとき」（☞2-68ページ）

Webページ上の画像を保存する

表示しているWebページの画像を保存します。画像は最大で20件まで保存することができます。
画像はピクチャーBOXに保存されます。「ピクチャーBOXを利用する［メニュー44］」（☞6-62ページ）

1 画像のあるWebページの表示中にMenu（メニュー）を押す

2 ◎を押して「7.画像保存」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、画像を選択する

選択されている画像は枠で囲まれます。

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

画像が保存され、メッセージが表示されたあと、Webページ画面に戻ります。

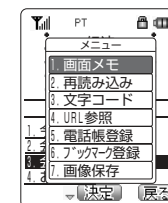
▶**保存件数がいっぱいのとき**
エラー音とともに「件数オーバーです　保存できません」というメッセージが表示され、保存することができません。

お知らせ

●作成者の意図などにより、画像を保存できないWebページがあります。
●画像の保存件数に空きがあるときでも、Eメール、画面メモ、メロディとの合計メモリ使用量がいっぱいの場合は「メモリ不足です　保存できません」と表示され、画像を保存することができません。不要なデータを消去してから保存してください。「メモリ使用状況を確認する」（☞4-73ページ）
●画像は本電話機独自のファイル名で保存されます。

表示しているWebページの証明書を表示する

SSLで保護されたWebページを表示しているとき、現在使用されている証明書の内容を表示します。

1 SSL対応Webページの表示中に Menu（メニュー）を押す

2 ◎を押して、「8.証明書表示」を選択する

3 ◯（決定）を押す

現在使用されている証明書の内容が表示されます。
Webページ表示に戻るには、Web（戻る）を押します。

お知らせ

●SSLについては3-63ページをご覧ください。

表示中のWebページのメロディの音量を調整する

Webページの表示中に自動的に再生されるメロディの音量を調整することができます。

1 Webページ表示中に(Menu)（メニュー）を押す

2 (◎)を押して「9.音量調整」を選択し、○（決定）を押す

3 (◎)を押して音量を選択し、(Web)（戻る）を押す

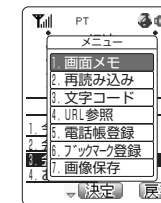
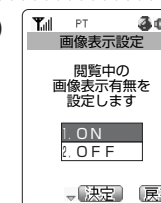
音量が変更され、元のWebページ表示に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時には、メロディBOXで設定された音量になっています。
- ●設定した音量は、表示中のWebページでのみ有効です。
- ●Webページの表示中に、Webページに含まれるメロディを再生しないように設定することもできます。「メロディを再生する、再生しないを設定する」（☞3-60ページ）

画像の表示／非表示を設定する

Webページを表示する際に、画像を表示するかどうかを設定します。表示しないように設定すると、画像をダウンロードしません。画像データの大きいWebページを表示するときに、読み込みが速くなります。

1 Webページ表示中に(Menu)（メニュー）を押す

2 (◎)を押して「0.画像表示」を選択し、○（決定）を押す

3 (◎)を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す

「設定しました」と表示され、Webページ表示画面に戻ります。

お知らせ

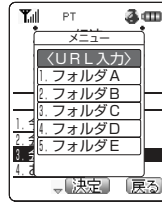
- ●Web設定メニューからも設定を行うことができます。「画像の表示／非表示を設定する」（☞3-59ページ）
- ●画像を表示しない場合、画像の位置には「🔍」が表示されます。

他のWebページへ移動する

Web（移動）を利用して、他のWebページへ移動できます。

■URLを入力して移動する

1 Webページ表示中にWeb（移動）を押す

移動メニューが表示されます。

2 ◎を押して「〈URL入力〉」を選択し、○（決定）を押す

URLの入力ボックスに、現在表示中のWebページのURLが表示されています。

3 ◎を押してURLの入力ボックスを選択し、○（決定）を押す

URLを編集する画面が表示されます。

4 URLを入力し、○（決定）を押す

URLは「http://」を含めて半角で200文字まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ◎を押して「OK」を選択する

6 ○（決定）を押す

入力したURLのWebページに接続が開始されます。

Webページ表示中の機能〈つづき〉

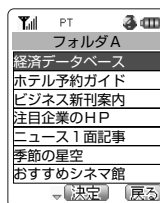
■ブックマークから選択して移動する

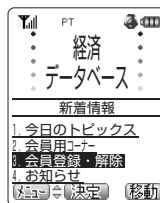
あらかじめ登録したブックマークから接続します。ブックマークの登録方法「ブックマークに登録する」(☞3-37ページ)

1 Webページ表示中にⓌ（移動）を押す

移動メニューが表示されます。

2 ◎を押して表示したいWebページのブックマークがあるフォルダを選択し、○（決定）を押す

▶ブックマークが1件も登録されていないとき
エラー音とともに、「ブックマークが登録されていません」というメッセージが表示されます。

3 ◎を押してブックマークを選択し、○（決定）を押す

選択したブックマークのサイトへ接続されます。

ブックマークを利用する

よく見るWebページは､ブックマークに登録することで簡単に接続することができます。ブックマークは、5件のフォルダに各20件、合計100件まで登録することができます。

ブックマークに登録する

1 Webページ表示中に(Menu)（メニュー）を押す

2 ◎を押して「6.ブックマーク登録」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、登録先のフォルダを選択する

登録したブックマークを、あとで別のフォルダに移動することもできます。「ブックマークを他のフォルダへ移動する」（☞3-43ページ）

4 ○（決定）を押す

「ブックマークを登録しました」というメッセージが表示され、元のWebページ表示に戻ります。

▶**選択したフォルダにすでに20件登録されているとき**
「フォルダが一杯です」というメッセージが表示されたあと、フォルダを選択する画面に戻ります。もう一度登録先のフォルダを選択します。

次ページへつづく▶

お知らせ

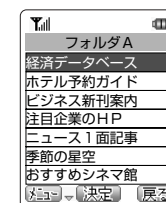
- ●登録したWebページにタイトルがないときは、URLをタイトルとしてブックマークに登録します。
- ●登録したブックマークはフォルダの一番下に追加されます。あとで順番を並べかえることもできます。(☞3-45ページ)
- ●保存しようとしているブックマークと同じブックマークがすでに登録されていても、上書きされずに保存されます。
- ●登録するページのURLが「http://」を含めて200文字を超えるときは、「URLが長すぎます　切り捨て登録します　よろしいですか？」というメッセージが表示されます。「1.はい」を選択し◯（決定）を押すと200文字以内が登録されます。

ブックマークに登録したURLから接続する

1 Webメニューから◎を押して[ブックマーク]を選択し、◯（決定）を押す

ブックマークフォルダ一覧画面が表示されます。

2 ◎を押して表示したいブックマークのあるフォルダを選択し、◯（決定）を押す

ブックマーク一覧画面が表示されます。

3 ◎を押してブックマークを選択し、◯（決定）を押す

選択したブックマークのWebページに接続します。

お知らせ

- ●待ち受け画面で◎を約1秒以上押すことでも、ブックマークフォルダ一覧画面を表示させることができます。
- ●ブックマークのフォルダAの一番上に登録されているブックマークは、待ち受け画面で(Web)（Webボタン）を約1秒以上押すことで接続することができます。フォルダAに1件もブックマークが登録されていないときは、待ち受け画面で(Web)（Webボタン）を約1秒以上押すと、CLUB AIR-EDGEへ接続されます。「CLUB AIR-EDGEに接続する」(☞3-15ページ)
- ●ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」(☞7-58ページ)

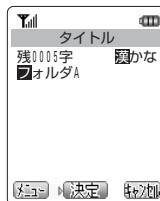
フォルダ名を変更する

ブックマークのフォルダ名を変更することができます。

1 ブックマークフォルダの一覧から、◎を押して名前を変更したいフォルダを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ○（決定）を押す

フォルダ名の編集画面が表示されます。

4 フォルダ名を編集する

フォルダ名は全角10文字（半角20文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ○（決定）を押す

ブックマークフォルダの名前が変更されます。

ブックマークのタイトルを編集する

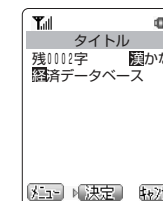
ブックマークのタイトルをわかりやすく編集します。

1 ブックマーク一覧から、◎を押してタイトルを編集したいブックマークを選択する

「ブックマークに登録したURLから接続する」（☞3-39ページ）の手順1〜2

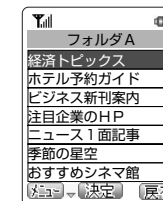
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.タイトル編集」を選択し、○（決定）を押す

タイトル編集画面が表示されます。

4 タイトルを編集する

タイトルは全角10文字（半角20文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ○（決定）を押す

ブックマークのタイトルが変更されます。

ブックマークのURLを編集する

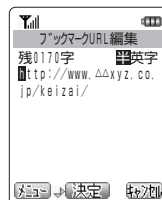
ブックマークのURLを編集します。

1 ブックマーク一覧から、◎を押してURLを編集したいブックマークを選択する

「ブックマークに登録したURLから接続する」(☞3-39ページ)の手順1〜2

2 Menu(メニュー)を押す

3 ◎を押して「2.URL編集」を選択し、○(決定)を押す

URL編集画面が表示されます。

4 URLを編集する

URLは最大で半角200文字まで入力できます。
「文字入力のしかた」(☞2-24ページ)

5 ○(決定)を押す

ブックマークのURLが変更されます。

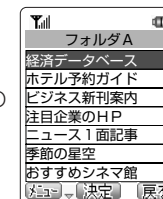
お知らせ

- 「http://」「https://」以外で始まる文字列を登録しようとするとエラーとなり、もう一度編集を行う画面に戻ります。

ブックマークを他のフォルダへ移動する

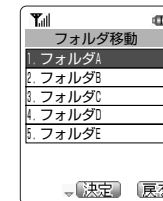
登録したブックマークを他のフォルダへ移動することができます。ブックマークが増えてきたときなどに、ジャンルごとに整理しなおすことができ便利です。

1 ブックマーク一覧から、◎を押して移動したいブックマークを選択する

「ブックマークに登録したURLから接続する」(☞3-39ページ)の手順1〜2

2 Menu(メニュー)を押す

3 ◎を押して「3.フォルダ移動」を選択し、○(決定)を押す

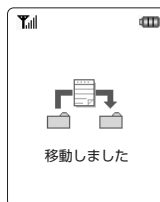
移動先のフォルダを選択する画面が表示されます。

次ページへつづく

4 を押して移動先のフォルダを選択し、◯（決定）を押す

「移動しました」というメッセージが表示されます。

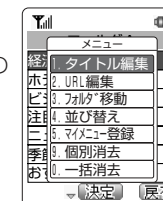
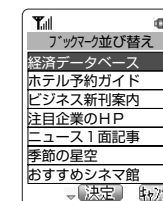
▶**移動先のフォルダにすでに20件登録されているとき**
「フォルダが一杯です」というメッセージが表示されたあと、フォルダを選択する画面に戻ります。もう一度、別の移動先フォルダを選択します。

お知らせ

●移動したブックマークは移動先のフォルダの一番下に表示されます。

ブックマークを並べ替える

フォルダ内のブックマークの表示順を並べ替えることができます。

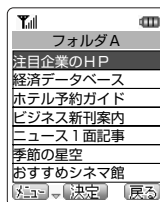
1 ブックマーク一覧の表示中に Menu（メニュー）を押す

「ブックマークに登録したURLから接続する」（☞3-39ページ）の手順1〜2

2 を押して「4.並び替え」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して移動させたいブックマークを選択し、◯（決定）を押す

4 を押して移動先を選択する

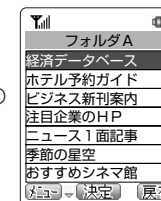
次ページへつづく

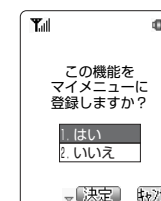
5 ◯（決定）を押す

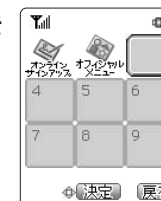
並べ替えが完了します。

マイメニューにブックマークを登録する

ブックマークをマイメニューに登録して、簡単にブックマークのURLに接続することができます。
ブックマークは最大9件まで登録することができます。「マイメニューを利用する」（☞2-114ページ）

1 ブックマーク一覧から、◎を押してマイメニューに登録したいブックマークを選択する

「ブックマークに登録したURLから接続する」（☞3-39ページ）の手順1〜2

2 Ⓜ（メニュー）を押す

3 ◎を押して「5.マイメニュー登録」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す

▶中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

5 ◎を押して、登録したい場所を選択し、◯（決定）を押す

「登録しました」というメッセージが表示され、ブックマークがマイメニューに登録されます。

お知らせ

- ●マイメニューからブックマークを消去しても、元のブックマークは消去されません。
- ●元のブックマークを消去すると、マイメニューのブックマークも消去されます。
- ●ブックマークのタイトルやURLを変更すると、マイメニューのブックマークも連動して変更されます。
- ●ブックマークを別のフォルダに移動しても、マイメニューのブックマークはそのまま使用できます。

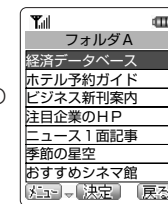
ブックマークを消去する

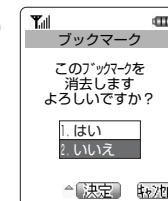
ブックマークを個別に消去する

選択したブックマークをフォルダから消去します。

1 ブックマーク一覧から、◎を押して消去したいブックマークを選択する

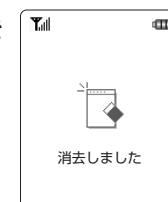
「ブックマークに登録したURLから接続する」（☞3-39ページ）の手順1～2

2 Menu（ﾒﾆｭｰ）を押す

3 ◎を押して「9.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示されます。

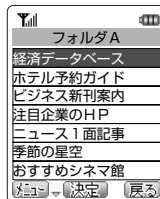
▶消去を中止するとき

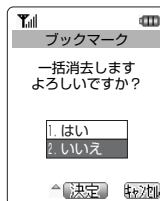
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

ブックマークを一括消去する

選択したフォルダ内のブックマークをすべて消去します。

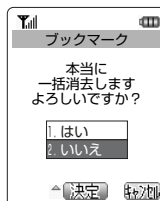
1 **ブックマークフォルダの一覧から、◎を押してフォルダを選択し、◯（決定）を押す**

「ブックマークに登録したURLから接続する」（☞3-39ページ）の手順1〜2
選択したフォルダのブックマーク一覧画面が表示されます。

2 **Menu（メニュー）を押す**

3 **◎を押して「0.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す**

消去してよいかを確認する画面が表示されます。

4 **◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す**

もう一度、消去してよいかを確認する画面が表示されます。

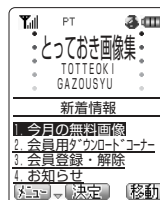
▶一括消去を中止するには
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 **◎を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す**

メッセージが表示され、選択したフォルダ内のブックマークがすべて消去されます。

最後に表示したWebページに接続する

最後に表示したWebページのURLに接続します。

1 Webメニューから、◎を押して[ラストURL]を選択する

2 ○（決定）を押す

お知らせ

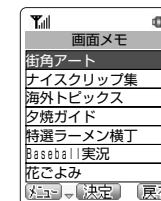
●前回表示したWebページのURLが200文字を超えていたときは正しく表示されません。
●ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」（☞7-58ページ）

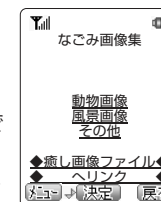
画面メモを利用する

気に入ったWebページの内容を保存して、インターネットに接続せずに待ち受け状態で見ることができます。「画面メモを保存する」（☞3-22ページ）

画面メモを表示する

保存した画面メモを表示します。

1 Webメニューから◎を押して[画面メモ]を選択し、○（決定）を押す

画面メモ一覧が表示されます。

2 ◎を押して表示させたいタイトルを選択し、○（決定）を押す

画面メモが表示されます。
◎を押して、保存されている他の画面メモを表示させることができます。
Webページ内のリンク先を選択して○（決定）を押したときは、接続を開始し、リンク先を取得します。

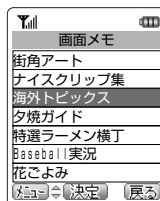
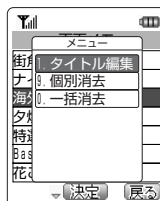
お知らせ

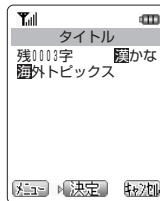
●画面メモ一覧では、最後に登録したWebページから順に表示されます。
●画面メモの表示中も、Webページ表示中と同様に次の機能を行うことができます。
・電話帳登録（☞3-28ページ）
・ブックマーク登録（☞3-37ページ）
・画像保存（☞3-29ページ）
・画像表示（☞3-33ページ）
・URL参照（☞3-27ページ）
・文字コード（☞3-26ページ）
●ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）でワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合、Webページ内のリンク先を選択して○（決定）を押すと、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」（☞7-58ページ）

画面メモのタイトルを編集する

画面メモのタイトルをわかりやすく編集できます。

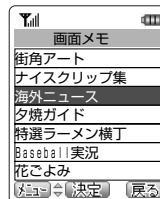
1 画面メモ一覧から、◎を押して編集したいタイトルを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.タイトル編集」を選択し、〇（決定）を押す

タイトル編集画面が表示されます。現在のタイトルが表示されています。

4 タイトルを編集する

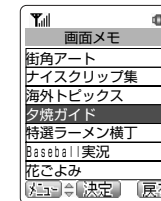
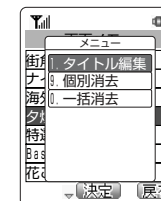
タイトルは全角10文字（半角20文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

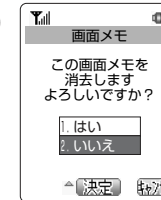
5 〇（決定）を押す

画面メモのタイトルが変更されます。

画面メモを消去する

画面メモを個別に消去する

保存されている画面メモを1件ごとに消去できます。

1 画面メモ一覧から、◎を押して消去したい画面メモを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.個別消去」を選択し、〇（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、〇（決定）を押す

次ページへつづく

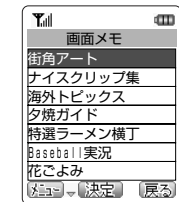
画面メモを利用する〈つづき〉

5 ◯（決定）を押す

消去したことをお知らせするメッセージが表示され、画面メモが消去されます。

画面メモをすべて消去する

保存されている画面メモをすべて消去します。

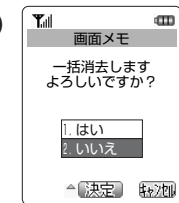
1 画面メモの一覧を表示させる

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「0.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す

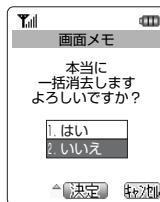
消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するには
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

画面メモを利用する〈つづき〉

5 ◯（決定）を押す

再度、消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するには**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

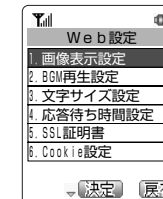
7 ◯（決定）を押す

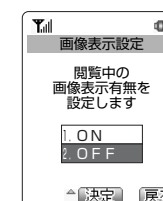
消去したことをお知らせするメッセージが表示され、画面メモがすべて消去されます。

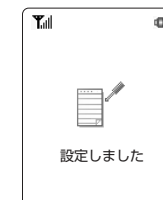
Webページの表示に関する設定をする

画像の表示／非表示を設定する

Webページを表示する際に、画像を表示するかどうかを設定します。表示しないように設定にすると、画像をダウンロードしません。画像データの大きいWebページを表示するときに、読み込みが速くなります。

1 Webメニューから◎を押して[Web設定]を選択し、◯（決定）を押す

Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「1.画像表示設定」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

「設定しました」と表示され、Web設定メニューに戻ります。

お知らせ

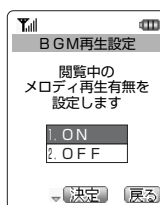
●お買い上げ時は「ON」に設定されています。
●Webページの表示中や画面メモの表示中にも、サブメニューから「0.画像表示」を選択して設定することができます。「画像の表示／非表示を設定する」（☞3-33ページ）

メロディを再生する、再生しないを設定する

表示するWebページにメロディデータが埋め込まれているときに、そのメロディを再生するかどうかを設定します。
再生しないように設定してもメロディデータのダウンロードは可能です。

1 Webメニューから◎を押して[Web設定]を選択し、○（決定）を押す

Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「2.BGM再生設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択する

4 ○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示されます。

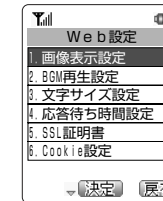
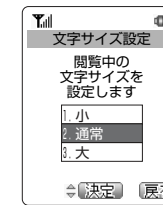
お知らせ

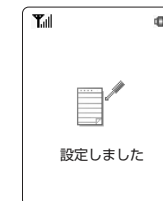
●お買い上げ時は「ON」に設定されています。
●メロディ再生中は音量を調整できます。「表示中のWebページのメロディの音量を調整する」（☞3-32ページ）

Webページ表示の文字サイズを設定する

Webページ表示と画面メモの文字の大きさを、通常の文字サイズによる表示のほかに、拡大表示と縮小表示を選択することができます。通常サイズでは1行10文字、拡大サイズでは1行6文字、縮小サイズでは1行12文字表示となります。

1 Webメニューから◎を押して[Web設定]を選択し、○（決定）を押す

Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「3.文字サイズ設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して「1.小」、「2.通常」または「3.大」を選択し、○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示されます。

お知らせ

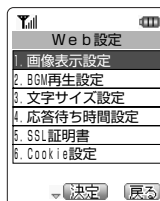
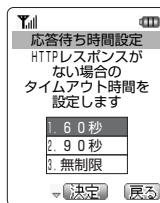
●本機能は文字サイズのみの変更となります。画像などを含んだページ全体の拡大／縮小を行うことはできません。
●お買い上げ時は「通常」に設定されています。

応答待ち時間を設定する

インターネット接続中、Webページを取得する際にWebサーバから応答がないときにWebページ取得を中止するまでの時間を設定します。

1 Webメニューから◎を押して[Web設定]を選択し、◯（決定）を押す

Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「4.応答待ち時間設定」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して「1. 60秒」、「2. 90秒」または「3. 無制限」を選択し、◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示されます。

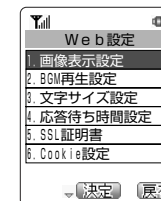
お知らせ

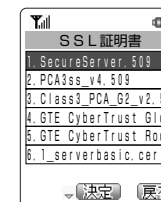
- ●お買い上げ時は「60秒」に設定されています。
- ●「無制限」に設定した場合、自動的にWebページの取得を中止しません。Web（中止）を押すとWebページの取得を中止します。

SSL証明書の有効／無効を設定する

SSLページを表示する際に、接続するサイトの安全性を確認するために使用する証明書の内容を表示し、有効／無効を設定することができます。

1 Webメニューから◎を押して[Web設定]を選択し、◯（決定）を押す

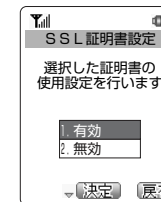
Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「5.SSL証明書」を選択し、◯（決定）を押す

SSL証明書の一覧が表示されます。

3 ◎を押して表示させたい証明書を選択し、◯（決定）を押す

SSL証明書の内容が表示されます。証明書の内容の続きは、◎を押して表示させます。

▶証明書の有効／無効を設定するとき
手順4へ進みます。

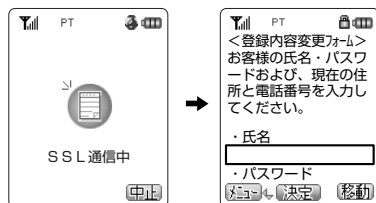
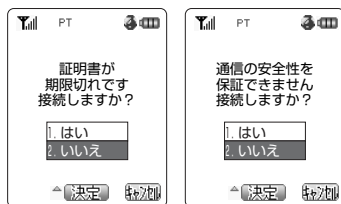
▶他の証明書を確認するとき
（戻る）またはクリアを押し、証明書の一覧から他の証明書を選択します。

4 ◯（決定）を押す

次ページへつづく

5 ◎を押して「1.有効」または「2.無効」を選択し、○（決定）を押す

設定が完了し、「設定しました」というメッセージが表示されたあと証明書一覧画面に戻ります。PWRを押すと待ち受け画面に戻ります。

■SSLページの表示

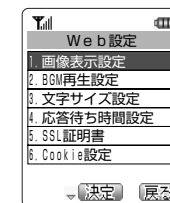
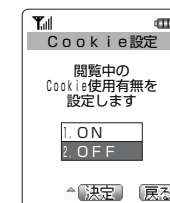
SSLで保護されたWebページを表示する際には、「SSL通信中」と表示され、認証処理のあとSSLページが表示されます。また、SSLページの表示中は「🔒」が表示されます。

SSL証明書の期限の切れているWebページや、本電話機のSSL証明書と異なる証明書を使用しているWebページを表示しようとしたときは、通信の安全性が保証されないため、右のような画面が表示されます。
この場合、お客様の個人情報を安全に送信することができません。ご注意ください。

お知らせ

- ●SSL証明書は、6件登録されています。
- ●お買い上げ時、SSL証明書設定は、すべて「有効」に設定されています。
- ●SSL（Secure Sockets Layer）とは、Netscape Communications社の提唱するセキュリティ機能の付加されたHTTPプロトコル（通信のための規約）です。インターネット上でプライバシーやクレジットカード番号などに関する情報を、盗用を防ぎ安全にやりとりするために考案されたものです。

Cookieの有効／無効を設定する

本電話機は、Webサーバが「Cookie（クッキー）」と呼ばれる情報を送ってきたときに、それを保存します。次に同じWebサーバに接続した際に、Cookieを送信するかどうかを設定することができます。

1 Webメニューから◎を押して、Web設定を選択し、○（決定）を押す

Web設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「6.Cookie設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示されます。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

接続先を変更する

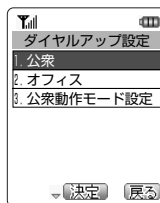
本電話機はインターネット標準のプロトコルを採用しておりますので、自分がパソコンで使っている一般のプロバイダなどからインターネットに接続したり、会社のネットワークに接続することができます。
また、一般のプロバイダなどのメールアカウントを利用してEメールを送受信することができます。「一般のプロバイダのメールアカウントを利用する」(☞4-92ページ)
公衆モードで利用するダイヤルアップ設定と、オフィスモードで利用するダイヤルアップ設定を各1件ずつ登録することができます。

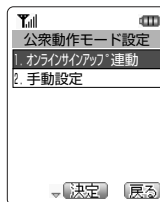
●一般のプロバイダをご利用になるときは、別途プロバイダとの契約が必要です。
●プロバイダによっては、サーバの設定や接続条件により接続できない場合があります。

公衆動作モードの切り替え［メニュー83］

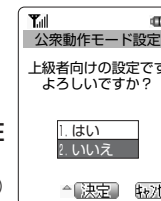
公衆モードでダイヤルアップするときの接続先を設定するには、まず、公衆動作モード設定を「オンラインサインアップ連動」から「手動設定」に切り替えます。お買い上げ時、公衆動作モード設定は「オンラインサインアップ連動」に設定されています。このとき、公衆モードでのダイヤルアップ先は、AIR-EDGE PHONE センターとなります。
オフィスモードでのダイヤルアップ先を設定するときには公衆動作モードの設定の必要はありません。

1 (Menuボタン) 8 3 を押す

ダイヤルアップ設定メニューが表示されます。

2 を押して「3.公衆動作モード設定」を選択し、◯（決定）を押す

動作モードを選択する画面が表示されます。

3 を押して「2.手動設定」を選択し、◯（決定）を押す

確認画面が表示されます。

▶**公衆モードでのダイヤルアップ先をAIR-EDGE PHONEセンターに戻すとき**
を押して「1.オンラインサインアップ連動」を選択し、◯（決定）を押す

4 を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す

動作モードが「2.手動設定」に設定され、ダイヤルアップ設定メニューに戻ります。

お知らせ

●公衆動作モード設定を「手動設定」から「オンラインサインアップ連動」に戻すと、公衆モードのダイヤルアップ設定画面には、オンラインサインアップ連動のダイヤルアップ設定が表示されますが、設定したダイヤルアップの設定内容は保持されています。公衆動作モード設定を再度「手動設定」に切り替えることで手動で設定したダイヤルアップ設定を使用できます。

ダイヤルアップを設定する

ご利用になるプロバイダからの通知内容をもとに以下の設定を行います。設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。
オフィスモードで事業所内のネットワークなどに接続する場合の設定内容については、社内のLAN管理者などにお問い合わせください。また、オフィスモードで利用するには、事業所等に設置されている事業所用PHSシステムに本電話機が登録されている必要があります。「オフィスモードで使う」（☞7-2ページ）

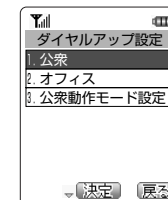
ダイヤルアップ設定

項目	説明
ダイヤルアップ名称	この設定について、お好みの名前をつけることができます。（全角8文字または半角16文字まで）
電話番号	接続先の電話番号（アクセスポイント）を入力します。（32桁まで）
ユーザー名	ダイヤルアップ接続するときに必要なログイン名を入力します。（半角64文字まで）
パスワード	ダイヤルアップ接続するときに必要なパスワードを入力します。（半角128文字まで）
送信メールアカウント	メールの送信に使用するメールアカウントを選択します。
分計発信	分計発信するかどうかを設定します。
ワンタイムパスワード	接続のたびにワンタイムパスワードを入力するかどうかを設定します。

ダイヤルアップ詳細設定

項目	説明
IPアドレス自動取得	IPアドレスを自動で取得するかどうかを選択します。
IPアドレス	IPアドレスが割り当てられているとき、IPアドレスを入力します。
DNS自動取得	DNSサーバのIPアドレスを自動で取得するかどうかを選択します。
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
HTTP Proxy	Proxyサーバを使用するかどうかを選択します。
Proxyサーバ名	Proxyサーバの名称を入力します。（半角64文字まで）
Proxyポート番号	Proxyサーバのポート番号を入力します。

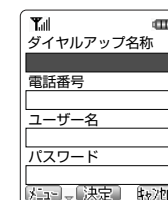
1 待ち受け画面で（Menuボタン）8 3 と押す

ダイヤルアップ設定メニューが表示されます。

2 を押して、「1.公衆」または「2.オフィス」を選択する

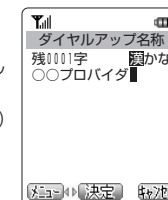
▶**公衆モードでのダイヤルアップ設定を行うとき**
「1.公衆」を選択する
公衆動作モード（☞3-66ページ）が「オンラインサインアップ連動」に設定されているときは、AIR-EDGE PHONE センターのダイヤルアップ設定の内容が表示されます。オンラインサインアップ連動のダイヤルアップ設定は、電話番号、送信メールアカウント、分計発信、HTTP Proxy、Proxyサーバ名、Proxyポート番号を除き編集できません。公衆動作モードを「手動設定」に切り替えてください。

▶**オフィスモードでのダイヤルアップ設定を行うとき**
「2.オフィス」を選択する

3 ◯（決定）を押す

ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

4 各項目を選択し、設定する

ダイヤルアップ設定の各項目を入力、または選択します。
各項目の設定後、詳細設定を行うには手順5へ、設定を完了させるには手順9へ進みます。

▶**ダイヤルアップ名称**
この設定に名前をつけます。ご自分でわかりやすい名前を入力してください。
①を押して「ダイヤルアップ名称」を選択し、◯（決定）押す
②ダイヤルアップ名称を入力し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

接続先を変更する〈つづき〉

▶電話番号

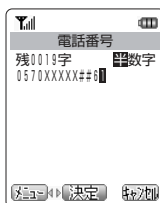
プロバイダから通知されたダイヤルアップ先（アクセスポイント）の電話番号を正しく入力してください。

①◎を押して「電話番号」を選択し、◯（決定）を押す
②電話番号を入力し、◯（決定）を押す

アクセスポイントの対応通信方式に合わせて、電話番号に続けて下表の番号を入力します。

アクセスポイント	電話番号に続けて
1xパケット方式※	##61
64kPIAFS（ベストエフォート）	##4
64kPIAFS（ギャランティ）	##41
32kPIAFS	##3

発信者番号通知（☞6-21ページ）の設定に関係なく本電話機の電話番号がアクセスポイントに通知されますので、あらかじめご了承ください。

※1xパケット方式対応の料金コースをご利用のお客さまは、32kPIAFS、64kPIAFSで通信を行う場合、パケットごとの課金ではなく時間で課金されるため、別途料金が発生しますのでご注意ください。

お知らせ

●64kPIAFS方式をご利用になる場合は、「64kPIAFSの選択」（☞5-20ページ）もご覧ください。

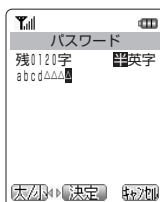
▶ユーザー名

プロバイダから通知されたユーザー名を正しく入力してください。

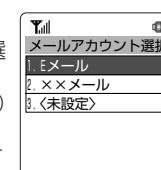
①◎を押して「ユーザー名」を選択する
②◯（決定）を押し、ユーザー名を入力し、◯（決定）を押す

▶パスワード

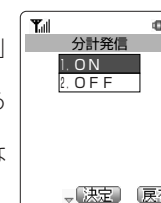
プロバイダから通知されたパスワードを正しく入力してください。

①◎を押して「パスワード」を選択し、◯（決定）を押す
②パスワードを入力し、◯（決定）を押す

▶送信メールアカウント

このダイヤルアップ設定で使用する、送信メールアカウントを選択します。（☞4-101ページ）

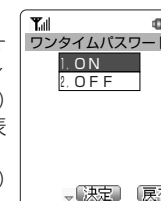
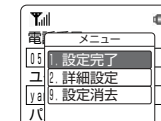
①◎を押して「送信メールアカウント」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押してメールアカウントを選択し、◯（決定）を押す

▶分計発信

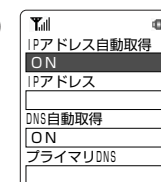
分計サービス（☞7-49ページ）を利用して接続する場合、「ON」に設定します。
オフィスモードでのダイヤルアップ設定では分計発信を設定することはできません。
パケット通信方式のアクセスポイントに接続する際はご利用になれませんので「OFF」に設定してください。

①◎を押して「分計発信」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶ワンタイムパスワード

接続のたびにワンタイムパスワード（☞7-57ページ）を入力する場合、「ON」に設定します。この項目は、手順2で「2.オフィス」を選択した場合、または、公衆動作モード（☞3-66ページ）が「手動設定」のときに手順2で「1.公衆」を選択した場合に表示されます。

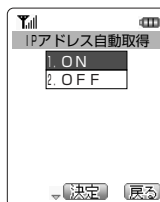
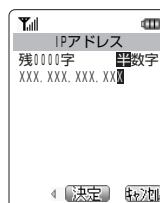
①◎を押して「ワンタイムパスワード」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

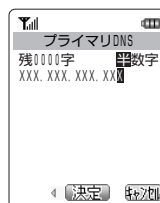
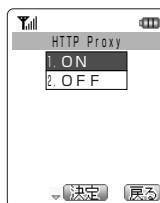
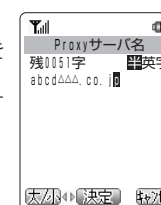
5 Menu（メニュー）を押す

6 ◎を押して「2.詳細設定」を選択し、◯（決定）を押す

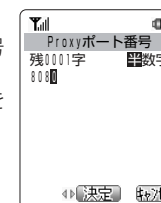
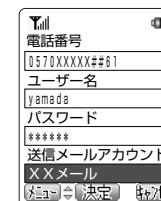
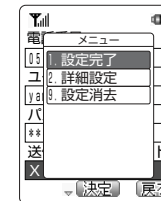
ダイヤルアップ詳細設定画面が表示されます。

次ページへつづく

7 各項目を選択し、設定する

ダイヤルアップ詳細設定の各項目を入力、または選択します。

▶IPアドレス自動取得
プロバイダからの通知をもとに、「ON」または「OFF」を選択してください。
①◎を押して「IPアドレス自動取得」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶IPアドレス
IPアドレス自動取得を「OFF」に設定した場合、プロバイダから通知されているIPアドレスを入力します。IPアドレス自動取得が「ON」に設定されているときは編集できません。
①◎を押して「IPアドレス」を選択し、◯（決定）を押す
②IPアドレスを入力し、◯（決定）を押す
「.」（ピリオド）は、◎を押して英字入力に切り替え、◎を押して入力します。

▶DNS自動取得
プロバイダからの通知をもとに、「ON」または「OFF」を選択してください。
①◎を押して「DNS自動取得」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶プライマリDNS／セカンダリDNS
DNS自動取得を「OFF」に設定した場合、DNSサーバのアドレスを入力します。DNS自動取得が「ON」に設定されているときは編集できません。
①◎を押して「プライマリDNS」または「セカンダリDNS」を選択し、◯（決定）を押す
②DNSサーバのアドレスを入力し、◯（決定）を押す

▶HTTP Proxy
接続にProxyサーバを利用するかどうかを選択します。プロバイダからの通知をもとに、「ON」または「OFF」を選択してください。
①◎を押して「HTTP Proxy」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶Proxyサーバ名
HTTP Proxyを「ON」にした場合、Proxyサーバのアドレスを入力します。
①◎を押して「Proxyサーバ名」を選択し、◯（決定）を押す
②Proxyサーバのアドレスを入力し、◯（決定）を押す

▶Proxyポート番号
HTTP Proxyを「ON」にした場合、Proxyサーバのポート番号を入力します。お買い上げ時は「8080」に設定されています。
①◎を押して「Proxyポート番号」を選択し、◯（決定）を押す
②Proxyサーバのポート番号を入力し、◯（決定）を押す

8 Menu（登録）を押す

9 Menu（メニュー）を押す

10 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、◯（決定）を押す

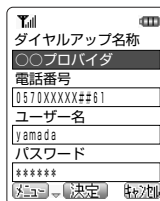
ダイヤルアップ設定が完了し、ダイヤルアップ設定メニューに戻ります。

接続先を変更する〈つづき〉

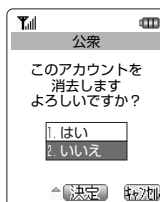
ダイヤルアップ設定を消去する

お客様が設定したダイヤルアップ設定を消去することができます。

1 ダイヤルアップ設定画面を表示させる

「ダイヤルアップを設定する」の手順1～3（☞3-69ページ）

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.設定消去」を選択し、○（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して「1.はい」を選択し、○（決定）を押す

消去したことをお知らせする画面が表示され、ダイヤルアップ設定メニューに戻ります。

お知らせ

●オンラインサインアップ連動のダイヤルアップ設定は消去することができません。

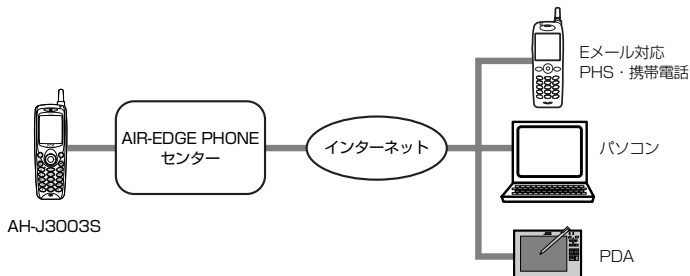
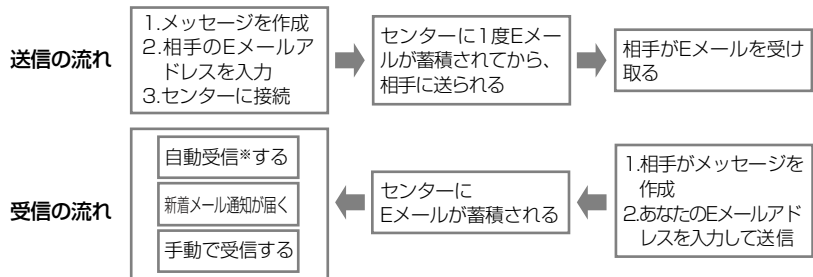
4
メールを利用する

メールについて

本電話機で利用できるメールには、Eメールとライトメールがあります。

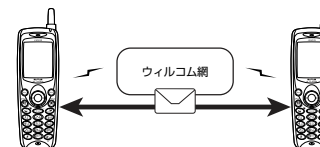
Eメール

インターネットを経由して、パソコンや、AIR-EDGE PHONEなどのEメール対応電話機などとEメールをやりとりすることができます。
オンラインサインアップ（☞4-5ページ）を行うと、すぐにEメールを利用することができます。また、すでにパソコンなどで利用されているメールアカウントを利用して、本電話機でメールの送受信を行うこともできます。（☞4-92ページ）

オンラインサインアップでウィルコムのメールアカウントを取得すると、AIR-EDGE PHONE センターを介してEメールをやりとりすることができます。

●センターに蓄積できる受信メールの容量は、合計1Mバイトまでです。画像やメロディなどの添付ファイルがない場合で、約1000文字のメール約500通に相当します。センターの蓄積容量がいっぱいになると、新しい受信メールが蓄積できなくなります。（2006年4月現在）
●センターでの保管期間はメールの到着日を含め31日です。

※Eメール自動受信機能（☞4-78ページ）を「ON」に設定することで自動受信することができます。

◎Eメールのご利用にあたって

Eメールの送受信には、通信時間またはデータ量に応じて通信料がかかります。文章の長いメールや、サイズの大きな添付ファイルを含むメールを受信したときは、その分だけ通信料が多くかかります。
データ量の多いメールの受信を必要としない場合は、受信行数制限設定（☞4-86ページ）で受信する1件あたりのメールの長さ（行数）を低く制限することができます。あらかじめ、受信するメールの本文の行数を設定しておくことで通信料を低く抑えることができます。
また、AIR-EDGE PHONE センターには添付ファイルを自動的に削除する機能があり、オンラインサインアップで設定することもできます。

ライトメール

ライトメール対応機種どうしで直接メールの送受信を行うことができます。
ライトメール対応機種どうしでは、最大全角45文字（半角90文字）までのメールを送受信できます。
アニメーションに対応した機種には、アニメーションをつけて送ることもできます。

◎本電話機で送受信できる文字数

	全角文字	半角文字
文字のみ	45文字	90文字
アニメーション付	44文字	88文字

●ライトメールを送信するときは、相手がライトメール対応電話機であることを確認してください。
●本電話機はライトメールのフレームには対応しておりません。フレーム付きのライトメールが送られて来たときは正しく表示されません。
●相手の電話機によっては、ライトメール対応機種であっても送信した文字が完全に表示されないことがあります。
●ライトメールは、分計サービスを使ってメールを送信することはできません。

メールについて〈つづき〉

ご注意

- 本電話機に保存されているEメールやライトメールは、電池パックを交換する際にも保持されますが、約2週間以上電池パックを外すか、空の状態で放置した場合には、消失することがあります。また、故障、修理、その他取扱いの不注意によっても消失する場合があります。万一、保存されているメールが消失した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
  なお、下記OS搭載のパソコンをお持ちの場合は、専用のファイル転送ユーティリティをご利用いただくことにより、Eメールをパソコンに転送し、保管することができます。(詳しくは、専用のファイル転送ユーティリティの取扱説明書をご覧ください。)
  ・Windows 2000 Professional　・Windows XP(Professional／Home Edition)
  ・Windows Me
  ・Mac OS 9(v9.2〜v9.2.2)
  ・Mac OS X(v10.1.5〜v10.4.1、v10.4.3〜v10.4.5)
  専用のファイル転送ユーティリティは付属のCD-ROMに収められています。
- 本電話機をパソコンと接続してパソコンでデータ通信を行っている最中は、電話機単体でのEメールの送受信はできません。
- 電話機単体でEメールの送受信を行っている最中は、本電話機をパソコンと接続してのパソコンでのデータ通信はできません。

メールメニューを表示する

Eメール・ライトメールの作成・送信、受信したメールの表示、メールアカウントを取得するためのオンラインサインアップや設定などは、メールメニューから操作を行います。

1 待ち受け画面で(メール)を押す

(Menuボタン)(1)と押して表示させることもできます。

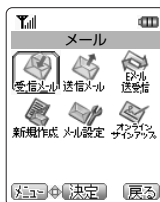
受信メール
受信したEメールとライトメールを表示します。(☞4-46ページ)

送信メール
送信済みのメールや送信せずに保存したメールを表示します。(☞4-30ページ)

Eメール送受信
Eメールの送信・受信を行います。(☞4-13、4-43ページ)

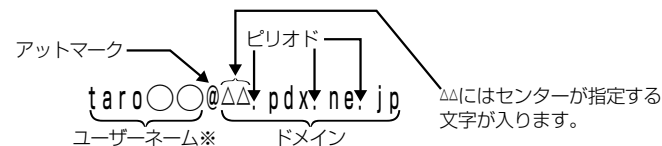
新規作成
Eメールとライトメールの作成と送信を行います。(☞4-8、4-22ページ)

メール設定
メールに関する各種設定を行います。

オンラインサインアップ
センターに接続し、メールアカウントを取得したり、Eメールに関する各種の設定を行います。(☞4-5ページ)

オンラインサインアップ

ウィルコムのメールアカウントでEメールを始めるには、オンラインサインアップを行ってメールアカウントを取得します。

■Eメールアドレスについて

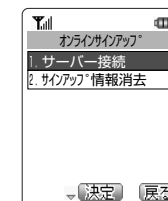
Eメールアドレスは、ユーザーネームとドメインで構成されています。

ウィルコムのメールアカウントを取得する場合、ユーザーネームには好きな名前を登録できます。ただし、次のような規則があります。

文字数:4文字以上20文字以内
文字種:半角英数字、「-」(ハイフン)、「_」(アンダーバー)

※ユーザーネームの先頭は、英字のみ使用できます。
※大文字で入力しても、小文字で登録されます。

オンラインサインアップではユーザーネームのみ入力してください。ドメインは自動的に設定されます。

オンラインサインアップを行う

1 メールメニューから(◎)を押して(オンラインサインアップ)を選択し、○(決定)を押す

2 (◎)を押して「1.サーバー接続」を選択し、○(決定)を押す

オンラインサインアップサーバへの接続を開始します。

次ページへつづく

3 画面の表示に従って、操作を行う

「Webページ表示中の基本操作」（☞3-6ページ）の要領で操作を行い、ユーザーネームを登録します。

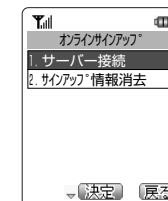
4 オンラインサインアップを完了する

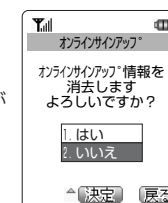
オンラインサインアップを完了すると、Eメールアドレス、パスワードなどのメールアカウント設定、ダイヤルアップ設定が、本電話機に自動的に設定されます。

お知らせ

●同じユーザーネームが既に登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを指定し直してください。
●機種変更で本電話機をご購入になった場合は、オンラインサインアップ接続を行うことで、機種変更前の機種で使用したEメールアドレスをご利用になれます。
●待受モードが「公衆+オフィス」でオフィス優先に設定されている場合でも、オンラインサインアップを行うことができます。

オンラインサインアップ情報を消去する

1 メールメニューから◎を押して［オンラインサインアップ］を選択し、◯（決定）を押す

2 ◎を押して「2.サインアップ情報消去」を選択し、◯（決定）を押す

オンラインサインアップ情報を消去するかどうかを確認する画面が表示されます。

3 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶サインアップ情報消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

サインアップ情報が消去され、消去したことをお知らせするメッセージを表示し、手順1の画面に戻ります。

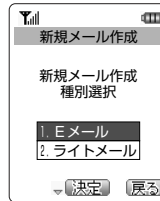
お知らせ

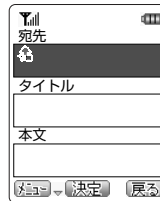
●誤ってオンラインサインアップ情報を消去してしまったときは、オンラインサインアップサーバに接続することで、再度設定することができます。
●サインアップ情報の消去を行うと、オンラインサインアップで取得したメールアカウント（☞4-5ページ）が消去され、オンラインサインアップ連動のダイヤルアップ設定（☞3-69ページ）がお買い上げ時の設定に戻ります。一般のプロバイダのメールアカウント（☞4-92ページ）は消去されません。

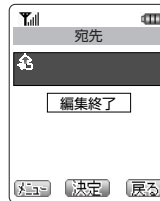
Eメールを作成送信する

新しいEメールを作成して送信します。すぐに送信せずに保存して、あとで送信することもできます。

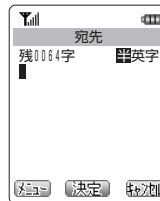
Eメールを新規に作成し、送信する

1 メールメニューから を押して を選択し、◯（決定）を押す

2 を押して「1.Eメール」を選択し、◯（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。

3 メール作成画面で「宛先」を選択し、◯（決定）を押す

宛先表示画面が表示されます。

4 宛先表示画面で「宛先」を選択し、◯（決定）を押す

宛先を追加して、複数の相手に同時にメールを送信することもできます。

「複数の宛先にメールを送信する」（☞4-15ページ）

5 相手のメールアドレスを入力し、◯（決定）を押す

メールアドレスは半角で64文字まで入力できます。

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

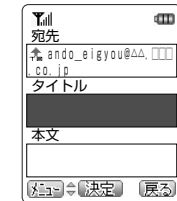
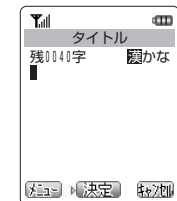
▶電話帳から検索して入力するには

①手順4の画面で（メニュー）を押す

②を押して「5.電話帳」を選択し、◯（決定）を押す

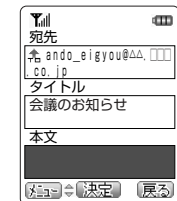
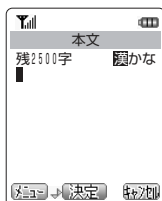
電話帳検索画面が表示されます。

「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

6 「編集終了」を選択し、◯（決定）を押す

7 「タイトル」を選択し、◯（決定）を押す

8 メールのタイトルを入力し、◯（決定）を押す

タイトルは全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

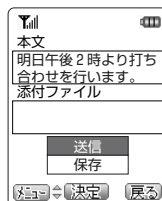
次ページへつづく

9 「本文」を選択し、◯（決定）を押す

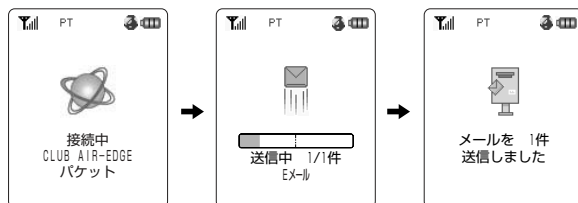
10 メールの本文を入力し、◯（決定）を押す

本文は全角2500文字（半角5000文字）まで入力することができます。「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

本文
明日午後２時より打ち合わせを行います。
添付ファイル
送信
保存
メニュー　決定　戻る

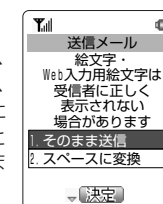
▶**送信前に作成したメールの内容を確認するには**

①メール作成画面でMenu（メニュー）を押す
②◎を押して「3.プレビュー」を選択し、◯（決定）を押す
送信プレビュー画面が表示されます。
Web（戻る）を押すと、メール作成画面に戻ります。

11 「送信」を選択し、◯（決定）を押す

接続を開始し、メールを送信します。
送信が成功するとメールは送信メールに、送信済みメールとして保存されます。

▶**送信に失敗したとき**

メッセージが表示され、未送信メールとして送信メールに保存されます。
「送信メールを編集し、送信する」（☞4-32ページ）
「未送信メールをまとめて送信する」（☞4-13ページ）

■**絵文字を使用した場合**

絵文字を使用したメールを送信、または保存しようとしたときは、右のような画面が表示されます。送信することのできる絵文字は、相手によって異なります。（☞2-34ページ）そのまま送信、または保存するときは「1.そのまま送信」を、相手に正しく送ることができない可能性があるときは「2.スペースに変換」を選択します。

お知らせ

- 署名が設定されているときは、「本文」テキストボックスには、あらかじめ署名が入力されています。署名の前に本文を入力して下さい。「署名を設定する」（☞4-76ページ）
- 電話帳からメールを送信することもできます。「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）
- 絵文字を使用した場合、送信できる本文の文字数は少なくなることがあります。
- 作成中のEメールをライトメールに変更することができます。
  ①メール作成中に、Menu（メニュー）を押す
  ②◎を押して「2.メール種別切替」を選択する
  ③◯（決定）を押す
  「本文以外は削除されました」と表示されたあと、ライトメールの作成画面になります。本文の先頭から全角45文字（半角90文字）までがコピーされて、タイトルと添付ファイルは削除されます。ライトメールとして編集し直します。
  「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）
- Eメールの作成では半角のカタカナは入力できません。文字の変換や貼り付け、定型文からの入力などで半角カタカナを入力した場合は、全角のカタカナに置き換えられます。
- 本文が全角38文字を超えるEメールを送信した場合は、全角38文字ごとに改行が自動的に挿入されます。
- ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」（☞7-58ページ）

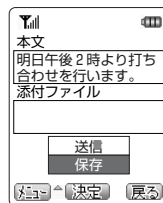
Eメールを保存し、まとめて送信する

作成したEメールを保存し、あとでまとめて送信することができます。

作成中のEメールを保存する

1 Eメールの宛先、タイトル、本文を入力する

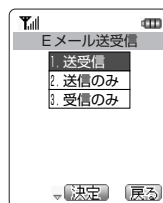
「Eメールを新規に作成し、送信する」(☞4-8ページ)の手順1～10

2 ◎を押して「保存」を選択する

3 ○（決定）を押す

「保存しました」と表示され、作成したメールが未送信メールとして送信メールに保存されます。

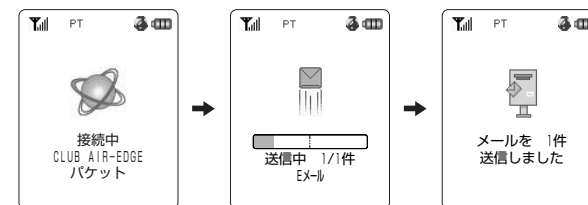
未送信メールをまとめて送信する

未送信のEメールをまとめて送信します。メールの送信と同時に受信を行うこともできます。

1 メールメニューから◎を押して（Eメール送受信）を選択し、○（決定）を押す

2 ◎を押して、「2.送信のみ」を選択する

▶Eメールの送信と同時に受信を行うとき
「1.送受信」を選択する

3 ○（決定）を押す

未送信メールがすべて送信されます。

▶送信に失敗したとき
メッセージが表示され、送信に失敗したメールは、未送信メールとして保存されます。

お知らせ

- 下書きメールとして保存したメールは送信されません。
- 未送信メールを1件ずつ送信するには、送信メール一覧から操作を行います。「送信メールを表示する」(☞4-30ページ)
- 複数のメールアカウントを登録している場合、メールの送信は、ダイヤルアップ設定(☞3-68ページ)の「送信メールアカウント」で選択されているメールアカウントで送信されます。
- 手順2で「1.送受信」を選択した場合、メールの受信は、現在設定中の待受モードの「メール自動巡回」(☞4-99ページ)が「ON」に設定されているすべてのメールアカウントで受信を行います。
- ダイヤルアップ設定(☞3-68ページ)で、ワンタイムパスワードを「ON」に設定している場合は、接続開始の前にパスワードの入力画面が表示されます。「ワンタイムパスワードを入力する」(☞7-58ページ)

作成中のメールを下書きとして保存する

作成中のメールを下書きとして保存し、あとで続きの操作をすることができます。保存したメールは下書きメールとして送信メールに保存されます。

1 メール作成画面の表示中に（メニュー）を押す

2 を押して、「1.下書き」を選択する

3 ◯（決定）を押す

「保存しました」と表示され、作成中のメールが下書きメールとして送信メールに保存されます。

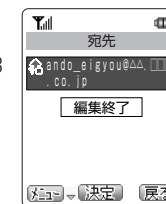
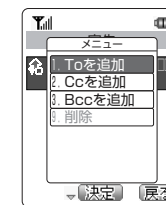
お知らせ

●下書きメールとして保存したメールは「送受信」または「送信のみ」（☞4-13ページ）の操作を行っても送信されません。

複数の宛先にメールを送信する

宛先を追加し複数の相手に同時にメールを送信することができます。通常の宛先（「To」）を追加する他に「Cc」や「Bcc」の宛先を追加することもできます。

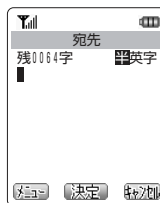
1 メール作成の宛先表示画面を表示させる

「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）の手順1～3

2 （メニュー）を押す

3 を押して「1.Toを追加」、「2.Ccを追加」または「3.Bccを追加」を選択する

▶**宛先を追加するとき**
「1.Toを追加」を選択する
▶**他の人に参考として、メールのコピーを送信するとき**
「2.Ccを追加」を選択する
▶**他の人に知られないように、メールのコピーを送信するとき**
「3.Bccを追加」を選択する
▶**追加した宛先を削除する場合**
「9.削除」を選択する
一度に送信できる宛先は、To、Cc、Bcc合わせて10件までです。

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

追加した宛先のアドレスを入力する画面が表示されます。
相手のメールアドレスを入力します。「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-9ページ）の手順5

Ccとは?
「Carbon Copy」（カーボンコピー）の略です。参考としてメールのコピーが送信される複数の宛先を指しています。
「Cc」の宛先は、同じメールを受信したすべての方に公開されます。

Bccとは?
「Blind Carbon Copy」（ブラインドカーボンコピー）の略です。参考としてメールのコピーが送信される複数の宛先を指しています。「Bcc」の宛先は、「宛先（To）」および「Cc」の宛先の相手には公開されません。

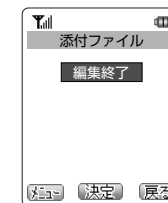
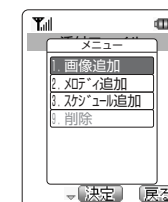
お知らせ

●1件目の宛先が入力されていないときには、To、Cc、Bccのいずれの宛先も追加することができません。

ファイルを添付して送信する

Eメールにファイルを添付して送信することができます。添付できるファイルの件数は最大10件まで、データ量は合計150kバイト以内です。
添付することのできるファイルは次の通りです。
・ピクチャーBOXの画像（☞6-65ページ）
・メロディBOXのメロディデータ（☞6-55ページ）
・スケジュールに登録されているスケジュールデータ（☞6-39ページ）

1 メール作成画面から「添付ファイル」を選択し、◯（決定）を押す

添付ファイル表示画面が表示されます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.画像追加」、「2.メロディ追加」または「3.スケジュール追加」を選択し、◯（決定）を押す

▶添付したファイルを削除するとき
「9.削除」を選択し、◯（決定）を押す

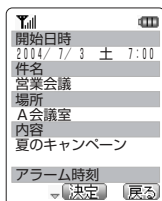
次ページへつづく▶

Eメールを作成送信する〈つづき〉

4 添付したいファイルを選択する

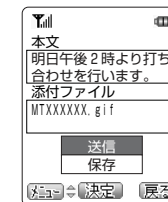
▶「1.画像追加」を選択したとき
◎を押して画像を選択する
Menu（表示）を押すと、選択した画面が表示されます。

▶「2.メロディ追加」を選択したとき
◎を押してメロディを選択する
Menu（再生）を押すと、選択したメロディが再生されます。

▶「3.スケジュール追加」を選択したとき
①カレンダーから◎で日付を選択し、
◯（決定）を押す
②◎を押してスケジュールを選択し、
◯（確認）を押す

5 ◯（決定）を押す

添付ファイル表示画面に、選択したファイルが追加されます。
続けて他のファイルを追加する場合は、手順2から操作を繰り返します。

6 ◎を押して「編集終了」を選択し、◯（決定）を押す

作成中のメールに、選択したファイルが添付されます。

お知らせ

- ●コピーガードされている画像やメロディは、Eメールに添付することができません。
- ●添付したファイルの名前は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

受信したメールに返信する

メールの送信者にメールを返信することができます。受信したメールにほかの宛先（「To」）やCcの宛先がある場合、「全員に返信」をすると、もとのメールの「To」と「Cc」の宛先にも「Cc」で返信します。

1 受信メール一覧画面で、◎を押して、返信したいメールを選択する

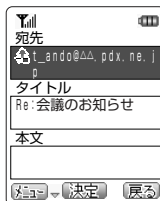
「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）の手順1～3
返信したい受信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「1.返信」または「2.全員に返信」を選択する

▶**メールの送信者だけに返信するとき**
「1.返信」を選択する
▶**メールの送信者と、メールを受信した全員に返信するとき**
「2.全員に返信」を選択する
受信したメールの「To」と「Cc」の宛先アドレスが「Cc」欄に入力されます。

4 ○（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
タイトルには、受信メールの先頭に「Re:」が追加されたものが入力されています。
本文引用（☞4-74ページ）を「ON」に設定しているときは、引用文に続いて受信したメールの本文が追加されています。
メールの内容を編集し、送信します。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

受信したメールを転送する

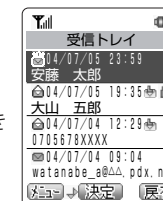
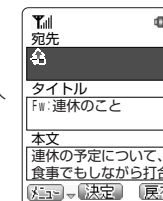
受信したメールを他の人に転送します。

1 受信メール一覧画面で、◎を押して、転送したいメールを選択する

「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）の手順1～3
転送したい受信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

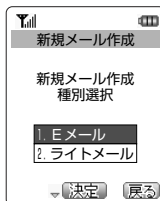
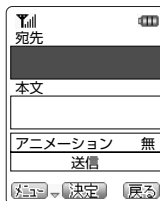
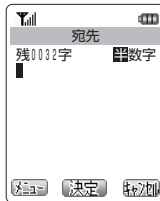
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「3.転送」を選択する

4 ○（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
タイトルには、受信メールの先頭に「Fw:」が追加されたものが入力されています。
メールの内容を編集し、送信します。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

ライトメールを作成送信する

新しいライトメールを作成して送信します。すぐに送信せずに保存して、あとで編集することもできます。

ライトメールを新規に作成し、送信する

1 メールメニューから◎を押して［新規作成］を選択し、◯（決定）を押す

2 ◎を押して「2.ライトメール」を選択し、◯（決定）を押す

3 「宛先」を選択し、◯（決定）を押す

4 相手の電話番号を入力し、◯（決定）を押す

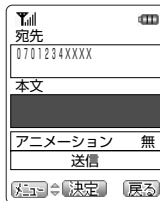
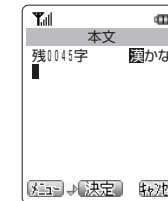
電話番号は32桁まで入力できます。

▶電話帳から検索して入力するには

①Menu（メニュー）を押す

②◎を押して「5.電話帳」を選択し、◯（決定）を押す

電話帳検索画面が表示されます。

「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

5 「本文」を選択し、◯（決定）を押す

6 メールの本文を入力する

本文は全角45文字（半角90文字）まで入力できます。

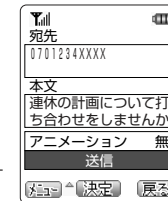
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

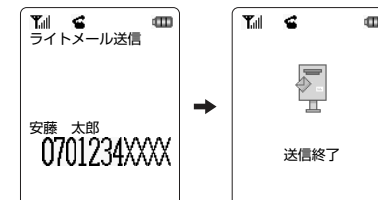
▶送信前に作成したメールの内容を確認するには

①メール作成画面でMenu（メニュー）を押す

②◎を押して「3.プレビュー」を選択し、◯（決定）を押す

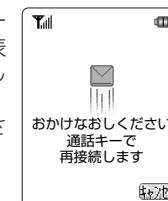
送信プレビュー画面が表示されます。

Web（戻る）を押すと、メール作成画面に戻ります。

7 ◎を押して「送信」を選択し、◯（決定）を押す

「ライトメール送信」と表示され、メールの送信を開始します。送信が完了すると、送信したメールは、送信済みメールとして保存されます。

▶送信に失敗したとき

送信相手の電話機の電源が入っていないなどの理由でライトメールが送信できなかったときは、「通話キーで再接続します」と表示されます。このとき通話キーを押すと、再度ライトメールを送信します。

「しばらくしておかけなおしてください」、「送信失敗」と表示された場合、ライトメールは未送信メールとして保存されます。

「送信メールを編集し、送信する」（☞4-32ページ）

次ページへつづく▶

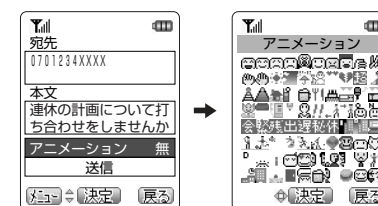
お知らせ

- ●下書き、未送信、または保護された送信済みのライトメールが合計で20件あるときは、ライトメールを作成できません。不要なメールを消去してください。「メールを消去する」(☞4-34ページ)
- ●ライトメールでは分計発信をご利用になれません。
- ●作成中のライトメールをEメールに変更することができます。
  ①メール作成画面で、Menu（メニュー）を押す
  ②◎を押して「2.メール種別切替」を選択する
  ③◯（決定）を押す
  「本文以外は削除されました」と表示されたあと、Eメールの作成画面になります。
  「Eメールを新規に作成し、送信する」(☞4-8ページ)

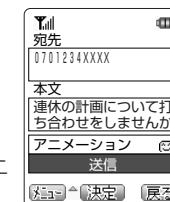
アニメーションをつけて送信する

ライトメールに、アニメーションをつけて送信することができます。アニメーションを送るには、相手側がライトメールのアニメーションに対応している必要があります。

1 メール作成画面で「アニメーション　無」を選択し、◯（決定）を押す

アニメーションの一覧が表示されます。

2 ◎を押して、アニメーションを選択し、◯（決定）を押す

選択したアニメーションが付加されます。

▶アニメーションを解除するとき
メール作成画面で「アニメーション　□」(□は付加されたアニメーション)を選択し、◯（決定）を押す
アニメーションが解除され、「アニメーション　無」の表示に変わります。

お知らせ

- ●送信する相手の電話機によっては、送信したアニメーションが正しく表示されないことがあります。

アニメーション一覧

作成中のメールを下書きとして保存する

作成中のメールを下書きとして保存し、あとで続きの操作をすることができます。保存したメールは下書きメールとして送信メールに保存されます。

1 メール作成画面の表示中に（メニュー）を押す

2 を押して、「1.下書き」を選択する

3 ○（決定）を押す

「保存しました」と表示され、作成中のメールが送信メールに保存されます。

受信したメールに返信する

メールの送信者にメールを返信することができます。メール差出人の電話番号と本文が自動的に入力されます。

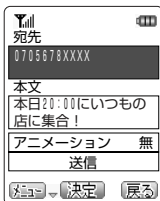
1 受信メール一覧画面で、◎を押して、返信したいメールを選択する

「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）の手順1〜3
返信したい受信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「1.返信」を選択する

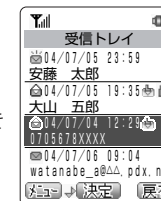
4 ◯（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）

受信したメールを転送する

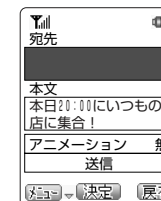
受信したメールを他の人に転送します

1 受信メール一覧画面で、◎を押して転送したいメールを選択する

「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）の手順1〜3
転送したい受信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「3.転送」を選択する

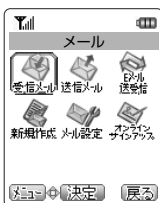
4 ◯（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）

送信メールを編集する

送信せずに保存したメールや、送信済みのメールは、「送信メール」に保存されます。
送信メールには、Eメールが最大50件まで、ライトメールが20件まで保存されます。

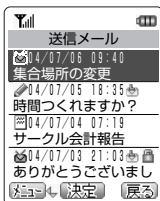
送信メールを表示する

1 待ち受け画面で(文字)を押す

メールメニューが表示されます。(Menu)（Menuボタン）(1)と押すことでも表示させることができます。
送信メールのアイコンは、未送信メールや下書きメールがあるときは(送信メール)と表示されます。

2 (十字キー)を押して(送信メール)を選択し、◯（決定）を押す

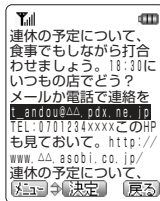
送信メール一覧画面が表示されます。
送信日時と宛先（メールアドレス・電話番号、または電話帳に登録されている名前）が表示されます。
(十字キー)を押して宛先表示とタイトル表示を切り替えることができます。

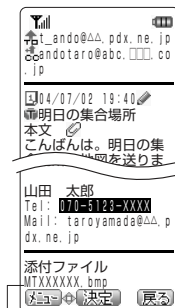
●送信メール一覧画面のマーク
- (送信済み)：送信済みメール
- (未送信)：未送信メール
- (下書き)：下書きメール
- (ライト)：ライトメール
- (保護)：保護が設定されたメール

宛先表示　　件名表示

3 (十字キー)を押して表示したい送信メールを選択し、◯（決定）を押す

送信メールの詳細画面が表示されます。本文に続きがある場合は、(十字キー)を押して表示させます。(上)または(下)を押すことで1画面分スクロールすることもできます。
(十字キー)を押して前後のメールを表示させることもできます。

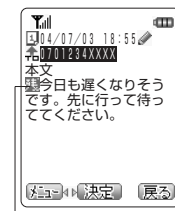
▶**未送信メールを送信するには**

①(Menu)（メニュー）を押す
②(十字キー)で「1.送信」を選択し、◯（決定）を押す
送信メール一覧の表示中も同様に操作できます。

送信メール詳細画面の見かた

◎Eメールの表示

●メール詳細画面のマーク
- (To)：To（宛先）
- (Cc)：Cc（☞4-16ページ）
- (Bcc)：Bcc（☞4-16ページ）
- (日時)：送信または保存した日時
- (タイトル)：タイトル
- (クリップ)：ファイルが添付されていることを表します。

メールの表示中に、(Menu)（メニュー）を押し、「5.ヘッダ情報」を選択し、◯（決定）を押すことでも表示させることができます。

画像ファイル、メロディ、スケジュールデータを添付したとき、本文の下に表示されます。（メールの表示中に、(Menu)（メニュー）を押し、「4.添付ファイル」を選択し、◯（決定）を押すことでも表示させることができます。）
ファイル名を反転させた状態で◯（決定）を押すことで、表示、再生を行い、確認することができます。

◎ライトメールの表示

●メール詳細画面のマーク
- (日時)：送信または保存した日時
- (宛先)：宛先

メールにアニメーションをつけて作成したときは、アニメーションが本文の先頭に表示されます。

▶**メール本文に電話番号、メールアドレス、URLが含まれているとき**

メールアドレス、電話番号などの項目を反転させた状態で◯（決定）を押すと、以下の機能を行うことができます。

メールアドレス　：反転されているメールアドレスあてに、Eメールを作成して送ることができます。
電話番号　：反転されている電話番号に電話をかけることができます。
URL　：反転されているURLのWebページに接続します。

送信メールを編集し、送信する

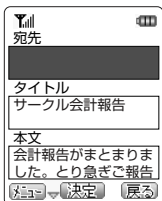
下書きとして保存したメールや未送信メールを編集します。送信済みのメールも編集することができます。

1 送信メール一覧画面で、◎を押して編集したいメールを選択する

送信メールの詳細画面からも同様に操作できます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「2.編集」を選択し、◯（決定）を押す

メール編集画面が表示されます。

4 メールを編集し、送信する

「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）
「ライトメールを新規に作成し、送信する」（☞4-22ページ）

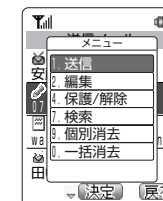
お知らせ

- 下書きメール、未送信メールを編集した場合は、元のメールに上書きされます。
- 送信済みのメールを編集した場合は、新規メールとして保存され、元のメールも残ります。
- 送信トレイのEメールが50件を超えると、送信メールを作成したときに、保護されていない送信済みメールのうち日付の古いものから上書きされ、消去されます。大切なメールは保護を設定してください。「メールを保護する」（☞4-33ページ）

メールを保護する

大切なメールは保護をすることができます。Eメールは最大10件、ライトメールは最大10件まで保護することができます。

1 送信メール一覧画面で、◎を押して保護したいメールを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「4.保護/解除」を選択する

4 ◯（決定）を押す

保護を設定したことをお知らせするメッセージが表示されます。
送信メール一覧画面、詳細画面では保護が設定されていることを表す「🔒」が表示されます。
すでに保護されているメールの保護を解除する場合も同様に操作します。

メールを消去する

不要な送信メールは消去することができます。1件ずつ消去したり、まとめて消去することができます。

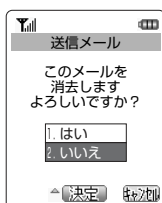
メールを1件ずつ消去する

1 送信メール一覧画面で、◎を押して消去したいメールを選択する

消去したい送信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

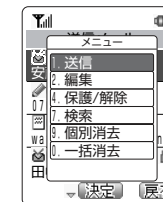
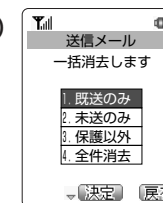
▶**消去を中止するとき**
「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

消去したことをお知らせするメッセージが表示されます。

メールを一括消去する

1 送信メール一覧画面を表示させる

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「0.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して消去する方法を選択する

▶**送信済みのメールをすべて消去するとき**
「1.既送のみ」を選択する

▶**未送信メールと下書きメールをすべて消去するとき**
「2.未送のみ」を選択する

▶**保護が設定されているメール以外のすべてのメールを消去するとき**
「3.保護以外」を選択する

▶**すべての送信メールを消去するとき**
「4.全件消去」を選択する

5 ◯（決定）を押す

一括消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

次ページへつづく

6 を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

消去したことをお知らせするメッセージが表示されます。

メールを検索する

送信メールの日付、タイトル、相手先からメールを検索することができます。

1 送信メール一覧画面を表示させる

2 Menu（メニュー）を押す

3 を押して、「7.検索」を選択する

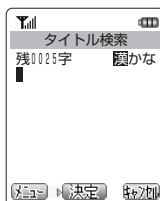
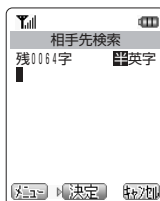
4 ◯（決定）を押す

5 を押して、「1.日付」、「2.タイトル」または「3.相手先」を選択する

次ページへつづく

6 ○（決定）を押し、検索条件を入力する

▶「1.日付」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールの日付を入力します。

▶「2.タイトル」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールのタイトルに含まれる文字を入力します。ライトメールの場合は、本文に含まれる文字を入力します。

▶「3.相手先」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールの相手のメールアドレスまたは電話番号を入力します。電話帳を検索して入力することができます。

7 ○（決定）を押す

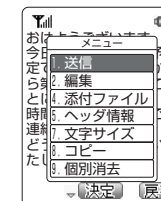
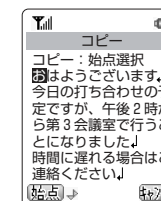
検索結果が表示されます。
通常の表示に戻すには、手順2～4の操作を行い、◎を押して「4.解除」を選択し、○（決定）を押します。

メールの文字をコピーする

メール本文の文章をコピーできます。コピーした文章は、必要なときに貼り付けることができるので、同じ文章を入力する手間が省けます。全角256文字（半角512文字）までコピーできます。

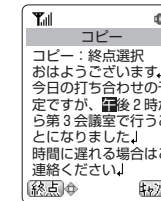
1 送信メール一覧画面で◎を押して、コピーしたいメールを選択し、○（決定）を押す

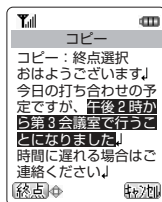
送信メールの内容が表示されます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「8.コピー」を選択し、○（決定）を押す

4 ◎を押して、コピーしたい文字列の先頭にカーソルを移動し、Menu（始点）を押す

「始点」の表示が「終点」に変わります。

次ページへつづく

送信メールを編集する〈つづき〉

5 を押して、コピーしたい文字列の最後の文字にカーソルを移動する

始点から終点までの文字列が反転表示されます。

6 （終点）を押す

「コピーしました」というメッセージが表示され、文字列がコピーされます。
コピーした文字列は文章の編集中に貼り付けることができます。「文章をコピー／貼り付けする」（☞2-40ページ）

お知らせ

●コピーしようとする文章が全角256文字（半角512文字）を超えたときはエラー音が鳴り、それ以上文字列を選択することができません。

受信したメールを確認する

Eメールを受信する

受信したEメールは最大500件まで保存されます。受信できるEメールのサイズは1件あたり、最大で約210kバイトです。
受信したEメールが500件を超える場合は、保護されていない既読メールを日付の古いものから消去して、新しいメールを受信します。
Eメール受信時に本電話機のメモリ容量を超える場合は、保護されていない送信済みメールのうち日付の古いもの、保護されていない既読メールのうち日付の古いものを順に消去して、新しいメールを受信します。

Eメールを自動で受信する

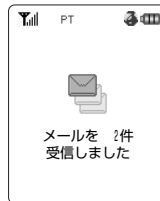
オンラインサインアップで取得したウィルコムのメールアカウントのメールは、自動で受信することができます。
メールを自動で受信するには、Eメール自動受信機能が「ON」に設定されている必要があります。(☞4-78ページ)

1 センターからの通知を受けると、Eメールを自動的に受信する

自動的にセンターとの接続が開始され、画面に受信件数、メールアカウント名とプログレスバー（☞4-44ページ）が表示されます。

受信が完了すると約5秒間メール着信音が鳴り、右のような画面を表示したあと、待ち受け画面に戻ります。メール着信音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押すとメール着信音を止めることができます。
待ち受け画面には、新着メールがあることを表す「 」が点灯します。「 」は未読のメールを表示すると消灯します。受信トレイ、または新着メールのあるフォルダの一覧を表示して、新着メールを表示しなかったときは、待ち受け画面に、未読のメールがあることを表す「 」が点灯します。

メールを利用する　受信したメールを確認する

次ページへつづく▶

■「メモリがいっぱいです」と表示されたとき

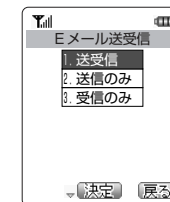
Eメール自動受信を開始したときに、保護または未読・未送信のEメールと、画面メモ、ダウンロードメロディ、画像を合計したメモリ容量が、本電話機のメモリ容量を上回る場合、右の画面が表示され、メールを受信することができません。待ち受け画面には「 」が点灯します。
この場合、待ち受け画面で◯（決定ボタン）を押し、「 」を選択し◯（決定）を押すと「メモリ使用状況」が表示されます。「メモリ使用状況」を確認したあと、不要なデータを消去してから、「Eメールを手動で受信する」（☞4-43ページ）の操作に従ってEメールを受信してください。「メモリ使用状況」を確認すると、「 」は消灯します。
※不要なファイルを消去し、メモリの空き容量が充分な場合でも、「 」の点灯中はEメール自動受信ができません。必ず上記の操作を行い「メモリ使用状況」を確認してください。

お知らせ

- ●お買い上げ時は、「受信行数制限設定」（☞4-86ページ）が600行に設定されています。文字数の多いメールをすべて受信したい場合や、受信するメールの文字数を少なく設定したい場合は、受信行数制限設定を変更してください。
- ●受信したEメールが500件を超える場合は、保護されていない既読メールを日付の古いものから消去して、新しいメールを受信します。また、Eメール受信時に本電話機のメモリ容量を超える場合は、保護されていない送信済みメールのうち日付の古いもの、保護されていない既読メールのうち日付の古いものを順に消去して、新しいメールを受信します。大切なメールは保護を設定してください。「メールを保護する」（☞4-55ページ）
- ●センターからEメールの受信通知を受け取った際、センターの電話番号などの情報が本電話機に登録されているセンターの電話番号と一致しない場合、「Eメール受信通知のセンタ番号が一致しません」と表示されます。メールアカウントの内容をご確認になり、もう一度オンラインサインアップを行ってください。
- ●自動受信開始時に圏外になるなどの理由で受信に失敗した場合は、「センターにEメールが有ります」と約4秒間表示されます。このとき、待ち受け画面では「 」が点灯します。マイメニュー（☞2-114ページ）から「 」を選択することでEメールを受信することができます。
- ●待受モードが「オフィス」または「グループ」に設定されているときは、Eメールの自動受信を行うことはできません。「公衆＋オフィス」、「公衆＋グループ」に設定されているときは、優先発信切替の設定にかかわらずEメールの自動受信を行うことができます。

Eメールを手動で受信する

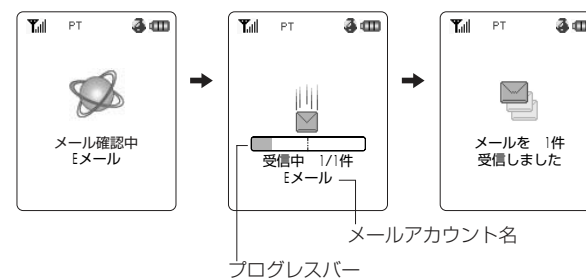
センターにある未受信のEメールを受信します。

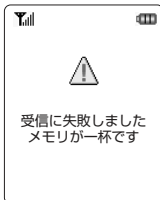
1 メールメニューから◎を押して を選択し、◯（決定）を押す

2 ◎を押して、「3.受信のみ」を選択する

▶**受信と同時に、未送信メールを送信するとき**
「1.送受信」を選択する

3 ◯（決定）を押す

センターに未受信のEメールがあるときは、すべてのメールを受信します。
画面には受信件数、メールアカウント名とプログレスバー（☞4-44ページ）が表示されます。
受信が完了すると、待ち受け画面に戻ります。待ち受け画面には「 」が点灯します。
「 」は未読のメールを表示すると消灯します。

次ページへつづく

■Eメールの受信件数またはメモリがいっぱいのとき

Eメールの受信件数または本電話機のメモリ容量がいっぱいのときに「送受信」または「受信のみ」を行おうとしたときは、右の画面が表示され、Eメールの受信を行うことができません。
不要なデータを消去してから、再度操作を行ってください。
※Eメール自動受信で、メモリがいっぱいになった場合には、「」が表示されます。
「」の点灯中は、メモリの空き容量が充分な場合でもEメール自動受信ができませんので、必ず4-42ページの操作に従って「」を消灯させてください。

■プログレスバーの表示について

Eメール受信中の状態をバーで表示します。

▶Eメール受信行数制限設定が「OFF」のとき
プログレスバーの幅が、メールのデータ量全体を表し、受信したデータ量をオレンジ色で示します。
▶Eメール受信行数制限設定が「ON」のとき
プログレスバーの幅が、設定した行数分のメールのデータ量全体を表し、受信した行数分のデータ量をオレンジ色で示します。
▶受信しようとするEメールの合計が210kバイトを超えるとき
プログレスバーの幅が210kバイトを表し、受信したデータ量をオレンジ色で示します。

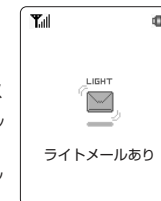
お知らせ

●Eメールを手動で受信した場合は、メール着信音は鳴りません。
●Eメール自動受信機能を「OFF」に設定している場合、センターよりEメールの受信通知を受け取ると、「センターにEメールがあります」と約4秒間表示されます。このとき、待ち受け画面では「」が点灯します。マイメニュー（☞2-114ページ）から「」を選択することでEメールを受信することができます。
●複数のメールアカウントを登録している場合、Eメールの受信は現在設定中の待受モードの「メール自動巡回」（☞4-99ページ）が「ON」に設定されているすべてのメールアカウントで受信を行います。
●手順2で「1.送受信」を選択した場合、複数のメールアカウントを登録しているときは、ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）の「送信メールアカウント」で選択されているメールアカウントで送信されます。

ライトメールを受信する

受信したライトメールは50件まで保存されます。50件を超えると、保護されていないメールの日付の古いものから上書きして、新しいメールを受信します。

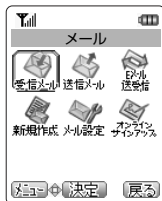
1 メール着信音が鳴り、「ライトメールあり」と表示される

約5秒間メール着信音が鳴ったあと、待ち受け画面に戻ります。メール着信音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押すとメール着信音を止めることができます。
待ち受け画面には、新着メールがあることを表す「」が点灯します。「」は未読のメールを表示すると消灯します。受信トレイ、または新着メールのあるフォルダの一覧を表示して、新着メールを表示しなかったときは、待ち受け画面に、未読のメールがあることを表す「」が点灯します。
電話帳に登録されている相手からライトメールが届いたときの着信音は個別に設定することができます。（☞2-63ページ）

受信メールを表示する

受信したEメールとライトメールは、「受信メール」に保存されます。受信メールは、Eメールが最大500件まで、ライトメールが50件まで保存されます。

1 待ち受け画面で を押す

メールメニューが表示されます。（Menuボタン）と押して表示させることもできます。

受信メールのアイコンは新着のメールがあるときは 、未読のメールがあるときは と表示されます。

2 を押して を選択し、◯（決定）を押す

差出人表示

件名表示

受信トレイ内のメール一覧画面が表示されます。受信日時と差出人（メールアドレス・電話番号または電話帳に登録されている名前）が表示されます。

を押して差出人表示とタイトル表示を切り替えることができます。

●受信メール一覧画面のマーク

- ：新着メール
- ：未読メール
- ：既読メール
- ：ライトメール
- ：保護が設定されたメール
- ：不完全なメール※

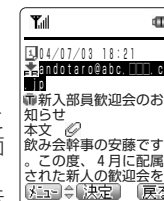
※受信行数制限設定を「ON」にしている場合など、すべてのデータを受信しきれなかったときに表示されます。

3 を押して、表示したい受信メールを選択し、◯（決定）を押す

受信メールの詳細画面が表示されます。

本文が長い場合、本文の続きや、差出人、タイトルは を押すことで表示させることができます。 または を押すことで1画面分スクロールすることもできます。

複数の受信メールがある場合は、 を押して前後のメールを表示させることもできます。

を押すと、メールの一覧画面に戻ります。

▶メール本文に電話番号、メールアドレス、URLが含まれているとき

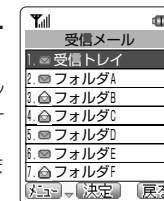
メールアドレス、電話番号などの項目を反転させた状態で◯（決定）を押すと、以下の機能を行うことができます。

- **メールアドレス**：反転されているメールアドレスあてに、Eメールを作成して送ることができます。
- **電話番号**：反転されている電話番号に電話をかけることができます。ライトメールの作成・送信を行うことはできません。
- **URL**：反転されているURLのWebページに接続します。

また、（メニュー）を押し、「6.保存/登録」を選択することで電話帳やブックマークへ登録することもできます。

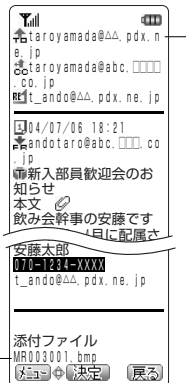
■メール設定のフォルダ使用（☞4-49ページ）を「1.使用する」に設定している場合

受信メールフォルダの一覧が表示されます。 を押してフォルダを選択し、◯（決定）を押すと、フォルダ内のメールの一覧が表示されます。

未読の受信メールのあるフォルダには「 」が表示されています。

お知らせ

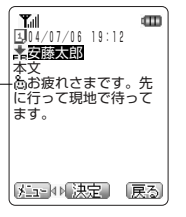
- ●受信したEメールが500件を超える場合は、保護されていない既読メールを日付の古いものから消去して、新しいメールを受信します。また、Eメール受信時に本電話機のメモリ容量を超える場合は、保護されていない送信済みメールのうち日付の古いもの、保護されていない既読メールのうち日付の古いものを順に消去して、新しいメールを受信します。大切なメールは保護を設定してください。「メールを保護する」（☞4-55ページ）
- ●受信したライトメールが50件を超える場合は、新しいメールを受信したときに、保護されていない受信メールのうち日付の古いものから消去され、新しいメールを受信します。大切なメールは保護を設定してください。「メールを保護する」（☞4-55ページ）

受信メール詳細画面の見かた

◎Eメールの表示

●メール詳細画面のマーク
- To（宛先）
- Cc（☞4-16ページ）
- Reply-to（差出人の返信メールアドレス）
- 相手が送信した日時
- From（差出人）
- タイトル
- ファイルが添付されていることを表します。

メールの表示中に、Menu（メニュー）を押し、「5.ヘッダ情報」を選択し、◯（決定）を押すことでも表示させることができます。

画像ファイル、メロディ、スケジュールデータが添付されているとき本文の下に表示されます。（メールの表示中に、Menu（メニュー）を押し、「4.添付ファイル」を選択し、◯（決定）を押すことでも表示させることができます。）
ファイル名を反転させた状態で◯（決定）を押すことで、表示、再生を行うことができます。
添付ファイルは保存することもできます。
「添付されている画像を保存する」（☞4-61ページ）
「添付されているメロディを保存する」（☞4-62ページ）
「添付されているスケジュールを保存する」（☞4-63ページ）

◎ライトメールの表示

●メール詳細画面のマーク
- 受信した日時
- 差出人

受信メールにアニメーションがつけられているときは、アニメーションは本文の先頭に表示されます。

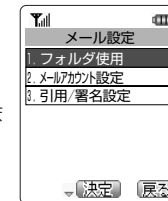
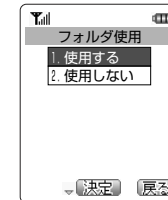
お知らせ
- ●To、Cc、Reply-toは、それぞれ半角で64文字まで表示されます。
- ●タイトルは全角50文字（半角100文字）まで表示されます。
- ●表示できる画像のファイル形式は、GIF、JPEG、BMP、PNGの4種類です。

受信したメールをフォルダに振り分ける

受信メールをフォルダに振り分けることができます。フォルダの数は受信トレイを含めて7個です。電話帳のグループごとに自動的にフォルダに振り分けることもできます。

フォルダを使用するかどうかを設定する

1 メールメニューから◎を押して、メール設定を選択し、◯（決定）を押す

メール設定画面が表示されます。
メールメニュー画面で5を押すことでも表示させることができます。

2 ◎を押して「1.フォルダ使用」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して、「1.使用する」を選択する

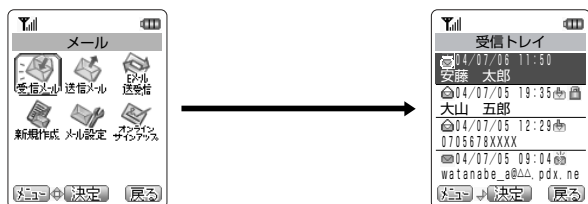
▶**フォルダを使用しないとき**
「2.使用しない」を選択する

4 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、メール設定メニュー画面に戻ります。

次ページへつづく

▶「使用する」に設定したとき
メールメニューで受信メールを選択すると、受信メールフォルダ選択画面が表示されます。

▶「使用しない」に設定したとき
メールメニューで受信メールを選択すると、受信トレイ内のメール一覧が表示されます。

お知らせ

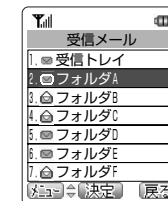
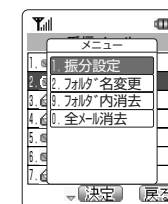
●受信メールをフォルダに振り分けた状態で、フォルダ使用を「使用しない」に変更した場合、受信メールフォルダに移動した受信メールもすべて「受信トレイ」内に表示されます。

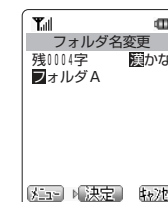
フォルダ名を変更する

受信メールフォルダの名前を変更します。フォルダ名は全角9文字（半角18文字）まで登録できます。あらかじめ、メール設定の「フォルダ使用」を「使用する」に設定しておく必要があります。

1 受信メールフォルダの一覧から、◎を押して名前を変更したいフォルダを選択する

「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）
「受信トレイ」の名前は変更できません。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「2.フォルダ名変更」を選択し、○（決定）を押す

フォルダ名を編集する画面が表示されます。

4 フォルダ名を入力する

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ○（決定）を押す

フォルダ名が変更され、受信メールフォルダの一覧画面に戻ります。

受信したメールを確認する〈つづき〉

振分設定を行う

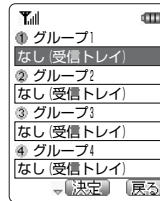
電話帳に登録されている相手からのメールを、電話帳のグループごとに自動でフォルダに振り分けるように設定することができます。
あらかじめ、受信メールのボックス設定を「1.使用する」に設定しておく必要があります。

1 受信メールフォルダの一覧を表示させる

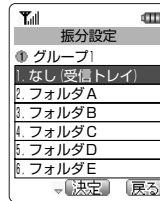
「受信メールを表示する」（☞4-46ページ）

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「1.振分設定」を選択し、○（決定）を押す

電話帳のグループ名と、それぞれのグループに設定されている受信メールフォルダが表示されます。

4 ◎を押して、設定したい電話帳グループを選択する

5 ○（決定）を押す

受信メールフォルダの一覧が表示されます。

6 ◎を押して、振分先のフォルダを選択する

フォルダに入れない場合は「なし（受信トレイ）」を選択します。

7 ○（決定）を押す

フォルダへの振分が設定されます。

お知らせ

●受信メールフォルダへの振分を設定した場合でも、受信メールのボックス設定を「2.使用しない」に設定すると、すべてのメールが受信トレイ内に表示されるようになります。再度、「1.使用する」に設定したときはそれぞれの受信メールフォルダに表示されます。

メールを利用する
受信したメールを確認する

手動でフォルダに移動する

受信トレイや受信メールフォルダ内のメールを、1件ごとにメールフォルダに移動することができます。あらかじめ、受信メールのボックス設定を「1.使用する」に設定しておく必要があります。

1 受信メール一覧画面で、◎を押してフォルダに移動したいメールを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「5.フォルダ移動」を選択し、○（決定）を押す

4 移動先のフォルダを選択し、○（決定）を押す

メッセージが表示され、フォルダ移動が完了します。

お知らせ

●受信トレイのメールをフォルダへ移動した場合でも、メール設定のフォルダ使用を「使用しない」に設定すると、すべてのメールが受信トレイ内に表示されるようになります。再度、「1.使用する」に設定したときはそれぞれの受信メールフォルダに表示されます。

メールを保護する

大切なメールは保護することができます。Eメールは最大100件、ライトメールは最大10件まで保護することができます。

1 受信メール一覧画面で、◎を押して保護したいメールを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「4.保護/解除」を選択する

4 ○（決定）を押す

保護を設定したことをお知らせするメッセージが表示されます。
保護が設定されていることを表す「🔒」が表示されます。

すでに保護されているメールの保護を解除する場合も同様に操作します。

メールを消去する

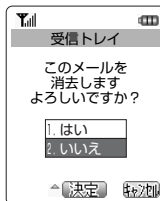
不要な受信メールは消去することができます。1件ずつ消去したり、まとめて消去することができます。

メールを1件ずつ消去する

1 受信メール一覧画面で、◎を押して消去したいメールを選択する
消去したい受信メールの詳細画面からも同様に操作することができます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.個別消去」を選択する

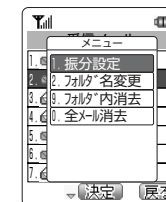
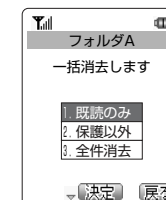
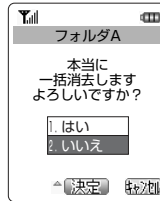
4 ◯（決定）を押す
消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

5 ◎を押して「1.はい」を選択する
▶消去を中止するとき
「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

6 ◯（決定）を押す
消去したことをお知らせするメッセージが表示されます。

消去しました

フォルダ内のメールを一括消去する

1 受信メールフォルダの一覧から、◎を押して一括消去を行うフォルダを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.フォルダ内消去」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して、消去する方法を選択する
▶フォルダ内の既読のメールのみすべて消去するとき
「1.既読のみ」を選択する
▶フォルダ内の保護が設定されている以外のすべてのメールを消去するとき
「2.保護以外」を選択する
▶フォルダ内のすべての受信メールを消去するとき
「3.全件消去」を選択する

次ページへつづく

5 ◯（決定）を押す

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

消去したことをお知らせするメッセージが表示されます。

メールを一括消去する

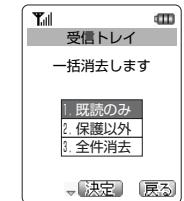
1 受信トレイのメール一覧を表示させる

受信メールフォルダの一覧から操作することもできます。

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「0.一括消去」を選択する

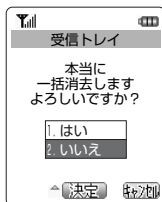
受信メールフォルダから操作を行った場合は「0.全メール消去」を選択します。この場合、手順1の画面で選択したフォルダだけでなく、すべてのメールが一括消去の対象となります。

4 ◯（決定）を押す

5 ◎を押して、消去する方法を選択する

▶既読のメールのみすべて消去するとき
「1.既読のみ」を選択する

▶保護が設定されている以外のすべてのメールを消去するとき
「2.保護以外」を選択する

▶すべての受信メールを消去するとき
「3.全件消去」を選択する

次ページへつづく

6 ○（決定）を押す

7 を押して、「1.はい」を選択する

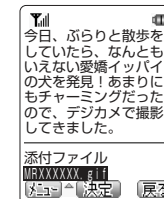
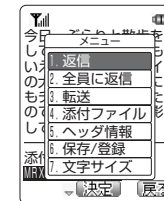
8 ○（決定）を押す

消去したことをお知らせするメッセージが表示されます。

添付されている画像を保存する

受信したメールに添付されている画像を保存します。画像は最大20件まで保存できます。

1 受信メール詳細画面で、を押して画像ファイルを選択する

2 Menu（ﾒﾆｭｰ）を押す

3 を押して、「6.保存/登録」を選択する

4 ○（決定）を押す

メッセージが表示され、添付されている画像が保存されます。

▶**保存件数がいっぱいのとき**
エラー画面が表示されます。不要な画像を消去して、もう一度操作してください

お知らせ

●画像の保存件数に空きがあるときでも、Eメール、画面メモ、メロディとの合計メモリ使用量がいっぱいの場合は「メモリ不足です　保存できません」と表示され、画像を保存することができません。不要なデータを消去してから保存してください。「メモリ使用状況を確認する［メニュー93］」(☞4-73ページ)
●本電話機でEメールを受信する際、添付されている画像のファイル名は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

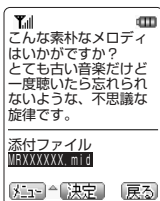
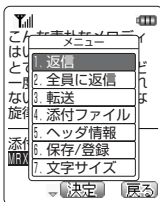
添付されているメロディを保存する

受信したメールに添付されているメロディを保存します。メロディは最大10件まで保存できます。

1 受信メール詳細画面で、◎を押してメロディを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「6.保存/登録」を選択する

4 ○（決定）を押す

メッセージが表示され、添付されているメロディが保存されます。

▶**保存件数がいっぱいのとき**
エラー画面が表示されます。不要なメロディを消去して、もう一度操作してください。

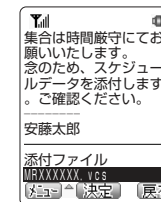
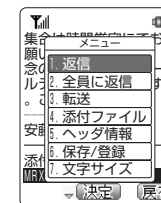
お知らせ

- ●メロディの保存件数に空きがあるときでも、Eメール、画面メモ、画像との合計メモリ使用量がいっぱいの場合は「メモリ不足です　保存できません」と表示され、メロディを保存することができません。不要なデータを消去してから保存してください。「メモリ使用状況を確認する［メニュー93］」（☞4-73ページ）
- ●本電話機でEメールを受信する際、添付されているメロディのファイル名は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

添付されているスケジュールを保存する

受信したメールに添付されているスケジュールを保存します。スケジュールは最大100件まで保存できます。「スケジュール機能を利用する［メニュー41］」（☞6-39ページ）

1 受信メール詳細画面で、◎を押してスケジュールデータを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「6.保存/登録」を選択する

4 ○（決定）を押す

スケジュールの編集画面が表示されます。
スケジュールの内容は必要に応じ、編集することが出来ます。「スケジュールを登録する」（☞6-39ページ）の手順7以降

5 Menu（登録）を押す

スケジュールが保存されます

お知らせ

- ●本電話機でEメールを受信する際、添付されているスケジュールデータのファイル名は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

電話帳に登録する

受信メールの送信元のメールアドレスや電話番号、または受信メール中のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録することができます。

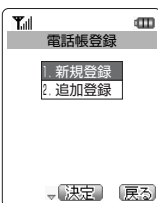
■送信元のメールアドレス／電話番号を登録する

受信したEメールの送信元のメールアドレス、またはライトメールの送信元の電話番号を電話帳に登録します。

1 受信メール一覧画面で、◎を押して登録したい相手からのメールを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「6.電話帳登録」を選択し、○（決定）を押す

選択した電話番号またはメールアドレスを新規に登録するか、登録済みの電話帳データに追加登録するかを選択する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.新規登録」または「2.追加登録」を選択する

▶**新規登録するとき**

「新規登録する」（☞2-67ページ）

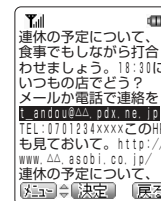
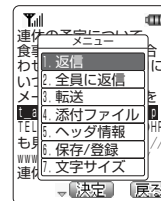
▶**追加登録するとき**

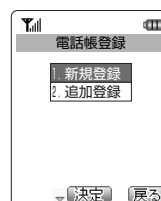
「追加登録する」（☞2-68ページ）

■メール中のメールアドレス／電話番号を登録する

メールの本文にあるメールアドレスまたは電話番号を電話帳に登録します。

1 受信メール詳細画面で、◎を押してメールアドレス／電話番号を選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「6.保存/登録」を選択し、○（決定）を押す

選択した電話番号またはメールアドレスを新規に登録するか、登録済みの電話帳データに追加登録するかを選択する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.新規登録」または「2.追加登録」を選択する

▶**新規登録するとき**

「新規登録する」（☞2-67ページ）

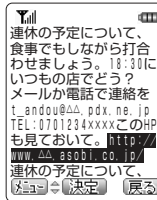
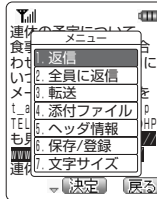
▶**追加登録するとき**

「追加登録する」（☞2-68ページ）

ブックマークに登録する

ブックマークは5個のフォルダに各20件、合計100件まで登録することができます。

1 受信メール詳細画面で、◎を押してブックマークに登録したいURLを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「6.保存/登録」を選択し、◯（決定）を押す

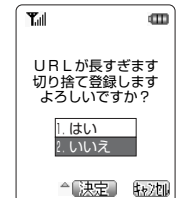
4 ◎を押して登録先のフォルダを選択する

5 ◯（決定）を押す

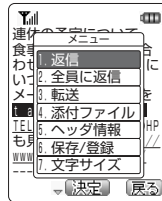
メッセージが表示され、登録が完了します。

▶選択したフォルダの保存件数がいっぱいのとき
エラー画面が表示されたあと、元のフォルダを選択する画面に戻ります。

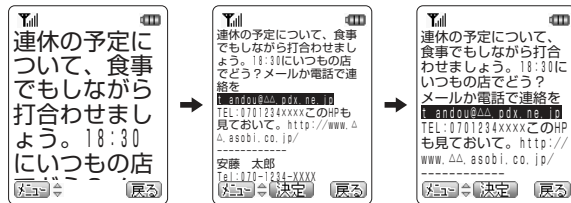
お知らせ

●URLの長さが半角200文字を超えたときは、「URLが長すぎます　切り捨て登録します　よろしいですか？」と表示され、「1.はい」を選択したときは、超えた分は切り捨てて登録されます。

メールの文字サイズを切り替える

メールを表示する文字の大きさを、通常の文字サイズによる表示の他、拡大表示と縮小表示を選択することができます。通常サイズでは1行10文字、拡大サイズでは1行6文字、縮小サイズでは1行12文字表示となります。
お買い上げ時は、通常表示に設定されています。

1 受信メール詳細画面で、Menu（メニュー）を押す

2 ◎を押して、「7.文字サイズ」を選択する

3 ○（決定）を押す

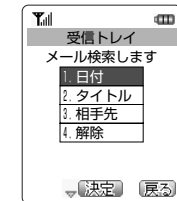
メールの画面表示が拡大表示に切り替わります。拡大表示中に手順1〜3を行うことで、縮小表示に切り替わります。縮小表示中に手順1〜3を行うことで通常表示に戻ります。

→
→
お知らせ

●次に表示したときも、ここで設定した文字サイズで表示されます。設定は電源を切っても保持されます。

メールを検索する

受信メールの日付、タイトル、相手先からメールを検索することができます。

1 受信メール一覧を表示させる

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「7.検索」を選択する

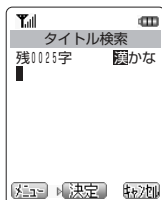
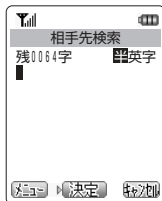
4 ○（決定）を押す

5 ◎を押して、「1.日付」、「2.タイトル」または「3.相手先」を選択する

次ページへつづく

6 ◯（決定）を押し、検索条件を入力する

▶「1.日付」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールの日付を入力します。

▶「2.タイトル」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールのタイトルに含まれる文字を入力します。ライトメールの場合は、本文に含まれる文字を入力します。

▶「3.相手先」を選択したとき
ダイヤルボタンで、検索したいメールの相手のメールアドレスまたは電話番号を入力します。電話帳を検索して入力することもできます。

7 ◯（決定）を押す

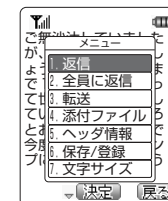
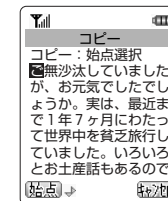
検索結果一覧が表示されます。
通常の表示に戻すには、手順2～4の操作を行い、◎を押して「4.解除」を選択し、◯（決定）を押します。

メールの文字をコピーする

メール本文の文章をコピーできます。コピーした文章は、必要なときに貼り付けることができるので、同じ文章を入力する手間が省けます。全角256文字（半角512文字）までコピーできます。

1 受信メール一覧画面で、◎を押して、コピーしたいメールを選択し、◯（決定）を押す

受信メールの内容が表示されます。

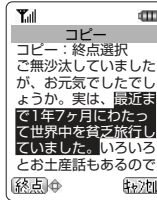
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「8.コピー」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◎を押して、コピーしたい文字列の先頭にカーソルを移動し、Menu（始点）を押す

「始点」の表示が「終点」に変わります。

次ページへつづく

5 を押して、コピーしたい文字列の最後の文字にカーソルを移動する

始点から終点までの文字列が反転表示されます。

6 （終点）を押す

「コピーしました」というメッセージが表示され、文字列がコピーされます。
コピーした文字列は文章の編集中に貼り付けることができます。「文章をコピー／貼り付けする」（☞2-40ページ）

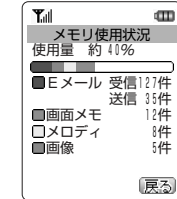
お知らせ

●コピーしようとする文章が全角256文字（半角512文字）を超えたときはエラー音が鳴り、それ以上文字列を選択することができません。

メモリ使用状況を確認する［メニュー93］

Eメール、画面メモ、ダウンロードメロディ、保存した画像の保存件数と、それらを合計したメモリ使用量を表示します。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

メモリの使用状況が表示されます。

■メモリ使用状況情報画面の表示

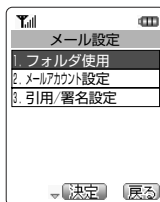
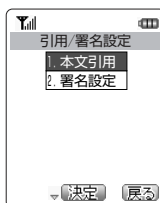
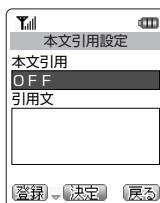
項目	表示される内容	保存件数
メモリ使用量	本電話機の現在のメモリ使用量	−
Eメール	送信フォルダおよび受信フォルダに保存されているEメールの総件数	受信　最大500件 送信　最大50件
画面メモ	画面メモの件数	最大20件
メロディ	メロディBOXに保存されているメロディの件数	最大10件
画像	ピクチャーBOXに保存されている画像の件数	最大20件

メールの作成に関する設定を行う

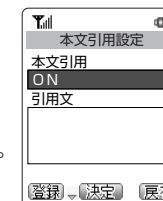
メールの本文を引用する、引用しないを設定する

Eメールを返信するときに、本文を引用するかどうかを設定します。

1 メールメニューからを押してを選択し、◯（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 を押して「3.引用／署名設定」を選択し、
◯（決定）を押す

3 を押して「1.本文引用」を選択し、◯（決定）を押す

4 を押して「本文引用」を選択し、◯（決定）を押す

5 を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

▶**本文引用を行わないとき**
を押して「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す
「2.OFF」を選択しても、一度入力した引用文は消去されません。

6 を押して、引用文のテキストボックスを選択し、◯（決定）を押す

7 引用文を入力する

引用文は全角20文字（半角40文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

8 ◯（決定）を押す

9 （登録）を押す

設定が完了し、メッセージが表示されます。

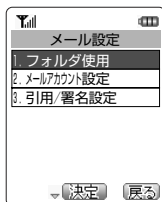
お知らせ

- ●ライトメールでは返信を行ったとき、本設定に関係なく受信した本文が引用されます。また、本設定で入力した引用文の文字は入りません。

署名を設定する

Eメールを新規作成、返信、転送するときに署名を付けるかどうかを設定します。

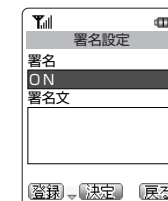
1 メールメニューから◎を押して[メール設定]を選択し、○（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「3.引用／署名設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して「2.署名設定」を選択し、○（決定）を押す

4 ◎を押して「署名」を選択し、○（決定）を押す

5 ◎を押して「1.ON」を選択し、○（決定）を押す

▶署名を付けないとき
◎を押して「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す
「2.OFF」を選択しても、一度入力した署名は消去されません。

6 ◎を押して署名文のテキストボックスを選択し、○（決定）を押す

7 署名文を入力する

署名文は全角64文字（半角128文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

8 ○（決定）を押す

9 Menu（登録）を押す

設定が完了し、メッセージが表示されます。

お知らせ

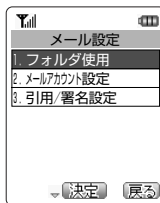
●署名を設定すると、Eメールの作成時に、あらかじめメール作成画面に署名文が入力された状態となります。

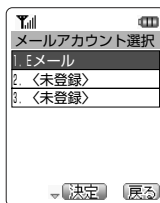
Eメールの環境を設定する

Eメール自動受信機能を設定する

新しいEメールがセンターに届いたときに、Eメールを自動で受信するかどうかを設定します。Eメール自動受信機能を「OFF」に設定した場合は新しいメールが送られて来たときに、センターにEメールがあることをお知らせします。
本機能は、オンラインサインアップで取得したメールアカウントでのみ利用できる機能です。また、あらかじめオンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定しておく必要があります。

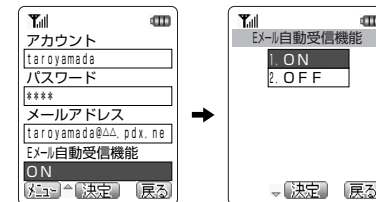
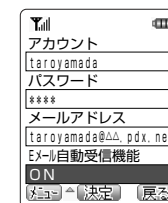
1 メールメニューから◎を押してを選択し、○（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、○（決定）を押す

メールアカウント選択画面が表示されます。

3 ◎を押して、手順2の画面で1番上に表示されているメールアカウントを選択する

4 ○（決定）を押す

メールアカウント設定画面が表示されます。

5 ◎を押して「Eメール自動受信機能」を選択し、○（決定）を押す

6 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す

7 Menu（メニュー）を押す

8 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、○（決定）を押す

設定が完了し、メールアカウント選択画面に戻ります。

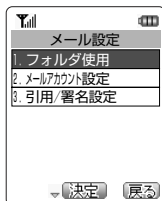
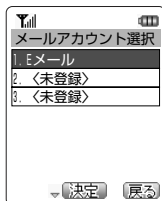
お知らせ

- ●オンラインサインアップのメールアカウントの設定は、一部を除き編集することができません。
- ●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

送信するメールに表示する名前を設定する

送信する相手先に表示される差出人の名前を設定することができます。
名前はメールアカウントごとに設定することができます。

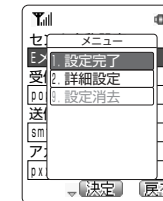
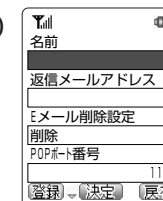
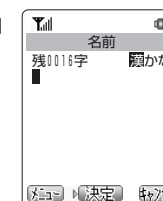
1 メールメニューから を押して を選択し、◯（決定）を押す

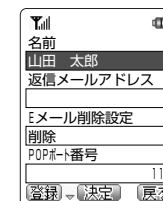
メール設定メニューが表示されます。

2 を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、設定したいアカウントを選択する

オンラインサインアップで取得したメールアカウントを利用しているときは、手順2の画面で1番上に表示される項目を選択します。

4 ◯（決定）を押す

メールアカウント設定画面が表示されます。

5 （メニュー）を押す

6 を押して「2.詳細設定」を選択し、◯（決定）を押す

7 を押して「名前」を選択し、◯（決定）を押す

8 設定したい名前を入力し、◯（決定）を押す

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）
表示名は全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

次ページへつづく

9 Menu（登録）を押す

10 Menu（メニュー）を押す

11 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、○（決定）を押す

設定が完了し、メールアカウント選択画面に戻ります。

お知らせ

●CLUB AIR-EDGEを利用してEメールを受信した場合は、ここで設定した名前は表示されません。
●オンラインサインアップのメールアカウントの設定は、一部を除き編集することができません。

返信メールアドレスを指定する

相手からメールを返信してもらいたいメールアドレスが、送信するときのメールアドレスと異なるときに設定します。

1 メールメニューから◎を押して［メール設定］を選択し、○（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、○（決定）を押す

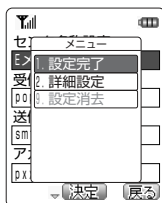
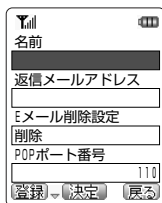
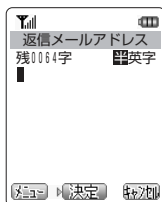
3 ◎を押して、設定したいメールアカウントを選択する

オンラインサインアップで取得したメールアカウントを利用しているときは、手順2の画面で1番上に表示される項目を選択します。

4 ○（決定）を押す

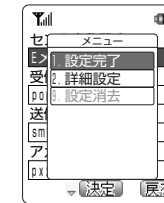
メールアカウント設定画面が表示されます。

次ページへつづく

5 Menu（メニュー）を押す

6 ◎を押して「2.詳細設定」を選択し、○（決定）を押す

7 ◎を押して「返信メールアドレス」のテキストボックスを選択し、○（決定）を押す

8 返信先のメールアドレスを入力し、○（決定）を押す

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

9 Menu（登録）を押す

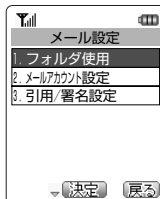
10 Menu（メニュー）を押す

11 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、○（決定）を押す

設定が完了し、メールアカウント選択画面に戻ります。

お知らせ

- ●返信メールアドレスが入力されていないときは、メールを送信したときのメールアカウントのアドレスに返信されます。
- ●相手先のメールソフトによっては返信メールアドレスに返信されない場合もあります。

Eメールの受信行数を設定する

本電話機ではEメールを受信する際の、1通あたりのメールのデータ量を行数で指定して制限することができます。

1 メールメニューから◎を押して[メール設定]を選択し、○（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

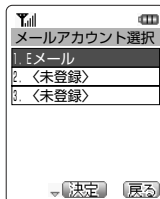
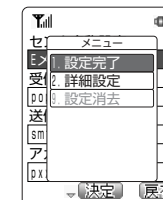
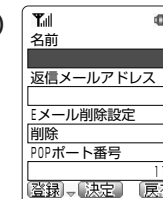
2 ◎を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、設定したいメールアカウントを選択する

オンラインサインアップで取得したメールアカウントを利用しているときは、手順2の画面で1番上に表示される項目を選択します。

4 ○（決定）を押す

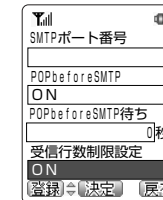
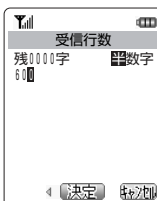
メールアカウント設定画面が表示されます。

5 Menu（メニュー）を押す

6 ◎を押して「2.詳細設定」を選択し、○（決定）を押す

7 ◎を押して「受信行数制限設定」を選択し、○（決定）を押す

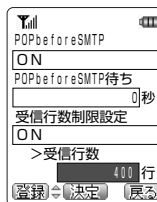
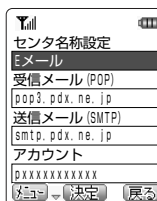
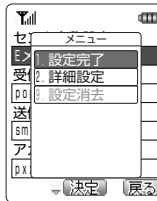
8 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す

▶「1.ON」を選択したとき
手順9へ進みます。

▶「2.OFF」を選択したとき
手順11へ進みます。

次ページへつづく

9 ◎を押して「受信行数」のテキストボックスを選択し、◯（決定）を押す

10 受信する行数を入力し、◯（決定）を押す

受信行数は0〜999の範囲で入力します。

11 Menu（登録）を押す

12 Menu（ﾒﾆｭｰ）を押す

13 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、◯（決定）を押す

設定が完了し、メールアカウント選択画面に戻ります。

お知らせ

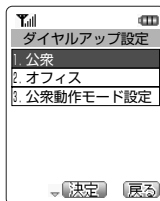
- ●本文の長いメール、サイズの大きい画像やメロディなどが添付されたデータ量の大きいメールの内容をすべて受信する必要のないときは、受信行数を少なく制限することで通信料を低く抑えることができます。設定した行数の制限を超えるデータは、削除された状態で受信します。このため、メールに画像やメロディなどのファイルが添付されているときは、添付ファイルの表示・再生ができなかったり、添付ファイルの一部が文字化けした状態で本文に表示されることがあります。
- ●お買い上げ時、受信行数制限設定は「ON」で、受信行数は600行に設定されています。
- ●サーバーによっては受信行数制限が有効にならない場合があります。

Eメールの環境を設定する〈つづき〉

分計発信を利用する

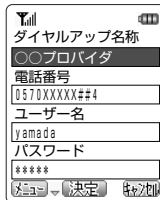
料金分計サービスを利用して、メール送信の料金の請求先を主計先と分計先の2箇所に分けることができます。
分計発信を「OFF」に設定しているときの料金は主計先に、分計発信を「ON」に設定しているときの料金は分計先に請求されます。
料金分計サービスは、待受モードが「公衆」のとき、または「公衆+オフィス」、「公衆+グループ」で公衆優先に設定されているときにご利用になれます。
料金分計サービスは契約が必要な有料のサービスです。詳しくは7-49ページをご覧ください。

1 待ち受け画面で(Menuボタン)8 3と押す

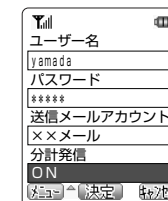
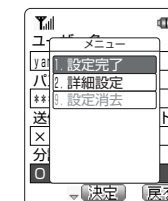
ダイヤルアップ設定メニューが表示されます。

2 を押して「1.公衆」を選択する

オフィスモードのダイヤルアップ設定では、分計発信を選択することができません。

3 ○(決定)を押す

ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

4 を押して、「分計発信」を選択する

5 ○(決定)を押す

6 を押して「ON」を選択し、○(決定)を押す

7 (メニュー)を押す

8 を押して「1.設定完了」を選択し、○(決定)を押す

設定が完了し、ダイヤルアップ設定メニューに戻ります。

お知らせ

- ●パケット通信方式をご利用の場合は、分計発信をご利用になれません。
- ●CLUB AIR-EDGEへの接続は分計発信をご利用になれません。

一般のプロバイダのメールアカウントを利用する

本電話機では、オンラインサインアップによって取得したメールアカウントの他に、一般のプロバイダなどのメールアカウントを利用してEメールを送受信することができます。
ウィルコムのアクセスポイントを経由してメールサーバにアクセスする場合は、メールアカウントを設定することで利用可能となりますが、プロバイダなどによっては、メールアカウントの設定のほかに、ダイヤルアップ設定でダイヤルアップアカウントを設定する必要があります。「接続先を変更する」(☞3-66ページ)
また、ご利用のプロバイダでのメールの送受信に、本電話機で設定できない内容が必要な場合、本電話機でのメールの送受信はできません。あらかじめご了承ください。

メールアカウントを設定する

ご利用になるプロバイダからの通知内容をもとに設定を行います。設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。
メールアカウントの設定は、オンラインサインアップで取得するアカウントと合わせて3件まで登録できます。
設定したメールアカウントを使用してメールを送信するには、ダイヤルアップ設定の「送信メールアカウント」で、設定したメールアカウントを選択します。(☞3-68ページ)

メールアカウント設定

センタ名称設定　：この設定についての名前を入力します。
受信メール(POP)　：POPサーバのアドレスを入力します。
送信メール(SMTP)　：SMTPサーバのアドレスを入力します。
アカウント　：メールサーバで利用者を識別するために使用するアカウント名(ユーザー名)を入力します。
パスワード　：メールサーバにアクセスするときに必要なパスワードを入力します。
メールアドレス　：自分のメールアドレスを入力します。

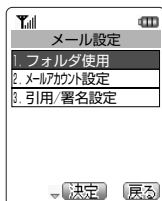
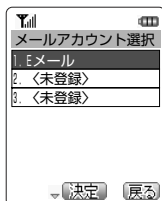
メールアカウント詳細設定

名前　：送信する相手先に表示される差出人の名前を設定します。(任意)
返信メールアドレス　：相手からの返信を受け取る際に特に使用したいメールアドレスを入力します。(任意)
Eメール削除設定　：メールサーバに届いたメールを受信するときに、サーバにメールを残すかどうかを設定します。
POPポート番号　：POPサーバのポート番号を入力します。(数字5桁まで)
SMTPポート番号　：SMTPサーバのポート番号を入力します。(数字5桁まで)
POP before SMTP　：メール送信時に、サーバ側でPOP before SMTPによる認証が用いられる場合「ON」に設定します。
POP before SMTP待ち：POP before SMTPを「ON」に設定したときに、POPサーバとの接続後、SMTPサーバに接続するまでの秒数を入力します。
受信行数制限設定　：受信するメールの行数を制限するときに「ON」に設定します。
受信行数　：受信行数制限設定を「ON」にしたときに受信する行数を設定します。お買い上げ時は600行に設定されています。
認証方式設定　：POPサーバでの認証方式をPOP/APOPから選択します。APOPでの認証に対応したPOPサーバにアクセスしてメールを受信する際、APOPを選択することでAPOPでの認証を行うことができます。
メール自動巡回 公衆　：公衆モードでの接続時に「送受信」または「受信のみ」を行うときに、このアカウントでの受信を行うかどうかを設定します。
メール自動巡回 オフィス：オフィスモードでの接続時に「送受信」または「受信のみ」を行うときに、このアカウントでの受信を行うかどうかを設定します。

メールを利用する
一般のプロバイダのメールアカウントを利用する

一般のプロバイダのメールアカウントを利用する〈つづき〉

1 メールメニューから◎を押して[メール設定]を選択し、◯（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◎を押して、登録先を選択する

未設定のメールアカウントは「〈未登録〉」と表示されています。登録済みのメールアカウントを編集する場合は、登録済みのメールアカウントを選択します。オンラインサインアップで取得したメールアカウントは、一部を除き、編集することができません。

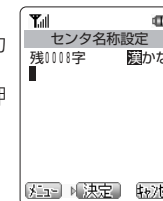
4 ◯（決定）を押す

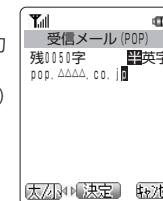
メールアカウント設定画面が表示されます。

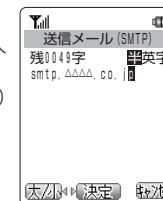
5 各項目を選択し、設定する

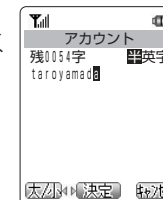
メールアカウント設定の各項目を入力します。
各項目の設定後、詳細設定を行うには手順6へ、設定を完了させるには手順10へ進みます。

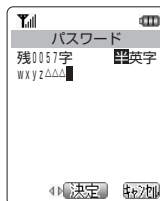
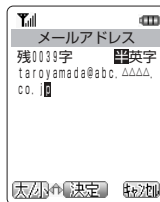
▶センタ名称

この設定に名前をつけます。ご自分でわかりやすい名前を入力してください。
①◎を押して「センタ名称設定」を選択し、◯（決定）を押す
②センタ名称を入力し、◯（決定）を押す

▶受信メール（POP）

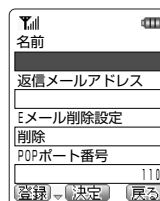
プロバイダからの通知をもとに、POPサーバのアドレスを入力します。
①◎を押して「受信メール（POP）」を選択し、◯（決定）を押す
②POPサーバのアドレスを入力し、◯（決定）を押す

▶送信メール（SMTP）

プロバイダからの通知をもとに、SMTPサーバのアドレスを入力します。
①◎を押して「送信メール（SMTP）」を選択し、◯（決定）を押す
②SMTPサーバのアドレスを入力し、◯（決定）を押す

▶アカウント

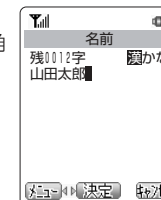
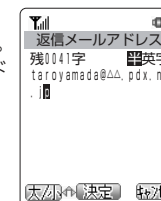
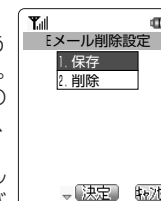
プロバイダから通知されたアカウント（ユーザー名）を正しく入力してください。
①◎を押して「アカウント」を選択し、◯（決定）を押す
②ID（アカウント名）を入力し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

▶パスワード
プロバイダから通知されたメールのパスワードを正しく入力してください。
①を押して「パスワード」を選択し、◯（決定）を押す
②パスワードを入力し、◯（決定）を押す

▶メールアドレス
自分のEメールアドレスを入力します。
①を押して「メールアドレス」を選択し、◯（決定）を押す
②メールアドレスを入力し、◯（決定）を押す

6 Menu（メニュー）を押す

7 を押して「2.詳細設定」を選択し、◯（決定）を押す

メールアカウント詳細設定画面が表示されます。

8 各項目を選択し、設定する

メールアカウント詳細設定画面が表示されます。

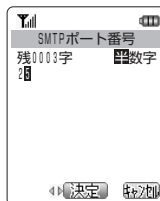
▶名前
送信する相手先に表示される自分の名前を、全角16文字（半角32文字）以内で入力します。
①を押して「名前」を選択し、◯（決定）を押す
②設定したい名前を入力し、◯（決定）を押す

▶返信メールアドレス
送信した相手が返信してくるときのメールアドレスを設定します。相手がメールを返信するときに、このアカウントのメールアドレスに送信してもらいたいときに設定します。
①を押して「返信メールアドレス」を選択し、◯（決定）を押す
②設定したい名前を入力し、◯（決定）を押す

▶Eメール削除設定
メールを受信するときに、メールサーバにメールを残すかどうかを設定します。お買い上げ時は「削除」に設定されています。
「削除」に設定した場合、本電話機で受信しきれないデータ量のメールを受信したときは、メールサーバ上のメールは削除され、受信し直すことができません。
「保存」に設定した場合、本電話機で受信を行ったあともメールサーバ上にメールが残りますので、必要に応じてメールサーバ上のメールを削除してください。
①を押して「Eメール削除設定」を選択し、◯（決定）を押す
②を押して「1.保存」または「2.削除」を選択し、◯（決定）を押す

▶POPポート番号
POPサーバのポート番号を5桁までの数字で入力します。
お買い上げ時は「110」に設定されています。
①を押して「POPポート番号」を選択し、◯（決定）を押す
②POPサーバのポート番号を入力し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

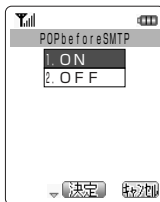
一般のプロバイダのメールアカウントを利用する〈つづき〉

▶SMTPポート番号

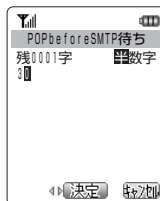
SMTPサーバのポート番号を5桁までの数字で入力します。お買い上げ時は「25」に設定されています。

①◎を押して「SMTPポート番号」を選択し、◯（決定）を押す
②SMTPサーバのポート番号を入力し、◯（決定）を押す

▶POP before SMTP

ご利用になるプロバイダ経由でメールを送信する際、POP before SMTPと呼ばれるメール送信時の認証システムが用いられる場合、「ON」に設定してください。「ON」に設定することでメールの送信を行う前にPOPサーバでの認証が行われます。お買い上げ時は「ON」に設定されています。

①◎を押して「POPbeforeSMTP」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶POP before SMTP待ち時間

POPbeforeSMTPを「ON」に設定した場合、POPサーバとの接続後、SMTPサーバに接続するまでの時間を秒で入力します。最大999秒まで設定できます。お買い上げ時は「0」に設定されています。

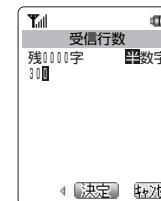
①◎を押して「POPbeforeSMTP待ち」を選択し、◯（決定）を押す
②秒数を入力し、◯（決定）を押す

▶受信行数制限設定

受信するメールの行数を制限する場合、「ON」に設定します。本電話機で受信可能な最大データ量まで受信したい場合は「OFF」に設定します。お買い上げ時は「ON」に設定されています。

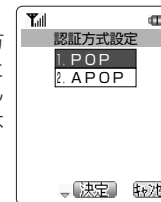
①◎を押して「受信行数制限設定」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶受信行数

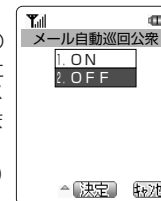
受信行数制限設定を「ON」にした場合、受信する行数を設定します。お買い上げ時は600行に設定されています。

①◎を押して「受信行数」のテキストボックスを選択し、◯（決定）を押す
②受信する行数を入力し、◯（決定）を押す

▶認証方式設定

ご利用になるプロバイダが、メール受信時のパスワード認証方式としてAPOPに対応している場合、「APOP」を選択することでAPOPでの認証が行われます。プロバイダがAPOPに対応していない場合は、「POP」を選択します。お買い上げ時は「POP」に設定されています。

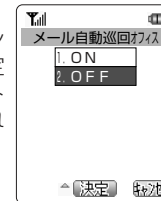
①◎を押して「認証方式設定」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.POP」または「2.APOP」を選択し、◯（決定）を押す

▶メール自動巡回 公衆

公衆モードでEメールの受信を行う際、このメールアカウントのメールの受信を行うかどうかを設定します。「OFF」に設定した場合、メールの受信動作を行う際、このメールアカウントのメールを受信しません。お買い上げ時は「ON」に設定されています。

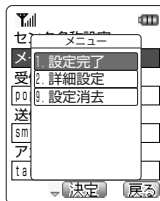
①◎を押して「メール自動巡回公衆」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶メール自動巡回 オフィス

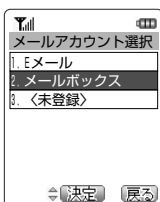
オフィスモードでEメールの受信を行う際、このメールアカウントのメールの受信を行うかどうかを設定します。「OFF」に設定した場合、メールの受信動作を行う際、このメールアカウントのメールを受信しません。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

①◎を押して「メール自動巡回オフィス」を選択し、◯（決定）を押す
②◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

9 Menu（登録）を押す

メールアカウント設定画面に戻ります。

10 Menu（メニュー）を押す

11 ◎を押して「1.設定完了」を選択し、◯（決定）を押す

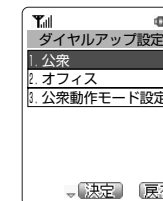
登録が完了します。

ご注意

●設定を完了させ、登録するには、必ず手順10〜11に従い、「1.設定完了」を選択し、◯（決定）を押す操作を行ってください。手順9の Menu（登録）を押す操作だけでは設定が登録されません。

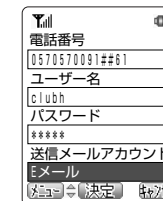
送信メールアカウントを選択する

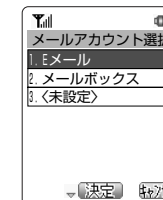
Eメールの送信時に使用するメールアカウントを選択します。

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）8 3 と押す

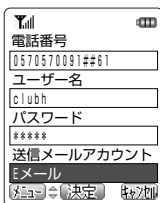
ダイヤルアップ設定メニューが表示されます。

2 ◎を押して「1.公衆」を選択し、◯（決定）を押す

ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

3 ◎を押して「送信メールアカウント」を選択する

4 ◯（決定）を押す

メールアカウント選択画面が表示されます。

次ページへつづく

5 を押してアカウントを選択し、◯（決定）を押す

「<未設定>」と表示されているメールアカウントは選択することができません。

6 （メニュー）を押す

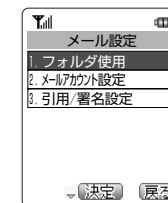
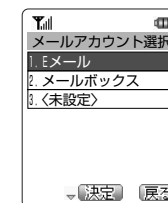
7 を押して「1.設定完了」を選択し、◯（決定）を押す

設定が完了し、ダイヤルアップ設定メニュー画面に戻ります。

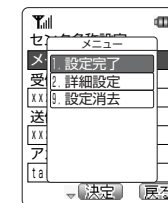
メールアカウント設定を消去する

メールアカウント設定を消去できます。
オンラインサインアップで取得したアカウントは、本操作では消去することができません。オンラインアップ情報消去を行ってください。（☞4-7ページ）

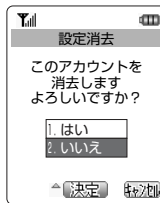
1 メールメニューからを押してを選択し、◯（決定）を押す

メール設定メニューが表示されます。

2 を押して「2.メールアカウント設定」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して消去するメールアカウントを選択し、◯（決定）を押す

4 （メニュー）を押す

次ページへつづく

一般のプロバイダのメールアカウントを利用する〈つづき〉

5 を押して「9.設定消去」を選択し、◯（決定）を押す

消去してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

6 を押して「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき

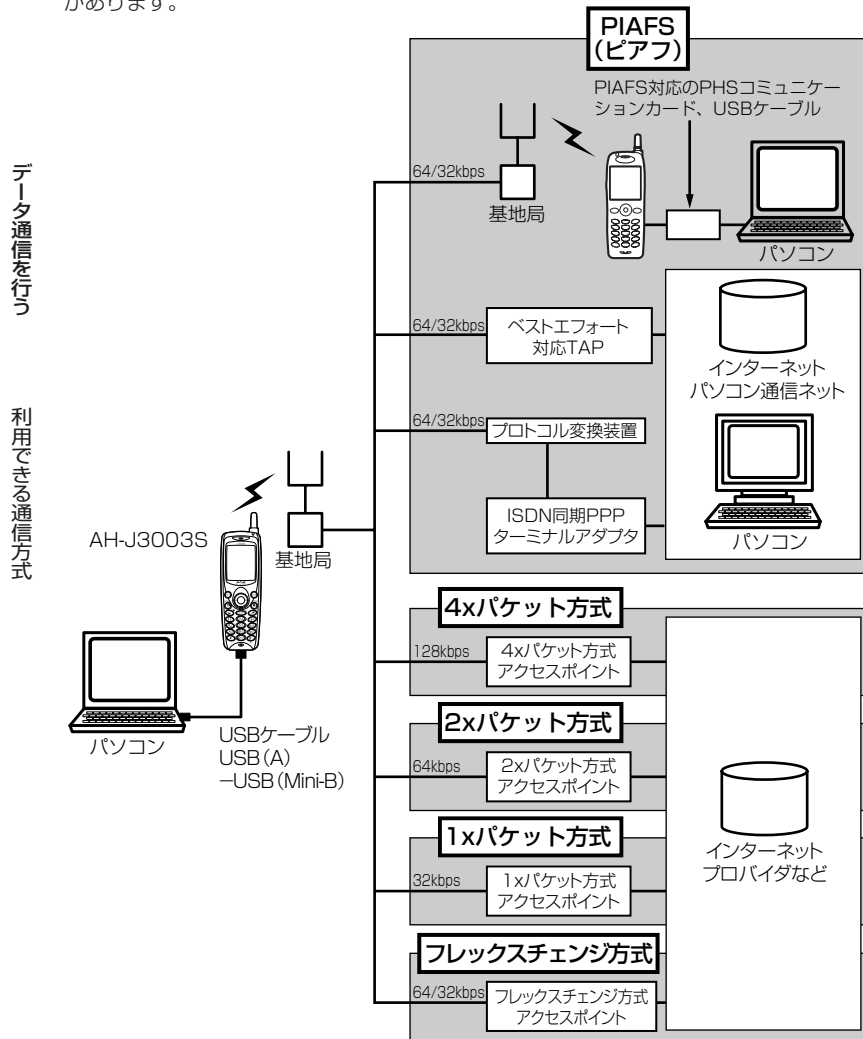
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

消去したことをお知らせする画面が表示され、メールアカウント設定画面に戻ります。

5
データ通信を行う

利用できる通信方式

本電話機で利用できるデータ通信には、フレックスチェンジ方式、4xパケット方式、2xパケット方式、1xパケット方式、64kPIAFS（ベストエフォート）、32kPIAFSがあります。

フレックスチェンジ方式

ウィルコムが提供している最大通信速度64kbpsの通信方式です。通信中のデータ量に従い、「1xパケット方式」と「64kPIAFS（ベストエフォート方式）」を、自動的に切り替え、スムーズな通信環境を実現する通信方式です。
回線使用状況などにより64kPIAFS方式での通信を維持できない場合でも、パケット方式で通信を継続するので、再接続する必要はありません。
ご利用になるには、ウィルコムのフレックスチェンジ方式専用の料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。

4xパケット方式（ヨンエックス）

ウィルコムが提供している最大通信速度128kbpsの通信方式です。情報をパケット（小包）に分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。
4xパケット方式は、1xパケット通信を4つに束ねることにより、さらにデータ通信速度を向上させています。
数分間程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。
ご利用になるには、ウィルコムの4xパケット方式対応の料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。

2xパケット方式（ニエックス）

ウィルコムが提供している最大通信速度64kbpsの通信方式です。情報をパケット（小包）に分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。
2xパケット方式は、1xパケット通信を2つに束ねることにより、さらにデータ通信速度を向上させています。
数分間程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。
ご利用になるには、ウィルコムの2xパケット方式対応の料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。

1xパケット方式（イチエックス）

ウィルコムが提供している最大通信速度32kbpsの通信方式です。情報をパケット（小包）に分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。
数分間程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。
ご利用になるには、ウィルコムの1xパケット方式対応の料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。

64kPIAFS方式（ベストエフォート）

ウィルコムが採用している最大通信速度64kbpsの通信方式です。
基地局の利用状況や電波の状況により、64kbpsと32kbpsの2つの通信速度をフレキシブルに選択し、つながりやすく切れにくい通信環境を実現します。

32kPIAFS方式

PHSの通信標準規格で最大速度32kbpsの通信方式です。
PIAFS対応のターミナルアダプタ（TAP）やPHSを用いたアクセスポイントに接続することにより、32kbpsの高速データ通信が可能です。

ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ（2006年4月現在）
本電話機から　局番なしの157（無料）
一般電話・公衆電話から　0120-921-157（無料）
受付時間（日・祝日も受付）：9:00〜21:00

データ通信の準備

USBドライバのインストール

本電話機とパソコンをUSBケーブルで接続してデータ通信を行うには、あらかじめ、本電話機をモデムとして動かすためのドライバをパソコンにインストールする必要があります。
※AH-J3001V/AH-J3002Vをお使いで、パソコンにドライバをインストールされている場合は、新たにドライバをインストールする必要はありません。

■本電話機の対応OSについて

本電話機と接続可能なパソコンの対応OSは以下のとおりです。ただし、すべてのパソコンについての動作を保障するものではありませんのであらかじめご了承ください。

●Windows
Windows XP Professional
Windows XP Home Edition
Windows 2000 Professional
Windows Me
●Macintosh
Mac OS X　v10.1.5〜v10.4.1、v10.4.3〜v10.4.5
Mac OS 9　v9.2〜v9.2.2

ご注意

●以下の場合はサポート対象外となりますのであらかじめご了承ください。
・自作したパソコンをご使用の場合
・対応OSがプレインストールされていないパソコンをご使用の場合
・OSをアップグレードしたり、OSを入れ替えたパソコンをご使用の場合
・パソコンのハードウェアとOSとの相性により正常に動作しない場合
・パソコンの設定や環境によって正常に動作しない場合
・増設したUSB端子をお使いの場合
・USBハブなどを経由して接続している場合
・パソコンに本電話機以外のUSB機器が接続されている場合

ドライバのインストール方法は、お使いのパソコンのOSによって異なります。
●Windows XPの場合（☞5-5ページ）
●Windows 2000の場合（☞5-9ページ）
●Mac OS Xの場合（☞5-13ページ）
●Mac OS 9の場合（☞5-15ページ）
・Windows Meをご利用の場合のドライバのインストール方法については付属のCD-ROMをご覧ください。
・本電話機はWindows98SEのインストールされているパソコンとの接続に対応しておりません。また、動作保証もいたしかねます。あらかじめご了承ください。

WindowsはMicrosoft Corporationの、Macintosh、Mac OSはApple Computer, Inc.の登録商標です。

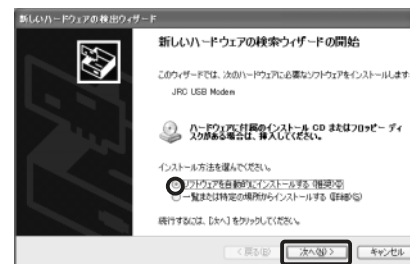
Windows XPの場合

1 パソコンと本電話機の電源を入れる

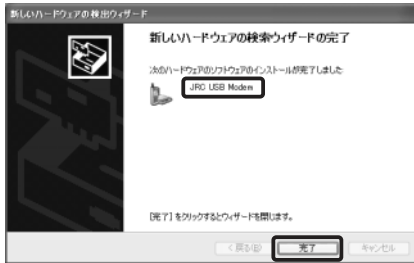
2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

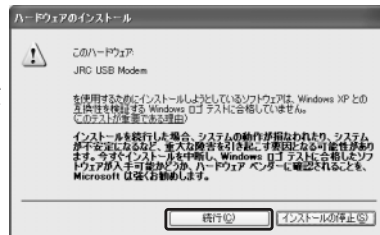
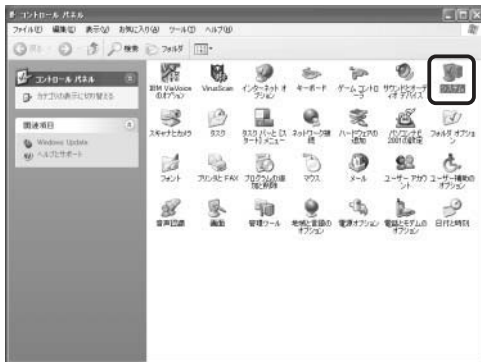
3 USBケーブルで、パソコンと本電話機を接続する

「本電話機とパソコンを接続する」（☞5-19ページ）
接続を行うと、パソコンのディスプレイに「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示され、インストールが開始されます。

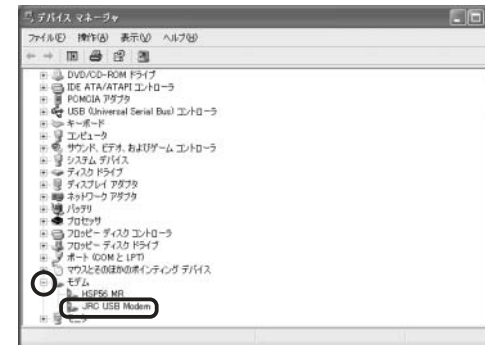
4 「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックする

ドライバのインストールが開始されます。

次ページへつづく

5 インストールされたドライバが「JRC USB Modem」であることを確認し、［完了］をクリックする

ドライバのインストールが終了します。

▶**右の画面が表示されたとき**
インストール中に、右の警告画面が表示されることがあります。この場合、「続行」をクリックしてインストールを続けてください。

6 ［スタート］メニューから、［設定］→［コントロール パネル］を選択し、［システム］をダブルクリックする

7 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイス マネージャ］をクリックする

8 「モデム」アイコンの先頭の「＋」をクリックし、「JRC USB Modem」が表示されていることを確認する

次ページへつづく

9「JRC USB Modem」を右クリックし、[プロパティ]を選択する

10[モデム]タブをクリックし、「ポートの最高速度」のプルダウンメニューから最も大きな値を選択し、[OK]をクリックする

以上で設定が完了します。

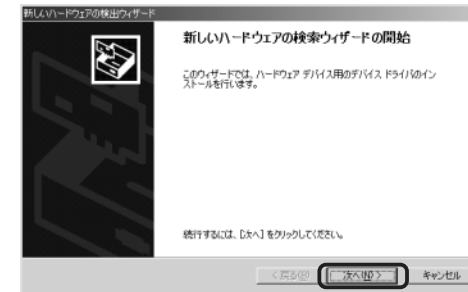
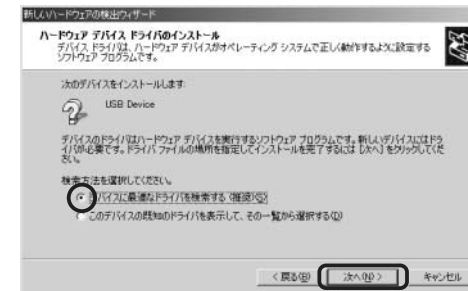
Windows 2000の場合

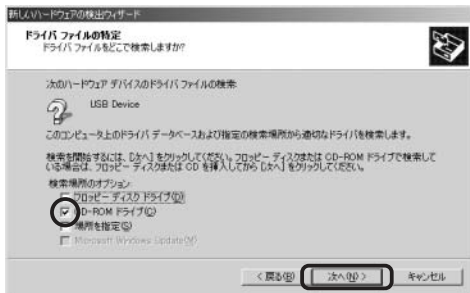
1 パソコンと本電話機の電源を入れる

2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

3 USBケーブルで、パソコンと本電話機を接続する

「本電話機とパソコンを接続する」(☞5-19ページ)
接続を行うと、パソコンのディスプレイに「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示され、インストールが開始されます。

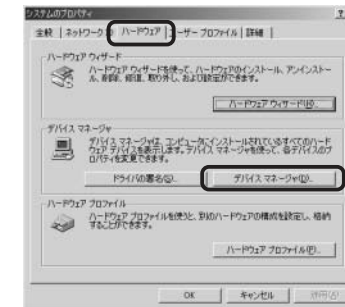
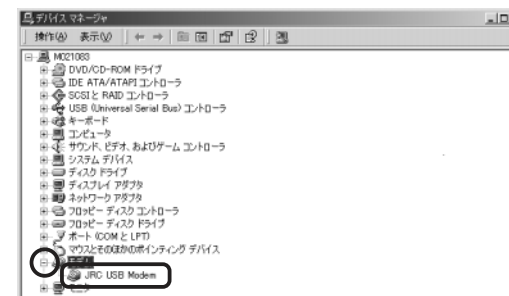
4[次へ]をクリックする

5「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]をクリックする

次ページへつづく

6 「CD-ROMドライブ」を選択し、［次へ］をクリックする

7 インストールされたドライバが「JRC USB Modem」であることを確認し、［完了］をクリックする

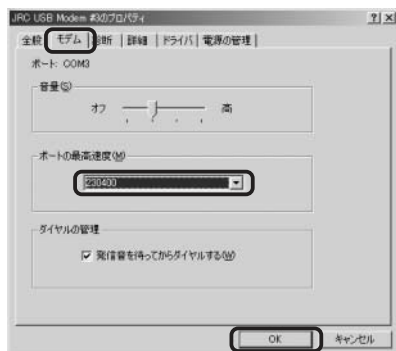
ドライバのインストールが終了します。

▶**右の画面が表示されたとき**
インストール中に、右の警告画面が表示されることがあります。この場合、「はい」をクリックしてインストールを続けてください。

8 ［スタート］メニューから、［設定］→［コントロール パネル］を選択し、［システム］をダブルクリックする

9 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイス マネージャ］をクリックする

10 「モデム」アイコンの先頭の「＋」をクリックし、「JRC USB Modem」が表示されていることを確認する

次ページへつづく

11「JRC USB Modem」を右クリックし、［プロパティ］を選択する

12［モデム］タブをクリックし、「ポートの最高速度」のプルダウンメニューから最も大きな値を選択し、［OK］をクリックする

以上で設定が完了します。

Mac OS Xの場合

1 パソコンと本電話機の電源を入れ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 USBケーブルで、パソコンと本電話機を接続する

「本電話機とパソコンを接続する」（☞5-19ページ）

3 付属のCD-ROMの中にある「JRC USB MODEM」を、「ライブラリ」の「Modem Scripts」フォルダへコピーする

ご使用のシステムのバージョンによっては、「ライブラリ」は「Library」と表示されています。

次ページへつづく

4 「システム環境設定」から「ネットワーク」を選択し、「表示」プルダウンメニューから「USBモデム」を選択する

「表示」プルダウンメニューに「USBモデム X」(Xは任意の数字)と表示されることもあります。

5 [モデム]タブをクリックし、「モデム」のプルダウンメニューから「JRC USB MODEM」を選択し、[今すぐ適用]をクリックする

以上で本電話機をモデムとして動かすための準備が終了します。

Mac OS 9の場合

1 パソコンと本電話機の電源を入れ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 USBケーブルで、パソコンと本電話機を接続する

「本電話機とパソコンを接続する」(☞5-19ページ)

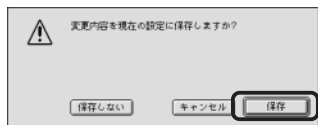
3 付属のCD-ROMの中にある「JRC USB MODEM」を、「システムフォルダ」の「機能拡張」フォルダ内の「Modem Scripts」フォルダへコピーする

次ページへつづく

4 「システムフォルダ」内の「コントロールパネル」の「モデム」をダブルクリックする

5 「経由先」のプルダウンメニューから「USB Modem 1」を、「モデム」のプルダウンメニューから「JRC USB MODEM」を選択する

「経由先」プルダウンメニューに「USB Modem X」（Xは任意の数字）と表示されることもあります。

6 「モデム」ウィンドウを閉じ、［保存］をクリックする

以上で本電話機をモデムとして動かすための準備が終了します。

■Windowsでご利用になる場合のご注意

- ●インストール時に割り当てられるCOMポート番号が、パソコンによっては内蔵モデムや赤外線ポート（IrDA）のCOMポート番号と重なってしまう場合があります。重なった場合、正常に動作しなくなりますので、内蔵ポート、赤外線ポート（IrDA）をデバイスマネージャ上で「使用不可」にするか、モデムポート先を変更してからお使いください。
- ●AH-J3003Sはモデムとしてインストールされますが、既に複数のモデムがインストール済みのパソコンにインストールした場合、正常に動作しなくなることがあります。このような場合は、既にインストール済みの各種モデムを、「モデムのプロパティ」から削除してください。
- ●Windows XP搭載のパソコンを本電話機と接続するとき、パソコンがモデムとして認識するのにしばらく時間がかかります。そのため、本電話機との接続の直後に通信を開始しようとすると正常に動作しませんのでご注意ください。本電話機と接続後、10秒ほど時間をおいてから使用してください。
- ●Windows XP、Windows 2000でお使いの場合、ダイヤルアップ接続やターミナルソフトなどによりCOMポートをオープンした状態でUSBケーブルを抜くと、パソコンの動作がやや不安定になることがあります。USBケーブルを抜いたあとは、10秒ほど時間をおいてから再度USBケーブルを差し込むようにしてください。

■Macintoshでご利用になる場合のご注意

- ●Mac OSでお使いの場合、リモートアクセスやターミナルソフトなどによりCOMポートをオープンした状態でUSBケーブルを抜くと、システムの状態が不安定になります。USBケーブルは、必ずMacintosh側でCOMポートをクローズ（接続断）したあとに抜いてください。また、このような操作を行った場合には、Macintoshを再起動してください。

■サポートWebサイトのお知らせ

- ●インストールがうまくいかない場合には、サポートWebサイトのQ&Aもご覧ください。
  サポートWebサイト　http://www.jrcphs.jp/
  このサイトへはパソコンからアクセスしてください。

■USBドライバが誤認識された場合の対処法（Windows XPおよび Windows 2000）

インストールを中断し、USBドライバが誤認識されてしまった場合は、デバイスマネージャから誤認識された「USB Device」を削除し、再度USBドライバのインストールを行います。（下記の画面はWindows XPの場合の例ですが、操作はWindows 2000の場合も同様です。）

①パソコンと本電話機の電源を入れ、USBケーブルで接続する

②デバイスマネージャを表示させる（Windows XPの場合：5-6ページの手順6～7、Windows 2000の場合：5-11ページの手順8～9）

③「モデム」アイコンの先頭の「＋」をクリックする

先頭に「！」の付いた「USB Device」が表示されています。

④「USB Device」を右クリックし、［削除］を選択する

⑤［OK］をクリックする

⑥「USB Device」が消えていることを確認する

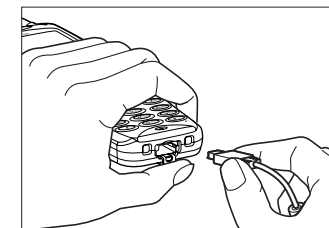
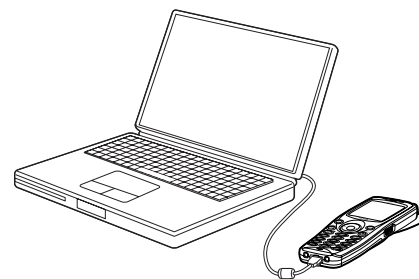
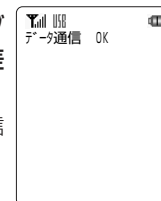
以上の操作のあと、再度USBドライバのインストールを行ってください。

本電話機とパソコンを接続する

USBケーブル（Mini-B対応）で、パソコンと本電話機を接続します。

1 パソコンを起動し、パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを接続する

2 本電話機のUSB端子のカバーを外し、USBケーブルのコネクタ（Mini-B）をUSB端子にまっすぐ差し込む

確認音が鳴り、ディスプレイに「USB」が点灯し、「データ通信 OK」と表示されます。

USB端子のカバーを押さえて、USBケーブルを差し込んでください。

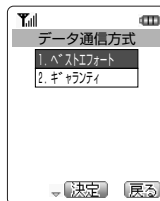
お知らせ

- ●USBケーブルを外すときは、接続と逆の順序で行ってください。
- ●本電話機よりUSBケーブルを外すと、「USB」が消灯し、「データ通信 OFF」と表示されます。
- ●USBケーブルでパソコンと接続中に、パソコンから充電することもできます。ただし、Mac OS Xをご利用の場合、USBケーブル経由でパソコンから充電することはできません。（☞6-7ページ）
- ●USB充電を「OFF」に設定してパソコンに接続した場合、データ通信を行っていなくても電池を消費して待ち受け時間が短くなることがあります。また、本電話機の電源を切った状態でも、USB充電を「OFF」に設定してパソコンに接続した場合は、電池を消費して待ち受け時間が短くなることがあります。
- ●ご利用になるOSによっては、最初に接続してドライバのインストールを行ったUSBポート以外のUSBポートに接続した場合、再度ドライバのインストールや設定が必要となる場合があります。

64kPIAFSの選択［メニュー87］

64kPIAFS通信の方式を、ベストエフォート方式とギャランティ方式から選択します。ウィルコムと公衆サービスの契約をされている場合は、ベストエフォートに設定してください。

1 待ち受け画面で(Menuボタン)(8)(7)と押す

データ通信方式選択画面が表示されます。

2 を押して、通信方式を選択する

ベストエフォート
　プロバイダがPIAFS 2.1版に準拠している場合に選択します。
　つながりやすく切れにくい通信方式です。

ギャランティ
　プロバイダがPIAFS 2.0版に準拠している場合に選択します。

3 ◯（決定）を押す

お知らせ

●お買い上げ時、データ通信方式は「ベストエフォート」に設定されています。他の事業者と公衆サービスの契約をされている場合は、各事業者にご確認のうえ、必要に応じて「ギャランティ」に設定してください。ウィルコムと契約されている場合は「ギャランティ」はご利用になれません。
●オフィスモード（☞7-2ページ）で使用する場合は、オフィスシステム（PBX）が対応している方式を設定してください。
●本機能を「ベストエフォート」に設定している場合でも、アクセスポイント（☞3-70、5-21ページ）の電話番号の末尾に「##41」が入力されているときは、ギャランティ方式で発信します。また「ギャランティ」に設定している場合、アクセスポイントの電話番号の末尾に「##4」が入力されているときは発信できません。
●フォールバック機能（64kギャランティ方式での発信の際、64kbpsで通信ができない場合に自動的に32kbpsに通信速度を落としてリダイヤルする機能）には対応していません。

通信方式の設定

本電話機での通信方式の設定とは別にパソコン側で、どのアクセスポイントに接続するかによって、通信ソフトの設定を変える必要があります。

■パソコンの通信ソフトの設定を変えるには

パソコンなどでアクセスポイントの電話番号を入力するとき、続けて下表の番号を入力します。

アクセスポイント	電話番号に続けて
フレックスチェンジ方式※	##7
4xパケット方式※、2xパケット方式※	##64
1xパケット方式※	##61
64kPIAFS（ベストエフォート）	##4
64kPIAFS（ギャランティ）	##41
32kPIAFS	##3

発信者番号通知（☞6-21ページ）の設定に関係なく本電話機の電話番号がアクセスポイントに通知されますので、あらかじめご了承ください。

※4xパケット方式、2xパケット方式、1xパケット方式、フレックスチェンジ方式対応の料金コースをご利用のお客さまは、32kPIAFS、64kPIAFSで通信を行う場合、パケットごとの課金ではなく時間で課金されるため、別途料金が発生しますのでご注意ください。

お知らせ

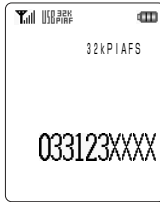
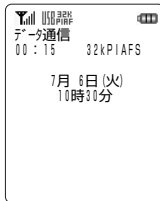
●データ通信を行うための詳しい設定や操作は、お買い求めのパソコン、PDA、通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。なお、ダイヤルアップの設定については、付属のCD-ROMの「AH-J3003S ダイヤルアップ設定ガイド」をご覧ください。
●64kPIAFS方式をご利用になる場合は、「64kPIAFSの選択」（☞5-20ページ）もご覧ください。

データ通信の発信

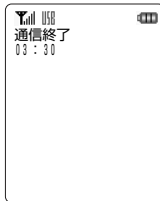
1 USBケーブルで接続したパソコンでデータ通信の発信操作をする

通信方式の種別がアイコンと文字で表示され、発信先の電話番号が点滅します。

32kPIAFSで通信中の場合

●表示されるアイコン
- 64K FC ：フレックスチェンジ方式
- PT ：4xパケット方式／2xパケット方式／1xパケット方式
- 64K BE ：64kPIAFS（ベストエフォート）
- 64K GR ：64kPIAFS（ギャランティ）
- 32K PIAF ：32kPIAFS

アクセスポイントに接続すると、ディスプレイに通信時間が表示されます。

2 パソコンから切断操作をする

ディスプレイに「通信終了」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

USB
通信終了
03：30

ご注意
- ●本電話機をパソコンと接続してパソコンでデータ通信を行っている最中は、電話機単体でのインターネット接続やEメールの送受信はできません。
- ●電話機単体でインターネット接続やEメールの送受信を行っている最中は、本電話機をパソコンと接続してのパソコンでのデータ通信はできません。

■ダイヤルアップ接続時に「エラー 692:」のメッセージが表示され、接続できない場合の対処法（Windows XP）

インストールされたUSBドライバの、モデムに対するハードウェア設定を変更します。

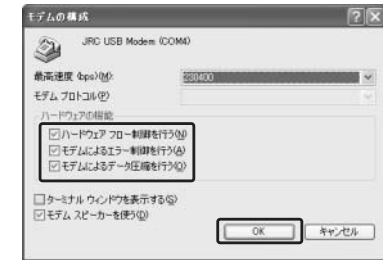
①パソコンと本電話機の電源を入れ、USBケーブルで接続する

②［スタート］メニューから［接続］→［すべての接続の表示］を選択し、利用するダイヤルアップ接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択する

③［構成］をクリックする

④「ハードウェアの機能」の項目にチェックが入っているかどうかを確認し、［OK］をクリックする

チェックが入っていない場合は、下の画面のようにすべてにチェックを入れてください。

⑤［OK］をクリックする

データ通信の着信

1 着信音が鳴る

公衆モードで設定した着信音が鳴ります。（☞2-105ページ）
着信ランプが点滅します。

▶USBケーブル未接続のときには

（PWR）を押すか、USBケーブルを接続してパソコンで着信の操作をするまでは、着信音が鳴り続けます。（通話）での応答はできません。

32kPIAFS
033123XXXX

32kPIAFSで通信中の場合

2 パソコン側でデータ着信の操作を行う

通信が開始されると、ディスプレイに通信時間が表示されます。

データ通信
00：15　32kPIAFS
7月 6日(火)
10時30分

お知らせ

●USBケーブルでパソコンと接続されていない状態で、相手から着信があったときに応答せずに相手側からの着信が切れると、不在着信となり、待ち受け画面に「[icon]」が点灯します。相手の電話番号などが着信履歴（☞2-7ページ）に記録されます。

6
便利な使いかた

メニュー一覧表

メニュー			機能が使えるモード			お買い上げ時の設定	参照ページ
			公衆	オフィス	グループ		
メール	11	受信メール	○	○	○	–	4-41
	12	送信メール	○	○	○	–	4-8
	13	Eメール送受信	○	○	×	–	4-13､43
	14	新規作成	○	○	○	–	4-8､22
	15	メール設定	○	○	○	–	4-74
	16	オンラインサインアップ	○	×	×	–	4-5
Web	21	オフィシャルメニュー	○	×	×	–	3-15
	22	インターネット	○	○	×	–	3-16
	23	ブックマーク	○	○	○	–	3-37
	24	ラストURL	○	○	×	–	3-52
	25	画面メモ	○	○	○	–	3-22
	26	Web設定	○	○	○	–	3-59
電話帳	31	電話帳ロック	○	○	○	解除	6-5
	32	電話帳シークレット	○	○	○	表示しない	2-84
	33	電話帳一括消去	○	○	○	–	2-80
	34	電話帳グループ名	○	○	○	グループ1～グループ0	2-81
	35	電話帳転送	×	×	×	–	7-21､23
アクセサリ	41	スケジュール	○	○	○	–	6-39
	42	目覚まし	○	○	○	0時00分　OFF	6-52
	43	メロディBOX	○	○	○	–	6-54
	44	ピクチャーBOX	○	○	○	–	6-62
	45	電卓	○	○	○	–	6-74
	46	USB充電	○	○	○	高速	6-7
録音再生	51	留守録設定	○	○	○	OFF	2-86
	52	安全運転モード設定	○	○	×	OFF	2-102
	53	メモ録音	○	○	○	–	2-108
	54	録音再生	○	○	○	–	2-92
	55	録音一括消去	○	○	○	–	2-95
	56	応答メッセージ	○	○	○	固定メッセージ	2-86､90
	57	留守録応答時間	○	○	○	12秒	2-96
	58	安全運転モード種類	○	○	×	電話機留守録	2-102
音	61	着信音	○	○	○	公衆：パターン1 Eメール：パターン2 ライトメール：女性『メールです』 スケジュール：アラーム音 目覚まし：目覚ましベル オフィス外線：パターン3 オフィス内線：パターン4 オフィス専用線：パターン5 グループ：パターン9	2-105
	62	着信音量・バイブ	○	○	○	着信音量：中、バイブ：OFF	2-97
	63	オートサイレント	○	○	○	00:00～07:00　OFF	6-9
	64	保留音	○	×	×	スカボロー・フェア	2-107
	65	キータッチ音	○	○	○	ON	6-11
	66	圏外警告音	○	○	○	ON	6-12

メニュー			機能が使えるモード			お買い上げ時の設定	参照ページ
			公衆	オフィス	グループ		
ディスプレイ	71	時計表示	○	○	○	大	6-13
	72	色設定	○	○	○	パターン1	6-14
	73	コントラスト	○	○	○	中間の明るさ	6-15
	74	バックライト	○	○	○	15秒	6-16
	75	着信LED	○	○	○	着信：ペリドット メール着信：サファイア スケジュール：シトリン 目覚まし：アクアマリン	6-17
	76	リマインダー	○	○	×	ON、アメジスト	6-19
	77	省電力モード	○	○	○	ON	6-20
通信	81	待受モード	○	○	○	公衆	1-38
	82	グループ登録	○	○	○	–	7-11
	83	ダイヤルアップ設定	○	○	○	–	3-68
	84	位置情報通知	○	×	×	OFF	7-31
	85	発信設定					
		発信者番号通知	○	○	○	ON	6-21
		サブアドレス	○	○	×	ON	6-22
		優先発信切替	○	○	○	オフィス、グループ優先	7-6
		外線発信番号	×	○	×	未登録	7-5
		発信先応答通知	○	○	○	OFF	6-23
	86	着信設定					
		発番号非通知ガード	○	○	×	全てOFF	6-24
		着信拒否	○	○	×	未登録	6-26
	87	データ通信方式	○	○	×	ベストエフォート	5-20
	88	オフィス番号選択	○	○	×	–	7-8
	89	国際ローミング	○	×	×	国内	7-41
その他	91	定型文編集	○	○	○	未登録	2-37
	92	ユーザー辞書	○	○	○	–	2-49
	93	メモリ使用状況表示	○	○	○	–	4-73
	94	エニーキーアンサー	○	○	○	OFF	6-29
	95	オートロック					
		オートロック	○	○	○	OFF	6-30
		リモートロック	○	○	×	OFF	7-60
	96	暗証番号	○	○	○	0000	1-42
	97	設定リセット	○	○	○	–	6-31
	98	メモリー括消去	○	○	○	–	6-33
	99	時刻設定	○	○	○	2004年01月01日00時00分 時刻の自動補正：ON	1-40
	0	電話番号表示	○	○	○	–	6-4
	#	ダイヤルロック設定	○	○	○	解除	6-36

○：機能を使うことができます。※　×：機能を使うことができません。
グループモードは音声通話についてのみ表示しています。
※機能によっては設定のみ行えるなど、一部しか使えない場合もあります。

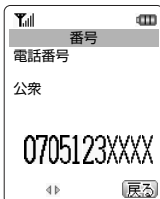
便利な使いかた メニュー一覧表

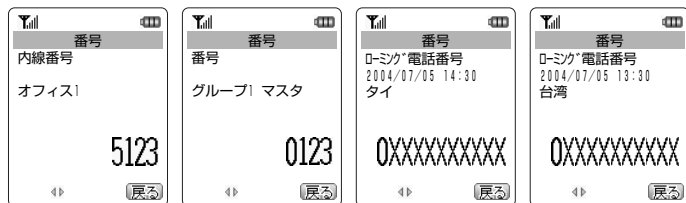
電話番号表示［メニュー0］

本電話機に割り振られている公衆の電話番号、オフィスの登録番号、グループモードのトランシーバ番号、およびローミング用の電話番号を表示します。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）0と押す

公衆モードの電話番号が表示されます。

番号
電話番号
公衆
0705123XXXX
戻る

2 ◎を押して、各モードの番号を表示する

◎を押すと、公衆→オフィス1→オフィス2→グループ1→グループ2→グループ3→タイローミング電話番号→台湾ローミング電話番号の順に、◎を押すと逆順に切り替わります。登録されていない番号は「未登録」と表示されます。
Web（戻る）またはクリアを押すと、メニュー画面に戻ります。

オフィスモード　グループモード　ローミング電話番号（タイ）　ローミング電話番号（台湾）

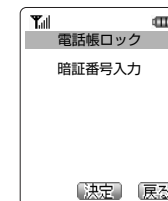
お知らせ

- ●グループ登録で、本電話機を送信側に設定している場合は「マスタ」と表示されます。
- ●複数のグループを登録しているときは、それぞれの番号を表示します。
- ●ローミングモード（☞7-41ページ）をタイまたは台湾に設定しているときはMenu 0を押したとき、設定中のローミング先のローミング電話番号が表示されます。
- ●タイローミング電話番号および台湾ローミング電話番号の表示では、ローミング電話番号を登録した日時も表示されます。

電話帳ロック［メニュー31］

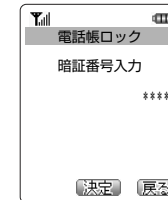
電話帳ロックを設定すると、他の人に電話帳を利用されることを防止できます。電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときにも、相手の名前を表示しません。また、リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモに記録されている名前も表示されなくなります。
電話帳ロックを設定するには、暗証番号の入力が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。暗証番号は変更することができます。「暗証番号を設定する［メニュー96］」（☞1-42ページ）

電話帳ロックを設定する

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）3 1と押す

2 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

▶暗証番号を修正するには

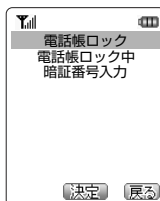
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

3 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、電話帳ロックが設定されます。

お知らせ

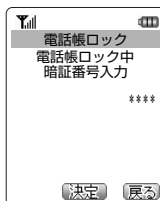
- ●電話帳ロックを設定中に、◎を押して電話帳を呼び出そうとしたときは、「電話帳がロックされています」というメッセージのあと、暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号を入力し、◯（決定）を押すと、電話帳ロックは解除され、待ち受け画面に戻ります。
- ●手順3で暗証番号が一致しないときは、「暗証番号が違います」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。
- ●お買い上げ時、電話帳ロックは解除に設定されています。

電話帳ロックを解除する

1 電話帳ロックを設定中に、待ち受け画面で Menu（Menuボタン） 3 1 と押す

2 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

▶**暗証番号を修正するには**

最後の1桁を消す：クリア を押す
すべての桁を消す：クリア を約１秒以上押す

3 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、電話帳ロックが解除されます。

USB充電［メニュー46］

USBケーブルでパソコンと接続中に充電することができます。
USBで充電を行う場合、本機能を「高速」または「低速」に設定します。「高速」に設定したときは「低速」に設定したときと比べて短時間で充電できますが、その分パソコンの消費電流が多くなります。

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン） 4 6 と押す

2 ◎を押して、「1.高速」、「2.低速」または「3.OFF」を選択する

3 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

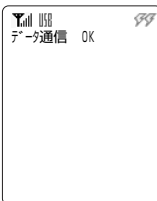
お知らせ

- ●充電時間は、高速充電の場合約2.5時間、低速充電の場合約15時間です。
- ●接続するパソコンによっては、本機能を「高速」に設定している場合でも充電に時間がかかったり、充電ができない場合があります。
- ●電話機の電源を切った状態でパソコンに接続しても、本機能の設定に従って充電ができます。
- ●本機能を「OFF」に設定してパソコンに接続した場合、データ通信を行っていなくても電池を消費して待ち受け時間が短くなることがあります。また、本電話機の電源を切った状態でも、USB充電を「OFF」に設定してパソコンに接続した場合は、電池を消費して待ち受け時間が短くなる場合があります。
- ●バッテリー内蔵のノートパソコンをコンセントに接続しない状態で使用する場合、ノートパソコンの動作時間は、「低速」に設定したときのほうが「高速」に設定したときと比べて長くなります。
- ●お買い上げ時は「高速」に設定されています。

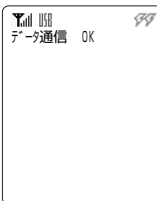
USBケーブルを接続して充電する

USBケーブル（Mini-B対応）でパソコンと本電話機を接続し、充電します。
パソコンと接続して充電するには、パソコンにUSBドライバをインストールする必要があります。USBドライバのインストールについては「USBドライバのインストール」（☞5-4ページ）をご覧ください。また、パソコンとの接続方法については「本電話機とパソコンを接続する」（☞5-19ページ）をご覧ください。

1 「本電話機とパソコンを接続する」（☞5-19ページ）の手順に従い、本電話機とパソコンを接続する

確認音が鳴り、ディスプレイに「USB」が点灯し、「データ通信OK」と表示されます。
ディスプレイ右上には充電状態を表すマークが表示され、着信ランプが点灯します。

●ディスプレイのマークと着信ランプの表示

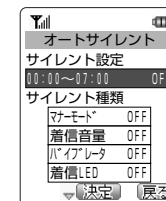
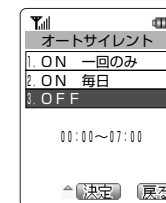
	ディスプレイのマーク	着信ランプ
高速充電	充電中は「」が、充電完了時は「」が点灯します。	充電中は赤色に点灯し、充電完了時には消灯します。
低速充電	充電中は「」が、充電完了時は「」が点灯します。	接続後、約5秒間のみ赤色に点灯します。※

※省電力のため、接続してから約5秒後に消灯します。充電の完了はディスプレイのマーク表示で確認してください。

お知らせ

- ●USBハブを使用しての充電には対応しておりません。必ずパソコンのUSBポートに直接接続してご使用ください。また、動作保証もいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ●パソコンの機種によっては、本電話機をUSBケーブルで接続したとき、電話機のディスプレイに「」または「」が点灯した直後に電池マーク（「」など）が点灯し、再度「」または「」が点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- ●Mac OS Xをご利用の場合は、USBケーブル経由でパソコンから充電することはできません。
- ●充電中は、本電話機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- ●電池残量がなくなったときは、USBケーブルからの充電を行うことができません。必ず、卓上充電器を使用してください。「卓上充電器で充電する」（☞1-35ページ）

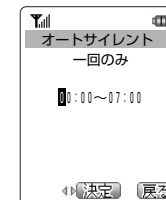
オートサイレント［メニュー63］

指定した時間帯に、マナーモード／着信音量／バイブレータ／着信LEDの動作を切り替えることができます。一回のみ、または毎日繰り返し切り替えることができます。
オートサイレントを設定するには、あらかじめ日付・時刻を設定しておく必要があります。（☞1-40ページ）

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）6 3と押す

2 ◎を押して「サイレント設定」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、「1.ON　一回のみ」または「2.ON　毎日」を選択する

▶**オートサイレントを解除するとき**
「3.OFF」を選択し、○（決定）を押す

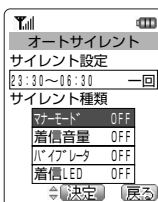
4 ○（決定）を押す

次ページへつづく▶

5 ダイヤルボタンでオートサイレントの開始時刻と終了時刻を入力する

▶時刻を修正するには
①◎を押して、修正したい箇所にカーソルを移動する
②ダイヤルボタンで正しい時刻を入力する

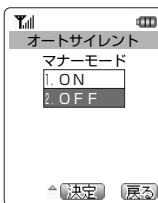
6 ○（決定）を押す

7 ◎を押して、オートサイレントを設定したい動作を選択する

マナーモードを「ON」に設定したときは、他の項目を選択することができません。

8 ○（決定）を押す

9 ◎を押して、「1.ON」または「2.OFF」を選択する

マナーモード
ONに設定すると、指定した時刻にマナーモードとなります。
OFFに設定中はマナーモードの設定に従います。

着信音量／バイブレータ／着信LED
OFFに設定すると、指定した時刻にそれぞれ着信音量OFF／バイブレータOFF／着信LED OFFとなります。
ONに設定中はそれぞれの設定に従います。

マナーモードを選択したとき

10 ○（決定）を押す

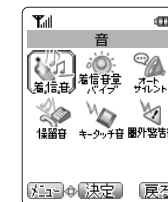
手順7の画面に戻ります。続けて他の項目を設定するときは手順8〜9の操作を繰り返します。

お知らせ

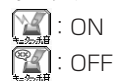
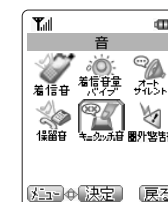
- 設定できる時間は00時00分〜23時59分の間です。
- 開始時刻と終了時刻は同じ時刻には設定できません。
- 時刻が設定されていないときは、オートサイレントを設定することができません。
- お買い上げ時、オートサイレントは「OFF」に設定されています。

キータッチ音［メニュー65］

ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかを選択できます。

1 待ち受け画面でⓂ（Menuボタン）6と押す

2 ◎を押してを選択し、○（決定）を押す

キータッチ音が設定されます。
○（決定）を押すごとに、ON／OFFが切り替わります。

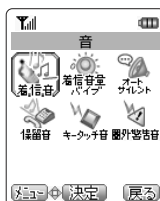
●キータッチ音メニューアイコンの表示
：ON
：OFF

お知らせ

- お買い上げ時は「ON」に設定されています。

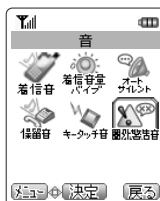
圏外警告音［メニュー66］

通話中、電波が届かなくなり「圏外」が表示されるときに、警告音を鳴らすかどうかを設定できます。

1 待ち受け画面で(Menuボタン) 6 と押す

2 を押して を選択し、◯（決定）を押す

圏外警告音が設定されます。
◯（決定）を押すごとに、ON／OFFが切り替わります。

●圏外警告音メニューアイコンの表示

: ON
: OFF

お知らせ
●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

時計表示［メニュー71］

待ち受け画面の時計表示を、大／小に切り替えることができます。

1 待ち受け画面で(Menuボタン) 7 と押す

2 を押して を選択し、◯（決定）を押す

時計表示の設定が変更されます。
◯（決定）を押すごとに、大／小が切り替わります。

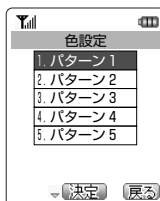
●時計表示メニューアイコンの表示

: 大
: 小

お知らせ
●お買い上げ時は「大」に設定されています。

色設定［メニュー72］

ディスプレイの背景色などのパターンを選択することができます。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(7)(2)と押す

2 ◎を押して、好みのパターンを選択する

3 ◯（決定）を押す

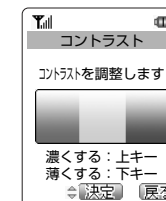
メッセージが表示され、選択した色のパターンが設定されます。

お知らせ

●お買い上げ時は「パターン1」に設定されています。

コントラスト［メニュー73］

ディスプレイの画面の明るさを調整できます。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(7)(3)と押す

2 ◎を押して、コントラストを調整する

3 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、コントラストが設定されます。

バックライト［メニュー74］

ボタンを押したときに、ボタンとディスプレイのバックライトを点灯するかどうか設定できます。

1 待ち受け画面で(Menuボタン) 7 4 と押す

2 を押して、点灯時間を選択する

5秒、15秒、60秒、OFFから選択できます。

3 ○（決定）を押す

メッセージが表示され、バックライトの点灯時間が設定されます。

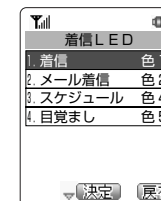
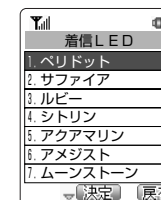
お知らせ

●お買い上げ時は「15秒」に設定されています。

着信LED［メニュー75］

以下の場合での着信ランプの色を、個別に設定することができます。

・電話がかかってきたとき
・Eメールやライトメールを受信したとき
・スケジュールのアラーム時刻になったとき
・目覚ましの設定時刻になったとき

1 待ち受け画面で(Menuボタン) 7 5 を押す

2 を押して設定したい項目を選択し、○（決定）を押す

3 を押して、色を選択する

以下の7色と、「8.レインボー」、「9.OFF」から選択します。

・ペリドット　　・アクアマリン
・サファイア　　・アメジスト
・ルビー　　　　・ムーンストーン
・シトリン

「8.レインボー」では上記の7色を順に切り替えて点滅します。

次ページへつづく

4 ◯（決定）を押す

手順1の画面に戻ります。
続けてほかの動作の着信LEDの色を設定するには、手順2～4の操作を繰り返します。

お知らせ

●お買い上げ時の設定は次の通りです。
・着信：ペリドット　　・スケジュール：シトリン
・メール着信：サファイア　　・目覚まし：アクアマリン

リマインダー［メニュー76］

不在着信があったときなどに、着信ランプの点滅でお知らせします。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）76と押す

2 を押して、「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

▶「2.OFF」を選択したとき
メッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

3 を押して、色を選択する

以下の7色と、「8.レインボー」から選択します。
・ペリドット　・アクアマリン
・サファイア　・アメジスト
・ルビー　・ムーンストーン
・シトリン
「8.レインボー」では上記の7色を順に切り替えて点灯します。

4 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、リマインダーの設定が変更されます。

お知らせ

●いずれかのボタンを押すとリマインダーの動作は停止します。
●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

省電力モード［メニュー77］

待ち受け画面の表示中、一定時間ボタン操作がないときに、ディスプレイの消費電力を節約することができます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押してを選択し、◯（決定）を押す

省電力モードの設定が変更されます。
◯（決定）を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

●省電力モードのメニューアイコンの表示

：ON

：OFF

■省電力モードを設定すると

待ち受け画面を表示中にバックライトが消灯してから約3秒が経過すると、右の画面のようになります。
省電力モード中にボタンを押すと、省電力モードが解除され、元の画面に戻ります。
次の場合も、省電力モードが解除されます。

・電話がかかってきたとき
・メールを受信したとき
・スケジュールのアラーム時刻や目覚ましの設定時刻になったとき
・卓上充電器で充電を開始したとき
・USBケーブルを抜き差しして「データ通信　OFF」や「データ通信　OK」が表示されたとき
・キーロック中にキーロックを解除したとき

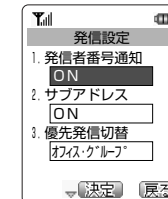
お知らせ

●省電力モード中では、画面中央部の色合いが画面上部・下部と異なりますが異常ではありません。
●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

発信者番号通知［メニュー85］

発信者の電話番号を表示する機能を持つ電話機にかけたとき、本電話機の電話番号を相手の電話機のディスプレイに表示するかどうかを設定できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

発信設定の画面が表示されます

2 を押して、「1.発信者番号通知」を選択する

3 ◯（決定）を押す

4 を押して、「1.ON」または「2.OFF」を選択する

5 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

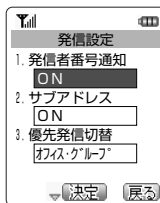
お知らせ

●お買い上げ時は「ON」に設定されています。

サブアドレス［メニュー85］

ISDN回線は1つの回線に複数の端末を接続できます。このため、ISDN端末には、普通の電話番号に加えて端末独自の番号を設定できます。この番号を「サブアドレス」といいます。電話番号をダイヤルしたあと、＊を押してサブアドレスをダイヤルすることで、希望する端末だけを呼び出せます。
ISDN端末にダイヤルするときは、あらかじめ本電話機のサブアドレスを「ON」に設定しておく必要があります。

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）8 5 と押す

発信設定の画面が表示されます

2 ◎を押して、「2.サブアドレス」を選択する

3 ○（決定）を押す

4 ◎を押して、「1.ON」を選択する

5 ○（決定）を押す

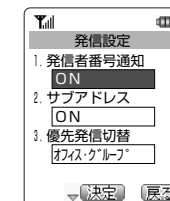
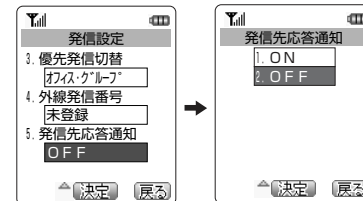
メッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「ON」に設定されています。
- ●サブアドレスはグループモードでは利用できません。
- ●オフィスモード時、オフィスシステム（PBX）によってはサブアドレスによる呼び出しができないことがあります。

発信先応答通知［メニュー85］

電話をかけた相手が応答したとき、バイブレータが約1秒振動してそのことをお知らせする機能です。

1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）8 5 と押す

2 ◎を押して「5.発信先応答通知」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、「1.ON」を選択する

4 ○（決定）を押す

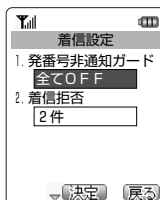
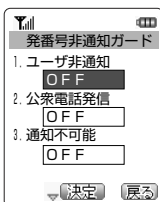
メッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

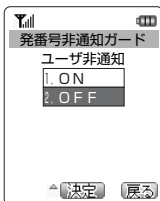
- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

発番号非通知ガード［メニュー86］

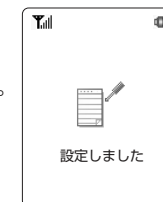
発信者番号が通知されない電話がかかってきたときに、着信音を鳴らさずに相手に非通知メッセージを流すことができます。番号非通知の理由ごとに設定します。

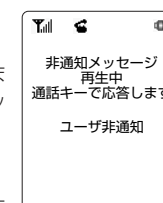
1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して「1.発番号非通知ガード」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して、設定したい非通知理由を選択する

ユーザ非通知
相手が発信者番号非通知を設定しているとき
公衆電話発信
相手が公衆電話からかけてきたとき
通知不可能
相手が国際電話など通知サービスのない電話回線を使ってかけてきたとき

4 ◯（決定）を押す

5 を押して、「1.ON」を選択する

6 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、非通知ガードの設定画面に戻ります。
続けて他の項目を設定するときは、手順3から操作を繰り返します。

■発番号非通知ガードを設定すると

番号非通知の電話がかかってくると
着信音を鳴らさずに、相手に非通知メッセージを流します。ディスプレイには「非通知メッセージ再生中」と表示されます。メッセージの再生が終了すると切断します。非通知メッセージの再生中はを押して電話にでることができます。

番号非通知でライトメールが送られてくると
ライトメールを受信せず、相手に非通知メッセージを流します。

番号非通知のデータ着信があると
着信を切断します。

番号非通知のデータ着信を除き、着信のあったことは不在着信として着信履歴に記録されます。

お知らせ

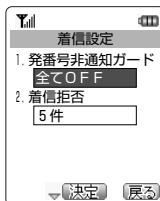
- ●本機能の設定にかかわらず、Eメール自動受信（☞4-78ページ）を設定している場合には、Eメールは受信されます。
- ●本機能は、ウィルコムが提供する番号非通知ガードサービスとは異なります。
- ●お買い上げ時は、すべて「OFF」に設定されています。

着信拒否［メニュー86］

着信を拒否したい相手の電話番号を登録します。
電話番号を登録すると、登録した相手から電話がかかってきたり、ライトメールやデータが送られてきたときに、応答しないようにすることができます。着信音やバイブレータは動作せず、相手側には“ツーツーツー”という音が聞こえます。登録件数は10件までです。
着信拒否に登録した相手からの着信は、着信履歴に残りません。

着信拒否番号を登録する

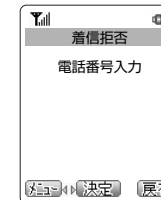
1 待ち受け画面で（Menuボタン）8 6と押す

着信設定の画面が表示されます。

2 を押して「2.着信拒否」を選択し、◯（決定）を押す

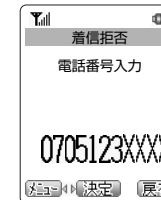
着信拒否番号の一覧が表示されます。電話帳に登録されている番号は名前が表示されます。
未登録の番号は「〈未登録〉」と表示されます。

▶登録されている番号を確認するには
を押して確認したい番号を選択し、◯（決定）を押す
元の画面に戻るには（戻る）を押します。

3 （メニュー）を押す

4 を押して「1.登録」を選択し、◯（決定）を押す

5 ダイヤルボタンで着信拒否したい相手の番号を入力する

▶電話帳から入力する場合
（メニュー）を押し、を押して「1.電話帳」を選択し、◯（決定）を押す
「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

▶リダイヤル／着信履歴から入力する場合
（メニュー）を押し、を押して「2.リダイヤル」または「3.着信履歴」を選択し、◯（決定）を押す
「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける」（☞2-8ページ）

6 ◯（決定）を押す

登録が完了し、メッセージが表示されたあと、着信拒否番号の一覧に戻ります。

お知らせ

●すでに着信拒否番号が10件登録されているときは、登録することができません。

着信拒否登録を消去する

1 着信拒否番号の一覧を表示させる

「着信拒否番号を登録する」（☞6-26ページ）の手順1～2

2 ◎を押して消去したい番号を選択する

3 ㊂（メニュー）を押す

4 ◎を押して「2.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**消去を中止するとき**

◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

6 ◯（決定）を押す

選択した着信拒否番号が消去され、メッセージが表示されたあと、着信拒否番号の一覧に戻ります。

エニーキーアンサー［メニュー94］

電話がかかってきたときに、㊋、㊞以外のいずれかのボタンを押して、電話に出られるように設定できます。

1 待ち受け画面で㊂（Menuボタン）⑨と押す

2 ◎を押して[アイコン]を選択し、◯（決定）を押す

エニーキーアンサーの設定が変更されます。
◯（決定）を押すごとに、ON／OFFが切り替わります。

●エニーキーアンサーメニューアイコンの表示

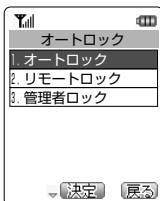
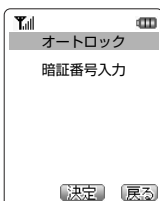
：ON
：OFF

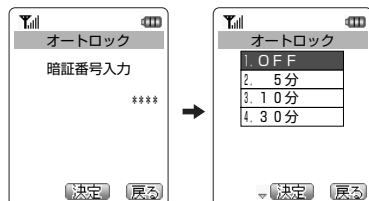
お知らせ

●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

オートロック［メニュー95］

待ち受け画面で一定時間ボタン操作がない場合に自動的にダイヤルロック状態にすることができます。（☞6-36ページ）OFF、5分、10分、30分から選択できます。
オートロックの設定には、暗証番号の入力が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。暗証番号は変更することができます。「暗証番号を設定する［メニュー96］」（☞1-42ページ）また、オートロックを使用するには、あらかじめ日付・時刻を設定しておく必要があります。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）9 5と押す

2 を押して「1.オートロック」を選択し、◯（決定）を押す

3 ダイヤルボタンで暗証番号を入力し、◯（決定）を押す

入力した番号は「＊」と表示されます。

4 を押して時間を選択し、◯（決定）を押す

設定が完了し、メッセージが表示されたあと、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●リモートロックについては、7-60ページを参照してください。
- ●管理者ロックについては、7-73ページを参照してください。

設定リセット［メニュー97］

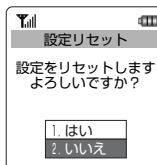
設定した各機能を、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

初期化される機能	お買い上げ時の設定	参照ページ
時刻設定	2004年01月01日00時00分 時刻の自動補正：ON	1-40
応答メッセージ	固定メッセージ	2-90
留守録応答時間	12秒	2-96
着信音量・バイブ	着信音量：中　バイブ：OFF	2-97
留守録設定	OFF	2-91
安全運転モード設定	OFF	2-103
着信音	公衆：パターン1 Eメール：パターン2 ライトメール：女性「メールです」 スケジュール：アラーム音 目覚まし：目覚ましベル オフィス外線：パターン3 オフィス内線：パターン4 オフィス専用線：パターン5 グループ：パターン9	2-105
保留音	スカボロー・フェア	2-107
ブックマークのフォルダ名	フォルダA～E	3-40
画像表示設定	ON	3-59
BGM再生設定	ON	3-60
Webの文字サイズ	通常	3-61
応答待ち時間設定	60秒	3-62
SSL証明書の有効／無効	すべて有効	3-63
Cookie設定	ON	3-65
Cookie	消去	3-65
公衆動作モード	オンラインサインアップ連動	3-66
受信メールの振分設定	なし（受信トレイ）	4-52
受信メールのフォルダ名	フォルダA～F	4-51
メールの文字サイズ	通常	4-68
受信メールのフォルダ使用	使用しない	4-49
本文引用	OFF　引用文：なし	4-74
署名設定	OFF　署名文：なし	4-76
データ通信方式	ベストエフォート	5-20
USB充電	高速	6-7
オートサイレント	00:00～07:00　OFF	6-9
キータッチ音	ON	6-11
圏外警告音	ON	6-12
時計表示	大	6-13
色設定	パターン1	6-14
バックライト	15秒	6-16
着信LED	着信:ペリドット メール着信：サファイア スケジュール：シトリン 目覚まし：アクアマリン	6-17

次ページへつづく

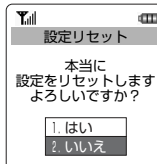
初期化される機能	お買い上げ時の設定	参照ページ
リマインダー	ON、アメジスト	6-19
省電力モード	ON	6-20
発信者番号通知	ON	6-21
サブアドレス	ON	6-22
発信先応答通知	OFF	6-23
発番号非通知ガード	すべてOFF	6-24
エニーキーアンサー	OFF	6-29
目覚まし	00:00　OFF	6-52
壁紙設定	解除	6-63
優先発信切替	オフィス，グループ優先	7-6
位置情報通知	OFF	7-31

1 待ち受け画面で（Menuボタン）9 7と押す

設定リセットを行うかどうかを確認する画面が表示されます。

2 を押して、「1.はい」を選択する

▶**設定リセットを中止するとき**
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

3 ◯（決定）を押す

もう一度、設定リセットを行うかどうかを確認する画面が表示されます。

4 を押して、「1.はい」を選択する

▶**設定リセットを中止するとき**
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、各機能がお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

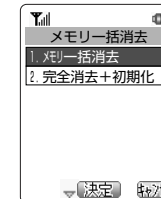
●設定リセットを行うと、壁紙設定も解除されます。「壁紙を設定する」（☞6-63ページ）

メモリー括消去［メニュー98］

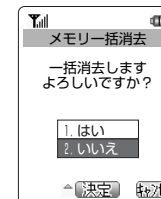
電話帳などの登録内容を消去したり、各機能の設定をお買い上げ時の状態にすることができます。

メモリー括消去
メール・画像・メロディなどのデータを消去します。消去される項目（☞6-35ページ）

完全消去＋初期化
本電話機の登録情報をすべて消去し、初期化します。ただし、公衆の電話番号・オフィスの電話番号は消去されません。消去・初期化される項目（☞6-35ページ）

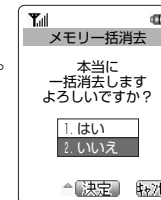
メモリー括消去する

1 待ち受け画面で（Menuボタン）9 8と押す

2 を押して「1.メモリー括消去」を選択し、◯（決定）を押す

一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

3 を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

4 ◯（決定）を押す

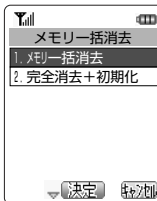
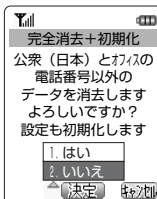
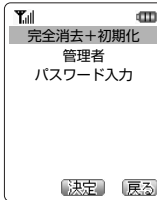
もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

5 を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

6 ○（決定）を押す

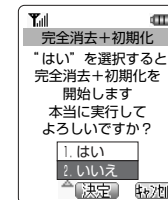
メッセージが表示され、データが一括消去されます。

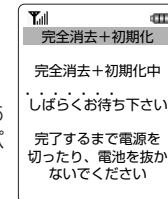
電話機の登録情報をすべて消去・初期化する

1 待ち受け画面で（Menuボタン）9 8と押す

2 を押して「2.完全消去＋初期化」を選択し、○（決定）を押す

3 を押して「1.はい」を選択し、○（決定）を押す

4 ダイヤルボタンで管理者パスワードを入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

5 ○（決定）を押す

もう一度、確認画面が表示されます。

6 を押して「1.はい」を選択し、○（決定）を押す

「完全消去＋初期化中」というメッセージがしばらく表示されたあと、消去・初期化が完了します。消去・初期化の実行中は、電池パックを外したり電源を切らないでください。

●メモリー一括消去で消去される項目

項目	ページ
ピクチャーBOXの画像	6-62
メロディBOXのダウンロードメロディ	6-54
ライトメール（送受信）	4-30､46
Eメール（送受信）	4-30､46
画面メモ	3-53
自作定型文	2-37
ユーザー辞書	2-49

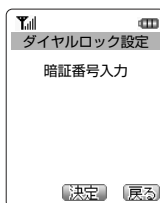
●完全消去＋初期化で消去・初期化される項目

項目	ページ
設定リセットで初期化される機能	6-31
メモリー括消去で消去される項目	6-33
暗証番号	1-42
待受モード	1-39
電話帳の登録内容	2-55
電話帳のグループ名	2-81
電話帳シークレット	2-84
リダイヤル・着信履歴・ダイヤルメモ	2-7
通話録音	2-18
留守録音	2-92
メモ録音	2-108
マイメニューの登録内容	2-114
受話音量	2-17
自作応答メッセージ	2-86
安全運転モード種類	2-102
ブックマーク	3-37
ラストURL	3-52
インターネットのURL履歴	3-16
ダイヤルアップ設定	3-68
メールアカウント設定	4-92
電話帳ロック	6-5
コントラスト	6-15
着信拒否	6-26
オートロック	6-30
スケジュール	6-39
外線発信番号	7-5
グループ登録	7-11
国・地域／事業者選択	7-41
ローミング情報	7-43､45
リモートロック設定	7-62
管理者パスワード	7-74
管理者ロック設定	7-76

ダイヤルロック［メニュー#］

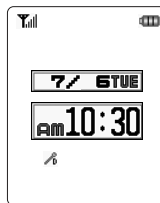
他の人に無断で利用されないようにダイヤルをロックして、電話をかけられないようにできます。ダイヤルロックを設定するには、暗証番号の入力が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。暗証番号は変更することができます。「暗証番号を設定する［メニュー96］」（☞1-42ページ）

ダイヤルロックを設定する

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）#と押す

2 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

3 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、ダイヤルロックが設定されます。
待ち受け画面には「🔒」が点灯します。

■ダイヤルロック設定中でも

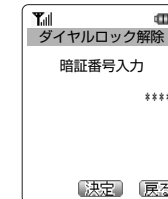
●かかってきた電話に出ることができます。
●110番、118番、119番の緊急通報に電話をかけることができます。

お知らせ

●暗証番号が一致しないと、エラー音が鳴ります。もう一度暗証番号を入力してください。3回続けて間違った暗証番号を入力すると、自動的に電源が切れます。

ダイヤルロックを解除する

1 待ち受け画面で、ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

2 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、ダイヤルロックが解除されます。「🔒」の表示が消えます。

お知らせ

●暗証番号が一致しないと、エラー音が鳴ります。もう一度暗証番号を入力してください。3回続けて間違った暗証番号を入力すると、自動的に電源が切れます。

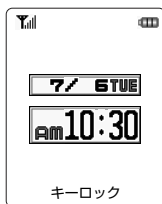
キーロック

鞄に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってボタンが押されても動作しないようにロックできます。

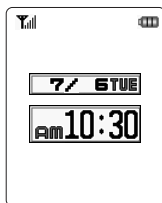
キーロックを設定する

1 キーロックスイッチを上げる

待ち受け画面に「キーロック」と表示されます。
キーロックスイッチは本体右側の側面にあります。(☞1-22ページ)

▶**操作中の画面でキーロックスイッチを上げたとき**
すぐにキーロック状態にはならず、待ち受け画面に戻ったときにキーロック状態になります。

キーロックを解除する

1 キーロックスイッチを下げる

「キーロック」の表示が消えます。

お知らせ

●キーロック中でもかかってきた電話は受けることができます。
●キーロック中は、PWRを押して電源を切ることができません。
●キーロック中も、PWRを押して電源を入れることができます。

スケジュール機能を利用する［メニュー41］

商談や会議などのスケジュールを登録しておくことができます。指定した時刻にディスプレイにスケジュールが表示され、アラームでお知らせします。
スケジュールは最大100件まで登録できます。
カレンダーの日付は2002年1月1日から2099年12月31日まで選択できます。
またスケジュールは、vCalendar形式でEメールに添付して送信・受信することができます。(一部対応していない機能もあります。)

スケジュールを登録する

カレンダーを表示させて、任意の日時にスケジュールを登録できます。カレンダーは1か月単位で表示されます。
スケジュールを登録するときは、あらかじめ日付・時刻を設定しておく必要があります。(☞1-40ページ)

1 待ち受け画面でMenu(Menuボタン)4 1と押す

当月のカレンダーが表示されます。当日の日付が反転表示されています。
すでにスケジュールが登録されている日付の右横には、スケジュール件数に応じて「■」が付いています。ただし、3件を超える場合でも3個しか表示しません。1日のすべての時間を使うスケジュールは赤い「■」で表示されます。

2 ◎を押して登録したい日にカーソルを合わせる

◎、◎で前後の月の表示に切り替えることもできます。

3 Menu(メニュー)を押す

次ページへつづく

4 ◎を押して「1.新規登録」を選択し、○（決定）を押す

スケジュールの開始時刻を入力する画面が表示されます。
手順2で選択した日付が入力されています。

5 開始時刻を入力する

6 ○（決定）を押す

スケジュールの入力項目を選択する画面が表示されます。

以下の項目を選択し、登録します。
・件名
・アラーム時刻
・アラーム
・内容
・場所
・終了日時
・全日

7 ◎を押して件名の欄を選択し、○（決定）を押す

件名の入力画面が表示されます。

8 件名を入力して、○（決定）を押す

「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

9 ◎を押してアラーム時刻の欄を選択し、○（決定）を押す

10 アラーム時刻を入力し、○（決定）を押す

11 ◎を押してアラームの欄を選択し、○（決定）を押す

次ページへつづく

スケジュール機能を利用する［メニュー41］〈つづき〉

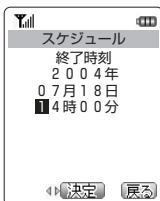
12 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

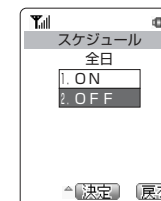
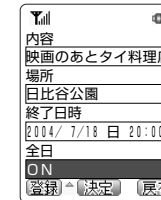
13 ◎を押して内容の欄を選択し、◯（決定）を押す

14 内容を入力し、◯（決定）を押す

15 ◎を押して場所の欄を選択し、◯（決定）を押す

16 場所を入力し、◯（決定）を押す

17 ◎を押して終了日時の欄を選択し、◯（決定）を押す

18 終了時刻を設定して、◯（決定）を押す

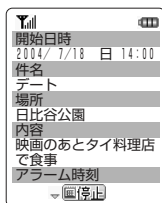
19 ◎を押して全日の欄を選択し、◯（決定）を押す

20 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

21 Menu（登録）を押す

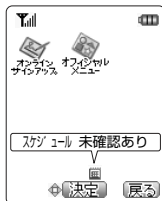
登録が完了し、カレンダー表示画面に戻ります

お知らせ

- ●スケジュール登録中に着信があったときは、登録中のスケジュールは保存されます。
- ●アラーム音の設定は着信音選択（☞2-105ページ）で行います。
- ●パソコンと本電話機との間でファイルを転送中（画面に「データ転送」が点滅しているとき）はスケジュールのアラームは鳴りません。

■アラーム時刻になると

アラーム時刻になると、アラームが1分間鳴り、ディスプレイにはスケジュールが表示されます。アラームを途中で停止させるには、◯（停止）を押します。
待ち受け画面に戻るには、(PWR)を押します。

■未確認のスケジュールがあるときは

待ち受け画面に「▦」が点灯します。
マイメニューから「▦」を選択すると、一番古い未読スケジュールがある日にカーソルが移動します。

お知らせ

- ●アラームの音量は、着信音量（☞2-97ページ）の設定に従います。
- ●バイブレータ、あるいはマナーモードが設定されているときは、バイブレータの振動とともにスケジュールを表示します。また、着信音量が「OFF」、あるいはマナーモードが設定されているときは、アラーム音は鳴りません。
- ●アラーム時刻に電源が入っていなかった場合は、電源を入れたあとにアラームと表示でお知らせします。
- ●通話中にアラーム時刻になったときは、受話口（レシーバ）からアラームが鳴ります。
- ●通話中にアラームを停止させるには、◯（停止）を押してください。(PWR)を押すと、通話が切れてしまいます。

スケジュールの内容を表示する

登録したスケジュールの内容を１日ごと、１件ごとに表示できます。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(4)(1)と押す

当月のカレンダーが表示されます。当日の日付にカーソルがあります。

▶**前後の月のカレンダーを表示するには**
先月は(◎)を、翌月は(◎)を押す

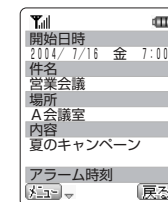
2 (◎)を押して表示したい日にカーソルを合わせる

3 ◯（決定）を押す

選択した日付のスケジュールの一覧が表示されます。

▶**前後の日付のスケジュールを表示するには**
前日は(◎)を、翌日は(◎)を押す

4 (◎)を押して表示したいスケジュールを選択し、◯（決定）を押す

選択したスケジュールの詳細が表示されます。

スケジュールの登録内容を修正する

登録されたスケジュールの内容は修正することができます。また、登録済みのスケジュールをもとにして、新たにスケジュールを作成することもできます。

1 一日表示画面を表示する

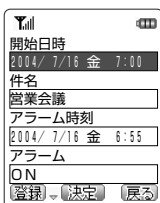
「スケジュールの内容を表示する」（☞6-45ページ）の手順1～3

2 ◎を押して、修正したいスケジュールを選択する

3 Menu（メニュー）を押す

4 ◎を押して「2.編集」を選択し、◯（決定）を押す

▶選択したスケジュールをもとに、新たにスケジュールを作成するとき

「3.コピーを作成」を選択し、◯（決定）を押す
この場合、もとのスケジュールは変更されません。

5 必要に応じ、開始日時、件名、場所、内容、アラーム時刻、終了日時などを変更する

「スケジュールを登録する」（☞6-39ページ）の手順6以降

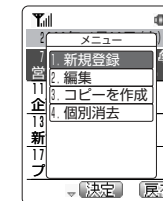
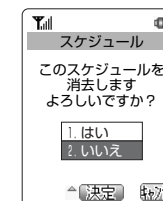
スケジュールの内容を消去する

個別消去する

1 一日表示画面を表示する

「スケジュールの内容を表示する」（☞6-45ページ）の手順1～3

2 ◎を押して消去したいスケジュールを選択する

3 Menu（メニュー）を押す

4 ◎を押して「4.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶個別消去を中止するとき

◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

6 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、選択したスケジュールが消去されます。

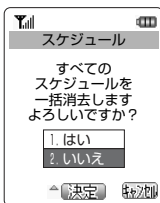
一括消去する

すべてのスケジュールを消去することができます。

1 待ち受け画面で、Menu（Menuボタン）4 1と押す

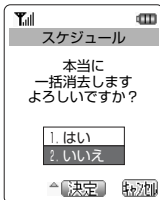
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「6.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す

一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す
カレンダー表示画面に戻ります。

7 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、スケジュールがすべて消去されます。

前日までのスケジュールを消去する

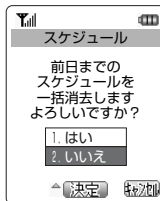
前日までのスケジュールをすべて消去することができます。

1 カレンダー表示画面を表示する

「スケジュールの内容を表示する」（☞6-45ページ）の手順 1

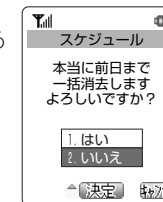
2 (Menu)（メニュー）を押す

3 ◎を押して「5.前日まで消去」を選択し、◯（決定）を押す

前日までのスケジュールを消去するかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶「前日まで消去」を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

もう一度、前日までのスケジュールを消去するかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶「前日まで消去」を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

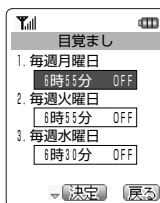
7 ◯（決定）を押す

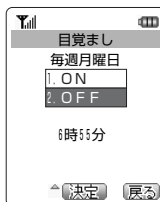
メッセージが表示され、前日までのスケジュールが消去されます。

目覚ましを利用する［メニュー42］

曜日ごとに、目覚ましのON/OFFと動作時刻を設定することができます。設定した時刻になると、1分間目覚まし音が鳴り、完全に停止させるまで最大5回まで繰り返し目覚まし音が鳴ります。
目覚ましを設定するには、あらかじめ日付・時刻を設定しておく必要があります。(☞1-40ページ)

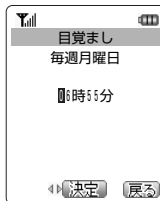
1 待ち受け画面で(Menuボタン) 4 2 と押す

曜日ごとの目覚ましのON/OFFの設定と、動作時刻が表示されます。

2 を押して、設定したい曜日を選択する

3 ◯（決定）を押す

4 を押して「1.ON」を選択する

▶目覚ましを解除するには

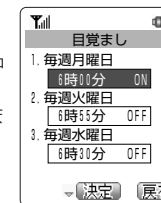
を押して「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す
目覚ましが解除され、手順1の画面に戻ります。

5 ◯（決定）を押す

6 ダイヤルボタンで、目覚ましを鳴らしたい時刻を入力する

▶時刻を修正するには

①を押して、修正したい箇所にカーソルを移動する
②ダイヤルボタンで時刻を入力する

7 ◯（決定）を押す

目覚ましが設定され、手順1の画面に戻ります。目覚ましの設定中は、待ち受け画面には「L」が点灯されます。
続けて他の曜日を設定するときは、手順2～7の操作を繰り返します。

■設定時刻になったとき

設定に従って目覚まし音が鳴り、「L」が点滅します。「着信音やアラームの種類を変える［メニュー61］」(☞2-105ページ)
目覚ましは終了させるまで、1分間お知らせ・4分間停止の動作を5回繰り返します。
待ち受け画面での目覚ましのお知らせ中に◯（停止）、以外のいずれかのボタンを押すと、目覚まし音のみ一時停止し、1分間お知らせ画面を表示したあと、4分後に再度お知らせします。この操作は目覚ましを完全に終了する動作ではありません。
目覚ましを終了させるには、◯（停止）、またはを押します。

お知らせ

- ●通話中に設定時刻になったときは、受話口（レシーバ）から目覚まし音が鳴ります。
- ●通話中に目覚まし音を停止させるには、◯（停止）を押してください。を押すと、通話が切れてしまいます。
- ●パソコンと本電話機との間でファイル転送中（画面に「データ転送」が点滅しているとき）は目覚まし音が鳴りません。

便利な使いかた　目覚ましを利用する［メニュー42］

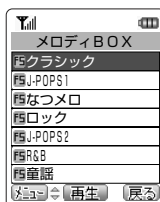
メロディBOXを利用する［メニュー43］

本電話機にあらかじめ登録されているプリセットメロディや、インターネットからダウンロードしたメロディを聴くことができます。
プリセットメロディは5曲が登録されています。ダウンロードメロディは最大10曲まで登録することができます。
プリセットメロディ、ダウンロードメロディは着信音、目覚まし音、スケジュールのアラーム音に利用することができます。

メロディを再生する

メロディBOXに登録されているメロディを再生します。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）4 3と押す

メロディが一覧表示されます。
メロディBOXのメロディの種類は次の通りです。
- FS：feelsoundのメロディ
- MIDI：MIDIメロディ
- P♪：プリセットメロディ
- ?♪：本電話機で再生できないメロディ

2 を押して、再生したいメロディを選択する

3 ○（再生）を押す

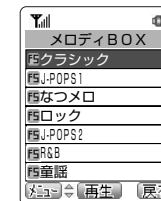
メロディが再生されます。
途中で再生を終了するには○（停止）を押します。
（戻る）を押すと、メロディの一覧画面に戻ります。

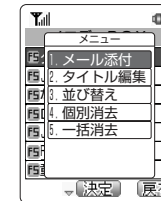
お知らせ

- ●再生中、を押して再生音量を調整できます。
- ●メロディの再生中に（戻る）を押すと、メロディを再生したままメロディの一覧画面に戻ります。この状態でを押すと、選択されたメロディが再生されます。
- ●パソコンをお使いの場合は、専用のファイル転送ユーティリティを使用してメロディデータをパソコンに転送し、保存することができます。なお、著作権で保護されたメロディデータは本電話機からパソコンに転送することができません。

メロディBOXのメロディをEメールに添付する

メロディBOXに保存されているダウンロードメロディをEメールに添付して送信することができます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）4 3と押す

2 を押して、添付したいメロディを選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して、「1.メール添付」を選択する

5 ○（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

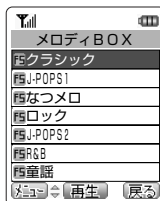
お知らせ

- ●著作権で保護されたダウンロードメロディ、およびプリセットメロディは、Eメールに添付することはできません。
- ●Eメールに添付したメロディのファイル名は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

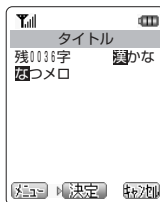
メロディBOXを利用する［メニュー43］〈つづき〉

タイトルを編集する

メロディBOX内のメロディのタイトルを編集できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）4 3と押す

2 を押して、タイトルを編集したいメロディを選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して「2.タイトル編集」を選択し、◯（決定）を押す

5 タイトルを入力する

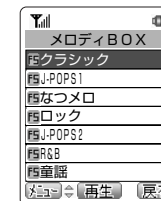
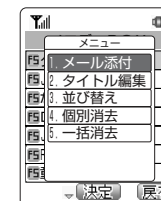
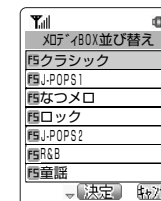
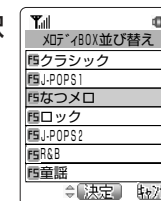
タイトルは全角40文字（半角80文字）まで入力することができます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

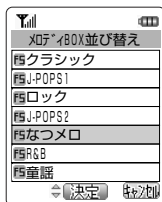
6 ◯（決定）を押す

タイトルが変更され、メロディの一覧画面に戻ります。

メロディを並べ替える

メロディの表示順を並べ替えることができます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）4 3と押す

2 （メニュー）を押す

3 を押して「3.並び替え」を選択し、◯（決定）を押す

4 を押して移動したいメロディのタイトルを選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

5 ◎を押して移動先を選択する

6 ○（決定）を押す

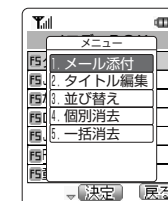
並べ替えが完了します。

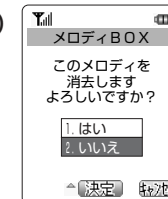
メロディBOXのメロディを消去する

個別消去する

メロディBOXに保存されているダウンロードメロディを個別に消去します。
なお、プリセットメロディは消去することができません。

1 メロディ一覧から、◎を押して消去したいメロディを選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「4.個別消去」を選択し、○（決定）を押す

消去するかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶個別消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

「消去しました」というメッセージが表示され、選択したメロディが消去されます。

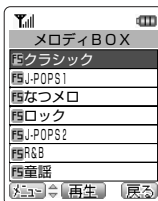
お知らせ

●着信音や電話帳の指定着信音・ライトメール着信音、スケジュールアラーム音、目覚まし音、保留音に設定されているメロディを削除したときは、プリセットメロディの「カルミナ・ブラーナ」に設定されます。

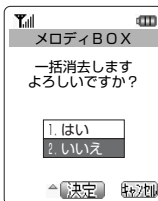
メロディBOXを利用する［メニュー43］〈つづき〉

一括消去する

メロディBOXに保存されているダウンロードメロディをすべて消去します。プリセットメロディは消去されません。

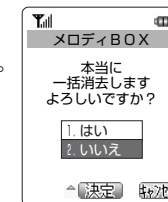
1 待ち受け画面で Menu（Menuボタン）4 3 と押す

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「5.一括消去」を選択し、○（決定）を押す

一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

5 ○（決定）を押す

もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶一括消去を中止するとき
◎を押して「2.いいえ」を選択し、○（決定）を押す

7 ○（決定）を押す

メッセージが表示され、プリセットメロディ以外のメロディがすべて消去されます。

お知らせ

●着信音や電話帳の指定着信音・ライトメール着信音、スケジュールアラーム音、目覚まし音、保留音に設定されているメロディを削除したときは、プリセットメロディの「カルミナ・ブラーナ」に設定されます。

ピクチャーBOXを利用する［メニュー44］

本電話機にあらかじめ登録されている画像（2件）、カメラで撮影した画像（☞7-37ページ）、インターネットからダウンロードした画像を表示したり、待ち受け画面の壁紙に設定することができます。
画像によっては、画像ファイルが完全でないため表示できない場合があります。

ピクチャーBOXの画像を表示する

1 待ち受け画面でⓂ（Menuボタン）④④と押す

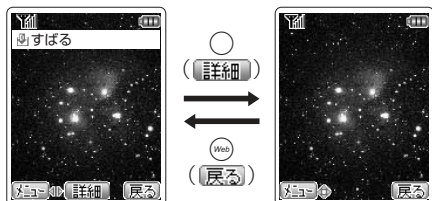
ピクチャーBOXの画像の一覧が表示されます。

●ピクチャーBOXの画像の種別
- ：ダウンロードした画像、または本電話機にあらかじめ登録されている画像
- ：デジタルカメラユニットで撮影した画像

2 ◎を押して、見たい画像を選択し、○（決定）を押す

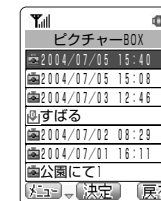
画像が表示されます。画像が複数保存されているときは、◎を押すことで前後の画像を表示することができます。
一覧画面に戻るにはⓒまたはⓦ（戻る）を押します。

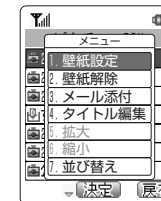
▶画像がディスプレイより大きいとき

画像のサイズがディスプレイの表示領域（160×128ドット）を超える場合は、画像の中央から表示可能な範囲を表示します。このとき、ガイダンスには「詳細」が表示されます。
○（詳細）を押し、◎を押すと、表示しきれない他の部分を表示することができます。ⓦ（戻る）を押すと元の表示に戻ります。

ディスプレイに表示できる画像は240×190ドットまでです。縦横いずれかがこれを上回る場合は、「この画像は大きすぎるためピクチャーBOXでは表示できません」と表示され、元の画面に戻ります。

壁紙を設定する

ピクチャーBOXに登録されている画像データを、待ち受け画面の壁紙に設定します。

1 ピクチャーBOXの画像の一覧から、◎を押して壁紙にしたい画像を選択する

2 Ⓜ（メニュー）を押す

画像表示中の画面からも操作することができます。

3 ◎を押して、「1.壁紙設定」を選択する

4 ○（決定）を押す

選択した画像が壁紙に設定され、メッセージが表示されたあと、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

- ●詳細表示、拡大／縮小表示を行った状態で、壁紙に設定することもできます。この場合、ディスプレイに表示している状態で、壁紙に設定されます。
- ●パソコンをお使いの場合は、専用のファイル転送ユーティリティを使用して、画像データをパソコンに転送し、保存することができます。なお、著作権で保護された画像データは本電話機からパソコンに転送することができません。

ピクチャーBOXを利用する［メニュー44］〈つづき〉

壁紙を解除する

待ち受け画面に設定された壁紙を解除します。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）4 4と押す

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「2.壁紙解除」を選択する

4 ○（決定）を押す

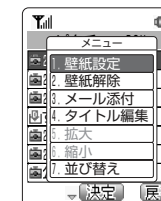
壁紙が解除され、メッセージが表示されたあと画像の一覧に戻ります。

ピクチャーBOXの画像をEメールに添付する

ピクチャーBOXに登録されている画像をEメールに添付して送信することができます。

1 ピクチャーBOXの画像の一覧から、◎を押して添付したい画像を選択する

2 Menu（メニュー）を押す

画像表示中の画面からも操作を行うことができます。

3 ◎を押して、「3.メール添付」を選択する

4 ○（決定）を押す

メール作成画面が表示されます。
「Eメールを新規に作成し、送信する」（☞4-8ページ）

お知らせ

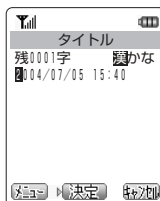
- ●画像の拡大／縮小（☞6-67ページ）を行った状態でEメールに添付しても、添付される画像は元の大きさの画像となります。
- ●Eメールに添付した画像のファイル名は、本電話機独自のファイル名に置き換えられます。

タイトルを編集する

ピクチャーBOX内の画像タイトルを変更できます。

1 ピクチャーBOXの画像の一覧から、◎を押してタイトルを編集したい画像を選択する

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「4.タイトル編集」を選択し、◯（決定）を押す

4 タイトルを入力する

タイトルは全角9文字（半角18文字）まで入力できます。
「文字入力のしかた」（☞2-24ページ）

5 ◯（決定）を押す

タイトルが変更され、ピクチャーBOXの画像一覧に戻ります。

画像を拡大／縮小する

ディスプレイに表示しきれない画像を縮小したり、小さな画像をディスプレイに合わせて拡大することができます。また、画像を拡大／縮小した状態で壁紙設定（☞6-63ページ）を行ったときは、その大きさで壁紙設定されます。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）4 4を押す

2 ピクチャーBOXの画像の一覧から、◎を押して拡大または縮小したい画像を選択する

3 ◯（決定）を押す

画像が表示されます。

4 Menu（メニュー）を押す

次ページへつづく

5 を押して、「5.拡大」または「6.縮小」を選択する

6 ○（決定）を押す

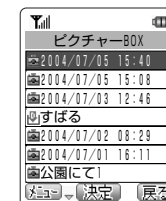
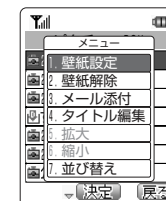
画像の表示がディスプレイのサイズに合わせて変更されます。
Web（戻る）またはクリアを押すと、画像が元の大きさで表示されます。

お知らせ

- ●本電話機のディスプレイの表示領域は160×128ドットです。縦横いずれかがこれを上回る画像は「縮小」を行うことでディスプレイに表示可能な大きさに縮小されます。また、縦横いずれもが表示領域を下回る大きさの画像は「拡大」を行うことでディスプレイいっぱいまで拡大されます。
- ●拡大または縮小した状態で画像をEメールに添付しても、メールには元の大きさの画像が添付されます。「ピクチャーBOXの画像をEメールに添付する」（☞6-65ページ）

画像の一覧を並べ替える

画像一覧の表示順を並べ替えることができます。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）4 4と押す

2 Menu（メニュー）を押す

3 を押して「7.並び替え」を選択し、○（決定）を押す

4 を押して移動したい画像のタイトルを選択し、○（決定）を押す

次ページへつづく

5 を押して、移動先を選択する

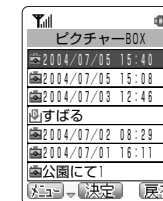
6 ◯（決定）を押す

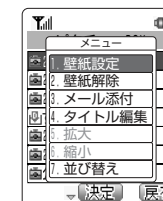
並べ替えが完了します。

ピクチャーBOXの画像を消去する

個別消去する

ピクチャーBOXに登録している画像データを個別に消去できます。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）44と押す

2 を押して、個別消去したい画像のタイトルを選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して「8.個別消去」を選択し、◯（決定）を押す

個別消去をするかどうかを確認する画面が表示されます。

次ページへつづく

5 ◎を押して、「1.はい」を選択する

▶**個別消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

6 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、選択した画像が消去されます。

お知らせ

●本電話機にあらかじめ登録されている画像も、個別消去することができます。一度消去した画像は、元に戻すことはできません。

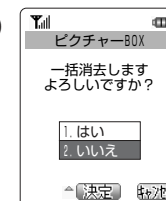
一括消去する

ピクチャーBOXに登録されている画像を一括消去できます。

1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）4 4と押す

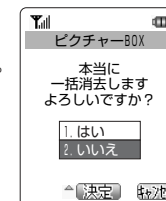
2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して「9.一括消去」を選択し、◯（決定）を押す

一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

4 ◎を押して「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

5 ◯（決定）を押す

もう一度、一括消去を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

6 ◎を押して「1.はい」を選択する

▶**一括消去を中止するとき**
◎を押して「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

7 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、ピクチャーBOXに保存されている画像がすべて消去されます。

お知らせ

●本電話機にあらかじめ登録されている画像も一括消去の対象となります。

便利な使いかた　ピクチャーBOXを利用する［メニュー44］

電卓を利用する［メニュー45］

10桁までの足し算、引き算、掛け算、割り算ができます。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(4)(5)と押す

2 各ボタンで計算式を入力する

各ボタンの機能は次の通りです。

(0)〜(9)	：0〜9（数字）
(上)	：＋（足し算）
(下)	：－（引き算）
(左)	：×（掛け算）
(右)	：÷（割り算）
(Menu)（．）	：．（小数点）
(Web)（C）	：C（クリア）
(クリア)	：1桁消去
(#)	：＋／－の切り替え
(＊)	：逆数の計算

3 ◯（＝）を押す

結果が表示されます。

4 計算が終わったら(PWR)を押す

待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

●(Menu)（．）を押したあと、小数点以下を入力する前に(◎)（＋－×÷）キーを押した場合は、小数点入力がキャンセルされます。
●計算結果が11桁以上になるときは、「Error」と表示され、計算できません。

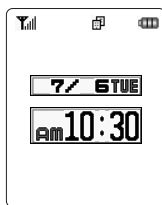
7
その他

オフィスモードで使う

オフィスシステム（PBX）に登録し、事業所用コードレスシステムの子機としてご利用いただけます。接続装置の電話回線を利用して電話をかけたり受けたりできます。
また、ダイヤルアップ設定（☞3-68ページ）で、「オフィス」の接続先を、事業所内オフィスシステムのリモートサーバや利用しているプロバイダのアクセスポイントなどに設定すると、オフィスモードでWeb機能やEメールの送受信などの機能を利用することができます。

- ●事業所用コードレスシステムの子機としてご使用になる場合、使用する事業所などに事業所用PHSシステムが設置されている必要があり、また、その事業所用システムの子機として本電話機が対応している必要があります。
- ●オフィスシステム（PBX）に登録してください。登録すると、内線番号が設定されます。
- ●オフィスシステム（PBX）は、各会社によって異なります。また、電話のかけ方など操作方法は、本書の説明と異なる場合があります。
- ●対応するPBX、登録方法など詳細については、販売店、メーカーなどにお尋ねください。

■モードの切り替え

オフィスシステム（PBX）の子機として利用するときは、待受モードを「オフィス」または「公衆＋オフィス」に切り替えます。「待受モードを切り替える［メニュー81］」（☞1-39ページ）

オフィスモード

公衆+オフィスモード
（オフィス優先）

電話をかける

オフィスシステム（PBX）の子機として電話をかけるときは、一般のオフィスの電話機と同じようにご利用いただけます。デュアルモードの場合、メニュー85 発信設定の「優先発信切替」（☞7-6ページ）が「オフィス、グループ優先」になっていることをご確認ください。

- ●市内電話発信のとき、外線発信番号のあとに市外局番の入力は不要です。
- ●国際電話がご利用いただけます。

1 内線の場合、相手の電話番号をダイヤルボタンで入力します。外線の場合、外線発信番号をつけて相手の電話番号をダイヤルボタンで入力します。内線、外線ともにアンテナをのばしてご利用ください。

入力した電話番号が表示されます。

▶電話帳から電話番号を検索するには
「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

▶リダイヤルなどから電話番号を検索するには
「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける」（☞2-8ページ）

▶電話番号を修正するには
最後の1桁を消す：(クリア)を押す
すべての桁を消す：(クリア)を約1秒以上押す

▶あらかじめ外線発信番号を登録（☞7-5ページ）しておくと
外線発信番号なしで電話番号を入力した後や、電話帳などからの発信時に(外)を押すだけで、電話番号の先頭に外線発信番号がつけられます。

2 (通話)を押す

「☎」が点灯し、相手が出ると通話できます。
通話時間が表示されます。

3 通話が終わったら(PWR)を押す

「☎」が消灯し、通話が終了します。

お知らせ

- ●外線発信番号はオフィスシステム（PBX）の設定やご契約の内容によって異なります。
- ●国際電話のご利用の可否についてはPBXの設定によりますのであらかじめご確認ください。
- ●表示される通話時間は目安です。
- ●オフィスモードでは分計発信（☞7-49ページ）はご利用になれません。

電話を受ける

1 着信音またはバイブレータが動作し、着信ランプが点滅する

着信中の回線の種別（外線／内線／専用線）が表示されます。回線の種別ごとに着信音を設定することができます。「着信音やアラームの種類を変える［メニュー61］」(☞2-105ページ)

2 アンテナをのばし、 を押す

「 」が点灯し、相手と通話できます。
通話時間が表示されます。

3 を押す

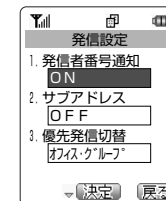
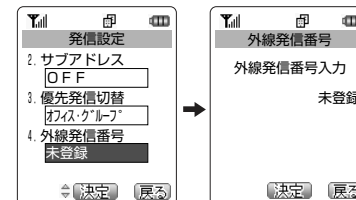
「 」が消灯し、通話が終了します。

お知らせ

- 電話をかけてきた相手から発信者番号が通知されてきたときには、相手の電話番号が表示されます。また、電話帳に登録（☞2-57ページ）されている相手からかかってきたときは、名前が表示されます。
- エニーキーアンサー（☞6-29ページ）を「ON」に設定すると、 、 以外のボタンであればどのボタンでも電話に出ることができます。

外線発信番号［メニュー85］

外線発信番号を登録することができます。登録しておくと、直接ダイヤルした番号、電話帳、リダイヤル、着信履歴などで相手の電話番号を表示させて外線を発信するときに、外線発信番号をダイヤルするかわりに を押すだけで、電話番号の先頭に外線発信番号を自動的につけることができます。もう一度 を押すと、外線発信番号は消えます。

1 待ち受け画面で （Menuボタン） と押す

2 を押して「4.外線発信番号」を選択し、◯（決定）を押す

3 ダイヤルボタンで外線発信番号を入力する

外線発信番号は6桁まで入力できます。

▶外線発信番号を修正するには

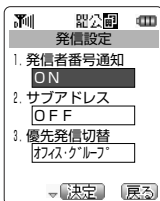
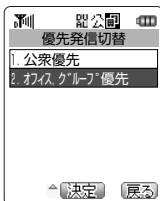
最後の1桁を消す： を押す
すべての桁を消す： を約1秒以上押す

4 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、外線発信番号が登録されます。

優先発信切替［メニュー85］

待受モードを「公衆+オフィス」に設定しているときに、公衆またはオフィスのいずれのモードで発信するかの優先順位を設定できます。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(8)(5)と押す

2 ◎を押して、「3.優先発信切替」を選択し、○（決定）を押す

3 ◎を押して、優先発信するモードを選択する

4 ○（決定）を押す

完了音が鳴り、メッセージが表示され、優先発信するモードが設定されます。
待受モードが「公衆+オフィス」に設定されているときは、ディスプレイに、現在優先発信に設定されているモードが「■」「■」のように表示されます。

公衆優先の場合

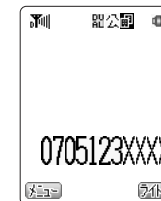
お知らせ

●待ち受け画面で◎を約１秒以上押すことでも、優先発信するモードを変更できます。
●お買い上げ時は「オフィス,グループ優先」に設定されています。

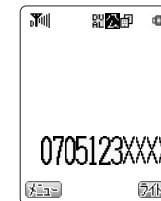
発信するモードを一時的に切り替える

待受モードを「公衆+オフィス」に設定しているとき一時的にモードを切り替えて発信することができます。公衆またはオフィスのいずれかのモードが圏外のときは切り替えることができません。

1 相手の電話番号をダイヤルする

ダイヤルした電話番号が表示されます。

0705123XXXX
オフィス優先

2 (※)を押す

優先発信モードが切り替わります

公衆優先

3 (☎)を押す

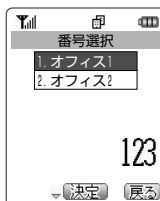
「☎」が点灯し、相手が出ると通話できます。

お知らせ

●通話を終了し、待ち受け画面に戻ると、元の設定に戻ります。モードの切替を次回からも有効にするには、優先発信切替（☞7-6ページ）で設定を変更します。

番号選択［メニュー88］

オフィスモードの番号が2つ登録されているときに、どちらかを選択します。

1 待ち受け画面で(Menuボタン) 8 8 と押す

2 を押して、「1.オフィス1」または「2.オフィス2」を選択する

3 ○（決定）を押す

お知らせ

●お買上げ時は、オフィスモードの電話番号が登録されていないため、オフィス1／オフィス2の選択はできません。

オフィスモードでのその他の機能

オフィスモードで使用する際、基本的に以下の機能を使用できます。実際に使うことのできる機能については登録されている事業所用コードレスシステムによって異なりますので、詳細については販売店・メーカまでお尋ねください。

●**プッシュ信号の送信**
通話中にダイヤルボタンを押して、プッシュ信号を送出します。

●**内線番号表示**
電話機の内線番号を表示します。「電話番号表示［メニュー0］」(☞6-4ページ)

●**通話中保留**
通話中に を押して通話を保留します。保留を解除するときは、もう一度 を押します。

●**内線／外線への転送**
保留状態で転送先の番号をダイヤルし、転送先の相手が出たら を押します。

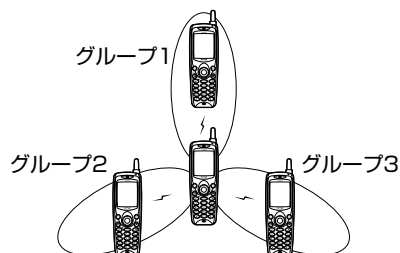
●**切替通話**
通話中に"プップップッ"という音（通話中着信音）が鳴ったときに、 を押して通話相手を切り替えます。

●**外線／内線／専用線の着信音鳴り分け**
外線／内線／専用線からの着信を識別し、それぞれに着信音を設定できます。「着信音やアラームの種類を変える［メニュー61］」(☞2-105ページ)

お知らせ

●着信音の鳴り分けは、一部のオフィスシステム（PBX）では動作しない場合があります。

グループモードで使う

本電話機およびグループモードに対応した端末をグループ登録することで、トランシーバとしてご利用いただけます。3つのグループを登録できます。

■グループ登録

●専用のトランシーバ番号が登録されます。
●登録できる電話機の台数は制限がありません。ただし、登録できるトランシーバ番号は1～8000です。

■モードの切り替え

トランシーバとして利用するときは、待受モード（☞1-38ページ）を「グループ」または「公衆＋グループ」に切り替えます。待受モードを「グループ」または「公衆＋グループ」に切り替えるときは、あらかじめグループおよびトランシーバ番号を登録しておく必要があります。

グループモード

公衆+グループモード
（グループ優先）

■通話できる距離

トランシーバで通話できる距離は、見通しのよいところで約100～150mです。また、通話中約3分ごとに自動的にいったん通話が切れますが、約3秒後“ツッツッ、ツッツッ”という音がしてもう一度つながります。

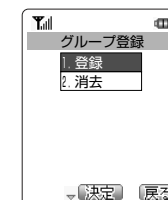
お知らせ

●グループモードでの音声通話（グループ通話機能）に対応していない端末とは、トランシーバ通話はできません。

グループの登録［メニュー82］

グループ登録を行うと、複数の電話機をトランシーバとしてご利用いただけます。グループ登録を行うには、送信側と受信側の2台の本電話機またはグループモードに対応した電話機が必要です。送信側と受信側でそれぞれの登録を行う必要があります。グループは3つまで登録することができます。

受信側の操作

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(8)(2)と押す

2 (◎)を押して「1.登録」を選択し、◯（決定）を押す

3 (#)を押す

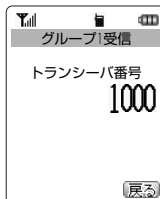
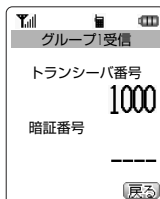
次ページへつづく

4 ◎を押して登録するグループを選択し、○（決定）を押す

▶登録済みのグループを選択したとき
「登録済みです　上書きしますか？」と表示されます。「1.はい」または「2.いいえ」のいずれかを選択し、○（決定）を押します。

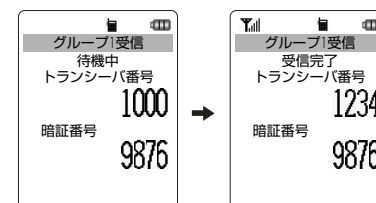
5 ダイヤルボタンでトランシーバ番号を入力する

1～8000の4桁までの数字を入力します。

▶トランシーバ番号を修正するには
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

6 #を押す

7 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

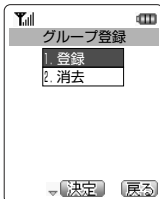
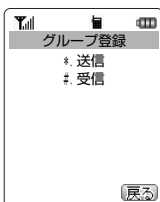
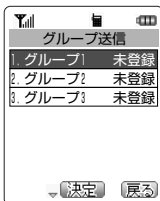
▶暗証番号を修正するには
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

8 #を押す

「待機中」と表示されます。この間に送信側の登録操作の手順6（☞7-15ページ）を行います。
送信側の電波を受信すると完了音が鳴り、受信側が登録されます。

▶登録できなかったとき
エラー音が鳴り、受信失敗となります。
PWRを押すと、手順2の画面に戻ります。

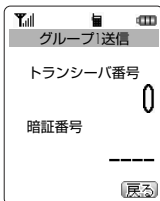
お知らせ
- ここで入力した暗証番号と同じ番号を、送信側の電話機の登録時にも入力します。
- 受信側は約1分間待機中となりますので、その間に送信側の操作を行ってください。

送信側の操作

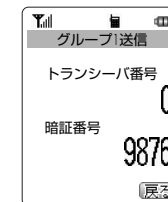
1 待ち受け画面で (Menuボタン) と押す

2 を押して「1.登録」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押す

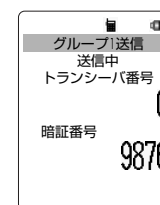
4 を押して登録するグループを選択し、◯（決定）を押す

▶**登録済みのグループを選択したとき**
「登録済みです　上書きしますか？」と表示されます。「1.はい」または「2.いいえ」のいずれかを選択し、◯（決定）を押します。

5 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する

受信側で入力した数字を入力します。

▶**暗証番号を修正するには**
最後の1桁を消す：を押す
すべての桁を消す：を約1秒以上押す

6 受信側の電話機に「待機中」と表示されていることを確認し、を押す

「送信中」と表示され、送信側の登録を開始します。
送信が成功すると、完了音が鳴り、登録が完了します。

▶**登録できなかったとき**
エラー音が鳴り、送信失敗となります。
を押すと、手順2の画面に戻ります。

お知らせ

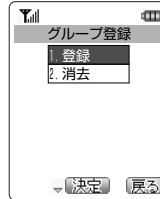
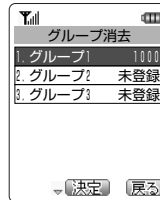
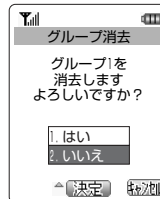
●送信側と受信側の暗証番号は一致していなければなりません。

グループ登録を消去する

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

▶ 登録されていないとき
「2.消去」は選択できません。

2 を押して、「2.消去」を選択する

3 ◯（決定）またはを押す

4 を押して、消去したいグループを選択し、◯（決定）を押す

5 を押して、「1.はい」を選択する

▶消去を中止するとき
を押して、「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押す

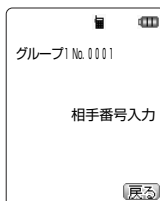
6 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、選択したグループ登録が消去されます。

相手を呼び出す

待受モードをグループモードに切り替える必要があります。(☞7-10ページ)

1 ダイヤルボタンでグループ番号を入力する

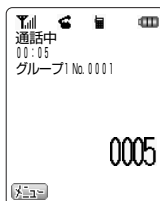
①、②または③を押します。
自分の電話機の番号が表示されます。

2 相手のトランシーバ番号を入力する

入力したトランシーバ番号が表示されます。

▶トランシーバ番号を修正するには
最後の1桁を消す:(クリア)を押す
すべての桁を消す:(クリア)を約1秒以上押す

3 (☎)を押す

相手が応答すると通話ができます。

4 通話が終了したら、(PWR)を押す

「☎」が消灯し、通話が終了します。

お知らせ

●次のときには通話が終了することがあります。
・距離が離れすぎたとき
・バッテリーの電圧が低下したとき
・なんらかの原因で電波の受信ができなくなったとき
(このときには“ツーツーツー”という切断音が聞こえます)
●通話中、約3分ごとに自動的に通話が切れますが、約3秒後にもう一度つながります。
●電話帳からの発信はできません。

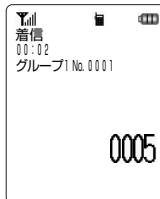
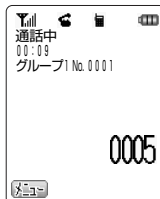
その他 グループモードで使う

グループモードで使う〈つづき〉

相手の呼び出しに応じる

1 着信音が鳴る

着信ランプが点滅します。

2 アンテナをのばし、☎を押す

「☎」が点灯し、相手と通話できます。
通話時間が表示されます。

3 通話が終了したら、☎を押す

「☎」が消灯し、通話が終了します。

お知らせ

●呼び出しを受けてから30秒たっても☎を押さないときには、自動的に接続を中止します。
●着信中に、すぐに電話にでられないとき、☎を押して着信音やバイブレータの振動を止めることができます。
●着信した番号は着信履歴に残りません。

電話帳やブックマークを転送する

電話帳転送機能対応機どうしで電話帳データやブックマークを転送することができます。次のデータが転送できます。

電話帳データ

名前	全角9文字（半角18文字）まで
読み	半角12文字まで
電話番号	32桁まで
番号種別	AIR-EDGE PHONE／PHS、携帯電話、FAX、種別なし
メールアドレス	2件、各半角64文字まで
グループ	10種類まで

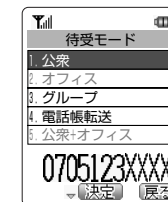
ブックマーク

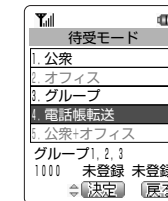
タイトル	全角10文字（半角20文字）まで
URL	半角200文字まで

転送の準備をする

電話帳やブックマークを転送するには、転送先の電話機がグループ登録（☞7-11ページ）されており、待受モードを「電話帳転送」モードに切り替えておく必要があります。

電話帳転送モードに設定する

1 Menu（Menuボタン）8 1 と押す

2 ◎を押して、「4.電話帳転送」を選択する

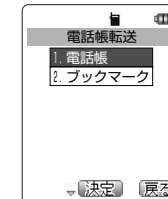
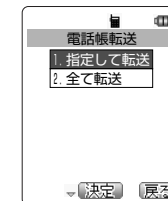
次ページへつづく

3 ◯（決定）を押す

待受モードが電話帳転送モードに設定されます。

お知らせ

●「電話帳転送」モードでは音声通話はできません。
●電話帳ロック（☞6-5ページ）を設定した状態では電話帳転送はできません。

電話帳を転送する［メニュー35］

1 待ち受け画面で（Menuボタン）3 5と押す

2 を押して、「1.電話帳」を選択する

3 ◯（決定）を押す

4 を押して、「1.指定して転送」を選択する

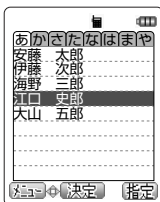
▶「2.全て転送」を選択したとき
手順8へ進みます。

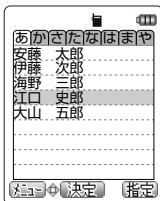
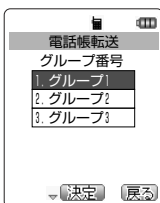
5 ◯（決定）を押す

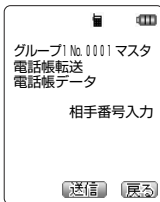
電話帳検索画面が表示されます。
前回使用した検索方法に設定されています。
「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

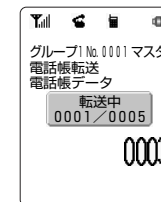
次ページへつづく

電話帳やブックマークを転送する〈つづき〉

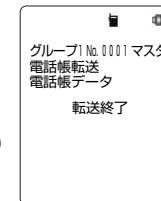
6 電話帳を検索し、転送する電話帳を選択する

7 Web（指定）を押す

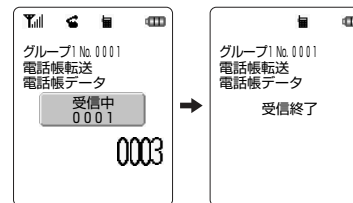
続けて他の電話帳を選択するときは、手順6から繰り返します。

8 ◯（決定）を押す

9 ◎を押して、転送先のグループを選択する

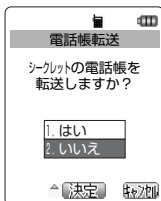
10 ◯（決定）を押す

11 転送先のトランシーバ番号を入力し、☎または◯（送信）を押す

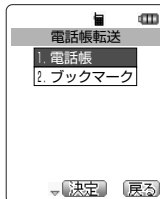
転送が開始されます。

12 転送を終了する

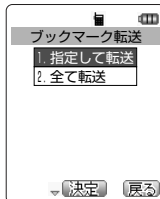
▶**転送が完了したとき**
完了音が鳴り、待ち受け画面に戻ります。

▶**転送に失敗したとき**
エラー音が鳴り、「転送失敗」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

■受信側の表示

転送された電話帳の登録内容が電話帳に登録されます。すでに受信側にある登録内容と同じものが転送された場合でも新規に登録されます。

お知らせ

●電話帳シークレット（☞2-84ページ）を「表示する」に設定中で、シークレット設定した電話帳データを選択した場合は、手順8の操作のあと、右のような画面が表示されます。「1.はい」を選択し、◯（決定）を押すと、暗証番号を入力する画面が表示され、暗証番号を入力し、◯（決定）を押すと、手順8の画面が表示されます。「2.いいえ」を選択し、◯（決定）を押すと、シークレットの電話帳データは転送されません。

ブックマークを転送する［メニュー35］

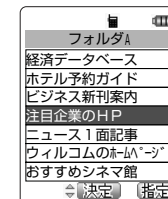
1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して、「2.ブックマーク」を選択する

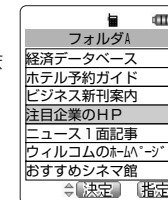
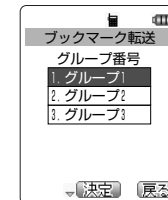
3 （決定）を押す

4 を押して、「1.指定して転送」を選択する

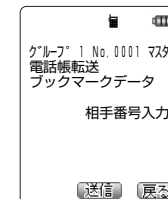
▶「2.全て転送」を選択したとき
手順9へ進みます。

5 （決定）を押す

6 を押して、転送したいブックマークのあるフォルダを選択し、（決定）を押す

7 を押して、転送するブックマークを選択する

8 （指定）を押す

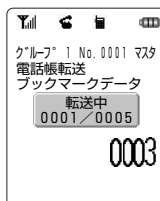
続けてほかのブックマークを選択するときは手順7から繰り返します。

9 （決定）を押す

10 を押して、転送先のグループを選択する

11 （決定）を押す

次ページへつづく

電話帳やブックマークを転送する〈つづき〉

12 **転送先のトランシーバ番号を入力し、◯または◯（送信）を押す**

転送が開始されます。

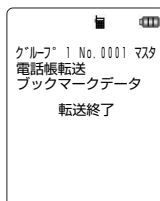
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1 No.0001 ﾏｽﾀ
電話帳転送
ブックマークデータ
転送中
0001／0005
0003

13 **転送を終了する**

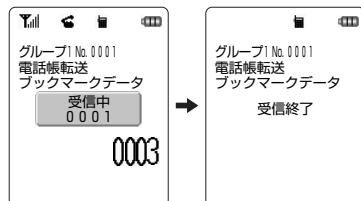
▶**転送が完了したとき**

完了音が鳴り、待ち受け画面に戻ります。

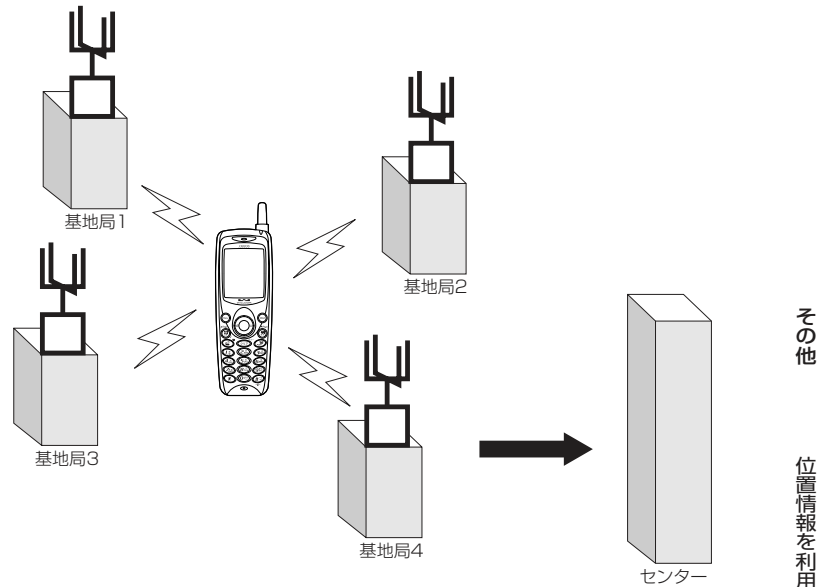
▶**転送に失敗したとき**

エラー音が鳴り、「転送失敗」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1 No.0001 ﾏｽﾀ
電話帳転送
ブックマークデータ
転送終了

■受信側の表示

転送されたブックマークデータがブックマークに登録されます。すでに受信側にある登録内容と同じものが転送された場合でも新規に登録されます。

位置情報を利用する

位置情報通知機能の概要

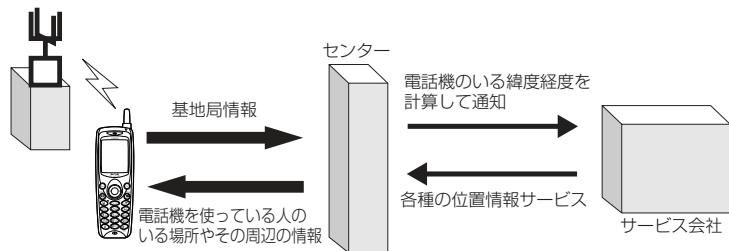
位置情報通知機能とは、電話機が受信している複数の基地局の基地局情報（識別番号と電波の強さ）をセンターに通知する機能です。位置情報通知機能には、「発信型」と「着信型」があります。

基地局の電波の強さで、基地局から電話機までのおおよその距離がわかります。センターでは、それらをもとに電話機の場所を計算します。

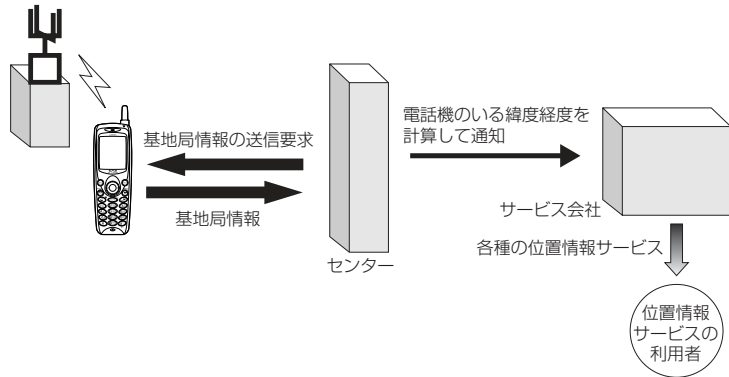
お知らせ

●位置情報サービスについては下記までお問い合わせください。
東芝ロケーションインフォ株式会社
電話　0120-180313（フリーダイヤル）
受付時間　9:00〜17:00（土日祝日、東芝ロケーションインフォ株式会社の休日を除く）
URL　http://www.toshiba-tli.jp/

次ページへつづく▶

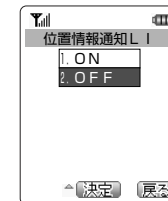
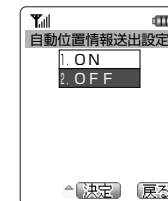
発信型機能

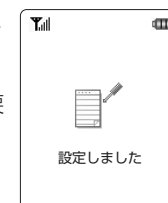
電話機からセンターに基地局情報を通知し（発信）、自分のいる位置や周辺の情報などの各種位置情報サービスを得ることができます。
センターは受け取った基地局情報をもとに、電話機のいる場所を算出し、サービス会社に通知します。この情報をもとに、サービス会社は各種情報サービスを提供します。

着信型機能

センターからの問い合わせ（着信）に応じて、電話機の基地局情報をセンターに通知し、第三者が電話機の位置情報を知ることができる機能です。

発信型機能を利用する［メニュー84］

発信型機能を利用するには、あらかじめ位置情報通知機能を「ON」に設定する必要があります。

位置情報通知機能を設定する

1 待ち受け画面で（Menuボタン）8 4と押す

2 を押して「1.ON」を選択し、（決定）を押す

3 を押して「2.OFF」を選択し、（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

●着信型機能をご利用の場合は、自動位置情報送出設定を「ON」に設定する必要があります。発信型機能のみをご利用の場合は「OFF」に設定してください。「着信型機能を利用する［メニュー84］」（☞7-33ページ）

位置情報を通知する

1 **待ち受け画面で☎を約1秒以上押す**

ディスプレイに「♥」が表示されます。

2 **ダイヤルボタンでセンターの電話番号を入力する**

ダイヤルボタンで電話番号を入力するかわりに、リダイヤル、着信履歴や電話帳から呼び出すこともできます。
「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける」(☞2-8ページ)
「電話帳を利用して電話をかける」(☞2-70ページ)

3 **☎を押す**

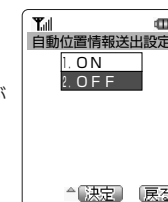
センターに電話がかかります。
位置情報通知機能を利用したサービスが利用できるようになります。

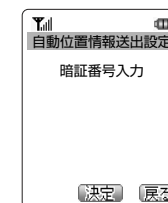
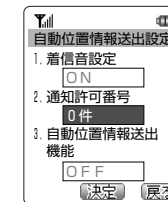
着信型機能を利用する［メニュー84］

着信型機能を利用するには、あらかじめ位置情報通知機能を「ON」に設定し、自動位置情報送出設定を「ON」に設定する必要があります。

1 **待ち受け画面でⓂ（Menuボタン）⑧④と押す**

2 **◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す**

「設定しました」というメッセージが表示されたあと、右の画面が表示されます。

3 **◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す**

暗証番号を入力する画面が表示されます。

4 **ダイヤルボタンで暗証番号を入力し、◯（決定）を押す**

次ページへつづく

5 ◎を押して「2.通知許可番号」を選択し、◯（決定）を押す

通知許可番号登録画面が表示されます。

6 ◎を押して「1.通知許可番号1」を選択し、◯（決定）を押す

7 ダイヤルボタンで通知許可番号を入力する

通知許可番号は20桁まで入力することができます。

8 ◯（決定）を押す

9 ダイヤルボタンで通知許可パスワードを入力する

通知許可パスワードは8桁まで入力できます。
通知許可パスワードはあらかじめ「00000000」が設定されています。クリアを押して番号を消去してから入力してください。また、「0」、「0000」など0のみの番号を入力した場合は、着信型位置情報機能はご利用になれません。

10 ◯（決定）を押す

「登録しました」というメッセージが表示され、通知許可番号登録画面に戻ります。
続けて他の通知許可番号とパスワードを入力するには、手順6から操作を繰り返します。

11 Web（戻る）またはクリアを押す

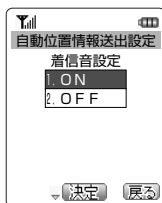
自動位置情報送出設定画面に戻ります。
通知許可番号と通知許可パスワード（0以外の数字）を入力すると、自動位置情報送出機能はONに設定されます。

12 ◎を押して「3.自動位置情報送出機能」を選択し、◯（決定）を押す

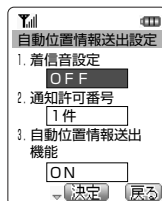
13 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、◯（決定）を押す

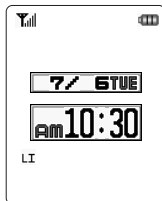
「設定しました」というメッセージが表示され、自動位置情報送出設定画面に戻ります。

次ページへつづく

14 ◎を押して「1.着信音設定」を選択し、○（決定）を押す

15 ◎を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、自動位置情報送出設定画面に戻ります。

▶「1.ON」に設定したとき
センターからの問い合わせ（着信）を受けたときに、公衆着信音が3秒間鳴ります。

16 設定が完了したら PWR を押す

待ち受け画面に戻ります。着信型位置情報機能が「ON」に設定されていることを表す「LI」が表示されます。

お知らせ

●通知許可パスワードに「0」、「0000」などの0のみの番号を入力した場合は、着信型位置情報機能はご利用になれません。

デジタルカメラユニットを利用する

本電話機に、市販のデジタルカメラユニット「Treva（トレバ）」を装着し、写真を撮ることができます。
撮影した画像は、壁紙に設定したり、Eメールに添付して送信することができます。
また、ピクチャーBOX（☞6-62ページ）で表示することもできます。
※Treva（トレバ）は市販品です。
イメージ・キャプチャー・ユニット「HC-D01」（京セラ株式会社製）

デジタルカメラユニットで撮影する

本電話機のイヤホンマイク端子にデジタルカメラユニットを差し込み、撮影したい対象にレンズを向けることで撮影できます。デジタルカメラユニットは360°回転させることができます。撮影した画像は最大10枚まで保存することができます。

1 デジタルカメラユニットをイヤホンマイク端子に差し込み、待ち受け画面で○（決定ボタン）を約1秒以上押す

デジタルカメラが起動し、ディスプレイに撮影する画像が表示されます。

▶**画像が上下反転しているとき**
①Menu（メニュー）を押す
②◎を押して「3.反転」を選択し、○（決定）を押す

▶**画像を保存するメモリ容量が足りないとき**
「ファイル空き容量がありません」とメッセージが表示されます。
撮影は表示されず、○（決定ボタン）は押せません。

2 ○（撮影）を押す

シャッター音が鳴り、撮影した画像が表示されます。

▶**撮影をやり直すとき**
Web（戻る）またはクリアを押す

次ページへつづく

3 ◯（保存）を押す

保存が完了すると、「保存しました」とメッセージが表示されたあと、撮影済みの画像を表示します。

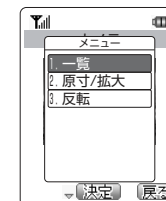
▶10枚撮影済みまたは空き容量がないとき
上書きする画像を選択する画面が表示されます。◎で上書きしてよい画像を選択し、◯（決定）を押します。

お知らせ

●マナーモード（☞2-101ページ）を設定していても、撮影時にはシャッター音が鳴ります。
●撮影する画像の表示中にデジタルカメラユニットが抜かれたときは、「カメラが接続されていません」というメッセージが表示されます。
●通話中にデジタルカメラユニットを装着したときには、「通話中はカメラを外してください　相手に音声が聞こえません」と表示されます。デジタルカメラユニットを外すと表示が消え、通話できる状態になります。
●デジタルカメラユニットはすばやく装着してください。ゆっくり装着すると、デジタルカメラユニットが認識されないことがあります。

撮影した画像を表示する

1 待ち受け画面で◯（決定ボタン）を約1秒以上押す

2 Menu（メニュー）を押す

3 ◎を押して、「1.一覧」を選択する

保存されている画像が1枚もないときは「1.一覧」を選択することはできません。

4 ◯（決定）を押す

保存されている画像が表示されます。
◎を押して、撮影済みの他の画像を表示することができます。

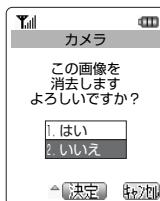
撮影した画像を消去する

1 撮影した画像を表示させる

「撮影した画像を表示する」(☞7-39ページ)

2 を押して、消去したい画像を選択する

3 （メニュー）を押す

4 を押して「1.消去」を選択し、◯（決定）を押す

5 を押して「1.はい」を選択する

6 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、選択した画像が消去されます。

国際ローミングを利用する

ウィルコムに、別途国際ローミングサービスをお申し込みになると、本電話機を台湾やタイでも利用できるようになります。
サービスの詳細についてはウィルコムサービスセンター（☞8-7ページ）にお問い合わせください。

台湾で使用するには

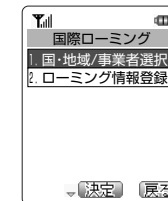
- 本電話機のローミングモードを「台湾」に切り替えます。(☞7-41ページ)
- ローミング用の電話番号を本電話機に登録しておくことができます。(☞7-43ページ)

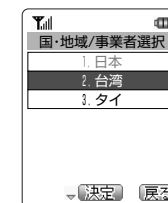
タイで使用するには

- ローミング情報を登録します。(☞7-45ページ)
- 本電話機のローミングモードを「タイ」に切り替えます。(☞7-41ページ)

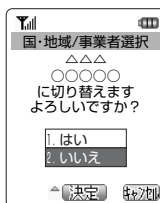
ローミングモードに切り替える［メニュー89］

台湾またはタイで本電話機を使用するには、ローミングモードを各ローミング先に切り替えます。
タイに切り替えるには、あらかじめローミング情報を登録（☞7-45ページ）しておく必要があります。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して「1.国・地域／事業者選択」を選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

3 を押して、「2.台湾」または「3.タイ」を選択する

▶台湾・タイのローミングから日本へ切り替えるとき
「1.日本」を選択する

4 ◯（決定）を押す

5 を押して「1.はい」を選択し、◯（決定）を押す

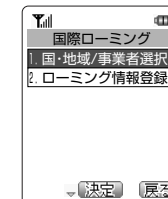
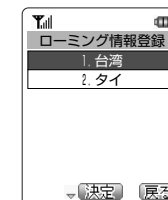
設定が完了します。
ローミングモードの設定中は、待ち受け画面に「RM」が点灯します。

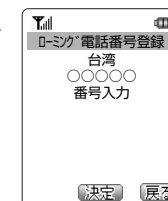
お知らせ

●ローミングモードでは、次の機能はご利用になれません。
・安全運転モード（ネットワーク応答、ネットワーク応答＋留守電）
・発信者番号付加機能（184、186）
・分計発信
・ライトメール
・オンラインサインアップ
・オフィシャルメニュー
・Eメール自動受信
●ローミングモードを切り替えると、本電話機の時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。また、切替の際、60秒以内の時刻の誤差が生じます。ひんぱんに切替を行うと誤差が大きくなりますのでご注意ください。

台湾のローミング電話番号を登録する［メニュー89］

台湾で使用する場合は、ローミング用の電話番号を忘れないように本電話機に登録します。登録したローミング用の電話番号は、メニュー0の「電話番号表示」（☞6-4ページ）で表示されます。
※ローミング用の電話番号をお客様が確認するための機能です。本電話機にローミング用の番号を書き込む操作とは異なります。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）8 9 と押す

2 を押して「2.ローミング情報登録」を選択し、◯（決定）を押す

3 を押して「1.台湾」を選択し、◯（決定）を押す

次ページへつづく

4 ダイヤルボタンでローミング電話番号を入力する

▶**すでに登録済みのローミング電話番号を修正するとき**
Menu（メニュー）を押し、「1.修正」を選択し◯（決定）を押す
ローミング電話番号を編集する画面が表示されます。

5 ◯（決定）を押す

ローミング電話番号が登録されます。

お知らせ

●ローミング用の電話番号は、ウィルコムに国際ローミングサービスを申し込まれた際にウィルコムよりご案内があります。

タイのローミング情報を登録する

タイで使用する場合は、以下のローミング情報を登録します。
・ローミング先PS-ID
・PS番号
・ローミング電話番号
・暗証番号

自動でローミング情報を登録する

ウィルコムにタイでのローミングサービスをお申し込みになると、ウィルコムからローミング登録用ライトメールが送られます。ローミング登録用ライトメールを受信すると、ローミング情報は自動的に電話機に登録されます。
ローミング登録用ライトメールは自動的に保護設定（☞4-55ページ）となります。
海外にいてライトメールの受信ができないなど、ローミング情報を自動で登録できない場合は、手動でローミング情報を登録することもできます。

お知らせ

●ウィルコムからのローミング登録用ライトメールは、ローミング終了まで大切に保管してください。
●受信したライトメールの保護件数は10件までです。すでにライトメールの保護件数が10件ある場合、ローミング登録用ライトメールは保護設定となりません。
●「ローミング情報登録」メニューで、ローミング情報の内容を確認することもできます。

手動でローミング情報を登録する［メニュー89］

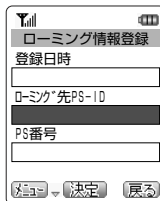
海外にいてライトメールの受信ができないなど、ローミング情報を自動で登録できない場合は、以下の手順でローミング情報を登録します。

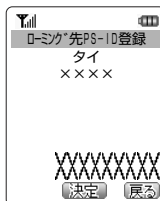
1 待ち受け画面でMenu（Menuボタン）8 9と押す

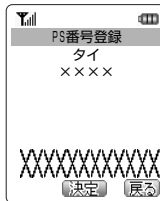
次ページへつづく

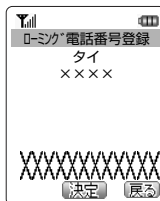
2 ◎を押して「2.ローミング情報登録」を選択し、◯（決定）を押す

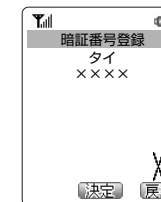
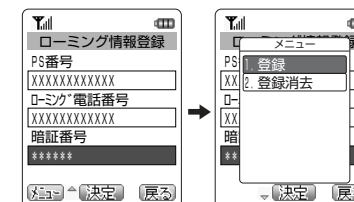
3 ◎を押して「2.タイ」を選択し、◯（決定）を押す

ローミング情報登録画面が表示されます。

4 ローミング先PS-IDを入力する

①ローミング情報登録画面で◎を押して「ローミング先PS-ID」を選択し、◯（決定）を押す
②ダイヤルボタンでローミング先PS-IDを入力する
③◯（決定）を押す

5 PS番号を入力する

①ローミング情報登録画面で◎を押して「PS番号」を選択し、◯（決定）を押す
②ダイヤルボタンでPS番号を入力する
③◯（決定）を押す

6 ローミング電話番号を入力する

①ローミング情報登録画面で◎を押して「ローミング電話番号」を選択し、◯（決定）を押す
②ダイヤルボタンでローミング電話番号を入力する
③◯（決定）を押す

7 暗証番号を入力する

①ローミング情報登録画面で◎を押して「暗証番号」を選択し、◯（決定）を押す
②ダイヤルボタンで暗証番号を入力する
③◯（決定）を押す

8 ローミング情報登録画面でMenu（メニュー）を押す

9 ◎を押して、「1.登録」を選択する

▶**登録済みのローミング情報を消去するには**
「2.登録消去」を選択する

10 ◯（決定）を押す

ローミング情報が登録されます。

お知らせ

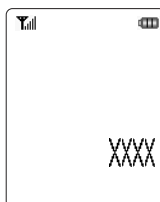
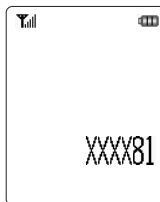
●ローミング情報は、ウィルコムに国際ローミングサービスを申し込まれた際にウィルコムよりご案内があります。
●ローミング電話番号は、メニュー0の「電話番号表示」（☞6-4ページ）で確認することができます。
●ローミング情報を消去した場合は、タイでのご使用ができなくなりますのでご注意ください。

国際プリフィクス番号を簡単につける

ローミングモードでのご利用時に日本など、他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィクス番号」をつける必要があります。本電話機では、簡単な操作で国際プリフィクス番号を入力することができます。

ここでは日本に電話をかける場合の例で説明をします。

1 待ち受け画面で＊＊と押す

選択した国や地域で割り当てられた国際プリフィクス番号が表示されます。

2 ダイヤルボタンで、8 1（日本の国番号）を入力する

3 ダイヤルボタンで、相手の電話番号から先頭の「0」を除いた番号を入力する

例えば、相手の番号が「070-1234-XXXX」の場合、「701234XXXX」と入力します。

4 ☎を押す

相手に電話がかかります。

ウィルコムのサービスを利用する

料金分計サービスを利用する（有料）

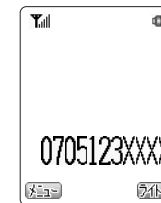
料金分計サービスを使うと、通話料金の請求先を2箇所に分けられます。分計サービスを使わないときの通話料金は契約者の方（主計先）へ、分計サービスを使ったときの通話料金はあらかじめ登録された方（分計先）へ請求されます。料金分計サービスを使うには、あらかじめ契約が必要です。

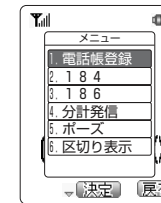
料金分計サービスを利用する場合は、公衆を含んだ待受モードに設定してください。「待受モードを切り替える［メニュー81］」(☞1-39ページ)

なお、ライトメールや、フレックスチェンジ方式・パケット方式でのデータ通信、CLUB AIR-EDGEへの接続および国際ローミングモードでのご利用は、分計サービスの対象外です。

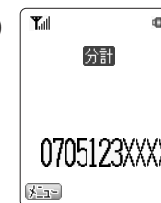
詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。(☞8-7ページ)

分計サービスを使って電話をかける

1 ダイヤルボタンを押して、相手の電話番号を入力する

2 Menu（メニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

3 ◎を押して「4.分計発信」を選択し、○（決定）を押す

画面中央に「分計」と表示されます。

次ページへつづく

4 を押す

相手に電話がかかります。通話状態になると「分計」が消えます。

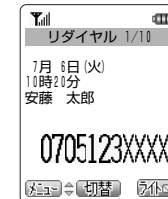
お知らせ

- 先にを押してから電話番号を入力する順で発信するときには、分計発信はできません。
- 分計発信は、「公衆」を含むモードに設定しているときに利用可能です。ただし、デュアルモード（公衆＋オフィス）に設定しているときに、オフィスモードで発信したときは話中音が鳴り、分計発信できません。
- 一度分計発信を設定した後に、分計発信を取りやめたい場合は、もう一度手順2～4の操作を行ってください。分計発信の設定が解除され、画面から「分計」という表示が消えます。
- 「184」または「186」をつけて、分計発信することもできます。（☞2-5ページ）

リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモから料金分計サービスを使って電話をかける

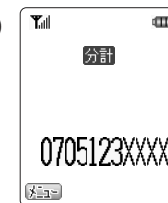
1 待ち受け画面でを押す

リダイヤルが表示されます。

▶**着信履歴を表示させるには**
待ち受け画面でを2回押す

2 を押して、かけたい電話番号を選択する

「リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモで電話をかける」（☞2-8ページ）

3 （メニュー）を押す

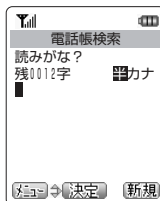
4 を押して「4.分計発信」を選択し、（決定）を押す

画面中央に「分計」と表示されます。

5 を押す

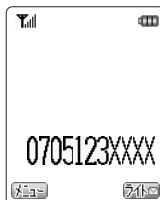
相手に電話がかかります。通話状態になると「分計」が消えます。

電話帳から分計サービスを使って電話をかける

1 待ち受け画面で◎を押す

電話帳検索画面が表示されます。

2 ◎を押して、電話をかける相手を選択する

「電話帳を利用して電話をかける」（☞2-70ページ）

3 電話帳詳細画面で◯（決定）を押す

4 Menu（メニュー）を押す

5 ◎を押して「4.分計発信」を選択し、◯（決定）を押す

画面中央に「分計」と表示されます。

6 ☎を押す

相手に電話がかかります。通話状態になると「分計」が消えます。

留守番電話サービスを利用する（有料）

すぐに電話に出られないときや、電源を切っているとき、また、サービスエリア外にいるときや通話中のときなどに、留守番電話センターが電話をかけてきた相手からのメッセージを預かります。

留守番電話サービスのご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。（☞8-7ページ）

■留守番電話センターに新しいメッセージがあるとき

公衆モードで待ち受け状態のときに、留守番電話センターにメッセージがあると、待ち受け画面に「✉」が点灯します。

リマインダー（☞6-19ページ）を「ON」に設定しているときは、着信ランプが点滅します。いずれかのボタンを押すと点滅は停止します。

お知らせ

- ●留守番電話サービスは文字メッセージを受けることはできません。
- ●留守番電話サービスは、着信転送サービス（☞7-55ページ）と同時にはご利用になれません。

留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く

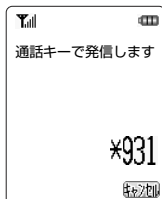
1 待ち受け画面で◯（決定ボタン）を押す

マイメニュー画面が表示されます。

2 ◎を押して、「」を選択する

3 ◯（決定）を押す

▶センターへの発信を中止するとき

Web（キャンセル）を押す

4 を押す

留守番電話センターにつながります。音声ガイダンスに従って操作してください。
メッセージがすべて再生、または消去されると「」の表示が消えます。

お知らせ

- メッセージが保存されているときに「＊9311」に電話をかけると、メッセージを再生する前に発信者番号をガイダンスでお知らせします。
- プッシュ音の出せる一般電話や公衆電話から「0077-780-931」に電話をかけてメッセージを聞くこともできます。この場合、留守番電話サービス契約時に指定した暗証番号が必要です。
- 留守番電話サービスについての詳細は、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。（☞8-7ページ）

着信転送サービスを使う

電源を切っているときやサービスエリア外にいるときや通話中にかかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号に転送できます。転送先はAIR-EDGE PHONE、一般電話、公衆電話などから選択できます。

申込手数料：不要
月額料：無料

通話料金等の詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。（☞8-7ページ）

お知らせ

- 日本国外の電話番号など、一部、転送先に指定できない電話番号があります。
- 転送先に発信側の番号、非通知理由などは表示されません。

その他　ウィルコムのサービスを利用する

国際電話をかける

KDDI（001）の国際電話サービスにお申し込みいただくことにより、本電話機から国際電話がご利用になれます。
お申し込み（無料）、お問い合わせは下記のKDDIまでご連絡ください。

本電話機から海外へかける場合

例）ニューヨークの123-4567へかけるとき

001	→	010	→	1	→	212	→123-4567
KDDI国際 アクセス番号		国際電話である ことを示す番号		アメリカの 国番号		ニューヨーク の地域番号	相手の 電話番号

海外から本電話機にかける場合

例）アメリカから本電話機にかけるとき

011	→	81	→	70-XXXXXXXX
アクセス番号※		日本の 国番号		先頭の“0”を除いた 本電話機の電話番号

※国により異なります。

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ

■AIR-EDGE PHONE・一般加入電話から

0077-7160（通話料無料）

受付時間　9:00～20:00（年中無休）

なお、KDDIの場合、『KDDIスーパーワールドカード』（プリペイドカード）を使って、お申し込みなしでも国際電話がかけられます。詳しくは上記KDDIへお問い合わせください。

日本テレコム・C&W IDC・NTTコミュニケーションズもご利用いただけます。
別途、日本テレコム（0088-41）、C&W IDC（0066-11）、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）との契約が必要です。

お知らせ

●国際ダイヤル通話のご利用料金は、契約された国際通信事業者からご請求がまいります。

ダイヤルアップ接続時にワンタイムパスワードを使用する

ダイヤルアップ接続時のワンタイムパスワード機能について

「ワンタイムパスワード」の機能を利用して、ダイヤルアップ接続時に毎回ユーザー名とパスワードを入力し接続するよう設定します。

■ワンタイムパスワード機能が使用できるモード

ワンタイムパスワード機能が使用できるのは、下記のいずれかのモードでダイヤルアップ接続の設定を行っている場合です。

●公衆モードで、「公衆動作モード」を「手動設定」にしている場合
●オフィスモードの場合

■パスワード入力が必要になる操作

ワンタイムパスワード機能を有効にすると、以下のような操作の際に、ワンタイムパスワード入力画面が表示され、ユーザー名とパスワードの入力を求められます。

・URLを入力してWebページに接続する
・最後に表示したWebページ（ラストURL）に接続する
・ブックマークに登録されているURLからWebページに接続する
・画面メモに保存されたWebページ内のリンクを選択してWebページに接続する
・メールの本文中にあるリンクを選択してWebページに接続する
・Eメールを送受信する（Eメール自動受信は除く）

ワンタイムパスワードを有効にする

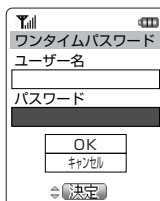
ワンタイムパスワード機能を有効にするには、ダイヤルアップ設定で「ワンタイムパスワード」の設定を「ON」にします。「ダイヤルアップを設定する」（☞3-68ページ）

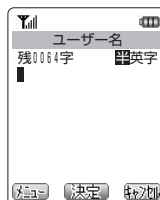
ワンタイムパスワードを入力する

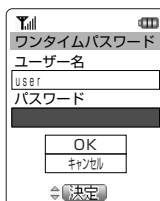
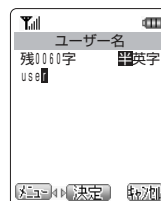
ワンタイムパスワード機能を有効にすると、Webへの接続やEメール送受信の際にワンタイムパスワード入力画面が表示されます。この画面で、ユーザー名とパスワードを入力します。

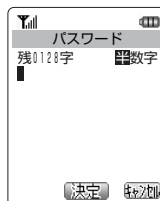
● 入力するユーザー名とパスワードは、プロバイダなどから通知されている接続用のユーザー名・パスワードです。

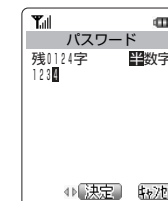
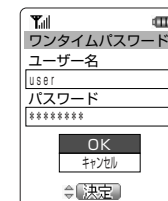
1 Webページへの接続、またはEメール送受信の操作をする

ワンタイムパスワード入力画面が表示されます。

2 ユーザー名の入力が必要な場合は、◎を押して「ユーザー名」を選択し、◯（決定）を押す

▶ユーザー名がすでに入力されているとき
「ダイヤルアップ設定」（☞3-68ページ）でユーザー名を設定済みの場合は、そのユーザー名が最初から入力されています。変更する必要がなければ、手順4へ進みます。

3 ユーザー名を入力し、◯（決定）を押す

▶ユーザー名を修正するには
カーソル位置の文字を1文字消す：
クリアを押す
カーソル位置を含む右側の文字をすべて消す：
クリアを約1秒以上押す

4 パスワードの入力が必要な場合は、◎を押して「パスワード」を選択し、◯（決定）を押す

▶パスワードがすでに入力されているとき
「ダイヤルアップ設定」（☞3-68ページ）でパスワードを設定済みの場合は、そのパスワードがワンタイムパスワード入力画面のパスワード欄に「＊」で表示されています。同じパスワードで接続する場合は、手順7へ進みます。

5 ダイヤルボタンでパスワードを入力する

▶パスワードを修正するには
カーソル位置の文字を1文字消す：クリアを押す
カーソル位置を含む右側の文字をすべて消す：
クリアを約1秒以上押す

6 ◯（決定）を押す

7 ◎を押して「OK」を選択し、◯（決定）を押す

ダイヤルアップ接続が開始されます。

▶接続に失敗したとき
ユーザー名またはパスワードに誤りがあり、ダイヤルアップ接続できない場合は、「接続に失敗しました」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

●Webページを表示した後で回線を切断したときなど、ブラウザを起動したままで再接続する場合には、ユーザー名・パスワードの入力は不要です。直前に入力したユーザー名とパスワードで再接続されます。
●ワンタイムパスワード入力画面では、クリアは無効です。待ち受け画面に戻るには、キャンセルまたは終話を押してください。

リモートロック機能を利用する

リモートロック機能の概要

本電話機をどこかに置き忘れたり紛失したりした場合、個人情報の漏洩や電話機の悪用などを防ぐために、「リモートロック」機能を利用できます。
他の電話機から本電話機にコマンド（命令）を送ることで、電話機をロックして使用できなくしたり、登録されているデータを消去したりできます。

■リモートロック機能でできる処理

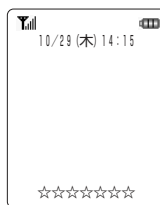
①リモートロック
電話機をロックして、ほとんどの操作ができないようにします。
着信を受けて通話することや、電源のON・OFFは可能ですが、発信、メール作成・送信はできなくなります。電話帳やリダイヤル／着信履歴などを見ることもできません。また、エニーキーアンサー（☞6-29ページ）の設定も無効になります。

②リモートロック＋消去
①に加え、電話機に登録されているデータ・設定情報を、一括して消去・初期化します。消去・初期化される項目は、「完全消去＋初期化」で消去・初期化される項目（☞6-35ページ）とほぼ同じです。ただし、以下の4項目は初期化されません。
・暗証番号（☞1-42ページ）　・リモートロック設定（☞7-62ページ）
・管理者パスワード（☞7-74ページ）　・管理者ロック設定（☞7-76ページ）

③リモートロック解除
リモートロックを解除し、通常の操作ができる状態に戻します。

■リモートロックの実行

上記①～③の各処理は、以下のいずれかの方法でコマンドを送ることにより実行します。
・ライトメール送信（ライトメール対応のPHS電話機から）
・サブアドレス付き発信（サブアドレス通知可能なPHS電話機や、ISDN公衆電話機などのISDN対応電話機から）

● コマンドを送ると、本電話機はコマンド実行待ちの状態になります。その後、本電話機に対しキー入力・USBケーブル抜き差しなどの操作がされた時点で、コマンドが実行され、上記①②の場合は待ち受け画面の下部に「☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

お知らせ

●リモートロックを実行すると、以下の機能は無効になります。
・着信者表示機能、指定着信音機能、ピクチャー表示機能（☞2-56ページ）
・留守録（☞2-86ページ）、安全運転モード（☞2-102ページ）
●リモートロックを実行すると、目覚まし音、スケジュールのアラーム音は鳴らなくなります。
●リモートロックを実行すると、設定されていた壁紙は非表示になります。ロックを解除すると再表示されます。
●「リモートロック」、「リモートロック＋消去」のコマンドを送信した場合も、キー入力などの操作がされないうちに「リモートロック解除」のコマンドを送信すれば、前のコマンドは無効となり、ロックやデータ消去は実行されません。
●悪意のあるいたずらや操作の誤りなどにより、リモートロック機能でデータが消去された場合でも、当社としては責任を負いかねます。第三者にリモートロック機能を使用されたくない場合は、設定をOFFにしてください。

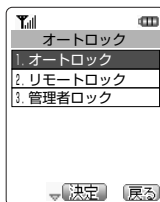
その他　リモートロック機能を利用する

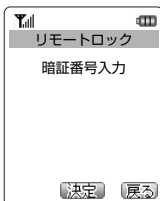
リモートロック機能の設定をする

リモートロック機能を利用する準備として、パスワードを設定します。また、ライトメールによる操作、サブアドレス付き発信による操作について、それぞれ設定を行います。

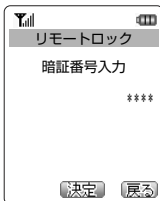
リモートロック設定画面を表示する

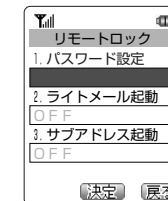
リモートロック機能に関する設定は、リモートロック設定画面から行います。
リモートロック設定画面は以下の手順で表示します。

1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）(9)(5)と押す

2 ◎を押して「2.リモートロック」を選択し、○（決定）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する

ここで入力するのは、メニュー96で設定した暗証番号（☞1-42ページ）です。
入力した番号は「＊」と表示されます。

▶暗証番号を修正するには
最後の1桁を消す：(クリア)を押す
すべての桁を消す：(クリア)を約1秒以上押す

4 ○（決定）を押す

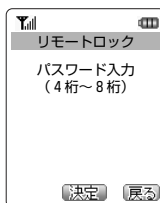
リモートロック設定画面が表示されます。

お知らせ

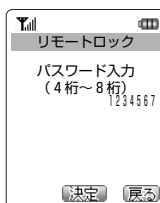
●暗証番号が一致しないと、エラー音が鳴り、「暗証番号が違います」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。

パスワードを設定する

最初に、リモートロック機能用のパスワードを設定します。
パスワードは、4～8桁の数字で設定します。
実際にリモートロック機能を使う際には、ここで設定したパスワードを入力して命令（コマンド）を送ることになります。

1 リモートロック設定画面で、◎を押して「1.パスワード設定」を選択し、○（決定）を押す

パスワードの入力画面が表示されます。

2 ダイヤルボタンでパスワードを入力する

▶パスワードを修正するには
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

3 ○（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、リモートロック設定画面に戻ります。

お知らせ

●設定したパスワードを忘れないようご注意ください。忘れると、本電話機を紛失などした場合にリモートロック機能が使用できません。

ライトメールでのリモートロックの設定をする

ライトメールでリモートロックなどの操作ができるように設定します。
特定の電話番号（許可電話番号）からの操作だけを受け付けるよう設定することもできます。許可電話番号は2件まで登録できます。
● 許可電話番号を登録しない場合は、どの電話番号からでもライトメールで操作が実行できます。

1 リモートロック設定画面で、◎を押して「2.ライトメール起動」を選択し、○（決定）を押す

ライトメール起動設定画面が表示されます。

▶パスワードが未設定のとき
リモートロック機能用のパスワードが未設定の場合、「2.ライトメール起動」は選択できません。先にパスワードを設定してください。「パスワードを設定する」（☞7-64ページ）

2 ◎を押して「1.ON」を選択し、○（決定）を押す

許可電話番号の設定画面が表示されます。

▶「2.OFF」を選択したとき
「設定しました」というメッセージが表示され、リモートロック設定画面に戻ります。（この場合、ライトメールでの操作は実行できません。）

3 許可電話番号を設定する場合は手順4に、設定しない場合は手順8に進む

4 ◎を押して「1.許可電話番号1」を選択し、○（決定）を押す

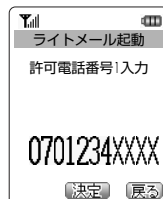
電話番号の入力画面が表示されます。

次ページへつづく

5 ダイヤルボタンで電話番号を入力する

電話番号は32桁まで入力できます。

▶**電話番号を修正するには**
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

▶**設定済みの許可電話番号を未登録に戻すには**
設定されている電話番号を消し、未入力の状態にしてから、手順6に進む

6 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、許可電話番号の設定画面に戻ります。

7 必要であれば、手順4～6の要領で「2.許可電話番号2」を同様に設定する

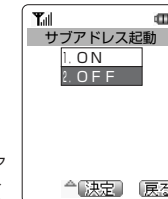
8 設定が完了したらPWRを押す

待ち受け画面に戻ります。

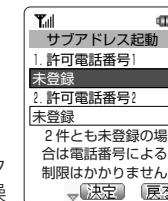
サブアドレス付き発信でのリモートロックの設定をする

サブアドレス付き発信によってリモートロックなどの操作ができるように設定します。特定の電話番号（許可電話番号）からの操作だけを受け付けるよう設定することもできます。許可電話番号は2件まで登録できます。
● 許可電話番号を登録しない場合は、どの電話番号からでも操作が実行できます。

1 リモートロック設定画面で、◎を押して「3.サブアドレス起動」を選択し、◯（決定）を押す

サブアドレス起動設定画面が表示されます。

▶**パスワードが未設定のとき**
リモートロック機能用のパスワードが未設定の場合、「3.サブアドレス起動」は選択できません。先にパスワードを設定してください。「パスワードを設定する」（☞7-64ページ）

2 ◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

許可電話番号の設定画面が表示されます。

▶「2.OFF」を選択したとき
「設定しました」というメッセージが表示され、リモートロック設定画面に戻ります。（この場合、サブアドレス付き発信での操作は実行できません。）

3 許可電話番号を設定する場合は手順4に、設定しない場合は手順8に進む

4 ◎を押して「1.許可電話番号1」を選択し、◯（決定）を押す

電話番号の入力画面が表示されます。

次ページへつづく

5 ダイヤルボタンで電話番号を入力する

電話番号は32桁まで入力できます。

サブアドレス起動
許可電話番号1入力
0701234XXXX
決定 戻る

▶**電話番号を修正するには**
最後の1桁を消す：クリアを押す
すべての桁を消す：クリアを約1秒以上押す

▶**設定済みの許可電話番号を未登録に戻すには**
設定されている電話番号を消し、未入力の状態にしてから、手順6に進む

6 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、許可電話番号の設定画面に戻ります。

7 必要であれば、手順4〜6の要領で「2.許可電話番号2」を同様に設定する

8 設定が完了したらPWRを押す

待ち受け画面に戻ります。

リモートロックを実行する

本電話機を紛失などした場合に、他の電話機からのライトメールまたはサブアドレス付き発信により、リモートロックやデータ消去を実行します。

ライトメールで実行する

他の電話機からライトメールでコマンド（命令）を送ることにより、本電話機に対しリモートロックなどの操作を実行します。
ライトメールの宛先に本電話機の電話番号を、本文にコマンド文字列を入力して送信します。

- 本電話機が、特定の電話番号（許可電話番号）からの操作だけを受け付けるよう設定されている場合は、その電話番号の電話機からライトメールを送る必要があります。
  「ライトメールでのリモートロックの設定をする」（☞7-65ページ）
- 上記の場合、許可電話番号からライトメールを送っても、発信者番号が非通知または通知不可能になっていると、操作は実行されません。

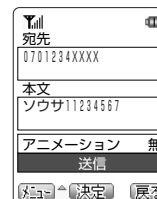
■コマンド文字列

操作の種類	コマンド文字列
①リモートロック	ソウサ1xxxxxxxx
②リモートロック＋消去	ソウサ3xxxxxxxx
③リモートロック解除	ソウサ0xxxxxxxx

※ コマンド文字列は、全角・半角のどちらでも有効です。
※ xxxxxxxxは、リモートロック機能用のパスワードを示します。
「パスワードを設定する」（☞7-64ページ）

■入力例

たとえば、電話番号「070-1234-XXXX」、設定パスワード「1234567」の電話機に対してリモートロックを実行する場合は、ライトメールの画面で下記のように入力し、送信します。

宛先
0701234XXXX
本文
ソウサ11234567
アニメーション 無
送信
メニュー 決定 戻る

※ これは画面例です。
実際の画面は、送信に使用する電話機により異なります。

ライトメール送信の操作の詳細については、「ライトメールを作成送信する」（☞4-22ページ）を参照してください。

お知らせ

●受信側の電話機（本電話機）が電波の届かない場所（圏外）にある場合や、電源が入っていない場合、この機能は使用できません。
●受信側の電話機（本電話機）の待受モードが「グループモード」または「電話帳転送モード」になっている場合、この機能は使用できません。
●コマンド文字列は正しく入力してください。間違いがあると、リモートロックなどの操作は実行されません。
●コマンド文字列に他の文字（空白、改行を含む）を入力したり、アニメーションをつけて送信したりすると、正しいコマンドとして認識されません。
●コマンド送信用のライトメールおよびその着信履歴は、受信側の電話機（本電話機）には残りません。また、受信時に着信音は鳴りません。着信ランプ、リマインダーも点灯しません。
●ライトメールが正常に送信されると、送信側の電話機にはライトメール送信完了画面が表示されますが、これは必ずしも受信側の電話機（本電話機）がコマンドを正しく受信したことを示すものではありません。

リモートロック機能を利用する〈つづき〉

サブアドレス付き発信で実行する

サブアドレス通知可能なPHS電話機や、ISDN公衆電話機などのISDN対応電話機から発信することにより、本電話機に対しリモートロックなどの操作を実行します。
本電話機の電話番号のあとに、サブアドレスとしてコマンド文字列を入力し、発信します。

● 本電話機が、特定の電話番号（許可電話番号）からの操作だけを受け付けるよう設定されている場合は、その電話番号の電話機から発信する必要があります。
「サブアドレス付き発信でのリモートロックの設定をする」（☞7-67ページ）
● 上記の場合、許可電話番号から発信しても、発信者番号が非通知または通知不可能になっていると、操作は実行されません。

■コマンド文字列

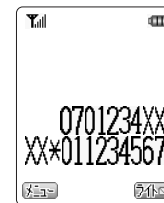
操作の種類	コマンド文字列
①リモートロック	01xxxxxxxx
②リモートロック＋消去	03xxxxxxxx
③リモートロック解除	00xxxxxxxx

※ xxxxxxxxは、リモートロック機能用のパスワードを示します。
「パスワードを設定する」（☞7-64ページ）

■入力例

たとえば、電話番号「070-1234-XXXX」、設定パスワード「1234567」の電話機に対してリモートロックを実行する場合は、下記のように入力し、発信します。

0701234XXXX＊011234567

※ 電話番号とサブアドレスの間の区切り記号（上記の例の「＊」）は、電話機によって異なります。発信に使用する電話機の取扱説明書を参照してください。

※ これは画面例です。
実際の画面は、発信に使用する電話機により異なります。

お知らせ

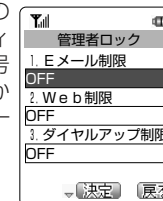
- ●受信側の電話機（本電話機）が電波の届かない場所（圏外）にある場合や、電源が入っていない場合、この機能は使用できません。
- ●受信側の電話機（本電話機）の待受モードが「グループモード」または「電話帳転送モード」になっている場合、この機能は使用できません。
- ●コマンド文字列は正しく入力してください。間違いがあると、リモートロックなどの操作は実行されません。
- ●この機能でコマンドを送った場合、受信側の電話機（本電話機）に着信履歴は残りません。また、受信時に着信音は鳴りません。着信ランプ、リマインダーも点灯しません。
- ●正しいコマンドが送信されると、送信側の電話機には「ピポ」という確認音が聞こえます。
- ●オフィスモードの場合、使用しているオフィスシステム（PBX）によっては、確認音が鳴らないことがあります。

管理者ロック機能を利用する

管理者ロック機能の概要

「管理者ロック」の機能を利用して、本電話機で使用できる以下の機能を制限することができます。
・Eメール機能
・Web機能
・ダイヤルアップ機能
・USB接続機能
・発信機能
・着信機能

■管理者ロック機能でできる処理

管理者ロックでは、Eメールの送受信、Web接続、USB接続などの機能を使用できないようにしたり、ダイヤルアップの接続先をウィルコムに限定したりできます。また、電話帳に登録されている番号に限定して発着信を許可したり、電話番号の先頭の数桁が、あらかじめ登録した番号と一致する場合のみ発信を許可したりするなど一部の機能を制限することができます。

お知らせ

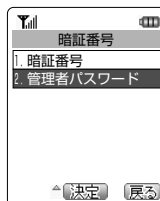
- ●管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。（☞7-74ページ）
- ●管理者パスワードと管理者ロックの各種設定は、完全消去＋初期化をすると初期値に戻ります。（☞6-34ページ）
- ●管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかる事を実際に動作確認いただいた後に、ご利用いただきますようお願い致します。設定の誤りや、動作確認を行っていなかったことにより、目的とする制限がかからなくても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

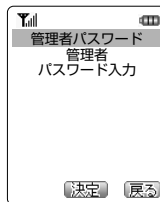
管理者ロック機能の設定をする

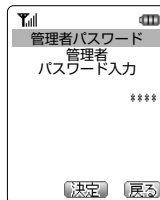
管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。
管理者ロック機能の設定には、Eメール制限、Web制限、ダイヤルアップ制限、USB制限、発信制限、着信制限、先頭一致発信許可があります。

管理者パスワードを設定する

管理者ロックの設定や完全消去+初期化を実行するには、管理者パスワードの入力が必要です。
管理者パスワードは、4～8桁の数字で設定します。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

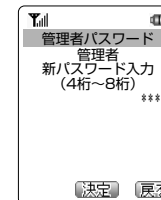
1 待ち受け画面で(Menu)（Menuボタン）9 6と押す

2 ◎を押して「2.管理者パスワード」を選択し、◯（決定）を押す

管理者パスワードの入力画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで現在の管理者パスワードを入力する

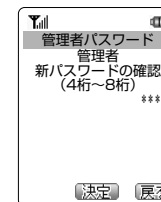
入力した番号は「＊」と表示されます。

4 ◯（決定）を押す

管理者パスワードが間違っているときは、「管理者パスワードが違います」というメッセージが表示され、待ち受け画面に戻ります。

5 ダイヤルボタンで新しい管理者パスワードを入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

6 ◯（決定）を押す

7 確認のため、もう一度新しい管理者パスワードをダイヤルボタンで入力する

入力した番号は「＊」と表示されます。

8 ◯（決定）を押す

メッセージが表示され、新しい管理者パスワードに設定されます。

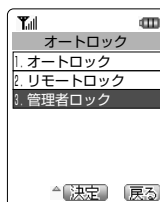
▶確認の管理者パスワードが間違っていたとき
エラー音が鳴り、入力した管理者パスワードが消えます。
もう一度、手順7に従って、手順5で入力した新しい管理者パスワードを入力してください。

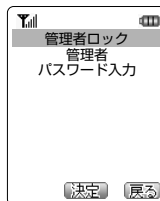
お知らせ

- 設定した管理者パスワードをお忘れになったときは、電話機本体とウィルコム契約申込書の控え、または契約されたご本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をご準備のうえ、修理ご相談窓口（☞8-7ページ）へお申し出ください。
- 完全消去+初期化をすると、管理者パスワードは、お買い上げ時の設定「0000」に戻ります。

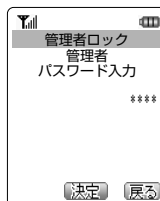
管理者ロック設定画面を表示する

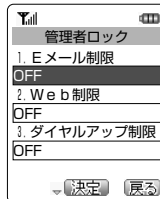
管理者ロック機能に関する設定は、管理者ロック設定画面から行います。
管理者ロック設定画面は以下の手順で表示します。

1 待ち受け画面で（Menuボタン）と押す

2 を押して「3.管理者ロック」を選択し、◯（決定）を押す

管理者パスワードの入力画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで管理者パスワードを入力する

ここで入力するのは、メニュー96で設定した管理者パスワード（☞7-74ページ）です。
入力した番号は「＊」と表示されます。

▶管理者パスワードを修正するには
最後の1桁を消す　：を押す
すべての桁を消す　：を約1秒以上押す

4 ◯（決定）を押す

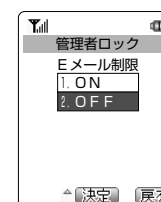
管理者ロック設定画面が表示されます。

お知らせ

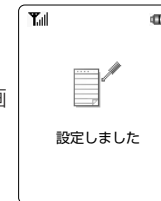
- ●管理者パスワードが一致しないと、エラー音が鳴り、「管理者パスワードが違います」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。

Eメールを制限する

Eメールの送受信とオンラインサインアップ（☞4-5ページ）ができないようにします。

1 管理者ロック設定画面で、を押して「1. Eメール制限」を選択し、◯（決定）を押す

Eメール制限設定画面が表示されます。

2 を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

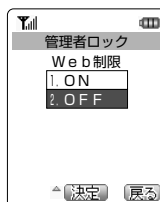
「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

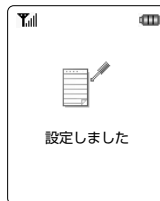
- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●Eメール制限を「ON」に設定した場合、Eメールの送受信やオンラインサインアップをすると、「Eメール制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- ●Eメール制限を「ON」に設定した後、センターからEメール自動受信の通知（☞4-41ページ）を受けた場合は、「センターにEメールが有ります」と表示され、Eメールの受信は行いません。また、待ち受け画面に「」が点灯します。「」を選択し、決定をすると「Eメール制限設定中です」のメッセージが表示され「」の表示は消えます。
- ●Eメール制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのEメール送受信は制限されません。
- ●Eメール制限を「ON」に設定しても、パソコンからのEメール送受信は制限されません。パソコンからのEメールの送受信も制限する場合は、USB接続の制限（☞7-80ページ）も同時に設定してください。

Webを制限する

Web接続ができないようにします。

1 **管理者ロック設定画面で、◎を押して「2. Web制限」を選択し、◯（決定）を押す**

Web制限設定画面が表示されます。

2 **◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す**

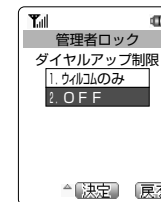
「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

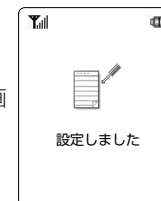
- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●Web制限を「ON」に設定した場合、Web接続をすると、「Web制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- ●Web制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのWeb接続は制限されません。
- ●Web制限を「ON」に設定しても、パソコンからのWeb接続は制限されません。パソコンからのWeb接続も制限する場合は、USB接続の制限（☞7-80ページ）も同時に設定してください。

ダイヤルアップを制限する

ウィルコムへのダイヤルアップ接続のみを許可し、ウィルコム以外のプロバイダにダイヤルアップ接続することができないようにします。
ダイヤルアップの接続先の電話番号が、ウィルコムのダイヤルアップ接続の電話番号の先頭9桁と一致した場合のみ、ダイヤルアップ接続が可能になります。

1 **管理者ロック設定画面で、◎を押して「3. ダイヤルアップ制限」を選択し、◯（決定）を押す**

ダイヤルアップ制限設定画面が表示されます。

2 **◎を押して「1.ウィルコムのみ」を選択し、◯（決定）を押す**

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定した場合、ウィルコムへのダイヤルアップ番号以外で、Eメール送受信やWeb接続をすると、「ダイヤルアップ制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- ●ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、オフィスモードでのダイヤルアップ接続は制限されません。
- ●ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、パソコンからのダイヤルアップ接続は制限されません。パソコンからのダイヤルアップ接続も制限する場合は、USB接続の制限（☞7-80ページ）も同時に設定してください。

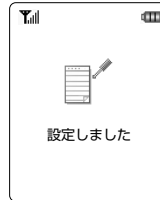
USB接続を制限する

USB接続をして使用する機能（Eメール送受信、Web接続、データ通信、ファイル転送、H" 問屋など）への接続ができないようにします。

1 管理者ロック設定画面で、◎を押して「4. USB制限」を選択し、◯（決定）を押す

USB制限設定画面が表示されます。

2 ◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
●USB制限を「ON」に設定した場合、USB接続をして使用する機能を実行しようとすると、パソコン上でエラーとなります。
●USB制限を「ON」に設定した場合でも、USB充電は可能です。

発信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、発信とライトメールの送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信ができないようにします。

1 管理者ロック設定画面で、◎を押して「5. 発信制限」を選択し、◯（決定）を押す

発信制限設定画面が表示されます。

2 ◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

次ページへつづく

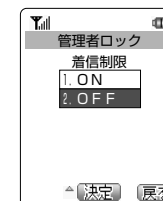
お知らせ

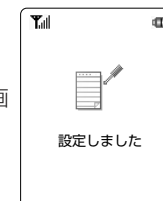
- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●発信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- ●発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外に、発信やライトメールの送信をすると、「発信制限設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- ●発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送はできなくなります。
- ●発信制限を「ON」に設定した場合、位置情報通知機能（発信型）（☞7-31ページ）の発信も制限されます。発信を許可したい場合は、電話帳に発信先の電話番号を登録してください。
- ●発信制限を「ON」に設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- ●発信制限を「ON」に設定した場合でも、以下の発信は可能です。
  110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、＊21（AIR-CONFERENCE）、＊93（留守番電話サービス再生）
- ●発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。
- ●発信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送やH"問屋の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えを制限するには、USB接続の制限（☞7-80ページ）も同時に設定してください。

着信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、着信とライトメールの着信ができるようにし、それ以外の電話番号から着信ができないようにします。

1　管理者ロック設定画面で、◎を押して「6. 着信制限」を選択し、◯（決定）を押す

着信制限設定画面が表示されます。

2　◎を押して「1.ON」を選択し、◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ●着信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの着信は制限されません。
- ●着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外からの着信があった時は、着信音やバイブレータは動作せず、相手側には“ツーツーツー”という音が聞こえます。着信を制限された相手からの着信は、着信履歴に残りません。
- ●着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送ができなくなります。
- ●着信制限を「ON」に設定した場合でも、110（警察）、118（海上保安庁）、119（消防等）からの着信は可能です。また、ウィルコムからのメール通知は着信できます。
- ●電話帳に登録されている電話番号からの着信でも、着信拒否（☞6-26ページ）が設定されている相手から電話がかかってきたり、ライトメールが送られてきたりしたときには、着信を拒否します。
- ●着信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送やH"問屋の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えも制限するには、USB接続の制限（☞7-80ページ）も同時に設定してください。

管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

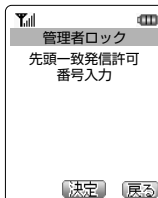
先頭一致発信を許可する

先頭一致発信とは、あらかじめ登録した電話番号の先頭数桁と、ダイヤルした電話番号とが一致した場合に発信を許可する機能です。
ダイヤルした電話番号が、登録した番号と一致すれば発信することができます。
先頭一致発信許可番号は、10件まで登録できます。
先頭一致発信許可番号の10件全てが、「未登録」の場合には、先頭一致発信許可機能は動作せず、全ての電話番号が発信可能となります。

1 管理者ロック設定画面で、◎を押して「7. 先頭一致発信許可」を選択し、◯（決定）を押す

先頭一致発信許可設定画面が表示されます。

2 ◎を押して「1.未登録」を選択し、◯（決定）を押す

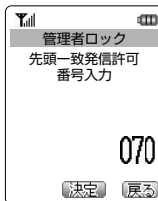
先頭一致発信許可番号入力画面が表示されます。

3 ダイヤルボタンで先頭一致発信許可番号を入力する

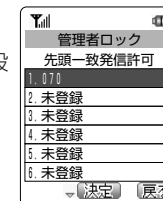
先頭一致発信許可番号は11桁まで入力できます。
184または186から始まる番号は登録できません。

▶先頭一致発信許可番号を修正するには

最後の1桁を消す　：クリアを押す
すべての桁を消す　：クリアを約1秒以上押す

▶設定済みの先頭一致発信許可番号を未登録に戻すには

設定されている先頭一致発信許可番号を消し、未入力の状態にしてから、手順4に進む

4 ◯（決定）を押す

「設定しました」というメッセージが表示され、先頭一致発信許可設定画面に戻ります。

5 必要であれば、手順2～4の要領で「2.未登録」～「0.未登録」を同様に設定する

6 設定が完了したらWeb（戻る）を押す

管理者ロック設定画面に戻ります。

お知らせ

- ●お買い上げ時は「未登録」です。
- ●先頭一致発信許可を設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- ●先頭一致発信許可の設定により発信が許可されなかったときは、「先頭一致発信許可設定中です」というメッセージが表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- ●位置情報通知機能（発信型）（☞7-31ページ）の発信も先頭一致発信許可の設定に従って、発信が許可されます。
- ●先頭一致発信許可を設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- ●先頭一致発信許可に関係なく、以下の発信は可能です。
  110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、＊21（AIR-CONFERENCE）、＊93（留守番電話サービス再生）
- ●発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。

管理者ロック機能を利用する〈つづき〉

機能制限一覧

管理者ロックによって制限される機能の一覧

管理者ロック設定 / 制限される機能	Eメール制限	Web制限	ダイヤルアップ制限	USB制限	発信制限	着信制限	先頭一致発信許可
音声発信	−	−	−	−	○※2	−	○※3
音声着信	−	−	−	−	−	○※2	−
ライトメール送信	−	−	−	−	○※2	−	○※3
ライトメール着信	−	−	−	−	−	○※2	−
Eメール送受信（電話機単体）	○	−	○※1	−	−	−	−
Web接続（電話機単体）	−	○	○※1	−	−	−	−
Eメール送受信（パソコン接続）	−	−	−	○	−	−	−
Web接続（パソコン接続）	−	−	−	○	−	−	−
データ通信の発信（パソコン接続）	−	−	−	○	−	−	−
データ通信の着信（パソコン接続）	−	−	−	○	−	○※2	−
リモートロック	−	−	−	−	−	−	−
ローミング登録用ライトメール	−	−	−	−	−	−	−
位置情報通知機能（発信型）	−	−	−	−	○※2	−	○※3
位置情報通知機能（着信型）	−	−	−	−	−	−	−

○　：制限あり
—　：制限なし
※1：ウィルコムのダイヤルアップのみ許可
※2：電話帳に登録されている電話番号のみ許可
※3：先頭一致発信で許可されている番号のみ許可

8
困ったときは

故障かな？ちょっと確認してください

電源が入らない

- ●(PWR)を1秒以上押しましたか？
  →(PWR)を1秒以上押してください。(☞1-37ページ)
- ●電池パックが正しく取り付けられていますか？
  →電池パックを正しく取り付けてください。(☞1-33ページ)
- ●電池の残量は十分ですか？ (☞1-36ページ)
  →卓上充電器で充電してください。(☞1-35ページ)

電話が利用できない

- ●圏外が点灯していませんか？
  →圏外が消灯し、Yıllや Yıllが点灯する場所に移動してください。(☞1-30ページ)
- ●待受モードが正しく設定されていますか？ (☞1-38ページ)
  →利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。(☞1-39ページ)
- ●<グループモード>グループ登録をしましたか？
  →グループ登録を行ってください。(☞7-11ページ)

電話がかけられない

- ●🔑が点灯していませんか？
  →ダイヤルロックを解除してください。(☞6-37ページ)
  →オートロックをOFFにしてください。(☞6-30ページ)
- ●「キーロック」と表示されていませんか？
  →キーロックスイッチを下げて、キーロックを解除してください。(☞1-23、6-38ページ)
- ●<公衆モード>市外局番なしでダイヤルしていませんか？
  →市外局番からダイヤルしてかけ直してください。(☞2-2ページ)
- ●<オフィスモード>PBXに登録していますか？
  →PBXに登録してください。(☞7-2ページ)
- ●<グループモード>かけたトランシーバ番号は合っていますか？
  →番号を確認してかけ直してください。(☞7-10ページ)
- ●管理者ロックが設定されていませんか？
  →管理者ロックを解除してください。(☞7-73ページ)

電話がかかってこない

- ●圏外が点灯していませんか？
  →圏外が消灯し、Yıllや Yıllが点灯する場所に移動してください。(☞1-30ページ)
- ●待受モードが正しく設定されていますか？ (☞1-38ページ)
  →利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。(☞1-39ページ)
- ●着信音量を「OFF」に設定していませんか？
  →着信音量を「OFF」以外に設定してください。(☞2-97ページ)
- ●着信音を「OFF」に設定していませんか？
  →着信音を「OFF」以外に設定してください。(☞2-105ページ)
- ●相手の電話番号を着信拒否に登録していませんか？
  →着信拒否の登録を消去してください。(☞6-28ページ)
- ●管理者ロックが設定されていませんか？
  →管理者ロックを解除してください。(☞7-73ページ)

通話しているときに、雑音が聞こえる、聞き取りにくい、途切れる

- ●アンテナマークが、Y や Y. になっていませんか？
  →アンテナマークの表示が、YıllやYıllになる場所に移動してください。
- ●高いビルに囲まれたような場所で使われていませんか？
  →見通しのよい場所に移動してください。
- ●アンテナをきちんと伸ばしていますか？
  →カチッと音がするまでアンテナを伸ばしてください。(☞1-31ページ)

充電してもすぐに電池がなくなる

- ●電話機を正しく卓上充電器に置きましたか？
  →正しく置いて充電してください。(☞1-35ページ)
- ●ACプラグがコンセントから抜けていませんか？
  →ACプラグをコンセントに確実に差し込んでから充電してください。(☞1-35ページ)
- ●電話機や卓上充電器の充電端子が汚れていませんか？
  →充電端子を清掃してください。(☞8-8ページ)
- ●電池パックが消耗していませんか？
  →新しい電池パックと交換してください。(☞1-33、1-34ページ)

お知らせ

●サポートWebサイトに最新のQ&Aがあります。あわせてご覧ください。
サポートWebサイト　http://www.jrcphs.jp/
このサイトへはパソコンからアクセスしてください。

エラーメッセージ

分類	表示	原因	対処方法
メール共通	これ以上保護出来ません	最大件数まで保護が設定されています。	保護を解除してよいメールの保護を解除してください。(☞4-33、55ページ)
	宛先を入力してください	宛先が入力されていません。	メールアドレス、または電話番号を入力してから送信してください。
	件数オーバーです　作成できません	Eメールまたはライトメールの未送信・下書きと保護が、送信メールの件数をオーバーしています。	未送信または下書きメールを削除するか、保護設定を解除してください。(☞4-33、34ページ)
Eメール	メモリ不足のため全て表示できません	表示するメールのデータ量が、メール表示用のメモリサイズを超えるため、メールの一部しか表示することができません。	—
	メモリ不足のため継続できません　トップメニューに戻ります	表示するメールのデータ量が、メール表示用のメモリサイズを超えるため、メールを表示することができません。	—
	空き容量が足りません　ファイルを消去してください	Eメール、メロディ、画像、画面メモのデータ量が本電話機のメモリ容量を超えます。	◯（確認）を押し、メモリ使用状況を確認して、不要なデータを削除してください。(☞4-73ページ)
	これ以上追加できません	<宛先を追加した場合>送信先がすでに10件指定されています。	10件を超える相手にメールを送るときは、一度送信したメールを編集するなどの操作を行ってください。(☞4-32ページ)
		<ファイルを添付した場合>画像、メロディまたはスケジュールがすでに10件添付されています。	メールを2回に分けて送信するなどして添付ファイルを送信してください。
	ファイルサイズが大きすぎます	添付するファイルとメールの本文が、1件分の容量を超えています。	本文の文字を減らすか、添付するファイルの件数を減らすなどの操作を行ってください。
	添付できません	添付しようとした画像、またはメロディは、コピーガードが設定されています。Eメールに添付することはできません	—
	このサービスは利用出来ません	ウィルコムの公衆サービスが未契約のまま、Eメールの送信または受信を行おうとしたときに表示されます。	ウィルコムと公衆サービスを契約してください。(☞0-3ページ)
	Eメールアカウントが設定されていません	オンラインサインアップを行っていないか、メールアカウントを登録していません。	メッセージが表示されたあと、オンラインサインアップの接続確認画面が表示されます。オンラインサインアップを行うか、メールアカウントを設定してください。(☞4-5、92ページ)
	センターにEメールが有ります。オンラインサインアップを行ってから受信してください	機種変更またはオンラインサインアップ消去をされたお客様が、オンラインサインアップを行っていない場合に表示されます。	オンラインサインアップを行ってください。(☞4-5ページ)
	メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。	Eメール、メロディ、画像、画面メモのデータ量が本電話機のメモリ容量を超えます。	メモリ使用状況を確認して、不要なデータを削除してください。(☞4-42ページ)
	センターにEメールが有ります。オンラインサインアップ連動モードに切り替えてください	ダイヤルアップ設定の公衆動作モード設定が「手動設定」になっているため、センターのEメールを受信できません。	公衆動作モード設定を「オンラインサインアップ連動」に切り替えてください。(☞3-66ページ)
	センターにEメールが有ります	Eメール自動受信に失敗しました。	マイメニューから「」を選択するか、Eメール受信を行ってください。(☞2-116、4-43ページ)
		センターにEメールが蓄積されています。	

分類	表示	原因	対処方法
Eメール	メール自動巡回設定がされていません	設定されているすべてのメールアカウントで、動作中の待ち受けモードの「メール自動巡回」がOFFになっています。	公衆モードでお使いの場合は、受信したいメールアカウントの「メール自動巡回 公衆」をONに、オフィスモードでお使いの場合は、受信したいメールアカウントの「メール自動巡回 オフィス」をONに設定してください。(☞4-99ページ)
	Eメールアカウントが設定されていません	送信メールアカウントに設定されているメールアカウントのセンタ名称が設定されていません。	メールアカウントのセンタ名称を入力してください。(☞4-92、101ページ)
	接続に失敗しました	接続に失敗しました。	しばらくしてから送受信を行ってください。
	ログインに失敗しました	接続に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。(☞4-92ページ)
	送信に失敗しました	Eメールの送信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。(☞4-92ページ)
	受信に失敗しました	Eメールの受信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。(☞4-92ページ)
	失敗しました	Eメールの送信または受信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。(☞4-92ページ)
ライトメール	おかけなおしください　通話キーで再接続します	相手にかかりませんでした。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中にで再送信できます。(☞4-23ページ)
	送信に失敗しました　通話キーで再接続します	相手にかかりませんでした。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中にで再送信できます。(☞4-23ページ)
	話し中　通話キーで再接続します	相手が話し中です。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中にで再送信できます。(☞4-23ページ)
	加入者無し	宛先の電話番号が間違っています。	正しい番号で送信してください。
	しばらくしておかけなおしください	ネットワークが込み合っています。	しばらくしてから送信してください。
Web	無効なデータを取得しました	指定したWebサイトが本電話機のブラウザに対応していません。	—
		受信したデータにエラーがあるため表示できません。	—
	表示できません(XXX)	指定したWebサイトが本電話機のブラウザに対応していません。	—
		受信したデータにエラーがあるため表示できません。	—
	指定したページが見つかりません(404)	指定したWebサイトが見つかりません。	URLが間違っている可能性がありますので、確認してから接続し直してください。
	サーバーから拒否されました(XXX)	アクセスしたWebサイトが、接続を拒否しています。	—
	認証エラーです	認証処理が行えないため、指定したWebサイトに接続できません。	—
	サーバーが見つかりません	指定したWebサイトからの応答がありません。	しばらくしてから接続し直すか、URLが間違っている可能性がありますので、確認してから接続し直してください。

アフターサービス

■保証書

保証書は本取扱説明書の裏表紙についています。
お買い上げ日・販売店名などの記入をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
なお、保証期間中でも有料となることがあります。保証書の記載内容をご確認ください。

■修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、「故障かな？ちょっと確認してください」（☞8-2ページ）をお読みのうえご確認ください。
それでも異常が認められる場合には、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

◎保証期間中の修理は
保証書の内容に従って、お買い上げの販売店にお申しつけください。保証書の記載内容により、無料修理いたします。

◎保証期間を過ぎているとき
修理によって機能が回復可能でお客様がご希望の場合は、有料で修理を承ります。

◎連絡していただきたいこと
- ●製品名、お買い上げ年月日
- ●故障または異常の状況を具体的に、できるだけ詳しく
- ●お客様のご氏名、ご住所、電話番号

■補修用性能部品の最低保有年数について

当社では、本製品の性能を維持するために必要な補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

ご注意
- ●この電話機は、容易に開けられない構造となっております。むやみに中を開けて改造すると電波法に触れます。また、改造されますと修理をお引き受けできませんのでご注意ください。
- ●修理内容により、電話帳の内容、受信メール、送信メール、録音データ、サイトからダウンロードした画像やメロディなどのお客様が登録・保存されたデータが消失する場合があります。大切な情報はあらかじめメモに控えたり、外部の記録媒体等にデータを保管してください。
- ●商品の故障・誤動作・電池の消耗、または停電などの外部要因で本電話機が使用できなかったことによる、通話および通話料金などの間接的損害または付随的補償については、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

以下のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください
- ●ご契約内容（加入・変更・引越等）
- ●基本料金・通話料等
- ●オプションサービス
- ●サービスエリア
- ●電話機の紛失
- ●その他、通信サービスについて

■ウィルコムサービスセンター
受付時間（日・祝日を除く）：9:00～21:00
AIR-EDGE PHONEから
局番なしの116（無料）
一般加入電話・公衆電話から
0120-921-156（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます）

■ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口
受付時間（日・祝日も受付）：9:00～21:00
AIR-EDGE PHONEから
局番なしの157（無料）
一般加入電話・公衆電話から
0120-921-157（無料）
（携帯電話・PHSからもかけられます）

修理に関するご相談

◎修理ご相談窓口（JRCサポートセンター）
受付時間：平日のみ 9:00～17:00
一般加入電話・公衆電話から 0570-003899（ナビダイヤル）
AIR-EDGE PHONE・**携帯電話から** 03-3345-5563
サポートWebサイト http://www.jrcphs.jp/

困ったときは アフターサービス

お手入れ

■乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をつけてよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取り、その後乾いた布で乾拭きをしてください。

■ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭かないでください

塗装や文字の印刷が変色したり、薄れることなどがあります。

■本電話機および卓上充電器の充電端子をときどき清掃する

端子が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。乾いた綿棒や布でときどき拭いてください。また、卓上充電器の置台部内に異物が入っていないかどうかご確認ください。異物が入っているとショートする恐れがあります。

定格・仕様

■電話機

無線周波数帯	1900MHz帯
送信出力	10mW（平均）
電源	DC 3.7V　650mAh電池パック（リチウムイオン電池）
外形寸法	約44（幅）×16.5（奥行き）×129（高さ）mm
質量（電池パック含む）	約79g
連続待ち受け時間	約500時間（公衆モード、省電力モード「ON」設定時）
連続通話時間	約6.5時間（公衆モード）

■卓上充電器（ACアダプタ付き）

外形寸法	
置台部	約57（幅）×80（奥行き）×35（高さ）mm
ACアダプタ部	約66（幅）×42（奥行き）×20（高さ）mm
質量	約105g
電源	AC 100V±10%（50/60Hz）
出力	DC 5.3V、500mA

区点コード表

	0101	〈	0150	△	0204	♪	0286	e	0369	せ	0427	れ	0476	ド	0541
、	0102	〉	0151	▲	0205	†	0287	f	0370	ぜ	0428	ろ	0477	ナ	0542
。	0103	《	0152	▽	0206	‡	0288	g	0371	そ	0429	ゎ	0478	ニ	0543
，	0104	》	0153	▼	0207	¶	0289	h	0372	ぞ	0430	わ	0479	ヌ	0544
．	0105	「	0154	※	0208			i	0373	た	0431	ゐ	0480	ネ	0545
・	0106	」	0155	〒	0209	◯	0294	j	0374	だ	0432	ゑ	0481	ノ	0546
：	0107	『	0156	→	0210			k	0375	ち	0433	を	0482	ハ	0547
；	0108	』	0157	←	0211	0	0316	l	0376	ぢ	0434	ん	0483	バ	0548
？	0109	【	0158	↑	0212	1	0317	m	0377	っ	0435			パ	0549
！	0110	】	0159	↓	0213	2	0318	n	0378	つ	0436	ァ	0501	ヒ	0550
゛	0111	＋	0160	〓	0214	3	0319	o	0379	づ	0437	ア	0502	ビ	0551
゜	0112	－	0161			4	0320	p	0380	て	0438	ィ	0503	ピ	0552
´	0113	±	0162	∈	0226	5	0321	q	0381	で	0439	イ	0504	フ	0553
｀	0114	×	0163	∋	0227	6	0322	r	0382	と	0440	ゥ	0505	ブ	0554
¨	0115	÷	0164	⊆	0228	7	0323	s	0383	ど	0441	ウ	0506	プ	0555
＾	0116	＝	0165	⊇	0229	8	0324	t	0384	な	0442	ェ	0507	ヘ	0556
￣	0117	≠	0166	⊂	0230	9	0325	u	0385	に	0443	エ	0508	ベ	0557
＿	0118	＜	0167	⊃	0231			v	0386	ぬ	0444	ォ	0509	ペ	0558
ヽ	0119	＞	0168	∪	0232	A	0333	w	0387	ね	0445	オ	0510	ホ	0559
ヾ	0120	≦	0169	∩	0233	B	0334	x	0388	の	0446	カ	0511	ボ	0560
ゝ	0121	≧	0170			C	0335	y	0389	は	0447	ガ	0512	ポ	0561
ゞ	0122	∞	0171	∧	0242	D	0336	z	0390	ば	0448	キ	0513	マ	0562
〃	0123	∴	0172	∨	0243	E	0337			ぱ	0449	ギ	0514	ミ	0563
仝	0124	♂	0173	￢	0244	F	0338	ぁ	0401	ひ	0450	ク	0515	ム	0564
々	0125	♀	0174	⇒	0245	G	0339	あ	0402	び	0451	グ	0516	メ	0565
〆	0126	°	0175	⇔	0246	H	0340	ぃ	0403	ぴ	0452	ケ	0517	モ	0566
〇	0127	′	0176	∀	0247	I	0341	い	0404	ふ	0453	ゲ	0518	ャ	0567
ー	0128	″	0177	∃	0248	J	0342	ぅ	0405	ぶ	0454	コ	0519	ヤ	0568
―	0129	℃	0178			K	0343	う	0406	ぷ	0455	ゴ	0520	ュ	0569
‐	0130	￥	0179	∠	0260	L	0344	ぇ	0407	へ	0456	サ	0521	ユ	0570
／	0131	＄	0180	⊥	0261	M	0345	え	0408	べ	0457	ザ	0522	ョ	0571
＼	0132	￠	0181	⌒	0262	N	0346	ぉ	0409	ぺ	0458	シ	0523	ヨ	0572
～	0133	￡	0182	∂	0263	O	0347	お	0410	ほ	0459	ジ	0524	ラ	0573
∥	0134	％	0183	∇	0264	P	0348	か	0411	ぼ	0460	ス	0525	リ	0574
｜	0135	＃	0184	≡	0265	Q	0349	が	0412	ぽ	0461	ズ	0526	ル	0575
…	0136	＆	0185	≒	0266	R	0350	き	0413	ま	0462	セ	0527	レ	0576
‥	0137	＊	0186	≪	0267	S	0351	ぎ	0414	み	0463	ゼ	0528	ロ	0577
‘	0138	＠	0187	≫	0268	T	0352	く	0415	む	0464	ソ	0529	ヮ	0578
’	0139	§	0188	√	0269	U	0353	ぐ	0416	め	0465	ゾ	0530	ワ	0579
“	0140	☆	0189	∽	0270	V	0354	け	0417	も	0466	タ	0531	ヰ	0580
”	0141	★	0190	∝	0271	W	0355	げ	0418	ゃ	0467	ダ	0532	ヱ	0581
（	0142	○	0191	∵	0272	X	0356	こ	0419	や	0468	チ	0533	ヲ	0582
）	0143	●	0192	∫	0273	Y	0357	ご	0420	ゅ	0469	ヂ	0534	ン	0583
〔	0144	◎	0193	∬	0274	Z	0358	さ	0421	ゆ	0470	ッ	0535	ヴ	0584
〕	0145	◇	0194					ざ	0422	ょ	0471	ツ	0536	ヵ	0585
［	0146			Å	0282	a	0365	し	0423	よ	0472	ヅ	0537	ヶ	0586
］	0147	◆	0201	‰	0283	b	0366	じ	0424	ら	0473	テ	0538		
｛	0148	□	0202	♯	0284	c	0367	す	0425	り	0474	デ	0539	Α	0601
｝	0149	■	0203	♭	0285	d	0368	ず	0426	る	0475	ト	0540	Β	0602

Γ	0603	Б	0702	п	0765	╂	0832	㎜	1348	葵	1610	為	1657	羽	1709
Δ	0604	В	0703	р	0766			㎝	1349	茜	1611	畏	1658	迂	1710
Ε	0605	Г	0704	с	0767	①	1301	㎞	1350	穐	1612	異	1659	雨	1711
Ζ	0606	Д	0705	т	0768	②	1302	㎎	1351	悪	1613	移	1660	卯	1712
Η	0607	Е	0706	у	0769	③	1303	㎏	1352	握	1614	維	1661	鵜	1713
Θ	0608	Ё	0707	ф	0770	④	1304	㏄	1353	渥	1615	緯	1662	窺	1714
Ι	0609	Ж	0708	х	0771	⑤	1305	㎡	1354	旭	1616	胃	1663	丑	1715
Κ	0610	З	0709	ц	0772	⑥	1306			葦	1617	萎	1664	碓	1716
Λ	0611	И	0710	ч	0773	⑦	1307	㍻	1363	芦	1618	衣	1665	臼	1717
Μ	0612	Й	0711	ш	0774	⑧	1308	〝	1364	鯵	1619	謂	1666	渦	1718
Ν	0613	К	0712	щ	0775	⑨	1309	〟	1365	梓	1620	違	1667	嘘	1719
Ξ	0614	Л	0713	ъ	0776	⑩	1310	№	1366	圧	1621	遺	1668	唄	1720
Ο	0615	М	0714	ы	0777	⑪	1311	㏍	1367	斡	1622	医	1669	欝	1721
Π	0616	Н	0715	ь	0778	⑫	1312	℡	1368	扱	1623	井	1670	蔚	1722
Ρ	0617	О	0716	э	0779	⑬	1313	㊤	1369	宛	1624	亥	1671	鰻	1723
Σ	0618	П	0717	ю	0780	⑭	1314	㊥	1370	姐	1625	域	1672	姥	1724
Τ	0619	Р	0718	я	0781	⑮	1315	㊦	1371	虻	1626	育	1673	厩	1725
Υ	0620	С	0719			⑯	1316	㊧	1372	飴	1627	郁	1674	浦	1726
Φ	0621	Т	0720	─	0801	⑰	1317	㊨	1373	絢	1628	磯	1675	瓜	1727
Χ	0622	У	0721	│	0802	⑱	1318	㈱	1374	綾	1629	一	1676	閏	1728
Ψ	0623	Ф	0722	┌	0803	⑲	1319	㈲	1375	鮎	1630	壱	1677	噂	1729
Ω	0624	Х	0723	┐	0804	⑳	1320	㈹	1376	或	1631	溢	1678	云	1730
		Ц	0724	┘	0805	Ⅰ	1321	㍾	1377	粟	1632	逸	1679	運	1731
α	0633	Ч	0725	└	0806	Ⅱ	1322	㍽	1378	袷	1633	稲	1680	雲	1732
β	0634	Ш	0726	├	0807	Ⅲ	1323	㍼	1379	安	1634	茨	1681		
γ	0635	Щ	0727	┬	0808	Ⅳ	1324	≒	1380	庵	1635	芋	1682	【え】	
δ	0636	Ъ	0728	┤	0809	Ⅴ	1325	≡	1381	按	1636	鰯	1683	荏	1733
ε	0637	Ы	0729	┴	0810	Ⅵ	1326	∫	1382	暗	1637	允	1684	餌	1734
ζ	0638	Ь	0730	┼	0811	Ⅶ	1327	∮	1383	案	1638	印	1685	叡	1735
η	0639	Э	0731	━	0812	Ⅷ	1328	∑	1384	闇	1639	咽	1686	営	1736
θ	0640	Ю	0732	┃	0813	Ⅸ	1329	√	1385	鞍	1640	員	1687	嬰	1737
ι	0641	Я	0733	┏	0814	Ⅹ	1330	⊥	1386	杏	1641	因	1688	影	1738
κ	0642			┓	0815			∠	1387			姻	1689	映	1739
λ	0643	а	0749	┛	0816	㍉	1332	∟	1388	【い】		引	1690	曳	1740
μ	0644	б	0750	┗	0817	㌔	1333	⊿	1389	以	1642	飲	1691	栄	1741
ν	0645	в	0751	┣	0818	㌢	1334	∵	1390	伊	1643	淫	1692	永	1742
ξ	0646	г	0752	┳	0819	㍍	1335	∩	1391	位	1644	胤	1693	泳	1743
ο	0647	д	0753	┫	0820	㌘	1336	∪	1392	依	1645	蔭	1694	洩	1744
π	0648	е	0754	┻	0821	㌧	1337			偉	1646			瑛	1745
ρ	0649	ё	0755	╋	0822	㌃	1338	【あ】		囲	1647	院	1701	盈	1746
σ	0650	ж	0756	┠	0823	㌶	1339	亜	1601	夷	1648	陰	1702	穎	1747
τ	0651	з	0757	┯	0824	㍑	1340	唖	1602	委	1649	隠	1703	頴	1748
υ	0652	и	0758	┨	0825	㍗	1341	娃	1603	威	1650	韻	1704	英	1749
φ	0653	й	0759	┷	0826	㌍	1342	阿	1604	尉	1651	吋	1705	衛	1750
χ	0654	к	0760	┿	0827	㌦	1343	哀	1605	惟	1652			詠	1751
ψ	0655	л	0761	┝	0828	㌣	1344	愛	1606	意	1653	【う】		鋭	1752
ω	0656	м	0762	┰	0829	㌫	1345	挨	1607	慰	1654	右	1706	液	1753
		н	0763	┥	0830	㍊	1346	姶	1608	易	1655	宇	1707	疫	1754
А	0701	о	0764	┸	0831	㌻	1347	逢	1609	椅	1656	烏	1708	益	1755

駅 1756
悦 1757
謁 1758
越 1759
閲 1760
榎 1761
厭 1762
円 1763
園 1764
堰 1765
奄 1766
宴 1767
延 1768
怨 1769
掩 1770
援 1771
沿 1772
演 1773
炎 1774
焔 1775
煙 1776
燕 1777
猿 1778
縁 1779
艶 1780
苑 1781
薗 1782
遠 1783
鉛 1784
鴛 1785
塩 1786

【お】
於 1787
汚 1788
甥 1789
凹 1790
央 1791
奥 1792
往 1793
応 1794

押 1801
旺 1802
横 1803
欧 1804
殴 1805
王 1806
翁 1807
襖 1808
鴬 1809
鴎 1810
黄 1811
岡 1812
沖 1813
荻 1814
億 1815
屋 1816
憶 1817
臆 1818
桶 1819
牡 1820
乙 1821
俺 1822
卸 1823
恩 1824
温 1825
穏 1826
音 1827

【か】
下 1828
化 1829
仮 1830
何 1831
伽 1832
価 1833
佳 1834
加 1835
可 1836
嘉 1837
夏 1838
嫁 1839
家 1840
寡 1841
科 1842
暇 1843
果 1844
架 1845
歌 1846
河 1847
火 1848
珂 1849
禍 1850
禾 1851
稼 1852
箇 1853
花 1854
苛 1855
茄 1856
荷 1857
華 1858
菓 1859
蝦 1860
課 1861
嘩 1862
貨 1863
迦 1864
過 1865
霞 1866
蚊 1867
俄 1868
峨 1869
我 1870
牙 1871
画 1872
臥 1873
芽 1874
蛾 1875
賀 1876
雅 1877
餓 1878
駕 1879
介 1880
会 1881
解 1882
回 1883
塊 1884
壊 1885
廻 1886
快 1887
怪 1888
悔 1889
恢 1890
懐 1891
戒 1892
拐 1893
改 1894

魁 1901
晦 1902
械 1903
海 1904
灰 1905
界 1906
皆 1907
絵 1908
芥 1909
蟹 1910
開 1911
階 1912
貝 1913
凱 1914
劾 1915
外 1916
咳 1917
害 1918
崖 1919
慨 1920
概 1921
涯 1922
碍 1923
蓋 1924
街 1925
該 1926
鎧 1927
骸 1928
浬 1929
馨 1930
蛙 1931
垣 1932
柿 1933
蛎 1934
鈎 1935
劃 1936
嚇 1937
各 1938
廓 1939
拡 1940
撹 1941
格 1942
核 1943
殻 1944
獲 1945
確 1946
穫 1947
覚 1948
角 1949
赫 1950
較 1951
郭 1952
閣 1953
隔 1954
革 1955
学 1956
岳 1957
楽 1958
額 1959
顎 1960
掛 1961
笠 1962
樫 1963
橿 1964
梶 1965
鰍 1966
潟 1967
割 1968
喝 1969
恰 1970
括 1971
活 1972
渇 1973
滑 1974
葛 1975
褐 1976
轄 1977
且 1978
鰹 1979
叶 1980
椛 1981
樺 1982
鞄 1983
株 1984
兜 1985
竃 1986
蒲 1987
釜 1988
鎌 1989
噛 1990
鴨 1991
栢 1992
茅 1993
萱 1994

粥 2001
刈 2002
苅 2003
瓦 2004
乾 2005
侃 2006
冠 2007
寒 2008
刊 2009
勘 2010
勧 2011
巻 2012
喚 2013
堪 2014
姦 2015
完 2016
官 2017
寛 2018
干 2019
幹 2020
患 2021
感 2022
慣 2023
憾 2024
換 2025
敢 2026
柑 2027
桓 2028
棺 2029
款 2030
歓 2031
汗 2032
漢 2033
澗 2034
潅 2035
環 2036
甘 2037
監 2038
看 2039
竿 2040
管 2041
簡 2042
緩 2043
缶 2044
翰 2045
肝 2046
艦 2047
莞 2048
観 2049
諌 2050
貫 2051
還 2052
鑑 2053
間 2054
閑 2055
関 2056
陥 2057
韓 2058
館 2059
舘 2060
丸 2061
含 2062
岸 2063
巌 2064
玩 2065
癌 2066
眼 2067
岩 2068
翫 2069
贋 2070
雁 2071
頑 2072
顔 2073
願 2074

【き】
企 2075
伎 2076
危 2077
喜 2078
器 2079
基 2080
奇 2081
嬉 2082
寄 2083
岐 2084
希 2085
幾 2086
忌 2087
揮 2088
机 2089
旗 2090
既 2091
期 2092
棋 2093
棄 2094

機 2101
帰 2102
毅 2103
気 2104
汽 2105
畿 2106
祈 2107
季 2108
稀 2109
紀 2110
徽 2111
規 2112
記 2113
貴 2114
起 2115
軌 2116
輝 2117
飢 2118
騎 2119
鬼 2120
亀 2121
偽 2122
儀 2123
妓 2124
宜 2125
戯 2126
技 2127
擬 2128
欺 2129
犠 2130
疑 2131
祇 2132
義 2133
蟻 2134
誼 2135
議 2136
掬 2137
菊 2138
鞠 2139
吉 2140
吃 2141
喫 2142
桔 2143
橘 2144
詰 2145
砧 2146
杵 2147
黍 2148
却 2149
客 2150
脚 2151
虐 2152
逆 2153
丘 2154
久 2155
仇 2156
休 2157
及 2158
吸 2159
宮 2160
弓 2161

急 2162
救 2163
朽 2164
求 2165
汲 2166
泣 2167
灸 2168
球 2169
究 2170
窮 2171
笈 2172
級 2173
糾 2174
給 2175
旧 2176
牛 2177
去 2178
居 2179
巨 2180
拒 2181
拠 2182
挙 2183
渠 2184
虚 2185
許 2186
距 2187
鋸 2188
漁 2189
禦 2190
魚 2191
亨 2192
享 2193
京 2194

供 2201
侠 2202
僑 2203
兇 2204
競 2205
共 2206
凶 2207
協 2208
匡 2209
卿 2210
叫 2211
喬 2212
境 2213
峡 2214
強 2215
彊 2216
怯 2217
恐 2218
恭 2219
挟 2220
教 2221
橋 2222
況 2223
狂 2224
狭 2225
矯 2226
胸 2227
脅 2228
興 2229
蕎 2230
郷 2231
鏡 2232
響 2233
饗 2234
驚 2235
仰 2236
凝 2237
尭 2238
暁 2239
業 2240
局 2241
曲 2242
極 2243
玉 2244
桐 2245
粁 2246
僅 2247
勤 2248
均 2249
巾 2250
錦 2251
斤 2252
欣 2253
欽 2254
琴 2255
禁 2256
禽 2257
筋 2258
緊 2259
芹 2260
菌 2261
衿 2262
襟 2263
謹 2264
近 2265
金 2266
吟 2267
銀 2268

【く】
九 2269
倶 2270
句 2271
区 2272
狗 2273
玖 2274
矩 2275
苦 2276
躯 2277
駆 2278
駈 2279
駒 2280
具 2281
愚 2282
虞 2283
喰 2284
空 2285
偶 2286
寓 2287
遇 2288
隅 2289
串 2290
櫛 2291
釧 2292
屑 2293
屈 2294

掘 2301
窟 2302
沓 2303
靴 2304
轡 2305
窪 2306
熊 2307
隈 2308
粂 2309
栗 2310
繰 2311
桑 2312
鍬 2313
勲 2314
君 2315
薫 2316
訓 2317
群 2318
軍 2319
郡 2320

【け】
卦 2321
袈 2322
祁 2323
係 2324
傾 2325
刑 2326
兄 2327
啓 2328
圭 2329
珪 2330
型 2331
契 2332
形 2333
径 2334
恵 2335
慶 2336
慧 2337
憩 2338
掲 2339
携 2340
敬 2341
景 2342
桂 2343
渓 2344
畦 2345
稽 2346
系 2347
経 2348
継 2349
繋 2350
罫 2351
茎 2352
荊 2353
蛍 2354
計 2355
詣 2356
警 2357
軽 2358
頚 2359
鶏 2360
芸 2361
迎 2362
鯨 2363
劇 2364
戟 2365
撃 2366
激 2367
隙 2368
桁 2369
傑 2370
欠 2371
決 2372
潔 2373
穴 2374
結 2375
血 2376
訣 2377
月 2378
件 2379
倹 2380
倦 2381
健 2382
兼 2383
券 2384
剣 2385
喧 2386
圏 2387
堅 2388
嫌 2389
建 2390
憲 2391
懸 2392
拳 2393
捲 2394

検 2401
権 2402
牽 2403
犬 2404
献 2405
研 2406
硯 2407
絹 2408
県 2409
肩 2410
見 2411
謙 2412
賢 2413
軒 2414
遣 2415
鍵 2416
険 2417
顕 2418
験 2419
鹸 2420
元 2421
原 2422
厳 2423
幻 2424
弦 2425
減 2426
源 2427
玄 2428
現 2429
絃 2430
舷 2431
言 2432
諺 2433
限 2434

【こ】
乎 2435
個 2436
古 2437
呼 2438
固 2439
姑 2440
孤 2441
己 2442
庫 2443
弧 2444
戸 2445
故 2446
枯 2447
湖 2448
狐 2449
糊 2450
袴 2451
股 2452
胡 2453
菰 2454
虎 2455
誇 2456
跨 2457
鈷 2458
雇 2459
顧 2460
鼓 2461
五 2462
互 2463
伍 2464
午 2465
呉 2466
吾 2467
娯 2468
後 2469
御 2470
悟 2471
梧 2472
檎 2473
瑚 2474
碁 2475
語 2476
誤 2477
護 2478
醐 2479
乞 2480
鯉 2481
交 2482
佼 2483
侯 2484
候 2485
倖 2486
光 2487
公 2488
功 2489
効 2490
勾 2491
厚 2492
口 2493
向 2494

后 2501
喉 2502
坑 2503
垢 2504
好 2505
孔 2506
孝 2507
宏 2508
工 2509
巧 2510
巷 2511
幸 2512
広 2513
庚 2514
康 2515
弘 2516
恒 2517
慌 2518
抗 2519
拘 2520
控 2521
攻 2522
昂 2523
晃 2524
更 2525
杭 2526
校 2527
梗 2528
構 2529
江 2530
洪 2531
浩 2532
港 2533
溝 2534
甲 2535
皇 2536
硬 2537
稿 2538
糠 2539
紅 2540
紘 2541
絞 2542
綱 2543
耕 2544
考 2545
肯 2546
肱 2547
腔 2548
膏 2549
航 2550
荒 2551
行 2552
衡 2553
講 2554
貢 2555
購 2556
郊 2557
酵 2558
鉱 2559
砿 2560
鋼 2561
閤 2562
降 2563
項 2564
香 2565
高 2566
鴻 2567

困ったときは　区点コード表

剛 2568
劫 2569
号 2570
合 2571
壕 2572
拷 2573
濠 2574
豪 2575
轟 2576
麹 2577
克 2578
刻 2579
告 2580
国 2581
穀 2582
酷 2583
鵠 2584
黒 2585
獄 2586
漉 2587
腰 2588
甑 2589
忽 2590
惚 2591
骨 2592
狛 2593
込 2594

此 2601
頃 2602
今 2603
困 2604
坤 2605
墾 2606
婚 2607
恨 2608
懇 2609
昏 2610
昆 2611
根 2612
梱 2613
混 2614
痕 2615
紺 2616
艮 2617
魂 2618

【さ】

些 2619
佐 2620
叉 2621
唆 2622
嵯 2623
左 2624
差 2625
査 2626
沙 2627
瑳 2628
砂 2629
詐 2630
鎖 2631
裟 2632
坐 2633
座 2634
挫 2635
債 2636
催 2637
再 2638
最 2639
哉 2640
塞 2641
妻 2642
宰 2643
彩 2644
才 2645
採 2646
栽 2647
歳 2648
済 2649
災 2650
采 2651
犀 2652
砕 2653
砦 2654
祭 2655
斎 2656
細 2657
菜 2658
裁 2659
載 2660
際 2661
剤 2662
在 2663
材 2664
罪 2665
財 2666
冴 2667
坂 2668
阪 2669
堺 2670
榊 2671
肴 2672
咲 2673
崎 2674
埼 2675
碕 2676
鷺 2677
作 2678
削 2679
咋 2680
搾 2681
昨 2682
朔 2683
柵 2684
窄 2685
策 2686
索 2687
錯 2688
桜 2689
鮭 2690
笹 2691
匙 2692
冊 2693
刷 2694

察 2701
拶 2702
撮 2703
擦 2704
札 2705
殺 2706
薩 2707
雑 2708
皐 2709
鯖 2710
捌 2711
錆 2712
鮫 2713
皿 2714
晒 2715
三 2716
傘 2717
参 2718
山 2719
惨 2720
撒 2721
散 2722
桟 2723
燦 2724
珊 2725
産 2726
算 2727
纂 2728
蚕 2729
讃 2730
賛 2731
酸 2732
餐 2733
斬 2734
暫 2735
残 2736

【し】

仕 2737
仔 2738
伺 2739
使 2740
刺 2741
司 2742
史 2743
嗣 2744
四 2745
士 2746
始 2747
姉 2748
姿 2749
子 2750
屍 2751
市 2752
師 2753
志 2754
思 2755
指 2756
支 2757
孜 2758
斯 2759
施 2760
旨 2761
枝 2762
止 2763
死 2764
氏 2765
獅 2766
祉 2767
私 2768
糸 2769
紙 2770
紫 2771
肢 2772
脂 2773
至 2774
視 2775
詞 2776
詩 2777
試 2778
誌 2779
諮 2780
資 2781
賜 2782
雌 2783
飼 2784
歯 2785
事 2786
似 2787
侍 2788
児 2789
字 2790
寺 2791
慈 2792
持 2793
時 2794

次 2801
滋 2802
治 2803
爾 2804
璽 2805
痔 2806
磁 2807
示 2808
而 2809
耳 2810
自 2811
蒔 2812
辞 2813
汐 2814
鹿 2815
式 2816
識 2817
鴫 2818
竺 2819
軸 2820
宍 2821
雫 2822
七 2823
叱 2824
執 2825
失 2826
嫉 2827
室 2828
悉 2829
湿 2830
漆 2831
疾 2832
質 2833
実 2834
蔀 2835
篠 2836
偲 2837
柴 2838
芝 2839
屡 2840
蕊 2841
縞 2842
舎 2843
写 2844
射 2845
捨 2846
赦 2847
斜 2848
煮 2849
社 2850
紗 2851
者 2852
謝 2853
車 2854
遮 2855
蛇 2856
邪 2857
借 2858
勺 2859
尺 2860
杓 2861
灼 2862
爵 2863
酌 2864
釈 2865
錫 2866
若 2867
寂 2868
弱 2869
惹 2870
主 2871
取 2872
守 2873
手 2874
朱 2875
殊 2876
狩 2877
珠 2878
種 2879
腫 2880
趣 2881
酒 2882
首 2883
儒 2884
受 2885
呪 2886
寿 2887
授 2888
樹 2889
綬 2890
需 2891
囚 2892
収 2893
周 2894

宗 2901
就 2902
州 2903
修 2904
愁 2905
拾 2906
洲 2907
秀 2908
秋 2909
終 2910
繍 2911
習 2912
臭 2913
舟 2914
蒐 2915
衆 2916
襲 2917
讐 2918
蹴 2919
輯 2920
週 2921
酋 2922
酬 2923
集 2924
醜 2925
什 2926
住 2927
充 2928
十 2929
従 2930
戎 2931
柔 2932
汁 2933
渋 2934
獣 2935
縦 2936
重 2937
銃 2938
叔 2939
夙 2940
宿 2941
淑 2942
祝 2943
縮 2944
粛 2945
塾 2946
熟 2947
出 2948
術 2949
述 2950
俊 2951
峻 2952
春 2953
瞬 2954
竣 2955
舜 2956
駿 2957
准 2958
循 2959
旬 2960
楯 2961
殉 2962
淳 2963
準 2964
潤 2965
盾 2966
純 2967
巡 2968
遵 2969
醇 2970
順 2971
処 2972
初 2973
所 2974
暑 2975

曙 2976
渚 2977
庶 2978
緒 2979
署 2980
書 2981
薯 2982
藷 2983
諸 2984
助 2985
叙 2986
女 2987
序 2988
徐 2989
恕 2990
鋤 2991
除 2992
傷 2993
償 2994

勝 3001
匠 3002
升 3003
召 3004
哨 3005
商 3006
唱 3007
嘗 3008
奨 3009
妾 3010
娼 3011
宵 3012
将 3013
小 3014
少 3015
尚 3016
庄 3017
床 3018
廠 3019
彰 3020
承 3021
抄 3022
招 3023
掌 3024
捷 3025
昇 3026
昌 3027
昭 3028
晶 3029
松 3030
梢 3031
樟 3032
樵 3033
沼 3034
消 3035
渉 3036
湘 3037
焼 3038
焦 3039
照 3040
症 3041
省 3042
硝 3043
礁 3044
祥 3045
称 3046
章 3047
笑 3048
粧 3049
紹 3050
肖 3051
菖 3052
蒋 3053
蕉 3054
衝 3055
裳 3056
訟 3057
証 3058
詔 3059
詳 3060
象 3061
賞 3062
醤 3063
鉦 3064
鍾 3065
鐘 3066
障 3067
鞘 3068
上 3069
丈 3070
丞 3071
乗 3072
冗 3073
剰 3074
城 3075
場 3076
壌 3077
嬢 3078
常 3079
情 3080
擾 3081
条 3082
杖 3083
浄 3084
状 3085
畳 3086
穣 3087
蒸 3088
譲 3089
醸 3090
錠 3091
嘱 3092
埴 3093
飾 3094

拭 3101
植 3102
殖 3103
燭 3104
織 3105
職 3106
色 3107
触 3108
食 3109
蝕 3110
辱 3111
尻 3112
伸 3113
信 3114
侵 3115
唇 3116
娠 3117
寝 3118
審 3119
心 3120
慎 3121
振 3122
新 3123
晋 3124
森 3125
榛 3126
浸 3127
深 3128
申 3129
疹 3130
真 3131
神 3132
秦 3133
紳 3134
臣 3135
芯 3136
薪 3137
親 3138
診 3139
身 3140
辛 3141
進 3142
針 3143
震 3144
人 3145
仁 3146
刃 3147
塵 3148
壬 3149
尋 3150
甚 3151
尽 3152
腎 3153
訊 3154
迅 3155
陣 3156
靭 3157

【す】

笥 3158
諏 3159
須 3160
酢 3161
図 3162
厨 3163
逗 3164
吹 3165
垂 3166
帥 3167
推 3168
水 3169
炊 3170
睡 3171
粋 3172
翠 3173
衰 3174
遂 3175
酔 3176
錐 3177
錘 3178
随 3179
瑞 3180
髄 3181
崇 3182
嵩 3183
数 3184
枢 3185
趨 3186
雛 3187
据 3188
杉 3189
椙 3190
菅 3191
頗 3192
雀 3193
裾 3194

澄 3201
摺 3202
寸 3203

【せ】

世 3204
瀬 3205
畝 3206
是 3207
凄 3208
制 3209
勢 3210
姓 3211
征 3212
性 3213
成 3214
政 3215
整 3216
星 3217
晴 3218
棲 3219
栖 3220
正 3221
清 3222
牲 3223
生 3224
盛 3225
精 3226
聖 3227
声 3228
製 3229
西 3230
誠 3231
誓 3232
請 3233
逝 3234
醒 3235
青 3236
静 3237
斉 3238
税 3239
脆 3240
隻 3241
席 3242
惜 3243
戚 3244
斥 3245
昔 3246
析 3247
石 3248
積 3249
籍 3250
績 3251
脊 3252
責 3253
赤 3254
跡 3255
蹟 3256
碩 3257
切 3258
拙 3259
接 3260
摂 3261
折 3262
設 3263
窃 3264
節 3265
説 3266
雪 3267
絶 3268
舌 3269
蝉 3270
仙 3271
先 3272
千 3273
占 3274
宣 3275
専 3276
尖 3277
川 3278
戦 3279
扇 3280
撰 3281
栓 3282
栴 3283
泉 3284
浅 3285
洗 3286
染 3287
潜 3288
煎 3289
煽 3290
旋 3291
穿 3292
箭 3293
線 3294

繊 3301
羨 3302
腺 3303
舛 3304
船 3305
薦 3306
詮 3307
賎 3308
践 3309
選 3310
遷 3311
銭 3312
銑 3313
閃 3314
鮮 3315
前 3316
善 3317
漸 3318
然 3319
全 3320
禅 3321
繕 3322
膳 3323
糎 3324

【そ】

噌 3325
塑 3326
岨 3327
措 3328
曾 3329
曽 3330
楚 3331
狙 3332
疏 3333
疎 3334
礎 3335
祖 3336
租 3337
粗 3338
素 3339
組 3340
蘇 3341
訴 3342
阻 3343
遡 3344
鼠 3345
僧 3346
創 3347
双 3348
叢 3349
倉 3350
喪 3351
壮 3352
奏 3353
爽 3354
宋 3355
層 3356
匝 3357
惣 3358
想 3359
捜 3360
掃 3361
挿 3362
掻 3363
操 3364
早 3365
曹 3366
巣 3367
槍 3368
槽 3369
漕 3370
燥 3371
争 3372
痩 3373
相 3374
窓 3375
糟 3376
総 3377
綜 3378
聡 3379
草 3380
荘 3381

葬 3382
蒼 3383
藻 3384
装 3385
走 3386
送 3387
遭 3388
鎗 3389
霜 3390
騒 3391
像 3392
増 3393
憎 3394

臓 3401
蔵 3402
贈 3403
造 3404
促 3405
側 3406
則 3407
即 3408
息 3409
捉 3410
束 3411
測 3412
足 3413
速 3414
俗 3415
属 3416
賊 3417
族 3418
続 3419
卒 3420
袖 3421
其 3422
揃 3423
存 3424
孫 3425
尊 3426
損 3427
村 3428
遜 3429

【た】
他 3430
多 3431
太 3432
汰 3433
詑 3434
唾 3435
堕 3436
妥 3437
惰 3438
打 3439
柁 3440
舵 3441
楕 3442
陀 3443
駄 3444
騨 3445
体 3446
堆 3447
対 3448
耐 3449
岱 3450
帯 3451
待 3452
怠 3453
態 3454
戴 3455
替 3456
泰 3457
滞 3458
胎 3459
腿 3460
苔 3461
袋 3462
貸 3463
退 3464
逮 3465
隊 3466
黛 3467
鯛 3468
代 3469
台 3470
大 3471
第 3472
醍 3473
題 3474
鷹 3475
滝 3476
瀧 3477
卓 3478
啄 3479
宅 3480
托 3481
択 3482
拓 3483
沢 3484
濯 3485
琢 3486
託 3487
鐸 3488
濁 3489
諾 3490
茸 3491
凧 3492
蛸 3493
只 3494

叩 3501
但 3502
達 3503
辰 3504
奪 3505
脱 3506
巽 3507
竪 3508
辿 3509
棚 3510
谷 3511
狸 3512
鱈 3513
樽 3514
誰 3515
丹 3516
単 3517
嘆 3518
坦 3519
担 3520
探 3521
旦 3522
歎 3523
淡 3524
湛 3525
炭 3526
短 3527
端 3528
箪 3529
綻 3530
耽 3531
胆 3532
蛋 3533
誕 3534
鍛 3535
団 3536
壇 3537
弾 3538
断 3539
暖 3540
檀 3541
段 3542
男 3543
談 3544

【ち】
値 3545
知 3546
地 3547
弛 3548
恥 3549
智 3550
池 3551
痴 3552
稚 3553
置 3554
致 3555
蜘 3556
遅 3557
馳 3558
築 3559
畜 3560
竹 3561
筑 3562
蓄 3563
逐 3564
秩 3565
窒 3566
茶 3567
嫡 3568
着 3569
中 3570
仲 3571
宙 3572
忠 3573
抽 3574
昼 3575
柱 3576
注 3577
虫 3578
衷 3579
註 3580
酎 3581
鋳 3582
駐 3583
樗 3584
瀦 3585
猪 3586
苧 3587
著 3588
貯 3589
丁 3590
兆 3591
凋 3592
喋 3593
寵 3594

帖 3601
帳 3602
庁 3603
弔 3604
張 3605
彫 3606
徴 3607
懲 3608
挑 3609
暢 3610
朝 3611
潮 3612
牒 3613
町 3614
眺 3615
聴 3616
脹 3617
腸 3618
蝶 3619
調 3620
諜 3621
超 3622
跳 3623
銚 3624
長 3625
頂 3626
鳥 3627
勅 3628
捗 3629
直 3630
朕 3631
沈 3632
珍 3633
賃 3634
鎮 3635
陳 3636

【つ】
津 3637
墜 3638
椎 3639
槌 3640
追 3641
鎚 3642
痛 3643
通 3644
塚 3645
栂 3646
掴 3647
槻 3648
佃 3649
漬 3650
柘 3651
辻 3652
蔦 3653
綴 3654
鍔 3655
椿 3656
潰 3657
坪 3658
壷 3659
嬬 3660
紬 3661
爪 3662
吊 3663
釣 3664
鶴 3665

【て】
亭 3666
低 3667
停 3668
偵 3669
剃 3670
貞 3671
呈 3672
堤 3673
定 3674
帝 3675
底 3676
庭 3677
廷 3678
弟 3679
悌 3680
抵 3681
挺 3682
提 3683
梯 3684
汀 3685
碇 3686
禎 3687
程 3688
締 3689
艇 3690
訂 3691
諦 3692
蹄 3693
逓 3694

邸 3701
鄭 3702
釘 3703
鼎 3704
泥 3705
摘 3706
擢 3707
敵 3708
滴 3709
的 3710
笛 3711
適 3712
鏑 3713
溺 3714
哲 3715
徹 3716
撤 3717
轍 3718
迭 3719
鉄 3720
典 3721
填 3722
天 3723
展 3724
店 3725
添 3726
纏 3727
甜 3728
貼 3729
転 3730
顛 3731
点 3732
伝 3733
殿 3734
澱 3735
田 3736
電 3737

【と】
兎 3738
吐 3739
堵 3740
塗 3741
妬 3742
屠 3743
徒 3744
斗 3745
杜 3746
渡 3747
登 3748
菟 3749
賭 3750
途 3751
都 3752
鍍 3753
砥 3754
砺 3755
努 3756
度 3757
土 3758
奴 3759
怒 3760
倒 3761
党 3762
冬 3763
凍 3764
刀 3765
唐 3766
塔 3767
塘 3768
套 3769
宕 3770
島 3771
嶋 3772
悼 3773
投 3774
搭 3775
東 3776
桃 3777
梼 3778
棟 3779
盗 3780
淘 3781
湯 3782
涛 3783

灯 3784
燈 3785
当 3786
痘 3787
祷 3788
等 3789
答 3790
筒 3791
糖 3792
統 3793
到 3794

董 3801
蕩 3802
藤 3803
討 3804
謄 3805
豆 3806
踏 3807
逃 3808
透 3809
鐙 3810
陶 3811
頭 3812
騰 3813
闘 3814
働 3815
動 3816
同 3817
堂 3818
導 3819
憧 3820
撞 3821
洞 3822
瞳 3823
童 3824
胴 3825
萄 3826
道 3827
銅 3828
峠 3829
鴇 3830
匿 3831
得 3832
徳 3833
涜 3834
特 3835
督 3836
禿 3837
篤 3838
毒 3839
独 3840
読 3841
栃 3842
橡 3843
凸 3844
突 3845
椴 3846
届 3847
鳶 3848
苫 3849
寅 3850
酉 3851
瀞 3852
噸 3853
屯 3854
惇 3855
敦 3856
沌 3857
豚 3858
遁 3859
頓 3860
呑 3861
曇 3862
鈍 3863

【な】
奈 3864
那 3865
内 3866
乍 3867
凪 3868
薙 3869
謎 3870
灘 3871
捺 3872
鍋 3873
楢 3874
馴 3875
縄 3876
畷 3877
南 3878
楠 3879
軟 3880
難 3881
汝 3882

【に】
二 3883
尼 3884
弐 3885
迩 3886
匂 3887
賑 3888
肉 3889
虹 3890
廿 3891
日 3892
乳 3893
入 3894

如 3901
尿 3902
韮 3903
任 3904
妊 3905
忍 3906
認 3907

【ぬ】
濡 3908

【ね】
禰 3909
祢 3910
寧 3911
葱 3912
猫 3913
熱 3914
年 3915
念 3916
捻 3917
撚 3918
燃 3919
粘 3920

【の】
乃 3921
廼 3922
之 3923
埜 3924
嚢 3925
悩 3926
濃 3927
納 3928
能 3929
脳 3930
膿 3931
農 3932
覗 3933
蚤 3934

【は】
巴 3935
把 3936
播 3937
覇 3938
杷 3939
波 3940
派 3941
琶 3942
破 3943
婆 3944
罵 3945
芭 3946
馬 3947
俳 3948
廃 3949
拝 3950
排 3951
敗 3952
杯 3953
盃 3954
牌 3955
背 3956
肺 3957
輩 3958
配 3959
倍 3960
培 3961
媒 3962
梅 3963
楳 3964
煤 3965
狽 3966
買 3967
売 3968
賠 3969
陪 3970
這 3971
蝿 3972
秤 3973
矧 3974
萩 3975
伯 3976
剥 3977
博 3978
拍 3979
柏 3980
泊 3981
白 3982
箔 3983
粕 3984
舶 3985
薄 3986
迫 3987
曝 3988
漠 3989
爆 3990
縛 3991
莫 3992
駁 3993
麦 3994

函 4001
箱 4002
硲 4003
箸 4004
肇 4005
筈 4006
櫨 4007
幡 4008
肌 4009
畑 4010
畠 4011
八 4012
鉢 4013
溌 4014
発 4015
醗 4016
髪 4017
伐 4018
罰 4019
抜 4020
筏 4021
閥 4022
鳩 4023
噺 4024
塙 4025
蛤 4026
隼 4027
伴 4028
判 4029
半 4030
反 4031
叛 4032
帆 4033
搬 4034
斑 4035
板 4036
氾 4037
汎 4038
版 4039
犯 4040
班 4041
畔 4042
繁 4043
般 4044
藩 4045
販 4046
範 4047
釆 4048
煩 4049
頒 4050
飯 4051
挽 4052
晩 4053
番 4054
盤 4055
磐 4056
蕃 4057
蛮 4058

【ひ】
匪 4059
卑 4060
否 4061
妃 4062
庇 4063
彼 4064
悲 4065
扉 4066
批 4067
披 4068
斐 4069
比 4070
泌 4071
疲 4072
皮 4073
碑 4074
秘 4075
緋 4076
罷 4077
肥 4078
被 4079
誹 4080
費 4081
避 4082
非 4083
飛 4084
樋 4085
簸 4086
備 4087
尾 4088
微 4089
枇 4090
毘 4091
琵 4092
眉 4093
美 4094

鼻 4101
柊 4102
稗 4103
匹 4104
疋 4105
髭 4106
彦 4107
膝 4108
菱 4109
肘 4110
弼 4111
必 4112
畢 4113
筆 4114
逼 4115
桧 4116
姫 4117
媛 4118
紐 4119
百 4120
謬 4121
俵 4122
彪 4123
標 4124
氷 4125
漂 4126
瓢 4127
票 4128
表 4129
評 4130
豹 4131
廟 4132
描 4133
病 4134
秒 4135
苗 4136
錨 4137
鋲 4138
蒜 4139
蛭 4140
鰭 4141
品 4142
彬 4143
斌 4144
浜 4145
瀕 4146
貧 4147
賓 4148
頻 4149
敏 4150
瓶 4151

【ふ】
不 4152
付 4153
埠 4154
夫 4155
婦 4156
富 4157
冨 4158
布 4159
府 4160
怖 4161
扶 4162
敷 4163
斧 4164
普 4165
浮 4166
父 4167
符 4168
腐 4169
膚 4170
芙 4171
譜 4172
負 4173
賦 4174
赴 4175
阜 4176
附 4177
侮 4178

区点コード表〈つづき〉

撫	4179
武	4180
舞	4181
葡	4182
蕪	4183
部	4184
封	4185
楓	4186
風	4187
葺	4188
蕗	4189
伏	4190
副	4191
復	4192
幅	4193
服	4194
福	4201
腹	4202
複	4203
覆	4204
淵	4205
弗	4206
払	4207
沸	4208
仏	4209
物	4210
鮒	4211
分	4212
吻	4213
噴	4214
墳	4215
憤	4216
扮	4217
焚	4218
奮	4219
粉	4220
糞	4221
紛	4222
雰	4223
文	4224
聞	4225
【へ】	
丙	4226
併	4227
兵	4228
塀	4229
幣	4230
平	4231
弊	4232
柄	4233
並	4234
蔽	4235
閉	4236
陛	4237
米	4238
頁	4239
僻	4240
壁	4241
癖	4242
碧	4243
別	4244
瞥	4245
蔑	4246
箆	4247
偏	4248
変	4249
片	4250
篇	4251
編	4252
辺	4253
返	4254
遍	4255
便	4256
勉	4257
娩	4258
弁	4259
鞭	4260
【ほ】	
保	4261
舗	4262
鋪	4263
圃	4264
捕	4265
歩	4266
甫	4267
補	4268
輔	4269
穂	4270
募	4271
墓	4272
慕	4273
戊	4274
暮	4275
母	4276
簿	4277
菩	4278
倣	4279
俸	4280
包	4281
呆	4282
報	4283
奉	4284
宝	4285
峰	4286
峯	4287
崩	4288
庖	4289
抱	4290
捧	4291
放	4292
方	4293
朋	4294
法	4301
泡	4302
烹	4303
砲	4304
縫	4305
胞	4306
芳	4307
萌	4308
蓬	4309
蜂	4310
褒	4311
訪	4312
豊	4313
邦	4314
鋒	4315
飽	4316
鳳	4317
鵬	4318
乏	4319
亡	4320
傍	4321
剖	4322
坊	4323
妨	4324
帽	4325
忘	4326
忙	4327
房	4328
暴	4329
望	4330
某	4331
棒	4332
冒	4333
紡	4334
肪	4335
膨	4336
謀	4337
貌	4338
貿	4339
鉾	4340
防	4341
吠	4342
頬	4343
北	4344
僕	4345
卜	4346
墨	4347
撲	4348
朴	4349
牧	4350
睦	4351
穆	4352
釦	4353
勃	4354
没	4355
殆	4356
堀	4357
幌	4358
奔	4359
本	4360
翻	4361
凡	4362
盆	4363
【ま】	
摩	4364
磨	4365
魔	4366
麻	4367
埋	4368
妹	4369
昧	4370
枚	4371
毎	4372
哩	4373
槙	4374
幕	4375
膜	4376
枕	4377
鮪	4378
柾	4379
鱒	4380
桝	4381
亦	4382
俣	4383
又	4384
抹	4385
末	4386
沫	4387
迄	4388
侭	4389
繭	4390
麿	4391
万	4392
慢	4393
満	4394
漫	4401
蔓	4402
【み】	
味	4403
未	4404
魅	4405
巳	4406
箕	4407
岬	4408
密	4409
蜜	4410
湊	4411
蓑	4412
稔	4413
脈	4414
妙	4415
粍	4416
民	4417
眠	4418
【む】	
務	4419
夢	4420
無	4421
牟	4422
矛	4423
霧	4424
鵡	4425
椋	4426
婿	4427
娘	4428
【め】	
冥	4429
名	4430
命	4431
明	4432
盟	4433
迷	4434
銘	4435
鳴	4436
姪	4437
牝	4438
滅	4439
免	4440
棉	4441
綿	4442
緬	4443
面	4444
麺	4445
【も】	
摸	4446
模	4447
茂	4448
妄	4449
孟	4450
毛	4451
猛	4452
盲	4453
網	4454
耗	4455
蒙	4456
儲	4457
木	4458
黙	4459
目	4460
杢	4461
勿	4462
餅	4463
尤	4464
戻	4465
籾	4466
貰	4467
問	4468
悶	4469
紋	4470
門	4471
匁	4472
【や】	
也	4473
冶	4474
夜	4475
爺	4476
耶	4477
野	4478
弥	4479
矢	4480
厄	4481
役	4482
約	4483
薬	4484
訳	4485
躍	4486
靖	4487
柳	4488
薮	4489
鑓	4490
【ゆ】	
愉	4491
愈	4492
油	4493
癒	4494
諭	4501
輸	4502
唯	4503
佑	4504
優	4505
勇	4506
友	4507
宥	4508
幽	4509
悠	4510
憂	4511
揖	4512
有	4513
柚	4514
湧	4515
涌	4516
猶	4517
猷	4518
由	4519
祐	4520
裕	4521
誘	4522
遊	4523
邑	4524
郵	4525
雄	4526
融	4527
夕	4528
【よ】	
予	4529
余	4530
与	4531
誉	4532
輿	4533
預	4534
傭	4535
幼	4536
妖	4537
容	4538
庸	4539
揚	4540
揺	4541
擁	4542
曜	4543
楊	4544
様	4545
洋	4546
溶	4547
熔	4548
用	4549
窯	4550
羊	4551
耀	4552
葉	4553
蓉	4554
要	4555
謡	4556
踊	4557
遥	4558
陽	4559
養	4560
慾	4561
抑	4562
欲	4563
沃	4564
浴	4565
翌	4566
翼	4567
淀	4568

【ら】	
羅	4569
螺	4570
裸	4571
来	4572
莱	4573
頼	4574
雷	4575
洛	4576
絡	4577
落	4578
酪	4579
乱	4580
卵	4581
嵐	4582
欄	4583
濫	4584
藍	4585
蘭	4586
覧	4587
【り】	
利	4588
吏	4589
履	4590
李	4591
梨	4592
理	4593
璃	4594
痢	4601
裏	4602
裡	4603
里	4604
離	4605
陸	4606
律	4607
率	4608
立	4609
葎	4610
掠	4611
略	4612
劉	4613
流	4614
溜	4615
琉	4616
留	4617
硫	4618
粒	4619
隆	4620
竜	4621
龍	4622
侶	4623
慮	4624
旅	4625
虜	4626
了	4627
亮	4628
僚	4629
両	4630
凌	4631
寮	4632
料	4633
梁	4634
涼	4635
猟	4636
療	4637
瞭	4638
稜	4639
糧	4640
良	4641
諒	4642
遼	4643
量	4644
陵	4645
領	4646
力	4647
緑	4648
倫	4649
厘	4650
林	4651
淋	4652
燐	4653
琳	4654
臨	4655
輪	4656
隣	4657
鱗	4658
麟	4659
【る】	
瑠	4660
塁	4661
涙	4662
累	4663
類	4664
【れ】	
令	4665
伶	4666
例	4667
冷	4668
励	4669
嶺	4670
怜	4671
玲	4672
礼	4673
苓	4674
鈴	4675
隷	4676
零	4677
霊	4678
麗	4679
齢	4680
暦	4681
歴	4682
列	4683
劣	4684
烈	4685
裂	4686
廉	4687
恋	4688
憐	4689
漣	4690
煉	4691
簾	4692
練	4693
聯	4694
蓮	4701
連	4702
錬	4703
【ろ】	
呂	4704
魯	4705
櫓	4706
炉	4707
賂	4708
路	4709
露	4710
労	4711
婁	4712
廊	4713
弄	4714
朗	4715
楼	4716
榔	4717
浪	4718
漏	4719
牢	4720
狼	4721
篭	4722
老	4723
聾	4724
蝋	4725
郎	4726
六	4727
麓	4728
禄	4729
肋	4730
録	4731
論	4732
【わ】	
倭	4733
和	4734
話	4735
歪	4736
賄	4737
脇	4738
惑	4739
枠	4740
鷲	4741
亙	4742
亘	4743
鰐	4744
詫	4745
藁	4746
蕨	4747
椀	4748
湾	4749
碗	4750
腕	4751
弌	4801
丐	4802
丕	4803
个	4804
丱	4805
丶	4806
丼	4807
丿	4808
乂	4809
乖	4810
乘	4811
亂	4812
亅	4813
豫	4814
亊	4815
舒	4816
弍	4817
于	4818
亞	4819
亟	4820
亠	4821
亢	4822
亰	4823
亳	4824
亶	4825
从	4826
仍	4827
仄	4828
仆	4829
仂	4830
仗	4831
仞	4832
仭	4833
仟	4834
价	4835
伉	4836
佚	4837
估	4838
佛	4839
佝	4840
佗	4841
佇	4842
佶	4843
侈	4844
侏	4845
侘	4846
佻	4847
佩	4848
佰	4849
侑	4850
佯	4851
來	4852
侖	4853
儘	4854
俔	4855
俟	4856
俎	4857
俘	4858
俛	4859
俑	4860
俚	4861
俐	4862
俤	4863
俥	4864
倚	4865
倨	4866
倔	4867
倪	4868
倥	4869
倅	4870
伜	4871
俶	4872
倡	4873
倩	4874
倬	4875
俾	4876
俯	4877
們	4878
倆	4879
偃	4880
假	4881
會	4882
偕	4883
偐	4884
偈	4885
做	4886
偖	4887
偬	4888
偸	4889
傀	4890
傚	4891
傅	4892
傴	4893
傲	4894
僉	4901
僊	4902
傳	4903
僂	4904
僖	4905
僞	4906
僥	4907
僭	4908
僣	4909
僮	4910
價	4911
僵	4912
儉	4913
儁	4914
儂	4915
儖	4916
儕	4917
儔	4918
儚	4919
儡	4920
儺	4921
儷	4922
儼	4923
儻	4924
儿	4925
兀	4926
兒	4927
兌	4928
兔	4929
兢	4930
竸	4931
兩	4932
兪	4933
兮	4934
冀	4935
冂	4936
囘	4937
册	4938
冉	4939
冏	4940
冑	4941
冓	4942
冕	4943
冖	4944
冤	4945
冦	4946
冢	4947
冩	4948
冪	4949
冫	4950
决	4951
冱	4952
冲	4953
冰	4954
况	4955
冽	4956
凅	4957
凉	4958
凛	4959
几	4960
處	4961
凩	4962
凭	4963
凰	4964
凵	4965
凾	4966
刄	4967
刋	4968
刔	4969
刎	4970
刧	4971
刪	4972
刮	4973
刳	4974
刹	4975
剏	4976
剄	4977
剋	4978
剌	4979
剞	4980
剔	4981
剪	4982
剴	4983
剩	4984
剳	4985
剿	4986
剽	4987
劍	4988
劔	4989
劒	4990
剱	4991
劈	4992
劑	4993
辨	4994
辧	5001
劬	5002
劭	5003
劼	5004
劵	5005
勁	5006
勍	5007
勗	5008
勞	5009
勣	5010
勦	5011
飭	5012
勠	5013
勳	5014
勵	5015
勸	5016

勹	5017	吭	5066	售	5120	嚆	5169	垠	5223	壽	5272	婪	5326	寞	5375
匆	5018	吼	5067	啜	5121	嚀	5170	垳	5224	夂	5273	媚	5327	寥	5376
匈	5019	吮	5068	啅	5122	嚊	5171	垤	5225	夊	5274	媼	5328	寫	5377
甸	5020	吶	5069	啖	5123	嚠	5172	垪	5226	夐	5275	媾	5329	寰	5378
匍	5021	吩	5070	啗	5124	嚔	5173	垰	5227	夛	5276	嫋	5330	寶	5379
匐	5022	吝	5071	唸	5125	嚏	5174	埃	5228	梦	5277	嫂	5331	寳	5380
匏	5023	呎	5072	唳	5126	嚥	5175	埆	5229	夥	5278	媽	5332	尅	5381
匕	5024	咏	5073	啝	5127	嚮	5176	埔	5230	夬	5279	嫣	5333	將	5382
匚	5025	呵	5074	喙	5128	嚶	5177	埒	5231	夭	5280	嫗	5334	專	5383
匣	5026	咎	5075	喀	5129	嚴	5178	埓	5232	夲	5281	嫦	5335	對	5384
匯	5027	呟	5076	咯	5130	囂	5179	堊	5233	夸	5282	嫩	5336	尓	5385
匱	5028	呱	5077	喊	5131	嚼	5180	埖	5234	夾	5283	嫖	5337	尠	5386
匳	5029	呷	5078	喟	5132	囁	5181	埣	5235	竒	5284	嫺	5338	尢	5387
匸	5030	呰	5079	啻	5133	囃	5182	堋	5236	奕	5285	嫻	5339	尨	5388
區	5031	咒	5080	啾	5134	囀	5183	堙	5237	奐	5286	嬌	5340	尸	5389
卆	5032	呻	5081	喘	5135	囈	5184	堝	5238	奎	5287	嬋	5341	尹	5390
卅	5033	咀	5082	喞	5136	囎	5185	塲	5239	奚	5288	嬖	5342	屁	5391
丗	5034	呶	5083	單	5137	囑	5186	堡	5240	奘	5289	嬲	5343	屆	5392
卉	5035	咄	5084	啼	5138	囓	5187	塢	5241	奢	5290	嫐	5344	屎	5393
卍	5036	咐	5085	喃	5139	囗	5188	塋	5242	奠	5291	嬪	5345	屓	5394
凖	5037	咆	5086	喩	5140	囮	5189	塰	5243	奧	5292	嬶	5346		
卞	5038	哇	5087	喇	5141	囹	5190	毀	5244	奬	5293	嬾	5347	屐	5401
卩	5039	咢	5088	喨	5142	圀	5191	塒	5245	奩	5294	孃	5348	屏	5402
卮	5040	咸	5089	嗚	5143	囿	5192	堽	5246			孅	5349	孱	5403
夘	5041	咥	5090	嗅	5144	圄	5193	塹	5247	奸	5301	孀	5350	屬	5404
卻	5042	咬	5091	嗟	5145	圉	5194	墅	5248	妁	5302	孑	5351	屮	5405
卷	5043	哄	5092	嗄	5146			墹	5249	妝	5303	孕	5352	乢	5406
厂	5044	哈	5093	嗜	5147	圈	5201	墟	5250	佞	5304	孚	5353	屶	5407
厖	5045	咨	5094	嗤	5148	國	5202	墫	5251	侫	5305	孛	5354	屹	5408
厠	5046			嗔	5149	圍	5203	墺	5252	妣	5306	孥	5355	岌	5409
厦	5047	咫	5101	嘔	5150	圓	5204	壞	5253	妲	5307	孩	5356	岑	5410
厥	5048	哂	5102	嗷	5151	團	5205	墻	5254	姆	5308	孰	5357	岔	5411
厮	5049	咤	5103	嘖	5152	圖	5206	墸	5255	姨	5309	孳	5358	妛	5412
厰	5050	咾	5104	嗾	5153	嗇	5207	墮	5256	姜	5310	孵	5359	岫	5413
厶	5051	咼	5105	嗽	5154	圜	5208	壅	5257	妍	5311	學	5360	岻	5414
參	5052	哘	5106	嘛	5155	圦	5209	壓	5258	姙	5312	斈	5361	岶	5415
簒	5053	哥	5107	嗹	5156	圷	5210	壑	5259	姚	5313	孺	5362	岼	5416
雙	5054	哦	5108	噎	5157	圸	5211	壗	5260	娥	5314	宀	5363	岷	5417
叟	5055	唏	5109	噐	5158	坎	5212	壙	5261	娟	5315	它	5364	峅	5418
曼	5056	唔	5110	營	5159	圻	5213	壘	5262	娑	5316	宦	5365	岾	5419
燮	5057	哽	5111	嘴	5160	址	5214	壥	5263	娜	5317	宸	5366	峇	5420
叮	5058	哮	5112	嘶	5161	坏	5215	壜	5264	娉	5318	寃	5367	峙	5421
叨	5059	哭	5113	嘲	5162	坩	5216	壤	5265	娚	5319	寇	5368	峩	5422
叭	5060	哺	5114	嘸	5163	埀	5217	壟	5266	婀	5320	寉	5369	峽	5423
叺	5061	哢	5115	噫	5164	垈	5218	壯	5267	婬	5321	寔	5370	峺	5424
吁	5062	唹	5116	噤	5165	坡	5219	壺	5268	婉	5322	寐	5371	峭	5425
吽	5063	啀	5117	嘯	5166	坿	5220	壹	5269	娵	5323	寤	5372	嶌	5426
呀	5064	啣	5118	噬	5167	垉	5221	壻	5270	娶	5324	實	5373	峪	5427
听	5065	啌	5119	噪	5168	垓	5222	壼	5271	婢	5325	寢	5374	崋	5428

崕	5429	幗	5478	彑	5532	恆	5581	愧	5635	懿	5684	抛	5738	摎	5787
崗	5430	幔	5479	彖	5533	恍	5582	慊	5636	懽	5685	拉	5739	攪	5788
嵜	5431	幟	5480	彗	5534	恣	5583	愿	5637	懼	5686	挌	5740	撕	5789
崟	5432	幢	5481	彙	5535	恃	5584	愼	5638	懾	5687	拮	5741	撓	5790
崛	5433	幤	5482	彡	5536	恤	5585	愬	5639	戀	5688	拱	5742	撥	5791
崑	5434	幇	5483	彭	5537	恂	5586	愴	5640	戈	5689	挧	5743	撩	5792
崔	5435	幵	5484	彳	5538	恬	5587	愽	5641	戉	5690	挂	5744	撈	5793
崢	5436	并	5485	彷	5539	恫	5588	慂	5642	戍	5691	挈	5745	撼	5794
崚	5437	幺	5486	徃	5540	恙	5589	慄	5643	戌	5692	拯	5746		
崙	5438	麼	5487	徂	5541	悁	5590	慳	5644	戔	5693	拵	5747	據	5801
崘	5439	广	5488	彿	5542	悍	5591	慷	5645	戛	5694	捐	5748	擒	5802
嵌	5440	庠	5489	徊	5543	惧	5592	慘	5646			挾	5749	擅	5803
嵒	5441	廁	5490	很	5544	悃	5593	慙	5647	戞	5701	捍	5750	擇	5804
嵎	5442	廂	5491	徑	5545	悚	5594	慚	5648	戡	5702	搜	5751	撻	5805
嵋	5443	廈	5492	徇	5546			慫	5649	截	5703	捏	5752	擘	5806
嵬	5444	廐	5493	從	5547	悄	5601	慴	5650	戮	5704	掖	5753	擂	5807
嵳	5445	廏	5494	徙	5548	悛	5602	慯	5651	戰	5705	掎	5754	擱	5808
嵶	5446			徘	5549	悖	5603	慥	5652	戲	5706	掀	5755	擧	5809
嶇	5447	廖	5501	徠	5550	悗	5604	慱	5653	戳	5707	掫	5756	舉	5810
嶄	5448	廣	5502	徨	5551	悒	5605	慟	5654	扁	5708	捶	5757	擠	5811
嶂	5449	廝	5503	徭	5552	悧	5606	慝	5655	扎	5709	掣	5758	擡	5812
嶢	5450	廚	5504	徼	5553	悋	5607	慓	5656	扞	5710	掏	5759	抬	5813
嶝	5451	廛	5505	忖	5554	惡	5608	慵	5657	扣	5711	掉	5760	擣	5814
嶬	5452	廢	5506	忻	5555	悸	5609	憙	5658	扛	5712	掟	5761	擯	5815
嶮	5453	廡	5507	忤	5556	惠	5610	憖	5659	扠	5713	掵	5762	攬	5816
嶽	5454	廨	5508	忸	5557	惓	5611	憇	5660	扨	5714	捫	5763	擶	5817
嶐	5455	廩	5509	忱	5558	悴	5612	憬	5661	扼	5715	捩	5764	擴	5818
嶷	5456	廬	5510	忝	5559	忰	5613	憔	5662	抂	5716	掾	5765	擲	5819
嶼	5457	廱	5511	悳	5560	悽	5614	憚	5663	抉	5717	揩	5766	擺	5820
巉	5458	廳	5512	忿	5561	惆	5615	憊	5664	找	5718	揀	5767	攀	5821
巍	5459	廰	5513	怡	5562	悵	5616	憑	5665	抒	5719	揆	5768	擽	5822
巓	5460	廴	5514	恠	5563	惘	5617	憫	5666	抓	5720	揣	5769	攘	5823
巒	5461	廸	5515	怙	5564	慍	5618	憮	5667	抖	5721	揉	5770	攜	5824
巖	5462	廾	5516	怐	5565	愕	5619	懌	5668	拔	5722	插	5771	攅	5825
巛	5463	弃	5517	怩	5566	愆	5620	懊	5669	抃	5723	揶	5772	攤	5826
巫	5464	弉	5518	怎	5567	惶	5621	應	5670	抔	5724	揄	5773	攣	5827
已	5465	彝	5519	怱	5568	惷	5622	懷	5671	拗	5725	搖	5774	攫	5828
巵	5466	彜	5520	怛	5569	愀	5623	懈	5672	拑	5726	搴	5775	攴	5829
帋	5467	弋	5521	怕	5570	惴	5624	懃	5673	抻	5727	搆	5776	攵	5830
帚	5468	弑	5522	怫	5571	惺	5625	懆	5674	拏	5728	搓	5777	攷	5831
帙	5469	弖	5523	怦	5572	愃	5626	憺	5675	拿	5729	搦	5778	收	5832
帑	5470	弩	5524	怏	5573	愡	5627	懋	5676	拆	5730	搶	5779	攸	5833
帛	5471	弭	5525	怺	5574	惻	5628	罹	5677	擔	5731	攝	5780	畋	5834
帶	5472	弸	5526	恚	5575	惱	5629	懍	5678	拈	5732	搗	5781	效	5835
帷	5473	彁	5527	恁	5576	愍	5630	懦	5679	拜	5733	搨	5782	敖	5836
幄	5474	彈	5528	恪	5577	愎	5631	懣	5680	拌	5734	搏	5783	敕	5837
幃	5475	彌	5529	恷	5578	慇	5632	懶	5681	拊	5735	摧	5784	敍	5838
幀	5476	彎	5530	恟	5579	愾	5633	懺	5682	拂	5736	摯	5785	敘	5839
幎	5477	弯	5531	恊	5580	愨	5634	懴	5683	拇	5737	摶	5786	敞	5840

区点コード表〈つづき〉

敝	5841	曁	5890	枳	5944	椌	5993	槝	6047	檗	6101	殯	6150	泙	6204
敲	5842	暹	5891	柩	5945	棍	5994	榻	6048	蘗	6102	殲	6151	泪	6205
數	5843	曉	5892	枸	5946			槃	6049	檻	6103	殱	6152	洟	6206
斂	5844	暾	5893	柤	5947	棔	6001	榧	6050	櫃	6104	殳	6153	衍	6207
斃	5845	暼	5894	柞	5948	棧	6002	樮	6051	櫂	6105	殷	6154	洶	6208
變	5846			柝	5949	棕	6003	榑	6052	檸	6106	殼	6155	洫	6209
斛	5847	曄	5901	柢	5950	椶	6004	榠	6053	檳	6107	毆	6156	洽	6210
斟	5848	暸	5902	柮	5951	椒	6005	榜	6054	檬	6108	毋	6157	洸	6211
斫	5849	曖	5903	枹	5952	椄	6006	榕	6055	櫞	6109	毓	6158	洙	6212
斷	5850	曚	5904	柎	5953	棗	6007	榴	6056	櫑	6110	毟	6159	洵	6213
旃	5851	曠	5905	柆	5954	棣	6008	槞	6057	櫟	6111	毬	6160	洳	6214
旆	5852	昿	5906	柧	5955	椥	6009	槨	6058	檪	6112	毫	6161	洒	6215
旁	5853	曦	5907	檜	5956	棹	6010	樂	6059	櫚	6113	毳	6162	洌	6216
旄	5854	曩	5908	栞	5957	棠	6011	樛	6060	櫪	6114	毯	6163	浣	6217
旌	5855	曰	5909	框	5958	棯	6012	槿	6061	櫻	6115	麾	6164	涓	6218
旒	5856	曵	5910	栩	5959	椨	6013	權	6062	欅	6116	氈	6165	浤	6219
旛	5857	曷	5911	桀	5960	椪	6014	槹	6063	蘖	6117	氓	6166	浚	6220
旙	5858	朏	5912	桍	5961	椚	6015	槲	6064	櫺	6118	气	6167	浹	6221
无	5859	朖	5913	栲	5962	椣	6016	槧	6065	欒	6119	氛	6168	浙	6222
旡	5860	朞	5914	桎	5963	椡	6017	樅	6066	欖	6120	氤	6169	涎	6223
旱	5861	朦	5915	梳	5964	棆	6018	榱	6067	鬱	6121	氣	6170	涕	6224
杲	5862	朧	5916	栫	5965	楹	6019	樞	6068	欟	6122	汞	6171	濤	6225
昊	5863	霸	5917	桙	5966	楷	6020	槭	6069	欸	6123	汕	6172	涅	6226
昃	5864	朮	5918	档	5967	楜	6021	樔	6070	欷	6124	汢	6173	淹	6227
旻	5865	朿	5919	桷	5968	楸	6022	槫	6071	盜	6125	汪	6174	渕	6228
杳	5866	朶	5920	桿	5969	楫	6023	樊	6072	欹	6126	沂	6175	渊	6229
昵	5867	杁	5921	梟	5970	楔	6024	樒	6073	飮	6127	沍	6176	涵	6230
昶	5868	朸	5922	梏	5971	楾	6025	櫁	6074	歇	6128	沚	6177	淇	6231
昴	5869	朷	5923	梭	5972	楮	6026	樣	6075	歃	6129	沁	6178	淦	6232
昜	5870	杆	5924	梔	5973	椹	6027	樓	6076	歉	6130	沛	6179	涸	6233
晏	5871	杞	5925	條	5974	楴	6028	橄	6077	歐	6131	汾	6180	淆	6234
晄	5872	杠	5926	梛	5975	椽	6029	樌	6078	歙	6132	汨	6181	淬	6235
晉	5873	杙	5927	梃	5976	楙	6030	橲	6079	歔	6133	汳	6182	淞	6236
晁	5874	杣	5928	檮	5977	椰	6031	樶	6080	歛	6134	沒	6183	淌	6237
晞	5875	杤	5929	梹	5978	楡	6032	橸	6081	歟	6135	沐	6184	淨	6238
晝	5876	枉	5930	桴	5979	楞	6033	橇	6082	歡	6136	泄	6185	淒	6239
晤	5877	杰	5931	梵	5980	楝	6034	橢	6083	歸	6137	泱	6186	淅	6240
晧	5878	枩	5932	梠	5981	榁	6035	橙	6084	歹	6138	泓	6187	淺	6241
晨	5879	杼	5933	梺	5982	楪	6036	橦	6085	歿	6139	沽	6188	淙	6242
晟	5880	杪	5934	椏	5983	榲	6037	橈	6086	殀	6140	泗	6189	淤	6243
晢	5881	枌	5935	梍	5984	榮	6038	樸	6087	殄	6141	泅	6190	淕	6244
晰	5882	枋	5936	桾	5985	槐	6039	樢	6088	殃	6142	泝	6191	淪	6245
暃	5883	枦	5937	椁	5986	榿	6040	檐	6089	殍	6143	沮	6192	淮	6246
暈	5884	枡	5938	棊	5987	槁	6041	檍	6090	殘	6144	沱	6193	渭	6247
暎	5885	枅	5939	椈	5988	槓	6042	檠	6091	殕	6145	沾	6194	湮	6248
暉	5886	枷	5940	棘	5989	榾	6043	檄	6092	殞	6146			渮	6249
暄	5887	柯	5941	椢	5990	槎	6044	檢	6093	殤	6147	沺	6201	渙	6250
暘	5888	枴	5942	椦	5991	寨	6045	檣	6094	殪	6148	泛	6202	湲	6251
暝	5889	柬	5943	棡	5992	槊	6046			殫	6149	泯	6203	湟	6252

渾	6253	澁	6307	烱	6356	爲	6410	獻	6459	甅	6513	痾	6562	皸	6616
渣	6254	澀	6308	炬	6357	爻	6411	獺	6460	甌	6514	痿	6563	皹	6617
湫	6255	潯	6309	炸	6358	爼	6412	珈	6461	甎	6515	痼	6564	皺	6618
渫	6256	潛	6310	炳	6359	爿	6413	玳	6462	甍	6516	瘁	6565	盂	6619
湶	6257	濳	6311	炮	6360	牀	6414	珎	6463	甕	6517	痰	6566	盍	6620
湍	6258	潭	6312	烟	6361	牆	6415	玻	6464	甓	6518	痺	6567	盖	6621
渟	6259	澂	6313	烋	6362	牋	6416	珀	6465	甞	6519	痲	6568	盒	6622
湃	6260	潼	6314	烝	6363	牘	6417	珥	6466	甦	6520	痳	6569	盞	6623
渺	6261	潘	6315	烙	6364	牴	6418	珮	6467	甬	6521	瘋	6570	盡	6624
湎	6262	澎	6316	焉	6365	牾	6419	珞	6468	甼	6522	瘍	6571	盥	6625
渤	6263	澑	6317	烽	6366	犂	6420	璢	6469	畄	6523	瘉	6572	盧	6626
滿	6264	濂	6318	焜	6367	犁	6421	琅	6470	畍	6524	瘟	6573	盪	6627
渝	6265	潦	6319	焙	6368	犇	6422	瑯	6471	畊	6525	瘧	6574	蘯	6628
游	6266	澳	6320	煥	6369	犒	6423	琥	6472	畉	6526	瘠	6575	盻	6629
溂	6267	澣	6321	煕	6370	犖	6424	珸	6473	畛	6527	瘡	6576	眈	6630
溪	6268	澡	6322	熈	6371	犢	6425	琲	6474	畆	6528	瘢	6577	眇	6631
溘	6269	澤	6323	煦	6372	犧	6426	琺	6475	畚	6529	瘤	6578	眄	6632
滉	6270	澹	6324	煢	6373	犹	6427	瑕	6476	畩	6530	瘴	6579	眩	6633
溷	6271	濆	6325	煌	6374	犲	6428	琿	6477	畤	6531	瘰	6580	眤	6634
滓	6272	澪	6326	煖	6375	狃	6429	瑟	6478	畧	6532	瘻	6581	眞	6635
溽	6273	濟	6327	煬	6376	狆	6430	瑙	6479	畫	6533	癇	6582	眥	6636
溯	6274	濕	6328	熏	6377	狄	6431	瑁	6480	畭	6534	癈	6583	眦	6637
滄	6275	濬	6329	燻	6378	狎	6432	瑜	6481	畸	6535	癆	6584	眛	6638
溲	6276	濔	6330	熄	6379	狒	6433	瑩	6482	當	6536	癜	6585	眷	6639
滔	6277	濘	6331	熕	6380	狢	6434	瑰	6483	疆	6537	癘	6586	眸	6640
滕	6278	濱	6332	熨	6381	狠	6435	瑣	6484	疇	6538	癡	6587	睇	6641
溏	6279	濮	6333	熬	6382	狡	6436	瑪	6485	畴	6539	癢	6588	睚	6642
溥	6280	濛	6334	燗	6383	狹	6437	瑶	6486	疊	6540	癨	6589	睨	6643
滂	6281	瀉	6335	熹	6384	狷	6438	瑾	6487	疉	6541	癩	6590	睫	6644
溟	6282	瀋	6336	熾	6385	倏	6439	璋	6488	疂	6542	癪	6591	睛	6645
潁	6283	濺	6337	燒	6386	猗	6440	璞	6489	疔	6543	癧	6592	睥	6646
漑	6284	瀑	6338	燉	6387	猊	6441	璧	6490	疚	6544	癬	6593	睿	6647
灌	6285	瀁	6339	燔	6388	猜	6442	瓊	6491	疝	6545	癰	6594	睾	6648
滬	6286	瀏	6340	燎	6389	猖	6443	瓏	6492	疥	6546			睹	6649
滸	6287	濾	6341	燠	6390	猝	6444	瓔	6493	疣	6547	癲	6601	瞎	6650
滾	6288	瀛	6342	燬	6391	猴	6445	珱	6494	痂	6548	癶	6602	瞋	6651
漿	6289	瀚	6343	燧	6392	猯	6446			疳	6549	癸	6603	瞑	6652
滲	6290	潴	6344	燵	6393	猩	6447	瓠	6501	痃	6550	發	6604	瞠	6653
漱	6291	瀝	6345	燼	6394	猥	6448	瓣	6502	疵	6551	皀	6605	瞞	6654
滯	6292	瀘	6346			猾	6449	瓧	6503	疽	6552	皃	6606	瞰	6655
漲	6293	瀟	6347	燹	6401	獎	6450	瓩	6504	疸	6553	皈	6607	瞶	6656
滌	6294	瀰	6348	燿	6402	獏	6451	瓮	6505	疼	6554	皋	6608	瞹	6657
		瀾	6349	爍	6403	默	6452	瓲	6506	疱	6555	皎	6609	瞿	6658
漾	6301	瀲	6350	爐	6404	獗	6453	瓰	6507	痍	6556	皖	6610	瞼	6659
漓	6302	灑	6351	爛	6405	獪	6454	瓱	6508	痊	6557	皓	6611	瞽	6660
滷	6303	灣	6352	爨	6406	獨	6455	瓸	6509	痒	6558	皙	6612	瞻	6661
澆	6304	炙	6353	爭	6407	獰	6456	瓷	6510	痙	6559	皚	6613	矇	6662
潺	6305	炒	6354	爬	6408	獸	6457	甄	6511	痣	6560	皰	6614	矍	6663
潸	6306	炯	6355	爰	6409	獵	6458	甃	6512	痞	6561	皴	6615	矗	6664

困ったときは 区点コード表

区点コード表〈つづき〉

矚	6665	祿	6719	邃	6768	箒	6822	粢	6871	綛	6925	繩	6974	羲	7028
矜	6666	禊	6720	竇	6769	箏	6823	粫	6872	綺	6926	繼	6975	羹	7029
矣	6667	禝	6721	竊	6770	筝	6824	粡	6873	綮	6927	繻	6976	羮	7030
矮	6668	禧	6722	竍	6771	箙	6825	粨	6874	綣	6928	纃	6977	羶	7031
矼	6669	齋	6723	竏	6772	篋	6826	粳	6875	綵	6929	緕	6978	羸	7032
砌	6670	禪	6724	竕	6773	篁	6827	粲	6876	緇	6930	繽	6979	譱	7033
砒	6671	禮	6725	竓	6774	篌	6828	粱	6877	綽	6931	辮	6980	翅	7034
礦	6672	禳	6726	站	6775	篏	6829	粮	6878	綫	6932	繿	6981	翆	7035
砠	6673	禹	6727	竚	6776	箴	6830	粹	6879	總	6933	纈	6982	翊	7036
礪	6674	禺	6728	竝	6777	篆	6831	粽	6880	綢	6934	纉	6983	翕	7037
硅	6675	秉	6729	竡	6778	篝	6832	糀	6881	綯	6935	續	6984	翔	7038
碎	6676	秕	6730	竢	6779	篩	6833	糅	6882	緜	6936	纒	6985	翡	7039
硴	6677	秧	6731	竦	6780	簑	6834	糂	6883	綸	6937	纐	6986	翦	7040
碆	6678	秬	6732	竭	6781	簔	6835	糘	6884	綟	6938	纓	6987	翩	7041
硼	6679	秡	6733	竰	6782	篦	6836	糒	6885	綰	6939	纔	6988	翳	7042
碚	6680	秣	6734	笂	6783	篥	6837	糜	6886	緘	6940	纖	6989	翹	7043
碌	6681	稈	6735	笏	6784	籠	6838	糢	6887	緝	6941	纎	6990	飜	7044
碣	6682	稍	6736	笊	6785	簀	6839	鬻	6888	緤	6942	纛	6991	耆	7045
碵	6683	稘	6737	笆	6786	簇	6840	糯	6889	緞	6943	纜	6992	耄	7046
碪	6684	稙	6738	笳	6787	簓	6841	糲	6890	緻	6944	缸	6993	耋	7047
碯	6685	稠	6739	笘	6788	篳	6842	糴	6891	緲	6945	缺	6994	耒	7048
磑	6686	稟	6740	笙	6789	篷	6843	糶	6892	緡	6946	――		耘	7049
磆	6687	禀	6741	笞	6790	簗	6844	糺	6893	縅	6947	罅	7001	耙	7050
磋	6688	稱	6742	笵	6791	簍	6845	紆	6894	縊	6948	罌	7002	耜	7051
磔	6689	稻	6743	笨	6792	篶	6846	――		縣	6949	罍	7003	耡	7052
碾	6690	稾	6744	笶	6793	簣	6847	紂	6901	縡	6950	罎	7004	耨	7053
碼	6691	稷	6745	筐	6794	簧	6848	紜	6902	縒	6951	罐	7005	耿	7054
磅	6692	穃	6746	――		簪	6849	紕	6903	縱	6952	网	7006	耻	7055
磊	6693	穗	6747	筺	6801	簟	6850	紊	6904	縟	6953	罕	7007	聊	7056
磬	6694	穉	6748	笄	6802	簷	6851	絅	6905	縉	6954	罔	7008	聆	7057
――		穡	6749	筍	6803	簫	6852	絋	6906	縋	6955	罘	7009	聒	7058
磧	6701	穢	6750	笋	6804	簽	6853	紮	6907	縢	6956	罟	7010	聘	7059
磚	6702	穩	6751	筌	6805	籌	6854	紲	6908	繆	6957	罠	7011	聚	7060
磽	6703	龝	6752	筅	6806	籃	6855	紿	6909	繦	6958	罨	7012	聟	7061
磴	6704	穰	6753	筵	6807	籔	6856	紵	6910	縻	6959	罩	7013	聢	7062
礇	6705	穹	6754	筥	6808	籏	6857	絆	6911	縵	6960	罧	7014	聨	7063
礒	6706	穽	6755	筴	6809	籀	6858	絳	6912	縹	6961	罸	7015	聳	7064
礑	6707	窈	6756	筧	6810	籐	6859	絖	6913	繃	6962	羂	7016	聲	7065
礙	6708	窗	6757	筰	6811	籘	6860	絎	6914	縷	6963	羆	7017	聰	7066
礬	6709	窕	6758	筱	6812	籟	6861	絲	6915	縲	6964	羃	7018	聶	7067
礫	6710	窘	6759	筬	6813	籤	6862	絨	6916	縺	6965	羈	7019	聹	7068
祀	6711	窖	6760	筮	6814	籖	6863	絮	6917	繧	6966	羇	7020	聽	7069
祠	6712	窩	6761	箝	6815	籥	6864	絏	6918	繝	6967	羌	7021	聿	7070
祗	6713	竈	6762	箘	6816	籬	6865	絣	6919	繖	6968	羔	7022	肄	7071
祟	6714	窰	6763	箟	6817	籵	6866	經	6920	繞	6969	羞	7023	肆	7072
祚	6715	窶	6764	箍	6818	粃	6867	綉	6921	繙	6970	羝	7024	肅	7073
祕	6716	竅	6765	箜	6819	粐	6868	絛	6922	繚	6971	羚	7025	肛	7074
祓	6717	竄	6766	箚	6820	粤	6869	綏	6923	繹	6972	羣	7026	肓	7075
祺	6718	窿	6767	箋	6821	粭	6870	絽	6924	繪	6973	羯	7027	肚	7076

肭	7077	膺	7131	苣	7180	菎	7234	蓴	7283	蘚	7337	蝟	7386	衄	7440
冐	7078	臉	7132	苟	7181	菽	7235	蔗	7284	蘰	7338	蝸	7387	衂	7441
肬	7079	臍	7133	苒	7182	萃	7236	蔘	7285	蘿	7339	蝌	7388	衒	7442
胛	7080	臑	7134	苴	7183	菘	7237	蔬	7286	虍	7340	蝎	7389	衙	7443
胥	7081	臙	7135	苳	7184	萋	7238	蔟	7287	乕	7341	蝴	7390	衞	7444
胙	7082	臘	7136	苺	7185	菁	7239	蔕	7288	虔	7342	蝗	7391	衢	7445
胝	7083	臈	7137	莓	7186	菷	7240	蔔	7289	號	7343	蝨	7392	衫	7446
胄	7084	臚	7138	范	7187	萇	7241	蓼	7290	虧	7344	蝮	7393	袁	7447
胚	7085	臟	7139	苻	7188	菠	7242	蕀	7291	虱	7345	蝙	7394	衾	7448
胖	7086	臠	7140	苹	7189	菲	7243	蕣	7292	蚓	7346	――		袞	7449
脉	7087	臧	7141	苞	7190	萍	7244	蕘	7293	蚣	7347	蝓	7401	衵	7450
胯	7088	臺	7142	茆	7191	萢	7245	蕈	7294	蚩	7348	蝣	7402	衽	7451
胱	7089	臻	7143	苜	7192	萠	7246	――		蚪	7349	蝪	7403	袵	7452
脛	7090	臾	7144	茉	7193	莽	7247	蕁	7301	蚋	7350	蠅	7404	衲	7453
脩	7091	舁	7145	苙	7194	萸	7248	蘂	7302	蚌	7351	螢	7405	袂	7454
脣	7092	舂	7146	――		蔆	7249	蕋	7303	蚶	7352	螟	7406	袗	7455
脯	7093	舅	7147	茵	7201	菻	7250	蕕	7304	蚯	7353	螂	7407	袒	7456
腋	7094	與	7148	茴	7202	葭	7251	薀	7305	蛄	7354	螯	7408	袮	7457
――		舊	7149	茖	7203	萪	7252	薤	7306	蛆	7355	蟋	7409	袙	7458
隋	7101	舍	7150	茲	7204	萼	7253	薈	7307	蚰	7356	螽	7410	袢	7459
腆	7102	舐	7151	茱	7205	蕚	7254	薑	7308	蛉	7357	蟀	7411	袍	7460
脾	7103	舖	7152	荀	7206	蒄	7255	薊	7309	蠣	7358	蟐	7412	袤	7461
腓	7104	舩	7153	茹	7207	葷	7256	薨	7310	蚫	7359	雖	7413	袰	7462
腑	7105	舫	7154	荐	7208	葫	7257	蕭	7311	蛔	7360	螫	7414	袿	7463
胼	7106	舸	7155	荅	7209	蒭	7258	薔	7312	蛞	7361	蟄	7415	袱	7464
腱	7107	舳	7156	茯	7210	葮	7259	薛	7313	蛩	7362	螳	7416	裃	7465
腮	7108	艀	7157	茫	7211	蒂	7260	藪	7314	蛬	7363	蟇	7417	裄	7466
腥	7109	艙	7158	茗	7212	葩	7261	薇	7315	蛟	7364	蟆	7418	裔	7467
腦	7110	艘	7159	茘	7213	葆	7262	薜	7316	蛛	7365	螻	7419	裘	7468
腴	7111	艝	7160	莅	7214	萬	7263	蕷	7317	蛯	7366	蟯	7420	裙	7469
膃	7112	艚	7161	莚	7215	葯	7264	蕾	7318	蜒	7367	蟲	7421	裝	7470
膈	7113	艟	7162	莪	7216	葹	7265	薐	7319	蜆	7368	蟠	7422	裹	7471
膊	7114	艤	7163	莟	7217	萵	7266	藉	7320	蜈	7369	蠏	7423	褂	7472
膀	7115	艢	7164	莢	7218	蓊	7267	薺	7321	蜀	7370	蠍	7424	裼	7473
膂	7116	艨	7165	莖	7219	葢	7268	藏	7322	蜃	7371	蟾	7425	裴	7474
膠	7117	艪	7166	茣	7220	蒹	7269	薹	7323	蛻	7372	蟶	7426	裨	7475
膕	7118	艫	7167	莎	7221	蒿	7270	藐	7324	蜑	7373	蟷	7427	裲	7476
膤	7119	舮	7168	莇	7222	蒟	7271	藕	7325	蜉	7374	蠎	7428	褄	7477
膣	7120	艱	7169	莊	7223	蓙	7272	藝	7326	蜍	7375	蟒	7429	褌	7478
腟	7121	艷	7170	荼	7224	蓍	7273	藥	7327	蛹	7376	蠑	7430	褊	7479
膓	7122	艸	7171	莵	7225	蒻	7274	藜	7328	蜊	7377	蠖	7431	褓	7480
膩	7123	艾	7172	荳	7226	蓚	7275	藹	7329	蜴	7378	蠕	7432	襃	7481
膰	7124	芍	7173	荵	7227	蓐	7276	蘊	7330	蜿	7379	蠢	7433	褞	7482
膵	7125	芒	7174	莠	7228	蓁	7277	蘓	7331	蜷	7380	蠡	7434	褥	7483
膾	7126	芫	7175	莉	7229	蓆	7278	蘋	7332	蜻	7381	蠱	7435	褪	7484
膸	7127	芟	7176	莨	7230	蓖	7279	藾	7333	蜥	7382	蠶	7436	褫	7485
膽	7128	芻	7177	菴	7231	蒡	7280	藺	7334	蜩	7383	蠹	7437	襁	7486
臀	7129	芬	7178	萓	7232	蔡	7281	蘆	7335	蜚	7384	蠧	7438	襄	7487
臂	7130	苡	7179	菫	7233	蓿	7282	蘢	7336	蝠	7385	蠻	7439	褻	7488

困ったときは
区点コード表

文字	コード
褶	7489
褸	7490
襌	7491
褝	7492
襠	7493
襞	7494
———	
襦	7501
襤	7502
襭	7503
襪	7504
襯	7505
襴	7506
襷	7507
襾	7508
覃	7509
覈	7510
覊	7511
覓	7512
覘	7513
覡	7514
覩	7515
覦	7516
覬	7517
覯	7518
覲	7519
覺	7520
覽	7521
覿	7522
觀	7523
觚	7524
觜	7525
觝	7526
觧	7527
觴	7528
觸	7529
訃	7530
訖	7531
訐	7532
訌	7533
訛	7534
訝	7535
訥	7536
訶	7537
詁	7538
詛	7539
詒	7540
詆	7541
詈	7542
詼	7543
詭	7544
詬	7545
詢	7546
誅	7547
誂	7548
誄	7549
誨	7550
誡	7551
誑	7552
誥	7553
誦	7554
誚	7555
誣	7556
諄	7557
諍	7558
諂	7559
諚	7560
諫	7561
諳	7562
諧	7563
諤	7564
諱	7565
謔	7566
諠	7567
諢	7568
諷	7569
諞	7570
諛	7571
謌	7572
謇	7573
謚	7574
諡	7575
謖	7576
謐	7577
謗	7578
謠	7579
謳	7580
鞫	7581
謦	7582
謫	7583
謾	7584
謨	7585
譁	7586
譌	7587
譏	7588
譎	7589
證	7590
譖	7591
譛	7592
譚	7593
譫	7594
———	
譟	7601
譬	7602
譯	7603
譴	7604
譽	7605
讀	7606
讌	7607
讎	7608
讒	7609
讓	7610
讖	7611
讙	7612
讚	7613
谺	7614
豁	7615
谿	7616
豈	7617
豌	7618
豎	7619
豐	7620
豕	7621
豢	7622
豬	7623
豸	7624
豺	7625
貂	7626
貉	7627
貅	7628
貊	7629
貍	7630
貎	7631
貔	7632
豼	7633
貘	7634
戝	7635
貭	7636
貪	7637
貽	7638
貲	7639
貳	7640
貮	7641
貶	7642
賈	7643
賁	7644
賤	7645
賣	7646
賚	7647
賽	7648
賺	7649
賻	7650
贄	7651
贅	7652
贊	7653
贇	7654
贏	7655
贍	7656
贐	7657
齎	7658
贓	7659
賍	7660
贔	7661
贖	7662
赧	7663
赭	7664
赱	7665
赳	7666
趁	7667
趙	7668
跂	7669
趾	7670
趺	7671
跏	7672
跚	7673
跖	7674
跌	7675
跛	7676
跋	7677
跪	7678
跫	7679
跟	7680
跣	7681
跼	7682
踈	7683
踉	7684
跿	7685
踝	7686
踞	7687
踐	7688
踟	7689
蹂	7690
踵	7691
踰	7692
踴	7693
蹊	7694
———	
蹇	7701
蹉	7702
蹌	7703
蹐	7704
蹈	7705
蹙	7706
蹤	7707
蹠	7708
踪	7709
蹣	7710
蹕	7711
蹶	7712
蹲	7713
蹼	7714
躁	7715
躇	7716
躅	7717
躄	7718
躋	7719
躊	7720
躓	7721
躑	7722
躔	7723
躙	7724
躪	7725
躡	7726
躬	7727
躰	7728
軆	7729
躱	7730
躾	7731
軅	7732
軈	7733
軋	7734
軛	7735
軣	7736
軼	7737
軻	7738
軫	7739
軾	7740
輊	7741
輅	7742
輕	7743
輒	7744
輙	7745
輓	7746
輜	7747
輟	7748
輛	7749
輌	7750
輦	7751
輳	7752
輻	7753
輹	7754
轅	7755
轂	7756
輾	7757
轌	7758
轉	7759
轆	7760
轎	7761
轗	7762
轜	7763
轢	7764
轣	7765
轤	7766
辜	7767
辟	7768
辣	7769
辭	7770
辯	7771
辷	7772
迚	7773
迥	7774
迢	7775
迪	7776
迯	7777
邇	7778
迴	7779
逅	7780
迹	7781
迺	7782
逑	7783
逕	7784
逡	7785
逍	7786
逞	7787
逖	7788
逋	7789
逧	7790
逶	7791
逵	7792
逹	7793
迸	7794
———	
遏	7801
遐	7802
遑	7803
遒	7804
逎	7805
遉	7806
逾	7807
遖	7808
遘	7809
遞	7810
遨	7811
遯	7812
遶	7813
隨	7814
遲	7815
邂	7816
遽	7817
邁	7818
邀	7819
邊	7820
邉	7821
邏	7822
邨	7823
邯	7824
邱	7825
邵	7826
郢	7827
郤	7828
扈	7829
郛	7830
鄂	7831
鄒	7832
鄙	7833
鄲	7834
鄰	7835
酊	7836
酖	7837
酘	7838
酣	7839
酥	7840
酩	7841
酳	7842
酲	7843
醋	7844
醉	7845
醂	7846
醢	7847
醫	7848
醯	7849
醪	7850
醵	7851
醴	7852
醺	7853
釀	7854
釁	7855
釉	7856
釋	7857
釐	7858
釖	7859
釟	7860
釡	7861
釛	7862
釼	7863
釵	7864
釶	7865
鈞	7866
釿	7867
鈔	7868
鈬	7869
鈕	7870
鈑	7871
鉞	7872
鉗	7873
鉅	7874
鉉	7875
鉤	7876
鉈	7877
銕	7878
鈿	7879
鉋	7880
鉐	7881
銜	7882
銖	7883
銓	7884
銛	7885
鉚	7886
鋏	7887
銹	7888
銷	7889
鋩	7890
錏	7891
鋺	7892
鍄	7893
錮	7894
———	
錙	7901
錢	7902
錚	7903
錣	7904
錺	7905

文字	コード
錵	7906
錻	7907
鍜	7908
鍠	7909
鍼	7910
鍮	7911
鍖	7912
鎰	7913
鎬	7914
鎭	7915
鎔	7916
鎹	7917
鏖	7918
鏗	7919
鏨	7920
鏥	7921
鏘	7922
鏃	7923
鏝	7924
鏐	7925
鏈	7926
鏤	7927
鐚	7928
鐔	7929
鐓	7930
鐃	7931
鐇	7932
鐐	7933
鐶	7934
鐫	7935
鐵	7936
鐡	7937
鐺	7938
鑁	7939
鑒	7940
鑄	7941
鑛	7942
鑠	7943
鑢	7944
鑞	7945
鑪	7946
鈩	7947
鑰	7948
鑵	7949
鑷	7950
鑽	7951
鑚	7952
鑼	7953
鑾	7954
钁	7955
鑿	7956
閂	7957
閇	7958
閊	7959
閔	7960
閖	7961
閘	7962
閙	7963
閠	7964
閨	7965
閧	7966
閭	7967
閼	7968
閻	7969
閹	7970
閾	7971
闊	7972
濶	7973
闃	7974
闍	7975
闌	7976
闕	7977
闔	7978
闖	7979
關	7980
闡	7981
闥	7982
闢	7983
阡	7984
阨	7985
阮	7986
阯	7987
陂	7988
陌	7989
陏	7990
陋	7991
陷	7992
陜	7993
陞	7994
———	
陝	8001
陟	8002
陦	8003
陲	8004
陬	8005
隍	8006
隘	8007
隕	8008
隗	8009
險	8010
隧	8011
隱	8012
隲	8013
隰	8014
隴	8015
隶	8016
隸	8017
隹	8018
雎	8019
雋	8020
雉	8021
雍	8022
襍	8023
雜	8024
霍	8025
雕	8026
雹	8027
霄	8028
霆	8029
霈	8030
霓	8031
霎	8032
霑	8033
霏	8034
霖	8035
霙	8036
霤	8037
霪	8038
霰	8039
霹	8040
霽	8041
霾	8042
靄	8043
靆	8044
靈	8045
靂	8046
靉	8047
靜	8048
靠	8049
靤	8050
靦	8051
靨	8052
勒	8053
靫	8054
靱	8055
靹	8056
鞅	8057
靼	8058
鞁	8059
靺	8060
鞆	8061
鞋	8062
鞏	8063
鞐	8064
鞜	8065
鞨	8066
鞦	8067
鞣	8068
鞳	8069
鞴	8070
韃	8071
韆	8072
韈	8073
韋	8074
韜	8075
韭	8076
齏	8077
韲	8078
竟	8079
韶	8080
韵	8081
頏	8082
頌	8083
頸	8084
頤	8085
頡	8086
頷	8087
頽	8088
顆	8089
顏	8090
顋	8091
顫	8092
顯	8093
顰	8094
———	
顱	8101
顴	8102
顳	8103
颪	8104
颯	8105
颱	8106
颶	8107
飄	8108
飃	8109
飆	8110
飩	8111
飫	8112
餃	8113
餉	8114
餒	8115
餔	8116
餘	8117
餡	8118
餝	8119
餞	8120
餤	8121
餠	8122
餬	8123
餮	8124
餽	8125
餾	8126
饂	8127
饉	8128
饅	8129
饐	8130
饋	8131
饑	8132
饒	8133
饌	8134
饕	8135
馗	8136
馘	8137
馥	8138
馭	8139
馮	8140
馼	8141
駟	8142
駛	8143
駝	8144
駘	8145
駑	8146
駭	8147
駮	8148
駱	8149
駲	8150
駻	8151
駸	8152
騁	8153
騏	8154
騅	8155
駢	8156
騙	8157
騫	8158
騷	8159
驅	8160
驂	8161
驀	8162
驃	8163
騾	8164
驕	8165
驍	8166
驛	8167
驗	8168
驟	8169
驢	8170
驥	8171
驤	8172
驩	8173
驫	8174
驪	8175
骭	8176
骰	8177
骼	8178
髀	8179
髏	8180
髑	8181
髓	8182
體	8183
髞	8184
髟	8185
髢	8186
髣	8187
髦	8188
髯	8189
髫	8190
髮	8191
髴	8192
髱	8193
髷	8194
———	
髻	8201
鬆	8202
鬘	8203
鬚	8204
鬟	8205
鬢	8206
鬣	8207
鬥	8208
鬧	8209
鬨	8210
鬩	8211
鬪	8212
鬮	8213
鬯	8214
鬲	8215
魄	8216
魃	8217
魏	8218
魍	8219
魎	8220
魑	8221
魘	8222
魴	8223
鮓	8224
鮃	8225
鮑	8226
鮖	8227
鮗	8228
鮟	8229
鮠	8230
鮨	8231
鮴	8232
鯀	8233
鯊	8234
鮹	8235
鯆	8236
鯏	8237
鯑	8238
鯒	8239
鯣	8240
鯢	8241
鯤	8242
鯔	8243
鯡	8244
鰺	8245
鯲	8246
鯱	8247
鯰	8248
鰕	8249
鰔	8250
鰉	8251
鰓	8252
鰌	8253
鰆	8254
鰈	8255
鰒	8256
鰊	8257
鰄	8258
鰮	8259
鰛	8260
鰥	8261
鰤	8262
鰡	8263
鰰	8264
鱇	8265
鰲	8266
鱆	8267
鰾	8268
鱚	8269
鱠	8270
鱧	8271
鱶	8272
鱸	8273
鳧	8274
鳬	8275
鳰	8276
鴉	8277
鴈	8278
鳫	8279
鴃	8280
鴆	8281
鴪	8282
鴦	8283
鶯	8284
鴣	8285
鴟	8286
鵄	8287
鴕	8288
鴒	8289
鵁	8290
鴿	8291
鴾	8292
鵆	8293
鵈	8294
———	
鵝	8301
鵞	8302
鵤	8303
鵑	8304
鵐	8305
鵙	8306
鵲	8307
鶉	8308
鶇	8309
鶫	8310
鵯	8311
鵺	8312
鶚	8313
鶤	8314
鶩	8315
鶲	8316
鷄	8317

区点コード表〈つづき〉

鷁	8318	黹	8367
鶻	8319	黻	8368
鶸	8320	黼	8369
鶺	8321	黽	8370
鷆	8322	鼇	8371
鷏	8323	鼈	8372
鷂	8324	皷	8373
鷙	8325	鼕	8374
鷓	8326	鼡	8375
鷸	8327	鼬	8376
鷦	8328	鼾	8377
鷭	8329	齊	8378
鷯	8330	齒	8379
鷽	8331	齔	8380
鸚	8332	齣	8381
鸛	8333	齟	8382
鸞	8334	齠	8383
鹵	8335	齡	8384
鹹	8336	齦	8385
鹽	8337	齧	8386
麁	8338	齬	8387
麈	8339	齪	8388
麋	8340	齷	8389
麌	8341	齲	8390
麒	8342	齶	8391
麕	8343	龕	8392
麑	8344	龜	8393
麝	8345	龠	8394
麥	8346		
麩	8347	堯	8401
麸	8348	槇	8402
麪	8349	遙	8403
麭	8350	瑤	8404
靡	8351	凜	8405
黌	8352	熙	8406
黎	8353		
黏	8354		
黐	8355		
黔	8356		
黜	8357		
點	8358		
黝	8359		
黠	8360		
黥	8361		
黨	8362		
黯	8363		
黴	8364		
黶	8365		
黷	8366		

索　引

■ や ■

■ ら ■

■ わ ■

■ 英数字 ■

■ アイコン ■